

鳥取県羽合町



# 長瀬高浜遺跡発掘調査報告書

寄贈

天神川流域水道事業に伴う  
埋蔵文化財発掘調査報告書

( 図録編 )

1983

財団法人 鳥取県教育文化財団

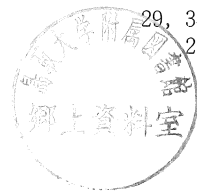


## 観 察 表 目 次

S F 37	1	S I 113	21	10H・S K 01	83
1号墳	1	S I 114	27	S I 126	84
47号墳	3	S I 115	30	S I 127	89
S X 42	4	S I 116	31	S I 129	98
S X 44	4	S I 117	32	S I 134	100
S X 46	4	S I 118	39	S I 130	101
S X 52	4	S I 119	42	11J・P 36	102
S X 53	5	S I 120	42	S I 131	102
S X 54	5	20E・S K 01	44	S I 132	105
S I 92	6	20F・S K 03	44	S I 133	109
S I 96	6	1号墳周辺地区南側斜面	46	10J・S K 02	112
S I 97	6	f <sub>2</sub> 地区	47	S I 135	113
20D, S K 01	7	f <sub>1</sub> 地区出土弥生土器	48	S I 136, 137	114
S A 01・02	8	f <sub>1</sub> 地区出土初期須恵器	54	S I 138	114
遺構外出土遺物(53年度f <sub>1</sub> 地区)	8	f <sub>1</sub> 地区出土須恵器	59	S I 139	120
62号墳	10	5号墳	62	S I 140	121
67号墳	11	71号墳	63	S B 29	122
S X 55	11	75号墳	64	S B 30	122
S X 57	11	76号墳	65	S B 40	122
S X 63	11	77号墳	65	S A 01・02	127
S X 65	12	S X 68	66	S D 01~09	127
S I 91	12	S X 70	67	11H・11I板石集石遺構	127
S I 93	13	S I 121	67	11I・S K 01	128
S I 94	14	S I 122	69	11I・S K 20	128
S I 95	15	11I, S K 10・11	75	10H・S K 05	128
S I 98	17	S I 123	76	11H・S K 01	130
S I 111	17	S I 124	80	S E 06	131
S I 112	18	S I 125	82	石囲い遺構	131

## 図 版 目 次

火葬墓群	3	S F 35	6	S I 92	18, 23
S F 02	1	S F 36	6	S I 96	18, 23
S F 03	1	S F 37	6, 20	S I 97	18, 23
S F 04	1	S F 39	6	S B 38	18
S F 05	1	S F 41	7	S B 39	18
S F 06	2	S F 42	7	19D・S K 01	19
S F 07	2	S F 43	6	20D・S K 01	19
S F 08	2	S F 44	6, 7	S A 01・02	19, 23
S F 09	3	S F 45	7	遺構外出土遺物	23
S F 10	3	S F 48	8	S F 71	24
S F 11	3	1号墳	8~10, 19~21	S F 72	24
S F 12	3	47号墳	10	62号墳	24, 37
S F 13	3	S X 41	11	64号墳	24, 25
S F 14	4	S X 42	11, 22	67号墳	25, 37
S F 15	4	S X 43	12	S X 40	25, 26
S F 16	4	S X 44	12	S X 55	26
S F 17	4	S X 45	13	S X 56	26
S F 18	2	S X 46	13	S X 57	27, 37
S F 19	4	S X 48	13, 14	S X 63	27, 37, 38
S F 20	4	S X 49	14	S X 65	27, 38
S F 21	5	S X 50	14, 15	S X 66	28
S F 22	5	S X 51	15	S I 91	28, 38
S F 23	5	S X 52	15, 16, 21, 22	S I 93	28, 38
S F 26	5	S X 53	16, 17, 22	S I 94	28, 38
S F 27	5	S X 54	17, 23	S I 95	29, 38, 39
S F 31	5	石蓋土墳	17	S I 98	29, 39



S I 99	29	f <sub>1</sub> 地区弥生土器	48	S I 133	61, 78, 79
S I 111	29, 39	f <sub>1</sub> 地区初期須恵器	48, 49, 50	S I 134	60
S I 112	30, 39, 40, 41	f <sub>1</sub> 地区須恵器	50	S I 135	61, 79
S I 113	30, 41, 42	g 地区調査地区	51, 67	S I 136	62, 79
S I 114	30, 42, 43	5号墳	51, 68	S I 137	62
S I 115	31, 43, 44	71号墳	52, 68	S I 138	62, 79, 80
S I 116	31	75号墳	53, 54, 68	S I 139	62, 80
S I 117	31, 44, 45	76号墳	54, 68	S I 140	63, 80
S I 118	31, 45, 46	77号墳	54~56, 68, 69	S B 29	63
S I 119	32, 46	78号墳	56, 57	S B 30	63
S I 120	32, 46, 47	S X 68	57, 69	S B 40	63, 64, 80, 81
S B 22	32	S X 69	58	S A 01・02	64
S B 23	32	S X 70	58	S D 01~05	64
S B 24	33	S I 121	58, 69, 70	S D 8・9	64, 65
S B 25	33	S I 122	59, 70~72	11H・11I 板石集石遺構	65
S B 26	33	S I 123	59, 72, 73	10H・SK 01	73, 74
S B 27	33	S I 124	59, 73	10J・SK 02	61, 79
S B 28	34	S I 125	59, 73	10J・SK 01	65
20E・SK 01	34	S I 126	60, 74, 75	11I・SK 20	65
20F・SK 03	34, 47	S I 127	60, 75~77	10H・SK 05	66, 81, 82
21E・SK 03	35, 47	S I 129	60, 77	11H・SK 01	66, 82
南側斜面	35, 36, 47, 48	S I 130	60, 77	S E 06	66
浜井戸	36	S I 131	61, 77, 78	石囲い遺構	66, 82
f <sub>2</sub> 地区	36, 48	S I 132	61, 78	土器片集積遺構	67

## 遺物説明表凡例

### 遺構通し番号

	形態の特徴	成形手法の特徴	備考
遺物番号 挿図番号			

### S I 122

Po 3 241	壺。口縁部・胴中央部欠損。複合口縁、屈曲部の稜はやや鋭さに欠ける。頸部は短く、肩はやや張り、胴部は倒卵形と思われる。	頸部内外面横にナデる。外面胴部ナデる。内面胴部上半右方向の削り。底部削り。	外面褐色。スス付着。内面赤褐色。細砂粒を含む。胴部最大径 27.5 cm (旧11I・S I 03, 2492)
F 5	釣針。針先端部欠損。棒状部は断面方形。	最大径 0.3 cm	挿図245 (旧11I・S I 03, 2524)

注 1 備考欄には、色調・胎土・口径・胴部最大径・脚径・底径・器高を、( )内には旧番号を記載した。胎土については、細砂粒とは砂粒が 2 mm 以内で均一な状態に、小砂粒とは大きさが細砂粒以上で均一な状態に、砂粒とは含まれる砂粒の大きさが不均一な状態に区別した。

注 2 鉄・玉・石・銅・土・木製品・古銭・鏡については、形態の特徴に遺物名を、成形手法の特徴に長さ、厚さ、最大幅、最大径、特徴を、備考欄に挿図番号、( )内には旧番号を記載した。

## S F 37

C 1	開元通宝	径 2.55cm, 遺存状態良好。	挿図39
C 2	景德元宝	径 2.6 cm	挿図39

## 1号墳

Po 1 50	高坏。外方へのびる椀状の坏部と「ハ」の字状に開く脚部からなる口縁端部カット後丸く終る。坏部と脚部の接合部に1条の沈線がめぐる。	外面坏部ハケ後横ナデ。脚部ハケ後ナデ。内面坏部縦ヘラ磨き後右から左, 左から右方向のヘラ磨きが暗文状に残る。柱状部絞り, 裾部ハケ目。	内外面明褐色。細砂粒を含む。口径17.0, 脚径 9.5, 器高 12.2 cm (旧 S X 01, 土器枕)
Po 2 50	高坏。椀状の坏部と「ハ」の字に開く脚部からなる。口縁端部カット。口縁部は口縁端部で肥厚する坏部と脚部の接合部に1条の沈線がめぐる。	外面坏部ハケ後ナデ。脚部面取り後ハケ, その後ナデ。内面坏部横ヘラ磨き。柱状部絞り, 裾部ハケ目。	内外面明褐色。細砂粒を含む。口径15.7, 脚径 9.8, 器高 12.1 cm (旧 S X 01, 土器枕)
Po 3 50	高坏。碗状の坏部と短い柱状部から「ハ」の字に開く裾部からなる脚部。口縁端部カット。坏部と脚部の接合部に1条の沈線がめぐる。	外面坏部粗い縦ハケ後一部ナデ脚部ハケ後ナデ。内面坏部右から左上方向, 右上から左下方向の横ヘラ磨き, 柱状部絞り, 裾部ハケ後一部ナデ。	内外面明褐色。細砂粒を含む。口径14.1, 脚径 9.5, 器高 10.8 cm (旧 S X 01, 土器枕)
Po 4 50	小型丸底壺。口縁部外方へ大きく開く。胴部に比べ頸部は広い。最大径は口縁部にある。胴部は浅い。	外面口縁, 頸部粗いヘラ磨き, 胴部ヘラ削り後ナデ。内面口縁部ヘラ磨き, 胴部ナデ。	内外面茶褐色。小砂粒をわずかに含む。口径11.7, 器高7.7 cm (旧1号墳, 主体部掘方内)
Po 5 50	甕。口縁部外反する複合口縁。屈曲部稜は横につまみだす。肩は良く張り, 底部につづく。肩部にヘラ状工具による「ノ」の字文が巡る。	口縁部内外面横ナデ。外面ハケ目, 肩部はナデ消す。内面上位右方向の, 下位上方向のヘラ削り。	内外面淡黄褐色。外面肩部以下スス附着。胎土精良, 砂粒含む。口径15.6, 胴部最大径 19.7 cm (旧1号墳・第1主体部北西掘り方内)
Po 6 53	須恵器蓋。口縁部はほぼ垂直に下り, 端部でわずかに外反し, 端部は内傾する凹面を持ち, 鋭い。稜は比較的短く, にぶい。天井部は比較的高く, 丸みを持つ。中央部には基部の太い凸状のつまみを持つ。天井部外面は重ね焼きの跡が残る。	外面天井部2/3回転ヘラ削り。他は横ナデ調整。つまみは貼り付け。	内外面淡青灰色。小砂粒を含む。口径12.5, 器高 5.2 cm。
Po 7 53	須恵器蓋。口縁部はやや内彎気味に下り, 端部でわずかに外反し, 端部は内傾する凹面を成す。稜は短く, ややにぶい。天井部は比較的高く, 丸みを持つ。中央部には基部の太い凸状のつまみを持つ。	外面天井部5/6回転ヘラ削り, 他は横ナデ。つまみは貼り付け。	内外面淡青灰色。小砂粒を含む。口径12.6, 器高 5.3 cm。
Po 8 53	須恵器蓋。口縁部はほぼ垂直に下った後外傾する。端部は内傾するにぶい凹面をなす。天井部は比較的丸く, 天井部中央に基部の太い扁平な上面凹状のつまみを有する。天井部との境で稜線を成すが, 稜線はにぶい。	外面天井部1/3回転ヘラ削り, 他は内外面横ナデ, つまみは貼り付け。	外面淡青灰色, 一部に灰色の自然釉がかかる。内面青灰色。小砂粒を含む。口径 12.2, 器高 6.5 cm

Po 9 53	須恵器高坏。坏部のたち上りはわずかに内傾してのび端部はわずかに外傾し、端部は内傾する凹線を持つ。受部は横方向にのび、端部は鈍い。底部は丸味を持つ。脚部は坏部と90°の角度をもち下外方に下り、端部近くで水平な段を持ち、内湾しておわる。脚部3方向に台形のスカシを刻む。	外面坏部3/5回転ヘラ削り、他は横ナデ調整。脚部9/10カキ目調整。他はナデ調整。坏部と脚部は貼りつけによる。	内外面淡青灰色。小砂粒を含む。口径10.8, 脚径9.2, 器高9.6 cm
Po 10 53	須恵器高坏。坏部のたち上りはわずかに内傾してのび、端部でわずかに外反し、端部は内傾する平面を持つ。受部は横方向にのび、端部はにぶい。底部は丸味を持つ。脚部は坏部と90°の角度をなして下外方に下り、端部近くで水平な段を持ち、垂直に終わる。脚部3方向に台形のスカシを刻む。	外面坏部1/2回転ヘラ削り。他は横ナデ調整。脚部7/10カキ目調整。他は横ナデ調整。坏部と脚部は貼りつけによる。	内外面淡青灰色。小砂粒を含む。口径11.3, 脚径9.9, 器高9.9 cm
Po 11 53	須恵器高坏。坏部のたち上りはわずかに内傾してのび、外湾している。端部は内傾した凹面を持ち鋭い。受部は斜め外方にのび、端部はにぶい。底部は丸味を持つ。脚部は坏部と90°の角度をなして下外方にのび、端部近くで水平な段をもち内湾しながら終る。脚部3方向に台形のスカシを刻む。	外面坏部3/5回転ヘラ削り、他は横ナデ調整。脚部9/10カキ目調整。他は横ナデ調整。坏部と脚部は貼りつけによる。	内外面淡青灰色。小砂粒を含む。口径11.4, 脚径8.8, 器高10.2 cm
Po 12 53	須恵器高坏。坏部のたち上りは内傾してのび、端部は丸い。受部は横方向にのび端部はにぶい。底部は丸味を持つ。脚部は坏部と90°の角度をなして下外方に下り、端部近くで2つの段を持ち、内傾して終わる。脚部3方向に台形のスカシを刻む。	外面坏部7/10回転ヘラ削り、他は横ナデ調整。坏部と脚部は貼りつけによる。	内外面淡青灰色。小砂粒を含む。口径11.0, 脚径9.2, 器高9.9 cm
Po 13 53	須恵器有蓋高坏。坏部のたち上りはわずかに内傾してのび、端部は内傾する凹線をもつ。受部は横方向にのび、端部はにぶい。底部は丸味をもつ。	外面坏部1/2回転ヘラ削り、他は横ナデ調整。	内外面暗青灰色。胎土粗。小砂粒を含む。口径10.1(推定) cm (スエ土器群 14)
Po 14 53	須恵器蓋坏蓋。やや浅い碗状の蓋口縁端部は丸い。	天井部外面ヘラ削り後ナデ。内外面横ナデ。底部内面仕上げナデ。	内外面青灰色、外面自然釉熔着。蓋外面に「十」に漆付塗。もう1ヶ所対にある?胎土密。小砂粒含む。焼成良。口径12.1, 器高4.1 cm。(旧1号墳周溝内)
Po 15 53	須恵器蓋坏身。たちあがりは内傾し、非常に低い。受部はやや上向きに外方向へのびる。浅い。	内外面横ナデ。底部内面中央部仕上げナデ。坏部外面1/2ヘラ削り、底部外面ヘラおこしのケズリ。	内外面青灰色。坏部外面2ヶ所に「十」に漆付塗。胎土密砂粒含む。焼成良。口径11.2, 器高3.7 cm(旧1号墳周溝内)

Po 16 53	甕。口縁部直立する複合口縁、口縁端部カット後ナデのため凹線状にくぼむ。口縁端部は肥厚する。屈曲部の稜はやや鋭い。肩は張る。縦長の胴部につづくと思われる。	口縁、頸部横ナデ。口縁端部つまみあげる。外面肩部横にナデる。胴部斜めハケ目をナデ消す内面肩部横にナデる。胴部上位右方向の、下位左七方向のヘラ削り。	外面暗灰褐色、内面茶褐色。赤色顔料を収納していたか？砂粒を含む。口径15.3cm(推定)(旧SX01・墳丘C区、136)
Po 17 53	高坏坏部。口縁部外方に開く浅い坏部。器壁厚い。口縁端部カット後ナデのためやや丸く終わる。	口縁部内外面横ナデ。外面底部放射状のハケ目後ナデ消す。内面横ナデの後横ヘラ磨き後やや斜めの放射状のヘラ磨きを2段にわけて施す。	外面赤褐色、赤色顔料塗彩。内面黄褐色。胎土精良。口径17.4cm(旧SX01・墳丘C区、139)
Po 18 53	高坏坏部。口縁部外方に開く浅い坏部。器壁厚い。口縁端部カット後ナデのため丸く終わる。	口縁部内外面横ナデ。外面底部ナデ。内面横ハケが残る。底部は放射状のヘラ磨き。	内外面黄褐色。内面一部赤褐色、赤色顔料塗彩。胎土精良。口径18.7cm(旧SX01・墳丘C区、139)
Po 19 53	須恵器高坏。坏部のたち上りは内傾してのび、端部は丸い。受部は斜め上方にのび、端部はややにぶい。底部は丸味を持つ。脚部は坏部と90°の角度をなして下方に大きく反りながら下り、端部近くで段を成す。	外面坏部 $\frac{3}{5}$ 回転ヘラ削り。他は横ナデ調整。坏部と脚部は貼りつけによる。	内外面淡青灰色。小砂粒を含む。口径10.8、脚部10.1、器高9.3cm(旧1号墳B区)
Po 20 53	。口縁部は外反してのび、中位に1条の凸線を持ち、さらに外反して端部に至る。肩部は張り、体部は扁平である。口縁部の凸線下に1条10本の波状文、胴部最大径付近に円孔スカンを持つ。	口縁部内外面ナデ。胴部外面不定方向のナデ、内面ナデ。	内外面青灰色。口径7.5、胴部最大径10.7、器高11.9cm(旧19D)
F 付図2	1 鉄刀。刀身部のまわりには鞘と思われる木質が残るそのまわりを組紐帯でつつむ。一部紐帯下に布が残る。鞘は2枚の板を合わせ、先端部を凹型の木わくで止める。柄部にも木質、さらに上に紐あるいは布が残る。	全長101.2、身部長不明、身幅3.7cm、身の断面は薄い菱形で厚さ1.5cmぐらいと思われる。柄は長さ16.8、幅2.3、厚さ0.9cm弱。	(旧1号墳。第1埋葬施設)
S 53	1 石釧。淡緑の碧玉製。正円を程すると思われる。一方の側は平坦、他の側は尖り気味。平坦面の内径の方が後者の内径より5.5mmほど大きい。	外表中ほど付近に弱い沈線が1本巡り、その上部分に放射状の沈線が刻みこまれる。	外径8.2、内径5.6、高さ2.6、厚さ1.0cm(旧19C、151)
W 50	1 豎櫛。歯の部分を欠く。	幅1.2、高さ1.3、横糸幅0.5cm、ヒゴ数6本	全体黒色を呈し、ほぼ全面に朱が付着。  (旧1号墳。主体部)

#### 47号墳(SX47)

Po 55	1 須恵器壺。頸部から上を欠く。胴部はやや扁平な球で、胴部中央に最大径を持つ。	マキアゲ、ミズビキ成形。内外面ナデ調整。	内外面青灰色。底部外面灰色砂粒を含む。胴部最大径14.9cm(旧20E、1889)
----------	---	----------------------	---

S X 42

Po 1 58	甕。口縁部短い複合口縁。口縁端部は肥厚し内側に面をもつ。器壁厚い。	口縁部内外面横ナデ。外面肩部ナデ、以下ハケ目を施し、底部付近ナデ消す。内面頸部ナデ以下上位右方向、下位左方向ヘラ削り、底部付近指オサエ痕あり。	内外面淡黄褐色。外面肩部以下スス附着。砂粒含む。口径11.2、器高17.5cm (旧1号墳・S X 02付近)
Po 2 58	甕。口縁部短く直立する複合口縁。屈曲部の稜は退化気味でわずかに稜を残す。肩部は張り気味で球形に近い胴部につづく。全体に器壁は厚い。	口縁部内外面横ナデ。外面肩部ハケ目ナデ消し、以下上位右方向の、下位右上方向のハケ目内面肩部ナデ、以下上位右から右上方向の、下位左上方向のヘラ削り。	内外面淡赤褐色、一部黄褐色黒色部分あり。砂粒を含む。口径13.6(推定)cm(旧S X 02付近)
Po 3 58	甕。口縁部直立する退化気味の複合口縁。口縁端部外側に肥厚し、端面凹線状にくぼむ。屈曲部の稜はやや丸味をおびる。肩部は良く張る。器壁は厚い。	口縁、頸部内外面横ナデ。外面肩部横にナデ、以下ハケ目調整。内面肩部横にナデ、胴部上位指オサエ後一部横にナデ、絞り目残り、下位右上方向のヘラ削り。	内外面淡灰褐色、外面一部赤褐色(赤色顔料塗彩)。砂粒を含む。口径15.3cm(推定) (旧S X 02東)

S X 44

Po 1 60	壺。外反する長い「く」の字状の口縁をもつ。肩部は良く張り、胴部は球形を呈すると思われる。器壁は厚い。	口縁部内外面横ナデ。外面肩部縦ハケ目、頸部付近ナデ消す。胴部横ハケ目、下位斜めハケ目を施す。内面頸、肩部ナデ、以下左方向のヘラ削り。	内外面茶褐色。外面スス附着。砂粒を含む。口径10.2、胴部最大径14.8cm(旧古墳A区・S X 04東側付近出土)
------------	--	--	--

S X 46

Po 1 63	甕。口縁部の稜がわずかに残る複合口縁、口縁端部は平坦面を作る。肩部はなだらか。	口縁部内外面横ナデ。外面肩部縦ハケ、以下横ハケを施す。内面頸部横にナデる。以下やや右上方向のヘラ削り。	外面暗黄褐色、スス附着。内面淡黄褐色。砂粒多い。口径16.2cm (旧S X 06、土器群)
------------	---	---	---

S X 52

Po 1 68	長頸壺。口縁部外方に開く。肩の張る球形の胴部。口縁端部丸く終わる。口縁、肩部の器壁厚い。	口縁部内外面横ナデ。外面胴部横方向のナデ後肩部に粗く横方向のヘラ磨き入る。下位不定方向のハケ目残る。内面胴部上位指オサエ後ナデ以下右方向のヘラ削り。	内外面淡茶褐色。砂粒を含む。口径11.6cm(旧S X 52南側掘り方確認トレンチ内)
Po 2 68	小型器台。やや内彎気味にひろく受部。口縁端部丸い。	内外面横ナデ。頸部内面するどさに欠ける。	内外面黄褐色。砂粒を含む。口径9.0cm(旧S X 12、掘り方内)
F 1	鉄刀。切っ先はさびのため不明。刃身一部、柄部分に木質部附着。目釘穴は2個。	全長約95、刃身最大幅3.5、厚さ0.9、柄長さ約16.8、幅2.6、厚さ1.1cm。	挿図68
F 2	鉄剣。片面には木質部附着。片面には錆がみられる。目釘穴は2個。	全長53.8、刃身長約41.0、最大幅3.5、厚さ1.0(推定)、柄長さ約12.8、最大幅2.2、厚さ0.7(推定)cm。	挿図68

F 3	鉄鏃。茎部分には木質部が残る。茎との被ぎの境には木皮らしきものが残る。鏃身には鏑がみられる。	全長 11.1, 鏃身幅 1.7, 厚さ 0.5, の被ぎ長さ 4.5, 幅 0.7, 厚さ 0.4, 茎長 2.9 cm。	挿図68
F 4	鉄鏃。片方の逆刺, 茎の先端部を欠く。	残存長 9.3, 鏃身幅 1.7, 厚さ 0.3, の被ぎ長さ 4.6, 幅 0.7, 厚さ 0.5 cm。	挿図68
F 5	鉄鏃。鏃身一部に布目が残る。茎の先端を欠くが, 木質部が残る。の被ぎと茎の境部分に赤色のうるしらしきものが塗られた木皮? 残る。	残存長 9.5, 鏃身幅 1.8, 厚さ 0.3, の被ぎ長さ 4.5? 幅 0.5, 厚さ 0.3 cm	挿図68
F 6	鉄鏃。茎の先端部を欠く。茎部分には木質部が残る。	残存長 8.5, 鏃身幅 1.9, 厚さ 0.35, の被ぎ長さ 3.5, 幅 0.4, 厚さ 0.35 cm。	挿図68
F 7	鉄鏃。茎の先端部を欠く。茎部分には木質部が残る。の被ぎの部分には木皮らしきもの残る。	残存長 7.8, 鏃身幅 1.7, 厚さ 0.2, の被ぎ長さ 3.0, 幅 0.6, 厚さ 0.3 cm。	挿図68
F 8	鉄鏃。逆刺をもたない。の被ぎ以下を欠く。	鏃身長 5.5, 幅 2.0, 厚さ 0.5, の被ぎ幅 0.6, 厚さ 0.3 cm	挿図68

#### S X 53

Po 2 70	甕。口縁部外反気味の複合口縁。屈曲部の稜は鈍く退化気味で1条の沈線が入る。底部が扁平な胴部を持つ。	口縁部内外面横ナデ。外面肩部ナデ。胴部上位横方向のハケ, 中位斜方向のハケ, 底部不定方向のハケの上をナデる。内面胴部圧痕後左ヘラケズリ。	内外面褐色, 外面スス付着。小砂粒を含む。口径17.0, 胴部最大径23.4, 器高24.8cm。(旧1号墳周溝内)
Po 3 70	甕。口縁部はやや外反し短く, 二重の口縁部を持つ。屈曲部の稜は短く, 胴部は扁平。最大径は胴部中央にある。	口縁部内外面横ナデ。頸部内外面ナデ。胴部外面上部ハケ後ナデ, 以下ハケ, 内面上部ナデ, 中部左ヘラケズリ, 以下圧痕。	内外面淡赤褐色。砂粒を含む。口径9.0, 胴部最大径11.8, 器高8.6cm(旧1号墳)
H 1 71	普通円筒埴輪。直線的にのびる体部と外傾する口縁部。透孔は円形で相対する2対。	外面タテハケ後第2段以上にヨコハケ。内面上部と下部にヨコハケ。口縁部内外面ヨコナデ。	内外面赤褐色。胎土細かく均一。口径28.0, 底径20.6, 器高55.3cm(旧S X 13, H 1)
H 2 71	普通円筒埴輪。全体に外傾する体部。壁厚はかなり厚く, 粘土紐つみあげ後内面に貼り付けを多数行っている。底部を全く欠く。	外面タテハケ後第2段ヨコハケ内面粘土貼り付け後ナデ, ヨコハケ。口縁部内外面ヨコナデ。	内外面淡灰褐色。胎土2mm大の粒子を含む。口径28.4, 底径19.0(推定), 器高51.0cm(旧S X 13, H 2)
H 3 70	朝顔形円筒埴輪。頭部以上完形。ハケの単位は粗い。	外面頭部タテハケ, 口縁部ナメのハケ後ナデ。内面ヨコのハケ。一部にナデ。	内外面赤褐色。胎土2mm大の粒子を含む。口径29.1, 現存高15.0cm(旧S X 13, H 3)

#### S X 54

H 1 73	普通円筒埴輪。第2段(?)以下を欠く。透孔は円形で相対する2対と推定。	外面タテハケ。内面上部ヨコハケ。口縁部内外面ヨコナデ。	口径74.8, 現存高30.0cm, 胎土細かく均一, 色調淡灰褐色(旧S X 14, H 1)
-----------	-------------------------------------	-----------------------------	--



## S I 92

Po 1 76	須恵器甕，口縁部の凸線はややにぶい。胴部最大径ににぶい3条の凹線をもち，凹線間に5～6条の波状文をもつ。底部は丸味をもつが凹凸がはげしい。胴部最大径付近に円孔スカシを持つ。	口縁部内外面横ナデ。底部は手持ちヘラ削りの後不定方向のナデ。内面ナデ。	内外面青灰色。細砂粒含む。胴部最大径11.7cm (旧墳丘C区。S I 01, 287)
Po 2 76	壺。小型。口縁部短い複合口縁。口縁端部内側に肥厚し，口端部面を有する。屈曲部稜は丸く鈍い。	口頸部横ナデ。外面頸部一部ハケ目残る。肩部横にナデる。内面肩部横にナデる。指圧痕残る。	内外面淡茶灰色。胎土精良。口径7.5 (推定) cm (旧1号墳・墳丘C区。S I 01, 212, 297)
J 1	滑石製小玉。	径0.4，厚さ0.25cm	挿図76 (旧墳丘C区。208)
J 2	滑石製小玉。	径0.4，厚さ0.2cm	挿図76 (旧墳丘C区。266)
J 3	ジャスパー剥片。		挿図76 (旧墳丘C区。227)
D 1	土玉。孔は円柱状で完通しない。	径2.9，孔径0.5cm	挿図76 (旧墳丘C区。291)
D 2	土玉。孔は円錐状で完通しない。	径3:1，孔径0.8cm	挿図76 (旧墳丘C区。210)

## S I 96・97

Po 1 78	甕。口縁部直立気味に長くのびる複合口縁。屈曲部の稜は横に肥厚する。頸部から肩部になだらかにつづく。器形にくらべ器壁は薄い。肩部にヘラ状工具による刻み目。	口縁，頸部内外面横ナデ。外面横方向のハケ目，肩部横方向にナデる。内面口縁，頸部横方向の幅の広い単位のヘラ磨き。胴部ヘラ削りの後ナデる。	内外面暗黄灰色。外面スス附着。砂粒を含む。口径29.6 (推定) cm (旧1号墳・墳丘D区。土墳)
Po 2 79	甕。口縁部外反する複合口縁。屈曲部の稜は鋭く，口縁端部カット後ナデる。頸部は短く，肩部は張り，器壁は薄い。底部は尖り気味に終わる。	口縁部内外面横ナデ。頸部内外面ナデる。外面胴部上半タテハケ後一部ヨコハケ，下半ナデ。内面胴部高い所より右方向のヘラ削り，下半圧痕後削り上げ。	外面暗褐色。内面黄灰色。外面スス附着。小砂粒を含む。口径14.8，胴部最大径19.2，器高23.2cm (旧1号墳・墳丘D区。大型土墳)
Po 3 79	甕。口縁部外反する複合口縁。口縁端部平坦面を作り，外側に肥厚する。屈曲部の稜は厚く，鋭い稜を作る。肩部はなだらかである。肩部にハケ目原体による刻み目が一部めぐる。	口縁部内外面横ナデ。外面細かい単位のハケ目を施し，肩部ナデ消す。内面肩部指オサエ後横にナデる。以下右あるいは右上方向のヘラ削り。	内外面暗茶褐色，外面スス附着。小砂粒を含む。口径15.8 (推定) cm (旧1号墳・墳丘D区。大型土墳内)
Po 4 79	甕。口縁部外反する複合口縁，口縁端部は外につまみ出す。体部はやや肩のはる楕円形で底部付近でややすぼまる。最大径胴部中位。器壁薄い。	口縁部内外面横ナデ。外面肩部ハケをナデ消す，以下胴部横ハケ，中位不定方向のハケ，下位縦ハケを施す。内面頸部以下上位右上方向，中位左上方向，下位上方向のヘラ削り。	内外面淡褐色。外面スス附着。砂粒を含む。口径15.2，胴部最大径21.2，器高26.5cm (旧墳丘D区，土墳)
Po 5 79	甕。外反する複合口縁。口縁端部は平坦でやや肥厚する。屈曲部稜は鋭い。器壁は厚い。	口縁部内外面横ナデ。肩部外面横にナデる。内面頸部横にナデる，以下右方向のヘラ削り。	内外面暗黄褐色。砂粒を含む。口径18.6 (推定) cm (旧1号墳・墳丘D区。土墳内)

Po 6 79	高坏坏部。大きく外反気味に開く深い坏部。口縁端部丸い。器壁やや薄い。	外面細い横へら磨き。内面縦へら磨き。	内外面黄褐色。細砂粒含む。口径17.5cm (旧墳丘D区。土壇)
Po 7 79	高坏坏部。外反気味に開く深い坏部。口縁端部ナデる。器壁やや厚い。	外面横にナデる。内面上部ナデる。下部ハケの後ナデ消す。	内外面褐色。細砂粒含む。口径14.4cm (旧墳丘D区。土壇内)
Po 8 79	高坏坏部。外反気味に開く深い坏部。口縁端部丸味を帯びる。器壁やや厚い。	外面縦磨きの後上位横ナデ。中位横磨き、下位縦磨き、内面上位横ナデ、下位縦磨き。	内外面褐色。細砂粒含む。口径13.4cm (旧墳丘D区。土壇)
Po 9 79	高坏。「ハ」の字状になだらかに開く脚部。脚端部は角ばり、なおかつ横ナデのため粘土がはみ出す。	外面縦方向の細かい単位のハケ目、脚端部ナデ消し。内面左方向のへら削り、上位ナデ。裾部横ナデ。	内外面暗黄灰色。小砂粒を含む。口径10.5cm (旧1号墳・墳丘D区。土壇内)
Po 10 79	鼓形器台。大きく開く受部は口縁端部でさらに外反し外側に端面をむける。稜はやや鋭い。やや低い脚部は大きく開き脚端部でさらに外反し外側に端面をむける。脚部外面に半弧状(?)のへら描き沈線。	外面横ナデ。内面受部端部横ナデ、上位幅の広い単位の横へら磨き、以下丁寧なナデ、頸部削り後ナデ。脚端部横ナデ、上位左方向のへら削り。	内外面淡茶褐色、一部暗黄灰色。砂粒を含む。口径21.8、脚径21.0、器高11.7 (全て推定) cm (旧1号墳・墳丘D区。住居跡内ピット)
Po 11 79	鼓形器台。小型。稜は垂直に立ち上がる。脚端部やや外に肥厚する。	外面横ナデ。内面受部ナデ、頸部削り後ナデ、脚部上位ナデ、以下右上りのへら削り。裾部近く横へナデる。端部横ナデ。	内外面暗黄褐色。小砂粒を含む。脚径15.0 (推定) cm (旧1号墳・墳丘D区。土壇上)
Po 12 79	台付碗。浅い皿状の碗に、横にはり出す短い台部がつく。	碗部内外面横ナデ後、放射状のへら磨き。底部外面放射状のハケ目一部上位まで及ぶ。台部横ナデ。	内外面淡黄褐色。砂粒含む。口径17.9 (推定)、台径11.0cm (旧1号墳・墳丘D区。土壇内)
Po 13 80	コシキ形土器。やや外反気味にひらく胴部、口縁端部カット。底部は良くすばまる。突帯は器体に比べ幅がせまい。上部は縦位の環状把手、下部不明。	口縁部内外面横ナデ。外面胴部上位幅の広いハケ目、下位幅の狭いハケ目、下部付近ナデ消す。底部内外面横ナデ。内面胴部上位左方向、下位上方向のへら削り、底部付近右方向のへら削り。底部付近指で粘土をおしあげ後ナデる。	内外面淡茶褐色。砂粒を多く含む。口径48.0、底径10.2 (ともに推定) cm (旧1号墳・墳丘D区。住居跡内ピット)

20 D・SK 01

Po 1 83	甕。口縁部短い複合口縁。口縁端部は外側へ肥厚し、端面はややくぼむ。肩部は張り、胴部は縦長気味である。	口縁部内外面横ナデ。外面ハケ目、底部付近かるくナデる。内面頸～肩部横にナデる。以下上位右方向、下位右上り及び左上りのへら削り、底部付近指オサエ痕残る。	内外面暗黄灰色、内面底部黒褐色、外面スス付着。砂粒多い。口径15.1 (推定) cm (旧1号墳・墳丘A区。SK 01, 2)
Po 2 83	甕。鋭い稜をもつ複合口縁、口縁端部カット、頸部良く屈折し、倒卵形の胴部につづく。器壁薄い。	口縁部内外面横ナデ。外面上位ハケ目をナデ消す、下位縦ハケ残る。内面頸部以下上位右方向、下位左上方向のへら削り。	内外面淡黄褐色、外面脚部スス付着。砂粒を含む。口径15.4 (推定) cm (旧1号墳・墳丘A区。SK 01, 4)

Po 3 83	甕。退化気味の複合口縁、口縁端部は内側に肥厚し、端面は角ばる。肩はなだらか。器壁は厚い。	口縁部内外面横ナデ、外面頸部に強いナデ、肩部には縦ハケが粗く入る。内面右方向、以下右上方向のヘラ削り。	内外面淡茶褐色。砂粒含む。口径16.0cm (旧1号墳・墳丘A区。SK 01, 2)
Po 4 83	高坏。碗状の坏部。口縁端部は角ばる。器面全体に指オサエ的な平坦面が残る。	内外面横ナデ後、内面放射状の粗いヘラ磨きか？外面粗く横方向のヘラ磨き。	内外面淡茶褐色。胎土精良。口径16.0cm (旧1号墳・墳丘A区。SK 01, 4)

S A 01・02

Po 1 86	甕。口縁部外方にのびる複合口縁屈曲部の稜は斜め下方向にのびる。	口縁部内外面横ナデ。内面頸部右方向のヘラ削り。	内外面暗黄褐色。細砂粒を含む。口径16.2 (推定) cm (旧墳丘B区。SK 03, 250)
Po 2 86	甕。口縁部は外方に開く「く」の字状口縁。口縁端部は内側に肥厚し上端はカットされる。肩はわずかに張り、少し縦長の胴部に続く。	口縁部内外面横にナデる。外面頸部ナデ、胴部上部ナデ、中部ヨコハケ、下部ハケ後ナデ。内面上半左ヘラケズリ、下半圧痕後左ヘラ削り。	外面上部褐色下部黒色(スス付着)、内面褐色。口径15.0 (推定) 胴部最大径19.6、器高21.5cm (旧1号墳・墳丘A区。SK 05)

遺構外出土遺物 (53年度 f<sub>1</sub>地区)

Po 1 87	壺。外方に長く開く「く」の字状口縁。中央が張る体部。器壁は厚い。	口縁部内外面横ナデ。外面肩部ナデ、胴部上位横ハケ、以下斜めハケ目を施す。内面肩部ナデ、指圧痕残る。最大部付近以下左方向ヘラ削り、底部指オサエ。	内外面淡黄褐色。外面スス付着。砂粒を含む。口径11.0、胴部最大径16.9、器高16.9cm (旧20E。SE)
Po 2 87	壺。外方に開くやや長めの「く」の字状口縁は、口縁端部で内彎する。肩部は張り、扁平気味の球形の胴部に続く。	口縁部内外面横ナデ。外面肩部ナデ、胴部不定方向のハケ目後ナデ。内面頸部ナデ、肩部指オサエ、以下左方向ヘラ削り、底部指オサエ。	内外面茶褐色。外面スス付着。砂粒を含む。口径10.0、胴部最大径16.5、器高15.1cm (旧20D。土器群I)
Po 3 87	小型丸底壺。口縁部は内彎気味に外方へ長く伸びる。頸部のくびれは広く、扁平な球形。頸部の位置が器高のほぼ中央に、最大径は口縁部にある。器壁全体に薄い。	口縁部外面細い横ヘラ磨き、内面横ヘラ磨き後放射状の暗文的なヘラ磨き。外面胴部横ヘラ磨き、内面ナデる。	内外面明赤褐色。小砂粒。口径13.3、胴部最大径7.6、器高6.5cm (旧1号墳)
Po 4 87	小型丸底壺。外方に開く口縁部とやや歪む球形の胴部をもつ。口縁端部は丸く終わる。最大径は口縁部にある。	口縁部内外面横ナデ。胴部外面ナデ。内面肩部以下右方向のヘラ削り。	内外面淡黄褐色。小砂粒を含む。口径8.0、胴部最大径7.7、器高8.1cm (旧1号墳。第1主体南東区。土器群I)
Po 5 87	甕。口縁屈曲部に段を有する複合口縁。口縁部は短く直立し、端部でわずかに外反する。肩部は張り、胴部は縦長気味。口頸部の器壁は厚い。	口縁部内外面横ナデ。外面肩部ナデ、胴部不定方向のハケ目を施す。内面肩部指オサエ、以下左上方向のヘラ削り、底部付近指オサエ。	内外面淡黄褐色。外面スス付着。砂粒を含む。口径17.0、胴部最大径27.0、器高28.9cm (旧20E)
Po 6 88	甕。口縁部外反する複合口縁。口縁端部平坦面をなし外側に肥厚する。屈曲部の稜は肥厚し横方向にのびる。肩部はなだらかで、胴部はゆるやかなカーブを描く。	口頸部内外面横ナデ。外面肩部ハケ目をナデ消す。胴部上位横方向の、下位斜め方向のハケ目、後上位斜め下への浅いハケ目、下位ナデ消し。内面胴部上位右、下位左上方向ヘラ削り。	内外面淡茶褐色、外面肩部以下スス付着。砂粒を含む。口径14.2 (推定) cm (旧1号墳・墳丘D区。第2トレンチ土器群)

Po 7 88	甕。口縁部外反する複合口縁。口縁端部平坦面を作り、外側へやや肥厚する。屈曲部の稜は肥厚し鋭い。肩部やや張る。	口頸部内外面横ナデ。外面ハケ目、一部ナデ消す。内面頸部以下ヘラ削り。	内外面淡茶褐色。砂粒を含む。口径13.8(推定)cm (旧1号墳・埴丘D区。第2トレンチ土器群)
Po 8 88	甕。口縁部短く、外方に開き気味の複合口縁。口縁端部は平坦面をもち、屈曲部の稜は丸く退化気味。肩部はなだらか。器壁は厚い。	口縁部内外面横ナデ。外面肩部ナデ、以下横方向ハケ目。内面頸部ナデ、肩部ナデ、一部指オサエ残る。以下右方向ヘラ削り。	内外面淡黄灰色。砂粒を含む。口径13.2(推定)cm (旧20E。土器群I)
Po 9 89	甕。口縁部短く直立する複合口縁。口縁端部でわずかに外反し、丸く終わる。屈曲部の後は丸く鈍い。肩部はなだらかで、胴部に続く。	口縁部内外面横ナデ。外面頸部ナデ、肩部横ハケ目、以下胴部斜めハケ目。内面頸部ナデ以下右方向のヘラ削り。	内外面茶褐色。砂粒を含むが胎土精良。口径11.4(推定)cm (旧20E。土器群I)
Po 10 89	甕。口縁部内傾気味に短く直立する複合口縁。屈曲部の稜は横方向にのびる。肩部はなだらかで、やや扁平気味の球形の胴部に続く。肩部にハケ目による波状文めぐる。	口縁、頸部内外面横ナデ、外面肩部ナデ、胴部上半ハケ目、以下ナデ消す。内面頸部ナデ、胴部内面左方向ヘラ削り、底部付近指頭圧痕残る。	内外面淡黄褐色。外面胴部下半スス附着。小砂粒を含む。口径9.6、胴部最大径16.4、器高14.3cm
Po 11 89	甕。内彎気味に立ち上がる「く」の字状口縁。口縁端部は丸く終わる。胴部は扁平気味の球形。器壁は厚い。	口縁部内外面横ナデ。肩部外面ナデ、胴部ハケ後ナデ。内面頸部ナデ、肩部以下上位左方向の下位上方向のヘラ削り。	内外面淡黄褐色。砂粒を含む。口径11.9、胴部最大径17.5、器高14.7(すべて推定)cm (旧20E。土器群I)
Po 12 89	高坏。大きく外方へ開く口縁部と平坦な底部をもつ坏部。口縁部と底部の接合部には段を有する。口縁部は端部でわずかに外へひろがる。上すばまりの柱状部と大きくひらく裾部をもつ脚部、脚端部は角ばる。	坏部外面口縁部縦ハケ後横ナデ底部縦ハケ、一部横ナデ、接合部付近横ハケを施す。内面連続して上から下へつづく横磨き、底部放射状のハケ後粗く放射状のヘラ磨き。脚部外面柱状部上位縦ハケ、下位縦ヘラ磨き、裾部丁寧なナデ、内面柱状部絞り目残る。裾部横ナデ、下位ハケ目を施す。	内外面茶褐色。胎土精良、口径22.9、脚径12.5、器高17.2cm (旧埴丘B区。第1ベルト延長グリッドR)
Po 13 89	高坏。浅い皿状の坏部。口縁端部丸く終わる。器壁厚い。	内外面横ナデ、一部横方向のヘラ削り痕残る。後内面2段の放射状のヘラ磨き。	内外面茶褐色(丹か?)、内外面とも一部黒褐色。砂粒を含む。口径15.1cm(旧1号埴丘D区。第2トレンチ土器群)
Po 14 89	高坏。なだらかな腕状の坏部と裾開き気味の柱状部をもつ。	坏部外面縦ハケ後横ナデ、底部付近縦ハケ目残る。内面連続して上から下へつづく横ヘラ磨き後縦ヘラ磨き。柱状部内面絞り目残る。	内外面茶褐色。胎土精良。口径16.9cm (旧埴丘B区。第1ベルト延長グリッドR)
Po 15 89	高坏。太く短い柱状部に大きく開く裾部がつく。坏部との接合は円盤充填式。脚端部は角ばる。3方透し孔。	坏部内外面やや左方向の放射状ヘラ磨き、脚部外面細い単位の横ヘラ磨き。内面柱状部左方向のヘラ削り、以下横ナデ。	内外面黄褐色。細砂粒を含む。脚径13.6cm(旧1号埴丘D区。第2トレンチ土器群)
Po 16 89	高坏。細く短い柱状部と内彎気味に開く裾部。脚端部は角ばる。	外面柱状部面取り後、上位ハケ目、以下ナデ。内面柱状部上位ナデ? 下位削り後ナデ、裾部絞り目残り、下半横ハケ後ナデ	内外面淡黄褐色。小砂粒を含む。脚径9.0cm (旧20E。土器群I)

Po 17 89	高坏。坏部は漏斗状にやや内湾気味にひらく。脚部は上半は筒状で下半は「ハ」の字状にひらく。全体に小型で、脚部に円形透し孔が3方にある。	外面坏部ナデ、脚部上半面取りのへら磨き、下半ナデ。内面坏部ナデ、脚部上半へら削り、下半ナデ。坏底部外面刺突痕。	内外面淡黄褐色。細砂粒を含む。口径10.3, 脚径9.7, 器高9.2cm (旧1号墳)
Po 18 89	鼓形器台。受部は内湾気味に開き端部で外反する。脚部は斜めにのび、端部は丸く終る。筒部外面に稜はない。器壁は全体に厚いが、特に脚部が厚い。	外面横にナデる。内面受部へらケズリ後横へらミガキ。筒部ナデる。脚部ヨコへらミガキ。	内外面明褐色。小砂粒を含む。口径17.1, 脚径15.8, 器高9.5cm (旧1号墳・墳丘D区。第2トレンチ)
Po 19 89	鉢。体部は内湾気味に立ち上り、丸い口縁端部に続く。底部は平底。	内外面ナデる。	内外面淡褐色。砂粒を含む。口径14.3(推定)器高4.4cm (旧20E)
Po 20 89	提瓶。口縁部はやや外傾して立ち上り、端部は丸い。体部は扁平な球をなす。	体部、口縁部共マキアゲ、ミズビキ成形。口縁部、体部前面の隠し蓋は成形後取り付け。体部背面へら削り。	内外面青灰色。口径7.4cm, (旧1号墳。第2ベルト)
Po 21 89	蓋坏蓋。低く平らな天井部から口縁部にかけてはなだらかなカーブを描く。口縁端部はわずかに外反し丸く終る。	天井部外面左方向のへら削り後ナデ。口縁部内外面横ナデ調整。天井部内面ナデ仕上げ。	内外面淡青灰色。小砂粒を含むが胎土緻密。口径10.4, 器高4.0cm(旧20E・土器群Ⅱ, 旧1号墳・NW)
Po 22 89	蓋坏蓋。平らな天井部から口縁部にかけてはなだらかなカーブを描くと思われる。天井部外面には1条のへら描き沈線あり。	天井部外面左方向へら削り後、中心部ナデ、口縁部内外面横ナデ、天井部内面ナデ仕上げ。	内外面暗青灰色。少々砂粒を含む。(旧1号墳・北西トレンチ周溝内)
Po 23 89	蓋坏蓋。天井頂部に低い中凹のつまみがつく。全体に低く比較的扁平。内面のかえりは丸味をもつ。	内外面横ナデ。つまみ部分ナデ内面天井部ナデ。	外面淡白灰色。自然釉熔着。内面淡青灰色。細砂粒含む。口径13.3, 器高3.5cm (旧20E・土器群Ⅱ)
Po 24 89	鍋。口縁部外方に開きながら内湾する。口縁端部はくぼむ。内面頸部には稜がある。底部扁平に近い。	口縁部内外面横ナデ。外面指オサエ後ナデ仕上げ。内面ナデ仕上げ。	内外面淡灰色。外面スス多量に付着。口径28.2(推定), 器高10.9cm(旧1号墳・墳丘D区。旧20D)

### 62号墳

Po 1 94	甕。「く」の字状口縁。肩部はなだらかで胴部は倒卵形をなす。器壁は厚い。	口縁、頸部横ナデ。胴部外面ハケ。内面左方向のへら削り、下半指頭圧痕の後削りあげ。	外面淡黒褐色、内面淡赤褐色、外面スス付着。細砂粒を含む。口径11.4(推定), 胴部最大径13.0, 器高13.5cm (旧S X62, 265)
Po 2 94	ワイングラス型土器。深い碗状の坏部から内傾しながら立ちあがる口縁部に続く。口縁端部カット。	外面ナデ後縦へら磨きが放射状にめぐり、下半は横へら磨き。内面ナデ、へら痕が薄く残る。	内外面明褐色、細砂粒を含む。口径6.8(推定)cm (旧S X62周溝内, 238)
Po 3 94	須恵器壺。外反する口縁部から、口縁端部は直立気味に立ちあがる口縁端部つまみあげ、丸く終る。口縁部に波状文がめぐる。	口縁部内外面回転横ナデ。	内外面青灰色。胎土密。焼成良好。口径18.4(推定)cm (旧S X62周溝内, 257・21E・S W, 216)

D	1	土玉。	重さ約12g, 長さ2.2, 径2.9 cm。茶褐色。	挿図94 (旧S X 62, 212)
D	2	紡錘車。	上・下面ナデ, 径4.7, 厚さ2.0 cm。明褐色。	挿図94 砂粒を含む。 (旧20F・S X 62, 224)

### 67号墳

Po	1 99	須恵器蓋坏蓋。天井部が平らに近く, 器高の $\frac{2}{3}$ 以下を稜以下の口縁部がしめる。口縁端部はわずかに外反する。天井部の器壁は薄い。	口縁部内外面回転横ナデ。外面 $\frac{1}{3}$ に右方向の回転ヘラ削り。内面回転横ナデ。	内外面青灰色。胎土密, 細砂粒を含む。焼成良好。外面天井部に自然釉がみられる。口径13.0(推定)、器高4.0 cm (旧20F・S X 67)
J	1	滑石製小玉。	幅0.5, 厚さ0.3 cm	挿図99 (旧20F・S X 67周溝内, 367)

### S X 55

H	1 102	普通円筒埴輪。完形。直線的な体部で大きく外傾する口縁部。口縁部外面に>形のヘラ記号。透孔は円形でほぼ相対する2対。	外面タテハケ後第2段以上にヨコハケ。内面上部ヨコハケ。下部一部に指ナデ。底部指圧痕のみ。口縁部内外面ヨコナデ。	内外面赤褐色。胎土細かく均一。口径27.0, 底径20.4, 器高53.3 cm (旧S X 55, H 2)
H	2 102	普通円筒埴輪。完形。基部はやや細く, 口縁部外傾する。口縁部外面にΛ形のヘラ記号。透孔円形。	外面タテハケ後第2段にヨコハケ。内面上部ヨコハケ。底部指ケズリ。口縁部内外面ヨコナデ。	内外面赤褐色。胎土細かく均一。口径28.4, 底径19.4, 器高53.1 cm (旧S X 55, H 1)

### S X 57

H	1 107	普通円筒埴輪。完形。やや中ぶくらみの体部に外傾する口縁部。口縁部外面にV形のヘラ記号。透孔は円形で第2段のものは相対し, 第3段のものは三方にある。	外面タテハケ後第3段以上にヨコハケ。内面一部ヨコハケ。口縁部内外面ヨコナデ。底部内面粘土貼り付け剥離痕あり。	内外面赤褐色。胎土細かく均一。口径28.0, 底径21.8, 器高52.9 cm (旧S X 57, H 1)
H	2 107	普通円筒埴輪。完形。ほぼ直線的にのびる体部に外傾する口縁部。透孔は円形で相対する2対。	外面タテハケ後第3段以上にヨコハケ。内面中央部タテハケ, 上・下部ヨコハケ。全体に指圧痕。口縁部内外面ヨコナデ。	内外面赤褐色。胎土細かく均一。口径27.2, 底径22.1, 器高54.2 cm (旧S X 57, H 2)

### S X 63

Po	1 106	高坏。碗状の坏部から「ハ」の字に開く脚部。坏端部はゆるく内傾する。脚部は中ぶくらみで, 全体に器壁は厚い。裾部内面ヘラによる3条の沈線。	坏部外面ハケ後ナデ。内面暗文的ヘラ磨が横方向にめぐる。底部はナデ。脚部外面面取りの後ハケその後ナデ。内面柱状部絞り。裾部指頭圧痕の後ハケ目。	内外面黄褐色。細砂粒を含む。口径14.5, 底径8.6, 器高12.7 cm (旧S X 63, 710)
Po	2 106	高坏。碗状の坏部から「ハ」の字に開く脚部。坏端部は丸く終る。坏部と脚部の接合部に1条の沈線がめぐる。脚部外面面取り。器壁は厚い。	坏部外面ハケ後ナデ, 内面ヘラ痕が一部みられる。暗文が放射状にめぐる。脚部外面面取りの後ハケその後ナデ。内面柱状部ヘラ削り。裾部ハケ後ナデ。	内外面明褐色。細砂粒を含む。口径16.0, 底径9.3, 器高11.8 cm (旧S X 63, 711)
F	1	刀子。柄に木質部残る。	長さ14.5, 刀渡り9.5, 最大巾2(推定) cm。	挿図106 (旧S X 63, 709)

S X 65

Po 1 109	高坏。碗状の坏部と中ぶくらみの柱状部から「ハ」の字状に開くと 思われる裾部からなる脚部。	外面坏部ハケ後ナデ、その後横 ヘラ磨き。脚部外面ハケ後横 ヘラ磨き。内面坏部横ナデ後一 部ヘラ磨き。脚部絞り。裾部ハケ。	内外面淡灰褐色。細砂粒を含 む。口径17.1cm (旧S×65)
H 1 109	普通円筒埴輪。完形。口縁端部は やや丸い感じ。透孔は円形で相対 する2対。底部の内面粘土貼り付 け痕はきれいに埋められている。	外面タテハケ。内面下部タテハ ケ後ヨコハケ、上部ヨコハケ、 底部やや強い指ナデ。口縁部内 外面ヨコナデ。	内外面淡灰褐色。胎土一部に 2mm大の粒子を含む。口径 22.3, 底径20.6, 器高57.3cm (旧S X 65, H I)

S I 91

Po 1 112	甕。口縁部は肥厚気味で、外反す る複合口縁。稜は鋭い。肩部はな だらか。胴部上位の器壁は厚い。	口縁部内外面横ナデ、胴部外面 上位横方向のナデの後、横方向 のハケ目。内面左から右方向の ヘラ削り。	外面淡黄黒色。内面淡黄褐色。 外面全面にスス附着。口縁部 胴部内面に一部黒斑。小砂粒 を含む。口径20.1cm (旧19D・S I 01, 38)
Po 2 112	甕。口縁部は外反する複合口縁。 稜は鋭い。肩部はわずかに張り気 味で、最大径は胴部上位にある。	口縁部内外面横ナデ。肩部横方 向にナデる。櫛状工具による沈 線が一周すると思われる。胴部 外面横方向、縦方向の細かいハ ケ目。内面左から右方向のヘラ 削り。	外面淡黄黒褐色。内面淡黄褐 色。口縁部、胴部にスス附着 胴部内面中位以下炭化物?の 附着。砂粒を含む。口径15.6 cm (旧19D・S I 01, 33)
Po 3 112	甕。口縁部は直立気味で、口縁端 部でわずかに外反する複合口縁。 口縁端部は肥厚する。稜は丸い。 肩部はなだらかで胴部に続く。器 壁は厚い。	口縁部内外面横ナデ。肩部外面 横方向にナデる。胴部外面縦方 向の粗いハケの後横方向の細か いナデ、その上に横方向の細か いヘラ磨き。	内外面淡黄褐色。口縁部、胴 部にスス附着。小砂粒を含む 口径14.3cm。 (旧19D・S I 01, 41)
Po 4 112	甕。口縁部は外反する複合口縁。 口縁端部は外側にわずかに肥厚す る。稜は鋭い。肩部はなだらかで 丸味のある胴部へ続く。	口縁部内外面横ナデ。肩部外面 横にナデた最終の痕が胴部下 方向にみられる。木口状工具よ る刻みが一周する。胴部外面横 方向のハケの後、不整方向の細 かなハケ目。内面左から右方向 のヘラ削り。	内外面淡黄褐色。胴部全面に スス附着。砂粒を含む。口径 15.1cm。 (旧19D・S I 01, 47)
Po 5 113	甕。口縁部はわずかに外反する複 合口縁。稜は鋭い。肩部はなだ らかで胴部に続く。	口縁部内外面横ナデ。肩部外面 横方向にナデる。櫛状工具よ る横方向の沈線、内面右から左 方向、又左から右方向のヘラ削 り。胴部外面不整方向のハケの 後ナデ。	内外面淡黄褐色。口縁部、胴 部の一部にスス附着。胎土精 良。細砂粒を含む。口径13.1 cm (旧19D・S I 01, 41)
Po 6 113	低脚坏。碗状の坏部から外反気味 に開く丸い口縁部。	内外面坏部縦の細い放射状のヘ ラ磨きがめぐる。	外面淡黄褐色、内面赤黄褐色 坏部内面丹塗。一部風化のた め剥離。胎土精良。細砂粒を 含む。口径17.4cm。 (旧19D・S I 01, 36)
Po 7 113	鼓形器台。脚部の稜は丸くやや鈍 い。脚端部は丸味をもつ。	脚部外面横ナデ。内面左から右 方向のヘラ削り。脚端部内面横 方向のナデ。	内外面黄褐色。砂粒を含む。 脚径18.2cm。 (旧19D・S I 01, 31)

Po 8 113	鼓形器台受部。口縁部は外に丸く肥厚する。稜はやや丸味をもつ。筒部わずかに残る。	外面横ナデ、内面不整方向のヘラ磨き。筒部外面横方向にナデ。内面右方向のヘラ削り。	内外面黄橙色。胎土精良。細砂粒を含む。口径19.2cm (旧19D・S I 01, 23)
F 1	釣針。一部欠損。	最大幅 0.5, 最大厚 0.5 cm	挿図113 (旧19D・S I 01, 10)

S I 93

Po 1 115	壺。口縁部は直立する複合口縁。口縁端部カット後ナデ、屈曲部の稜は横に引き出され丸い。頸部は長い。器壁は全体に厚い。	口縁部内外面横ナデ。頸部内外面横にナデる。	内外面淡黄褐色。一部丹が残る？淡茶褐色。小砂粒。口径27.8 (推定) cm。 (旧19E・S I 01, 96)
Po 2 115	甕。口縁部は短く外反する複合口縁。口縁端部先細りに丸く終わる。屈曲部の稜は丸く退化気味だが、上にある段が深線に近い形状をなす。器壁は全体に厚い。	口縁・頸部内外面横ナデ、外面胴部縦方向のハケ目の後横方向のナデ、以下横方向のハケ目、内面頸部ナデ、以下横方向のヘラ削り。	内外面淡黄灰色、外面一部丹が残る？淡茶褐色。細砂粒。口径15.0 cm (推定) (旧19E・S I 01, 94)
Po 3 115	甕。口縁部は短かく外反する複合口縁。口縁端部は肥厚し丸くおわる。屈曲部の稜は短く退化気味。器壁は厚い。	口縁・頸部内外面横ナデ。	外面黒色、内面淡黄褐色。外面全面にスス附着。細砂粒を含む。口径16.4 cm (推定) (旧19E・S I 01・P16, 132)
Po 4 115	高坏。外方に開く口縁部を持つ浅い坏部。口縁端部やや角ばる。底部外面に浅い刺突痕がある。	外面ハケ目を横ナデでナデ消す、以下放射状の細いハケ目。内面横ナデの後中心部は放射状のヘラ磨き、口縁部はやや斜めに傾く放射状のヘラ磨き。	内外面暗茶褐色。細砂粒。口径17.0 cm (推定) (旧19E・S I 01, 85)
Po 5 115	高坏。坏外面下部に一段低い稜がつく。坏底部外面に刺突痕あり。	外面放射状のハケ目を施した後横方向のヘラ磨き、脚部との接合面には沈線様のヘラ磨き入る。内面上部横方向のヘラ磨き後放射状のヘラ磨き。	内外面、淡茶褐色。細砂粒を含む。 (旧19E・S I 01, 95)
Po 6 115	高坏。細長い中空の柱状部に「ハ」の字状に開く裾部からなる脚部。	外面は面取りの縦方向の磨き後ハケ目、その後丁寧なナデ。内面柱状部ケズリ、裾部ハケ後ナデ。	外面茶褐色。内面淡茶褐色。内外面丹彩。細砂粒を含む。 (旧19E・S I 01, 19)
Po 7 115	高坏。太い中空の柱状部。	内外面丁寧なナデ。	内外面淡茶褐色。内外面丹塗細砂粒を含む。 (旧19E・S I 01, 88)
Po 8 115	鼓形器台。「ハ」の字状に開く脚部。屈曲部の稜は鈍く丸い。脚端部強いナデによる凹みがみられる。	筒部内外面ヘラ削りの後横ナデ脚部外面横方向のナデ、内面左方向のヘラ削り。	内外面淡黄褐色。砂粒を含む。脚径12.9 (推定) cm。 (19E・S I 01, 70)
Po 9 115	須恵器高坏型器台。大型。口縁部内湾気味に外方にのび、端部で外方に曲げる。口縁端部は外方に面しやや凹む。外面3条と1条(?)の凸線面に櫛描きによる波状文の組紐文がみられる。	内外面回転横ナデ。	内外面青灰色。自然釉熔着。口径30.5 (推定) cm。 (19E・S I 01, 97)



Po 10 115	須恵器甕。口径部は細い基部から外反し、わずかに段をつくって外方へまっすぐのびる。頸部と口縁部との境界には低く鋭さに欠ける稜がつく。口縁端部丸い。体部は肩がよく張る。	口頸部横ナデ。外面胴部ナデ。内面ナデ、頸部付近ヘラで削る。	内外面青灰色。自然釉熔着。口径30.5(推定)cm(旧19E・S I 01, 97)
Po 11 115	須恵器無蓋高坏。坏部は浅く、口縁部は短かく外方にのびる。相対的に小型化している。口縁部及び稜は丸味をもつ。	内外面横ナデの後坏部外面下部カキ目が施される。	外面暗青灰色。内面淡青灰色。緻密。口径12.7(推定)cm(旧19E・S I 01, 91)

S I 94

Po 1 117	壺。大きく外反する複合口縁。口縁端部はカット後わずかに外へつまみだす。屈曲部の稜は鈍い。	口縁・頸部横ナデ。	外面淡黄褐色、内面淡明褐色。内外面一部スス附着。細砂粒を含む。口径21.3cm(旧19E・S I 02, 216)
Po 2 117	壺。大きく外反する複合口縁。口縁端部はカット。屈曲部の稜は下垂気味でやや鈍い。	口縁・頸部横ナデ。肩部左方向のヘラ削り。	内外面淡黄褐色。細砂粒を含む。口径19.2cm(旧19E・S I 02, 167)
Po 3 117	甕。直立気味の複合口縁。口縁端部は肥厚し、端面はカット後外へつまみだす。屈曲部の稜はやや鈍い。肩部はなだらからで胴部へ続く。	口縁部内外面横ナデ。胴部外面ハケ目、内面左方向のヘラ削り。	外面黒色、内面淡黄褐色。外面全面にスス附着。小砂粒を含む。口径15.7cm(旧19E・S I 02, 200・210)
Po 4 118	甕。直立気味の複合口縁。口縁端部は肥厚気味。屈曲部の稜は鈍い。肩部はゆるやかで、縦長気味の球形の胴部へ続く。器壁は厚い。	口縁部横ナデ。胴部外面ハケ目内面肩部ナデ、胴部上位左方向のヘラ削り、下位指頭圧痕の後上方向のヘラ削り。	外面淡黄黒色。内面淡黄灰色。外面全面にスス附着。砂粒を含む。口径14.8、胴部最大径23.1、器高26.1cm(旧19E・S I 02, 196)
Po 5 118	甕。大きく外反する複合口縁、口縁端部はカット、屈曲部の稜は鈍い。	口縁・頸部内外面横ナデ。胴部外面ナデ、内面左方向のヘラ削り。	外面黒褐色、内面明褐色。外面全面にスス附着。小砂粒を含む。口径19.5cm(旧19E・S I 02, 215-2)
Po 6 118	甕。外反する複合口縁。口縁端部はカットの後外へつまみだす。屈曲部の稜はやや鈍い。	口縁・頸部横ナデ。胴部外面ハケ目後ナデ。内面右方向左方向のヘラ削り。	内外面淡黄褐色、口縁部外面一部黒斑。小砂粒を含む。口径17.0cm(旧19E・S I 02, 215-1)
Po 7 118	甕。大きく外反する「く」の字状口縁。口縁端部はカット。	口縁・頸部内外面横ナデ。胴部外面ハケ目の後ナデ、内面左方向のヘラ削り。	内外面明褐色。口縁・頸部外面一部スス附着。細砂粒を含む。口径14.7cm(旧19E・S I 02, 208)
Po 8 118	甕。直立する複合口縁。口縁端部はカット後内・外へ肥厚する。屈曲部の稜は退化し丸い。	口縁・頸部内外面横ナデ。肩部外面横ハケ目の後ナデ。内面ヘラ削り。	外面淡黄褐色。内面淡黄灰褐色。細砂粒を含む。口径13.1cm(旧19E・S I 02, 207)
Po 9 118	高坏。深い碗状で外反する坏部からなる。屈曲部の稜は退化気味で鈍い。口縁端部はカット後面を意識しながら丸く終る。	坏部外面ハケ目の後ナデ。下位ハケ目の後ナデ。横ヘラ磨きめぐる。内面ヘラ磨き、底部にはヘラ状工具?による刺突痕めぐる。	内外面明褐色。坏内面丹塗か? 細砂粒を含む。口径23.2cm(旧19E・S I 02, 211)

Po 10 118	高坏。碗状で外反する坏部。口縁端部は丸く終る。	坏部外面ハケ目の後ナデ。その後横へら磨き。内面横へら磨き、風化のため一部調整不明。	内外面明褐色。内外面丹塗。一部風化のため剥離。細砂粒を含む。口径 16.0 cm (旧19E・S I 02, 209)
Po 11 118	高坏。碗状の浅い坏部をもつ。口縁端部は丸く終る。	坏部外面ハケ目の後横方向のナデ。内面放射状のへら磨きがめぐると思われるが、風化のため調整一部不明。	内外面黄褐色。小砂粒含む。口径 16.4 cm (旧19E・S I 02, 204)
Po 12 118	高坏。ゆるやかに外反する脚部。脚端部はカット。	脚部外面面取り。柱状部内面ナデ。裾部内面ハケ目。	外面明褐色。丹塗。内面淡黄灰色。細砂粒を含む。脚径 10.1 cm (旧19E・S I 02, P20, 267)
Po 13 118	高坏。大きく外反する脚部。脚端部は丸く終る。	脚部外面ナデの後横へら磨き。内面ナデ、1条のへら痕。	内外面明黄褐色。細砂粒を含む。脚径 11.4 cm (旧19E・S I 02, 197)
Po 14 118	低脚坏。「ハ」の字状に外反する脚部。脚部の器壁は厚い。	内外面横方向のナデ。	外面明褐色、内面淡黄灰色。細砂粒を含む。脚径 6.6 cm (旧19E・S I 02, 163)
Po 15 118	弥生底部。平底の底部から外方へ開く胴部へつづく。	内外面ナデ、一部風化のため調整不明。	内外面明褐色。小砂粒を含む。底径 8.6 cm (旧19E・S I 02 P 14, 269)
Po 16 118	弥生壺。2条の沈線間に木葉文を施す。	内外面へら磨き。	外面褐色、内面黄褐色、外面黒斑みられる。細砂粒を含む (旧19E・S I 02, 249, 251, 20E・S I 01・02, 114)
J 1	軟質の碧玉製勾玉。1方向穿孔。	最大幅 1.6 cm	挿図118 (旧19E, 157)
J 2	碧玉製管玉。	径 8.0, 孔径 3.2, 長さ 29mm。深青緑色。	挿図118 (旧19E・S I 02. P 12内, 233)
D 1	土玉。	径 2.7, 孔径 0.6, 長さ 2.7 cm 褐色。	挿図118 (旧19E・S I 02, 205)
D 2	土玉。	径 3.5, 孔径 0.9, 長さ 2.7 cm 淡褐色。	挿図118 (旧19E・S I 02, 218)

### S I 95

Po 1 120	壺。大きく外反する複合口縁。屈曲部の稜は退化気味で丸い。頸部は長く、肩部はなだらか。	口縁部、頸部横ナデ。肩部外面横方向のナデ、内面右方向のへら削り。	内外面淡黄褐色。砂粒を含む 口径 22.5 cm (旧20E・S I 01, 603)
Po 2 120	小型丸底壺。外反する「く」の字状口縁。なだらかな肩部から丸味のある胴部へ続く。最大径は胴部中位にある。	口縁部外面縦のへら磨き、内面横ナデ後一部横へら磨き、頸部内外面ナデ。胴部外面横の細かいへら磨き、内面指圧後左方向のへら削り。	内外面褐色。胴部外面スス付着。細砂粒を含む。口径 8.2 胴部最大径 11.1 cm (旧20E・S I 01, 613)
Po 3 120	甕。直立気味の「く」の字状口縁口縁端部は丸く終る。	口縁部、頸部横ナデ。胴部外面ナデ、内面左方向のへら削り。	外面黒褐色、内面褐色。胎土精良。胴部外面スス付着。細砂粒を含む。口径 9.3 cm (旧20E・S W, 403)

Po 4 120	甕。わずかに外反しながら直立する複合口縁。口縁端部はナデにより凹状にくぼむ。	口縁部、頸部横ナデ。胴部外面横方向、斜方向のハケ目 内面指オサエの後右方向・左方向のヘラ削り。	外面暗黄褐色、内面明黄褐色 胴部外面一部スス付着。砂粒を含む。口径 16.2 cm (旧20E・S W, 395)
Po 5 120	甕。直立気味の複合口縁、口縁端部はわずかに肥厚し外反する。器壁は厚い。屈曲部の稜は退化して丸い。	口縁部、頸部横ナデ。胴部外面ハケ目の後ナデ。内面左方向の強いヘラ削り。	内外面褐色。胴部外面一部スス付着。砂粒を含む。口径 11.9 cm (旧20E・S I 01, 632)
Po 6 120	甕。外反気味の複合口縁。屈曲部の稜はわずかに外へつまみ出し鈍い。	口縁部、頸部横ナデ。胴部外面ススのため調整不明。内面右上方向のヘラ削り。	外面黒褐色、内面明褐色。外面全面にスス付着。砂粒を含む。口径 15.0 cm (旧20E・S I 01, 635)
Po 7 120	高坏坏部。大きく外反する坏部。口縁端部は面を意識しながらも丸く終る。屈曲部の稜は退化気味で丸い。	坏部外面ナデ、内面細かなヘラ磨き。全体に風化のため調整不明。	内外面黄褐色。砂粒を含む。口径 22.4 cm (旧20E・S I 01, 617)
Po 8 120	高坏。大きく外反する碗状の坏部と長い柱状部から「ハ」の字状に開く裾部をもつ脚部。口縁端部はやや面を意識しながらも丸く終わる。脚端部は角ばる。坏部と脚部の接合部に1条の沈線がめぐる。	坏部外面横ナデ、内面風化により調整不明。脚部外面ナデの後横ヘラ磨き、内面絞り後ナデ。	外面赤黄褐色、内面黄褐色。坏部外面丹塗。砂粒を含む。口径 17.0, 脚径 9.4, 器高 11.6 cm (旧20E・S I 01, 684)
Po 9 120	高坏。外反する碗状の坏部と柱状部から「ハ」の字状に開く裾部をもつ脚部。口縁端部は丸く終る。坏部器壁は厚い。	坏部外面ハケ目の後ナデ、その上から横方向のヘラ磨きがめぐる。内面放射状のヘラ磨き後左から右、右から左方向へのヘラ磨き。中央部は風化のため調整不明。脚部外面ハケ目の後ナデその後横方向のヘラ磨き。内面ヘラ削りの後ナデ。	内外面褐色。小砂粒を含む。口径 16.8, 脚径 10.3, 器高 12.1 cm (旧20E・S I 01, 618)
Po 10 120	低脚坏。大きく外反する浅い碗状の坏部と短かく「ハ」の字状に開く脚部。口縁端部はカット。	坏部内外面放射状のヘラ磨きがめぐると思われるが、風化のため一部調整不明。脚部内外面ナデ。	内外面淡黄褐色、坏部内外面丹塗か？小砂粒を含む。口径 19.0, 脚径 6.2, 器高 5.9 cm (旧20E・S W, 445)
Po 11 120	鼓形器台受部。外反する受部。口縁端部は面を意識しながら丸く終り、肥厚してさらに外反する。	外面ナデ、内面横方向のヘラ磨き。	内外面淡黄色。胎土精良。細砂粒を含む。口径 17.4 cm (旧20E・S W, 415)
Po 12 120	長頸壺。外反する口縁部。口縁端部はカット。口縁部外面にヘラ状工具による刺突痕が2条めぐる。蓋綴の穴が2孔あく。孔は内側からあけられている。	口縁部外面ハケの後ナデ、内面横方向のヘラ磨き。	内外面黄褐色。細砂粒を含む 口径 17.6 cm (旧20E・S I 01 763, 20E・S W, 345)
Po 13 120	甕底部。外側へ開きながら胴部へつづく。底部外面は中央でややくぼむ。内面にはハケ目がみられる。	底部外面不整方向のハケ目。内面横方向のハケの後ナデ。	内外面黄褐色。砂粒を含む。底径 9.8 cm (旧20E・S I 01, 627)
Po 14 120	弥生底部。平底の底部から外方へ開く胴部へつづく。	外面ハケ目の後縦ヘラ磨き、指圧の後ナデ、内面ナデの後細いヘラ磨き。底部外面ナデ。	内外面明褐色。砂粒を含む。底部外面一部黒斑がみられる。(旧20E・S I 01, 634)

F	1	曲刃鎌。一部欠損	最大幅 1.9, 厚さ 0.2 cm	挿図120 (旧20E・S I 01, 532・645)
J	1	滑石製小玉。	幅 0.5, 厚さ 0.5 cm	挿図120 (旧20E, 1558)
S	1	敲石。	長さ 9.4, 最大幅 4.3, 厚さ 3.9 cm。敲面一面, 赤色顔料一部付着。	挿図120 (旧20E・S I 01, 1898)
S	2	砥石。一部欠損。	砥面一面のみ使用, 砥面に赤色顔料一部付着。	挿図120 (旧20E・S I 01, 643)

### S I 98

Po	1 122	甕。口縁部外反する複合口縁。口縁端部はカット後ナデる。屈曲部の稜は鋭い。頸部は短く、なだらかな肩部をもつ。	口縁・頸部内外面横ナデ。胴部外面横方向の細かいハケ目。内面左から右方向のヘラ削り。	外面黒褐色, 内面黄黒褐色。口縁・胴部全面にスス付着。口縁部内面一部黒斑有り。砂粒を含む。口径 16.3 cm (旧19E・S I 03, 192)
Po	2 122	低脚坏。浅い碗状の坏部と短い脚部からなる。	坏部外面細かい不整方向のハケ目の後横方向のナデ, 内面放射状のヘラ磨き。脚部内外面ナデ。	内外面黄褐色。胎土精良。口縁部付近一部黒斑。細砂粒を含む。口径 12.0, 脚径 4.2 cm (旧19E・S I 03, 198)
Po	3 122	小型器台。外方に開く受部と、大きく広がる脚部をもつ。端部はともにナデによりつまみだす。	受部外面ヘラ磨きの後ナデ。内面ヘラ磨き。ヘラ状工具の先による痕と思われるものが一周する。脚部内外面細かいハケ目の後ナデ。	内外面黄褐色。胎土精良。細砂粒を含む。口径 11.3, 脚径 13.7 cm (旧19E・S I 03, 195)
Po	4 122	鼓形器台。受部外方に開き, 口縁端部で肥厚し, さらに横方向へ外反する。筒部は短い。脚部は外方へ開き, 脚端部で肥厚し横方向へのび丸く終る。受部, 脚部の稜はつまみ出して細い。	外面横ナデ。受部内面横方向のヘラ磨き, 筒部ヘラ削り後ナデ。脚部右方向のヘラ削り。	内外面明黄褐色。砂粒を含む。口径 17.4, 脚径 14.8 cm (旧19E・S I 03, 190)
Po	5 122	鼓形器台受部。受部は外方に開き口縁端部で肥厚しさらに横方向へ外反する。稜はつまみ出してやや鈍い。	外面横ナデ。受部内面横方向のヘラ磨き。	内外面淡黄褐色。砂粒を含む。口径 19.1 cm (旧19E・S I 03, 191)

### S I 111

Po	1 125	壺。口縁部は内傾し, 突帯がめぐる。口縁端部は内傾し, カット後外へわずかに肥厚する。肩部はよく張り, 木口状工具による刻み目が入る。	口縁部内外面横ナデ。肩部外面ハケの後ナデる。内面指頭尻痕の上を右方向のヘラ削り。	外面淡黄褐色, 内面淡黄灰色。口縁・肩部外面スス付着。口縁部内面スス付着。小砂粒を含む。口径 16.9 cm (旧21D・S I 01, 290)
Po	2 125	甕。外反する複合口縁。口縁端部はカット後外へ肥厚する。屈曲部の稜は鋭い, なだらかな肩部から胴部へつづく。	口縁部, 頸部横ナデ。胴部外面細かいハケ目の後ナデ。内面右方向のヘラ削り。	外面黒褐色, 内面茶褐色。外面全面にスス付着。細砂粒を含む。口径 15.5 cm (旧21D・N E, 107)

Po 3 125	高坏。外方に開く浅い坏部と、短い柱状部から外方に大きく広がる裾部からなる脚部。口縁・脚端部カット。	坏部外面ナデの後ヘラ磨き。風化のため一部調整不明。内面放射状のヘラ磨き。暗文か？胴部外面ハケ目の後ナデ。柱状部内面左方向のヘラ削り。裾部内面ハケ目の後ナデ。	内外面淡黄褐色。坏部内面丹塗か？細砂粒を含む。口径 15.8, 脚径 10.4, 器高 10.6 cm (旧21D・NE, 108)
Po 4 125	高坏。平坦な底部から外反する碗状の深い坏部。口縁部は面を意識しながらも丸く終わる。	坏部内外面放射状のヘラ磨き。一部風化により調整不明。	内外面黄褐色。細砂粒を含む 口径 16.4 cm (旧21D・S I 01, 278)
Po 5 125	高坏。ゆるやかに「ハ」の字状に外反する脚部。器壁は厚い。	外面ナデ, 内面しぼりの上をヘラ状工具らしきものでナデる。	内外面褐色, 外面に一部黒斑小砂粒を含む。脚径 7.5 cm (旧21D・NE, 103)
Po 6 125	鼓形器台。受部は内湾気味に外方に開き、口縁端部で肥厚しさらに外方へのびる。筒部は短い。脚部は外反し、脚端部はカット。受部、脚部の稜はやや丸い。	外面横ナデ。内面受部横ヘラ磨き。筒部ヘラ削り後ナデ。脚部右方向のヘラ削り。脚端部ナデ	内外面淡黄褐色。小砂粒を含む。口径 23.3, 脚径 18.8, 器高 12.4 cm (旧21D・S I 01, 277)
Po 7 125	鼓形器台。脚部は外反し、脚端部は丸く肥厚する。器壁は厚い。稜は丸く鈍い。	外面横にナデる。内面受部ヘラ磨き。筒部ヘラ削り後ナデ。脚部左方向のヘラ削り。脚端部ナデ。	内外面淡黄褐色。砂粒を含む 脚径 17.8 cm (旧21D・S I 01, 288)
Po 8 125	コシキ型土器？縦位の環状把手。	外面ナデ, 内面右方向のヘラ削り。	内外面淡黄灰色。小砂粒を含む。 (旧21D・S I 01, 289)
Po 9 125	甕底部。底部は直立気味で外反する胴部につづく。	外面ハケ目の後不整方向のヘラ磨き, 内面ハケ目の後ナデ, 一部風化のため調整不明。	外面明褐色, 内面黄灰褐色。外面一部スス附着, 内面全面にスス附着。小砂粒を含む。底径 8.6 cm (旧21D・S I 01, 276)
F 1	施。一部欠損。	最大幅 1.3, 最大厚さ 0.4 cm	挿図 125 (旧20D・S I 01, 360)

### S I 112

Po 1 127	小型丸底壺。口縁部は外方に開く「く」の字状口縁。口縁端部は丸く終る。胴部扁平な球形。最大径は胴部中位にある。	口縁部内外面横ナデ, 胴部外面粗いハケ目が不整方向にはいる。一部ナデ, 内面肩部ナデ, 胴部中位左方向のヘラ削り。以下ナデ。指頭圧痕が残る。	外面明橙褐色, 内面淡橙褐色 細砂粒を含む。口径 6.5, 胴部最大径 7.6, 器高 7.3 cm (旧20D・NW, 522)
Po 2 127	甕。直立気味に立ちあがり、口縁端部近くで外反する複合口縁。口縁端部は丸い。屈曲部の稜はやや鈍い。肩部外面に櫛状工具による波状文がみられ、その上にヘラ状工具による刻み目が $\frac{1}{3}$ 周する。頸部からなだらかな肩に続き、扁平な球形の胴部へ続く。器壁は厚い。	口縁・頸部横ナデ。胴部外面中位以下不整方向のハケ目の上をナデ。ススのため調整不明の部分あり。内面上位左方向のヘラ削り。中位以下指頭圧痕。	外面黒色, 内面黄褐色。外面全面にスス附着。細砂粒を含む。口径 11.4, 胴部最大径 11.6, 器高 9.3 cm (旧20D・S I 03内SK 01, 803)

Po 3 127	甕。ゆるやかに外反する複合口縁。口縁端部カット。屈曲部の稜は丸味をもって終る。器壁は厚い。	口縁・頸部横ナデ。胴部外面ナデ、内面右方向のヘラ削り。	外面淡黄黒色。内面淡黄褐色。外面にスス附着。小砂粒を含む。口径16.2cm (旧20D・S I 03内SK 01, 806)
Po 4 129	長頸壺。直立気味で口縁端部でゆるやかに外反する複合口縁。屈曲部の稜は鋭い。頸部は短く、ゆるやかな肩部から球形の胴部へ続く。最大径は胴部中位にある。器壁は薄い。肩部に櫛描平行沈線がめぐる。	口縁・頸部横ナデ。肩部内面高い位置から左方向へのヘラ削り。胴部上位横方向のハケ目の後斜方向のハケ目。下位ナデ。内面上位左方向のヘラ削り。下位右上方向へのヘラ削り。	外面淡黄灰色、内面淡黄褐色。胴部外面スス附着。細砂粒を含む。口径11.4、胴部最大径16.4、器高19.0cm (旧20D・S I 03内SK 01, 804)
Po 5 129	甕。直立気味で、口縁端部近くでゆるく外反する。屈曲部の稜はやや鈍い。口縁部器壁は厚い。頸部からなだらかな肩部へ続く。胴部はやや張る。肩部外面にヘラ状工具による刻み目がめぐる。	口縁・頸部横ナデ。肩部外面横方向のハケ目。胴部外面不整方向のハケ目。内面右方向のヘラ削り。下位左方向のヘラ削り。	外面淡黄黒色、内面黄褐色。外面全面にスス附着。小砂粒を含む。口径12.7、胴部最大径17.2cm (旧20D・S I 03内SK 01, 791)
Po 6 129	甕。ゆるやかに外反する複合口縁。口縁端部は横ナデにより、内側にわずかに肥厚する。屈曲部の稜は鈍い。なだらかな肩部をもつ縦長気味の胴部に続く。最大径は胴部中位。器壁は薄い。	口縁・頸部横ナデ。胴部外面横方向のハケ目、中位以下縦ハケ目、不整方向のハケ目以下ナデ、ススのため調整不明。内面上位右方向のヘラ削り、中位以下左上方向のヘラ削り。	外面淡黄黒褐色、内面淡黄灰色。胴部外面中位以下スス附着。細砂粒を含む。口径14.9。胴部最大径20.2cm (旧20D・S I 03内SK 01, 797・807・808)
Po 7 129	甕。ゆるやかに外反する複合口縁。口縁端部は横ナデにより、内側に肥厚する。屈曲部の稜はやや鋭さを欠く。頸部は短くなだらかな肩部をもつ縦長気味の球形の胴部に続く。最大径は胴部上位。肩部櫛描平行沈線がめぐり、その下にヘラ状工具による刻み目がめぐる。器壁は薄い。	口縁・頸部横ナデ。胴部外面横方向、不整方向のハケ目。その後ナデ。一部ススのため調整不明。内面左方向のヘラ削り、下位上方向のヘラ削り。	外面黒褐色、内面黄灰黒色。外面全面にスス附着、内面底部炭化物の残存？がみられる細砂粒を含む。口径17.6、胴部最大径23.2、器高26.7cm (旧20D・S I 03内SK 01, 800)
Po 8 129	甕。ゆるやかに外反する複合口縁。口縁端部はカット。屈曲部の稜は鋭い。頸部は短くなだらかな肩部から張りだし気味の胴部へ続く。肩部外面に櫛描平行沈線がめぐり、木口状工具による刻み目がめぐる。器壁薄い。	口縁・頸部横ナデ。胴部外面斜め方向の細かいハケ目の上を横方向のハケ目、一部ナデ。内面左方向のヘラ削り。	外面黒褐色、内面黄褐色。外面全体にスス附着。胴部内面下位炭化物？の附着。小砂粒を含む。口径15.8、胴部最大径22.1cm (旧20D・S I 03内SK 01, 794)
Po 9 130	甕。ゆるやかに外反する複合口縁。口縁端部はカット後面を意識しながら丸く終る。屈曲部の稜はやや鈍い。頸部は短くなだらかな肩部から胴部へ続く。	口縁・頸部横ナデ。胴部上位ナデ。中位ハケ目の上をナデ。内面左方向のヘラ削り。一部右方向のヘラ削り。	外面淡黄灰黒色、内面灰色。胴部外面中位以下スス附着。小砂粒を含む。口径16.6、胴部最大径20.9cm(旧20D・S I 03内SK 01, 787)
Po 10 130	甕。大きく外反する複合口縁。口縁端部カット。屈曲部の稜は鋭い。頸部からなだらかに胴部へ続く。肩部にヘラ状工具による刻み目がめぐる。	口縁・頸部横ナデ。肩部外面横方向のハケ目後縦方向のハケ目。胴部外面横方向のハケ目。不整方向のハケ目。内面右方向のヘラ削り。	外面黒色、内面黄褐色。外面全面にスス附着。小砂粒を含む。口径16.4、胴部最大径20.7cm (旧20D・S I 03内SK 01, 807・808)

Po 11 130	甕。大きく外反する複合口縁。口縁端部カット。屈曲部の稜は鈍い。頸部は短く、ゆるやかな肩部から丸味をもつ胴部へ続く。肩部外面木口状工具による刻み目がめぐる。	口縁・頸部横ナデ。肩部外面斜方向のハケ目の後横方向のハケ目。胴部外面横方向のハケ目。内面右方向のへら削り。	外面淡黄黒色、内面褐色。外面全面にスス附着。小砂粒を含む。口径17.2, 胴部最大径21.5 cm (旧20D・S I 03内SK 01, 807)
Po 12 130	甕。ゆるやかに外反する複合口縁口縁端部はカット後面を意識しながら丸く終る。屈曲部の稜は鋭い。頸部は短く、ゆるやかな肩部から胴の張る扁平な球形の胴部へ続く。最大径は胴部上位。底部は平底。器壁は薄い。	口縁・頸部横ナデ。肩部外面横方向のハケ目。胴部外面不整方向のハケ目、一部ナデ。内面へら削り、下位右上方向へへら削り。底部外面ナデ、内面へら削り。	外面淡黄黒色、内面淡黄褐色外面肩部以下スス付平。小砂粒を含む。口径19.3, 胴部最大径21.2, 器高17.9 cm (旧20D・S I 03内SK 01, 808)
Po 13 130	高坏。大きな椀状の底部から外反する坏部。口縁端部はさらに外反し角ばる。外面屈曲部の稜は下垂し鋭い、柱状部は太く、大きく広がる裾部をもつ脚部。脚端部は角ばる。器壁は厚い。	坏部外面稜より上段は暗文がめぐる。下段はハケ目の後横方向のナデ、内面放射状のへら磨きがめぐる。底部近くは風化のため一部調整不明。脚部外面放射状のへら磨き、内面上位右方向のへら削り後ナデ、下位横方向のナデ、脚端部面取りの後ナデ。	内外面淡黄褐色、小砂粒を多く含む。口径30.1, 脚径19.2 器高14.4 cm (旧20D・S I 03内SK 01, 789)
Po 14 130	高坏。ゆるやかに外反する深い椀状の坏部と大きく「ハ」の字に開く裾部からなる脚部。口縁端部はカット後面を意識しながら丸く終る。円盤充填。	坏部外面不整方向の細いへら磨き。内面横方向のへら磨き。底部近くは風化のため調整不明。脚部外面柱状部横方向の細いへら磨き。細かい縦方向のハケ目、裾部ハケ目、脚端部カット後ナデ。	内外面淡黄褐色。細砂粒を含む。口径19.2, 脚径12.1, 器高12.1 cm (旧20D・S I 03内SK 01, 795)
Po 15 130	高坏。ゆるやかに外反する椀状の坏部と「ハ」の字状に開く裾部からなる脚部。口縁端部はカット後面を意識しながら丸く終る。脚部は短い。	坏部外面細い不整方向のへら磨き。内面放射状の細いへら磨きが暗文的にめぐる。脚部細かいハケ目、内面左方向のへら削り裾部内面ナデ。	内外面淡黄褐色。小砂粒を含む。口径17.1, 脚径10.8, 器高9.4 cm (旧20D・S I 03内SK 01, 799)
Po 16 130	低脚坏。脚部は短くゆるやかに「ハ」の字に開く。脚端部は丸く	脚部内外面ナデ。	内外面淡黄褐色。細砂粒を含む。脚径6.3 cm (旧20D・S I 03内SK 01, 812)
Po 17 130	高坏型器台。坏部浅く口縁部は大きく外反する。口縁端部は丸く終る。屈曲部の稜は鈍い。脚部は「ハ」の字状にゆるやかに開く。脚部に3方透し孔。	坏部外面ハケ目の上を放射状に暗文がめぐる。内面横方向のへら磨き。底部縦方向の放射状のへら磨き。脚部外面幅の広いへら磨き。内面柱状部左方向のへら削り。裾部ハケ目がめぐる。	外面淡黄褐色、坏部内面褐色脚部内面淡黄褐色。坏部内面丹塗。細砂粒を含む。口径11.1, 脚径10.5, 器高9.4 cm (旧20D・S I 03内SK 01, 798)
Po 18 130	高坏型器台。坏部浅く口縁部は大きく外反する。口縁端部は丸く終る。屈曲部の稜は鈍い。脚部は直立気味にゆるやかに「ハ」の字に開く。脚部に3方透し孔。	坏部外面ナデ。内面横方向のへら磨き。坏部と脚部の接合部外面ハケ目、坏部内面底部風化のため調整不明。中央に小孔がみられる。脚部外面ハケ目の後へら磨き。内面柱状部左方向のへら削り。裾部ハケ目。	内外面淡黄褐色。細砂粒を含む。口径11.4, 脚径10.9, 器高9.3 cm (旧20D・S I 03内SK 01, 788)

Po 19 130	鼓形器台。受部内湾気味に外方に開き、口縁端部で肥厚しさらに外方向へのびる。筒部は短い。脚部は外方へ開き、脚端部で肥厚する。	外面横ナデ、内面受部横へラ磨き。筒部へラ削り後ナデ。脚部右方向のへラ削り。裾部横ナデ。	内外面淡黄褐色。小砂粒を含む。口径22.1, 脚径19.4, 器高12.7cm (旧20D・S I 03内SK 01, 783)
Po 20 130	鼓形器台。受部内湾気味に外方に開き、口縁端部で肥厚し丸く終わる。筒部は短い。脚部はゆるやかに外方へ開き、脚端部で丸く終わる。脚部の器壁は厚い。	外面横ナデ。内面受部横へラ磨き。筒部へラ削り後ナデ。脚部右上方向、右・左方向のへラ削り。裾部横ナデ。	内外面淡黄褐色。小砂粒を含む。口径23.3, 脚径20.1, 器高18.0cm (旧20D・S I 03内SK 01, 785・805・807)
Po 21 131	鼓形器台。受部内湾気味に外方に開き、口縁端部で肥厚してさらに丸く終わる。筒部は短い。脚部外方に開き、脚端部で肥厚し丸く終わる。	外面横ナデ。内面受部横へラ磨き。筒部へラ削り後ナデ。脚部右方向・右下方向のへラ削り。裾部横ナデ。	内外面淡黄灰褐色。小砂粒を含む。一部砂粒を含む。口径21.0, 脚径18.8, 器高12.7cm (旧20D・S I 03内SK 01, 790)
Po 22 131	鼓形器台。受部内湾気味に外方に開き、口縁端部で肥厚しわずかに下垂しながら外反する。筒部は短い。脚部は外方へ開き、脚端部でさらに外反し丸く終わる。	外面横ナデ、内面受部横へラ磨き。筒部へラ削り後ナデ。脚部右方向のへラ削り。裾部横ナデ。	内外面淡黄褐色。小砂粒を含む。口径22.5, 脚径19.6, 器高13.0cm (旧20D・S I 03内SK 01, 802)
Po 23 131	鼓形器台。受部内湾気味に外方に開き、口縁端部で肥厚し、カット後丸く終る。脚部は外方へ開き、脚端部カット後丸く終る。	外面横ナデ、内面受部横へラ磨き、筒部へラ削り後ナデ。脚部右上・右下方向のへラ削り。裾部横ナデ。	内外面明黄褐色。受部外面一部丹塗残る。小砂粒を含む。一部砂粒を含む。口径22.1, 脚径19.5 (推定), 器高12.9cm (旧20D・S I 03内SK 01, 801)
Po 24 131	鼓形器台。受部は内湾気味に外方へ開くと思われる。筒部は短かい脚部は外方へ開き、脚端部は丸く終わる。	外面横にナデる。内面受部横へラ磨き。筒部へラ削りの後ナデ脚部左方向のへラ削り。裾部横ナデ。	内外面黄褐色。細砂粒を含む脚径19.8cm (推定) (旧20D・S I 03内SK 01, 809)
Po 25 131	壺。口縁部は内傾しながら外反する。口縁端部は面を意識しながらも丸く終わる。頸部付近に段を持ち肩部に続く。	口縁部外面横ナデ、内面横方向のへラ磨き。頸部外面縦へラ磨きの後横へラ磨き。内面横へラ磨きの後縦へラ磨き。	内外面淡黄褐色。細砂粒を含む。口径14.0cm (推定) (旧20D・S I 03内SD 01, 826)
Po 26 131	弥生底部。ややくぼむ底部から、ゆるやかに外反する胴部へ続く。	胴部外面縦へラ磨き。内面細いへラ磨きが一部みられる？底部外面ナデ。	内外面淡褐色。細砂粒を含む底径4.7cm (旧20D・S I 03, 784)
Po 27 131	弥生壺。2条の沈線の間綾杉文を施す。	内外面へラ磨き。	外面黒褐色。内面淡黄褐色。外面黒斑みられる。砂粒を含む。(旧20D・S I 03内SD 01, 825)
S 1	擦石。	長さ11.6cm擦り面幅5.4cm。擦り面に赤色顔料の付着。	挿図131 (旧20D・NW, 757)

### S I 113

Po 1 140	弥生壺。口縁部ゆるやかに外反する「く」の字状口縁から、そろばん状の球形の胴部につづく。胴部に二段の重弧文がみられる。	外面へラ磨き、内面ハケ後ナデ口縁部付近へラ磨き。	内外面淡褐色。細砂粒を含む。外面一部丹塗。口径9.8 (推定), 胴部最大径13.6cm (推定)(旧20D・S I 04, 881)
-------------	--	--------------------------	---



Po 2 140	弥生甕。口縁部は直立し、口縁端部は横へのび下垂する。口縁端部にヘラによる刻み目がめぐる。	内外面ナデ、内面一部剥離。	内外面淡黄褐色。細砂粒を含む。口径 19.6 (推定) <i>cm</i> (旧20D・NW, 861)
Po 3 140	弥生高坏。受部・脚部ともに外方へ開く。脚端部は丸く終る。器壁厚い。	外面受部・脚部縦ヘラ磨き。脚端部横ヘラ磨き。内面受部磨き、脚部横ヘラ磨き。筒部外面粘土帯の剥離か？	内外面黄灰褐色。脚部外面一部黒斑みられる。砂粒を含む脚径 10.1 (推定) <i>cm</i> (旧20D・NW, 365)
Po 4 140	弥生蓋。凸状のつまみから「ハ」の字状に大きく開く蓋部。	外面つまみ部面取り後ナデ。一部ハケ、蓋部縦ハケ。内面つまみ部ナデ。蓋部ハケ後ナデ。ハケ目みられる。	内外面淡褐色。細砂粒を含む (旧20D・NW, 434)
J 1	軟質の碧玉。断面四角形で研磨面は一面。	重さ 2.2 ㍉、長さ 2.7、幅 1.2 <i>cm</i> 。淡緑色。	挿図142 (旧20D, 880)
J 2	軟質の碧玉。断面四角形で研磨面は二面。	重さ 1.2 ㍉、長さ 2.2、幅 1.2 <i>cm</i> 。淡緑色。	挿図142 (旧20D・S I 04 内 P 33, 884)
J 3	軟質の碧玉。断面四角形で研磨面は二面。	重さ 1.7 ㍉、長さ 2.0、幅 0.7 <i>cm</i> 。淡緑色。	挿図142 (旧20D・2540)
J 4	軟質の碧玉。断面四角形で研磨面は三面。	重さ 1.2 ㍉、長さ 1.3、幅 0.6 <i>cm</i> 。淡緑色。	挿図142 (旧20D・2139)
J 5	軟質の碧玉。断面四角形で研磨面は四面、うち二面はわずかな研磨痕跡がみられる。切断面一面研磨。	重さ 0.6 ㍉、長さ 1.5、幅 0.6 <i>cm</i> 。淡緑色。	挿図142 (旧20D・S I 04 内 P 33, 884)
J 6	軟質の碧玉。断面四角形で研磨面は四面。うち一面は角をさらに研磨。	重さ 0.5 ㍉、長さ 1.6、幅 0.6 <i>cm</i> 。淡緑色。	挿図142 (旧20D・4397)
J 7	軟質の碧玉。断面四角形。	重さ 0.5 ㍉、長さ 1.2、幅 0.5 <i>cm</i>	挿図142 (旧20D・2541)
J 8	軟質の碧玉。断面四角形。	長さ 2.5、幅 1.0 <i>cm</i> 、淡緑色。	挿図142 (旧20D・235)
J 9	軟質の碧玉。断面四角形。	長さ 1.4、幅 1.4 <i>cm</i> 、淡緑色。	挿図142 (旧20D・2018)
J 10	軟質の碧玉。研磨面は九面。切断面は二面研磨。	重さ 0.7 ㍉、長さ 1.2、幅 0.6 <i>cm</i> 。淡緑色。	挿図142 (旧20D・3736)
J 11	軟質の碧玉。研磨面は八面。切断面は一面研磨。	重さ 0.9 ㍉、長さ 1.2、幅 0.6 <i>cm</i> 。淡緑色。	挿図142 (旧20D・4005)
J 12	軟質の碧玉。研磨面は八面。切断面は二面研磨。	重さ 0.7 ㍉、長さ 1.0、幅 0.6 <i>cm</i> 。淡緑色。	挿図142 (旧20D・827)
J 13	軟質の碧玉。研磨面は七面。切断面は一面研磨。半分ほど欠損。	重さ 0.9 ㍉、長さ 2.5、幅 1.5 <i>cm</i> 。淡緑色。	挿図142 (旧20D・466)
J 14	軟質の碧玉。研磨面は九面。切断面は二面研磨。	重さ 0.7 ㍉、長さ 1.0、幅 0.6 <i>cm</i> 。淡緑色。	挿図142 (旧20D・300)
J 15	軟質の碧玉。研磨面は七面。切断面は二面研磨。	重さ 0.5 ㍉、長さ 1.0、幅 0.5 <i>cm</i> 。淡緑色。	挿図142 (旧20D・3400)

J 16	軟質の碧玉。研磨面は八面。切断面は二面研磨。	重さ3.4g, 長さ3.3, 幅0.8cm 淡緑色。	挿図142 (旧20D・S I 04内 P 33, 884)
J 17	軟質の碧玉。研磨面は七面。	重さ1.7g, 長さ2.4, 幅0.5cm	挿図142 (旧20D・1357)
J 18	軟質の碧玉。研磨面は七面。切断面二面研磨。中央で輪切り状の擦り切り痕跡がみられる。	重さ1.7g, 長さ2.1, 幅0.6cm 淡緑色。	挿図142 (旧20D・1527)
J 19	軟質の碧玉。研磨面は六面。切断面に輪切り状の擦り切り痕跡がみられる。	重さ0.9g, 長さ1.4, 幅0.7cm 淡緑色。	挿図142 (旧20D・440)
J 20	軟質の碧玉。研磨面は八面。切断面一面は研磨。一面は輪切り状擦り切り跡がみられる。1/3ほど欠損。	重さ1.2g, 長さ1.3, 幅0.8cm 淡緑色。	挿図142 (旧20D・2404)
J 21	軟質の碧玉。研磨面は十面。切断面は一面。一面は輪切り状擦り切り跡がみられる。一部欠損。	重さ0.8g, 長さ1.2, 幅0.6cm 淡緑色。	挿図142 (旧20D・941)
J 22	軟質の碧玉。研磨面は八面。切断面は二面研磨。	重さ0.5g, 長さ1.2, 幅0.6cm 淡緑色。	挿図142 (旧20D・4596)
J 23	軟質の碧玉。研磨面は十面。切断面は一面研磨。一面は輪切り状擦り切り跡がみられる。	重さ0.3g, 長さ1.1, 幅0.7cm 淡茶色。	挿図142 (旧20D・1600)
J 24	軟質の碧玉。研磨面は七面。切断面は二面研磨。	重さ0.5g, 長さ0.8, 幅0.7cm 淡緑色。	挿図142 (旧20D・660)
J 25	軟質の碧玉。研磨。	長さ1.6, 幅0.7cm。淡緑色。	挿図142 (旧20D・472)
J 26	軟質の碧玉。研磨。	長さ0.8, 幅0.6cm。淡緑色。	挿図142 (旧20D・1715)
J 27	軟質の碧玉。半分欠損。残存研磨面は五面。切断面は一面研磨。	重さ0.4g, 長さ1.1cm 淡緑色。	挿図142 (旧20D・S I 04内 P 33, 884)
J 28	軟質の碧玉。2/3欠損。残存研磨面は三面。	重さ0.1g, 長さ1.2cm 淡緑色。	挿図142 (旧20D・2729)
J 29	軟質の碧玉。2/3欠損。残存研磨面は五面。	重さ0.1g。淡緑色。	挿図142 (旧20D, 148)
J 30	軟質の碧玉。研磨面は六面。切断面は一面研磨後一方向の穿孔。一面は「V」字状に研磨。	重さ1.1g, 長さ1.5, 幅0.8cm。 淡緑色。	挿図142 (旧20D・S I 04内 P 33, 884)
J 31	軟質の碧玉。研磨面は九面。切断面は二面研磨後うち一面一方向の穿孔。穿孔面をもつ切断面に輪切り状擦り切り跡がわずかに残る。	重さ1.0g, 長さ1.2, 幅0.8cm。 淡緑色。	挿図142 (旧20D・2000)
J 32	軟質の碧玉。研磨面は九面。切断面二面研磨後うち一面は一方向の穿孔。	重さ0.7g, 長さ1.1, 幅1.5cm。 淡緑色。	挿図142 (旧20D・4291)
J 33	軟質の碧玉。研磨面は八面。切断面は二面研磨後一面は一方向穿孔。	重さ0.5g, 長さ1.0, 幅0.5cm。 淡緑色。	挿図142 (旧20D・4839)

J 34	軟質の碧玉。研磨面は十面。切断面は二面研磨後二方向穿孔。	重さ1.0g, 長さ1.1, 幅0.8cm 淡緑色。	挿図142 (旧20D・4416)
J 35	軟質の碧玉。研磨面は九面。切断面は二面研磨後二方向穿孔。	重さ0.9g, 長さ1.0, 幅0.7cm 淡緑色。	挿図142 (旧20D・4550)
J 36	軟質の碧玉。研磨面は七面。切断面は二面研磨後二方向穿孔。	重さ0.9g, 長さ1.2, 幅0.7cm 淡緑色。	挿図142 (旧20D・S I 04 内 P 33, 884)
J 37	軟質の碧玉。研磨面は八面。切断面は二面研磨後二方向穿孔。	重さ0.7g, 長さ1.3, 幅0.6cm 淡緑色。	挿図142 (旧20D・S I 04 内 P 33, 884)
J 38	軟質の碧玉。研磨面は十面。切断面は二面研磨後二方向穿孔。一部欠損。	重さ0.5g, 長さ1.0, 幅0.6cm 淡緑色。	挿図142 (旧20D・S I 04 内 P 33, 884)
J 39	軟質の碧玉。残存研磨面は五面。切断面は二面研磨後二方向穿孔。一部欠損。	重さ0.5g, 長さ1.3, 幅0.7cm 淡緑色。	挿図142 (旧20D・3700)
J 40	軟質の碧玉。残存面は四面研磨。切断面は二面研磨後二方向穿孔。一部欠損。	長さ1.2, 幅0.6cm 淡緑色。	挿図142 (旧20D)
J 41	軟質の碧玉。二方向の穿孔。穿孔工程で失敗し半分欠損。	長さ1.6cm。淡緑色。	挿図143 (旧20D・4634)
J 42	軟質の碧玉。切断面は二面研磨。穿孔工程で失敗し半分欠損。穿孔は二方向。穿孔断面にリング状の痕跡がみられる。	重さ0.7g, 長さ1.5, 幅0.8cm 淡緑色。	挿図143 (旧20D・364)
J 43	軟質の碧玉。切断面は二面研磨。穿孔工程で失敗し半分欠損。	重さ0.2g, 長さ1.0cm 淡緑色。	挿図143 (旧20D・1769)
J 44	軟質の碧玉。切断面は二面研磨。穿孔は二方向。完通しているが穿孔工程で失敗し半分欠損。	重さ0.2g, 長さ1.1cm 淡緑色。	挿図143 (旧20D・1707)
J 45	軟質の碧玉。切断面は二面研磨。穿孔は二方向。完通しているが穿孔工程で失敗し半分欠損。	重さ0.2g, 長さ1.0cm 淡緑色。	挿図143 (旧20D・3703)
J 46	軟質の碧玉。切断面は二面研磨。穿孔は二方向。完通しているが穿孔工程で失敗し半分欠損。	重さ0.2g, 長さ0.9cm 淡緑色。	挿図143 (旧20D・S I 04 内 P 33, 884)
J 47	軟質の碧玉。切断面は二面研磨。穿孔は二方向。穿孔工程で失敗し半分欠損。	重さ0.3g, 長さ1.0cm 淡緑色。	挿図143 (旧20D・2384)
J 48	軟質の碧玉。切断面は二面研磨。穿孔工程で失敗し $\frac{2}{3}$ 欠損。	重さ0.2g, 長さ1.2cm 淡緑色。	挿図143 (旧20D・3514)
J 49	軟質の碧玉。切断面は一面研磨。穿孔は二方向。穿孔工程で失敗し欠損。	重さ0.2g, 淡緑色。	挿図143 (旧20D・4423)

J 50	軟質の碧玉。切断面は一面研磨。穿孔は二方向。穿孔工程で失敗し欠損。	重さ0.1g。淡緑色。	挿図143 (旧20D・742)
D 1	有孔円盤。土器転用。	上・下面擦った痕がみられる。重さ6.5g, 直径3.0, 厚さ0.6cm。淡黄褐色。	挿図140, 一部スス附着, 砂粒を含む (旧20D, 595)
D 2	紡錘車。	上・下面ナデ, 側面磨き。重さ76.5g, 直径4.7, 厚さ1.4cm	挿図140, 明茶褐色。砂粒を含む。(旧20D・NW, 429)
D 3	有孔円盤未製品。穿孔途中。土器転用。	上・下面擦った痕がみられる。直径2.7(推定), 厚さ0.7cm。	挿図140, 淡黄褐色。(旧20D S I 04内P33, 886)
D 4	土玉。	長さ3.1, 径2.7cm	挿図140 (旧20D, 240)
S 1	打製石斧。敲打痕がみられ刃として使用されているか?	上面は磨いた痕がみられる。長さ約12.2, 最大幅9.7, 厚さ約4.6cm。淡青灰色。	挿図140 (旧20D・NW, 537)
S 2	打製石器。敲打痕がみられる。	最大長10.8, 最大幅8.0, 最大厚1.5cm。灰褐色。	挿図140 (旧20D・NW, 594)
S 3	磨製石斧。	全長13.9(推定), 幅4.9(推定)cm。青灰色。	挿図140 (旧20D・NE, 238)
S 4	軟質の碧玉製有孔円盤。	上・下面とも擦り痕みられる。重さ1.9g, 幅1.9, 厚0.3cm	挿図140, 淡緑色。(旧20D・NW, 532)
S 5	軟質の碧玉製円盤。	上・下面とも擦り痕みられる。重さ3.2g, 淡緑色。	挿図140 (旧20D・NW, 2120)
S 6	軟質の碧玉。碧玉製管玉を作る原石でリングがみられる。	重さ200g。淡緑色。	挿図141 (旧20D・520)
S 7	軟質の碧玉。原石を荒割の段階にしたもの。	重さ63g, 長さ7.5, 幅5.2cm 淡緑色。	挿図141 (旧21D・84)
S 8	軟質の碧玉。原石を荒割の段階にしたもの。	重さ43g, 長さ6.7, 幅4.8cm 淡緑色。	挿図141 (旧20D・579)
S 9	軟質の碧玉。原石を荒割の段階にしたもの。リングがみられる。	重さ32g, 長さ5.8, 幅4.0cm 淡緑色。	挿図141 (旧20D・607)
S 10	軟質の碧玉。原石を荒割の段階にしたもの。リングがみられる。	重さ32g, 長さ7.2, 幅4.1cm 淡緑色。	挿図141 (旧20D・376)
S 11	軟質の碧玉。荒割の段階から形割の段階にしたもの。リングがみられる。	重さ14g, 長さ6.6, 幅2.0cm 淡緑色。	挿図141 (旧21D・84)
S 12	軟質の碧玉。荒割の段階から形割の段階にしたもの。リングがみられる。	重さ5.7g, 長さ5.1, 幅1.4cm 淡緑色。	挿図141 (旧20D・780)
S 13	軟質の碧玉。荒割の段階から形割の段階にしたもの。リングがみられる。	重さ3.7g, 長さ4.4, 幅1.3cm 淡緑色。	挿図141 (旧20D)

S 14	軟質の碧玉。荒割の段階から形割の段階にしたもの。	重さ19g, 長さ3.5, 幅2.5cm 淡緑色。	挿図141 (旧21D, 169)
S 15	軟質の碧玉。荒割の段階から形割の段階にしたもの。リングがみられる。	重さ12g, 長さ5.4, 幅2.2cm 淡緑色。	挿図141 (旧20D, 742)
S 16	軟質の碧玉。荒割の段階から形割の段階にしたもの。	重さ6.6g, 長さ3.7, 幅1.4cm 淡緑色。	挿図141 (旧20D, 376)
S 17	軟質の碧玉。荒割の段階から形割の段階にしたもの。	重さ7.7g, 長さ4.1, 幅1.6cm 淡緑色。	挿図141 (旧20D, 892)
S 18	軟質の碧玉。荒割の段階から形割の段階にしたもの。	重さ8.5g, 長さ3.1, 幅2.5cm 淡緑色。	挿図141 (旧20D, 780)
S 19	軟質の碧玉。荒割の段階から形割の段階にしたもの。	重さ4.5g, 長さ2.8, 幅1.5cm 淡緑色。	挿図141 (旧21D, 169)
S 20	軟質の碧玉。荒割の段階から形割の段階にしたもの。	重さ3g, 長さ3.7, 幅1.6cm 淡緑色。	挿図141 (旧20D, 980)
S 21	軟質の碧玉。荒割の段階から形割の段階にしたもの。	重さ3g, 長さ3.2, 幅1.5cm 淡緑色。	挿図141 (旧20D, 780)
S 22	軟質の碧玉。荒割の段階から形割の段階にしたもの。	重さ7g, 長さ2.2, 幅1.8cm 淡緑色。	挿図141 (旧20D, 607)
S 23	軟質の碧玉。荒割の段階から形割の段階にしたもの。	重さ6.5g, 長さ2.5, 幅1.8cm 淡緑色。	挿図141 (旧20D, 780)
S 24	玉髓。自然面を打面として6~7本の錐をとったか?	重さ2.1g, 長さ2.1, 径1.9 厚さ8.9cm。淡茶色。	挿図143 (旧20D, 742)
S 25	玉髓。7~8本の錐をとったか?	長さ2.0, 径1.1, 厚さ1.3cm 淡茶色。	挿図143 (旧20D・S I 04 内 P 33, 884)
S 26	玉髓錐以前のもの。カット面五面	重さ0.3g, 長さ0.7, 径0.2cm	淡茶色。挿図143
S 27	玉髓錐未製品? カット面五面。	重さ0.1g, 長さ1.3, 径0.2cm	淡茶色。挿図143
S 28	玉髓錐未製品? カット面三面。	重さ0.1g, 長さ1.2, 径0.3cm	淡茶色。挿図143
S 29	玉髓錐未製品? カット面四面。	重さ0.1g, 長さ0.9, 径0.3cm	淡茶色。挿図143
S 30	玉髓錐未製品? カット面三面。	重さ0.1g, 長さ0.8, 径0.2cm	淡茶色。挿図143
S 31	玉髓錐未製品? カット面三面。	重さ0.1g, 長さ0.7, 径0.3cm	淡茶色。挿図143
S 32	玉髓錐未製品? カット面三面。	重さ0.1g, 長さ0.7, 径0.2cm	淡茶色。挿図143
S 33	玉髓錐未製品? カット面三面。	重さ0.1g, 長さ0.7, 径0.2cm	淡茶色。挿図143
S 34	玉髓錐未製品? カット面四面。	重さ0.1g, 長さ0.7, 径0.2cm	淡茶色。挿図143
S 35	玉髓錐。カット面六面。	重さ0.1g, 長さ0.8, 径0.3cm	淡茶色。挿図143
S 36	玉髓錐。	重さ0.1g, 長さ1.4, 径0.3cm	淡茶色。挿図143

Po 1 146	壺。口縁部大きく外反する複合口縁。屈曲部の稜は下垂気味でわずかに鈍い。口縁端部はわずかに丸い。頸部は長く、ゆるやかに張る肩部から胴部へ続く。	口縁部内外面横ナデ、外面頸部ナデ。外面胴部斜方向の粗いハケと横方向の細かなハケの上を一部ナデ消す。	内外面淡黄褐色。小砂粒を一部含む。口径21.8cm(推定) (旧20E・S I 02, 1467)
Po 2 146	壺。口縁部大きく外反する複合口縁。屈曲部の稜は横方向へひきだされやや鋭い。口縁端部は丸く終る。頸部短かく、肩部はなだらかで胴部へ続く。最大径は胴部中位。器壁は薄い。肩部外面に波状文がめぐる。	口縁部内外面横ナデ、外面頸部ナデ。胴部細かい不整方向のハケ目。内面頸部ナデ。胴部ヘラ削り。	外面淡黄黒褐色、内面淡黄褐色。胴部外面一部スス附着。細砂粒を含む。口径21.2, 胴部最大径24.0cm (旧20E・S I 02, 1521)
Po 3 146	甕。大きく外反する複合口縁。口縁端部はカット後外方へ肥厚する屈曲部の稜は鋭い。頸部は短く、なだらかな肩部へ続く。胴部は中ほどで張りすばまり気味に底部へ続く。底部はわずかに平底気味。胴部の器壁は薄い。	口縁部・頸部内外面横ナデ。外面肩部横方向のハケの後ナデ。胴部縦ハケを主とした不整方向のハケの後一部ナデ。内面胴部上位右方向のヘラ削り。下位上方向へのヘラ削り。	外面淡黄黒褐色、内面淡黄褐色。胴部下位黒色。外面スス附着。内面胴部下位炭化物が全面に附着。細砂粒を含む。口径16.7, 胴部最大径23.4, 器高26.7cm (旧20E・S I 02, 1434)
Po 4 146	甕。ゆるやかに外反する複合口縁。口縁端部はカット後外方へ肥厚し丸く終る。屈曲部の稜は鈍い。頸部は短く、なだらかな肩部から扁平な球形の胴部へ続く。肩部に木口状工具による文様がめぐる。	口縁部・頸部内外面横ナデ。外面胴部横方向のハケの上を斜方向のハケ目、その上をナデ。内面胴部上位右上方のヘラ削り。下位左方向のヘラ削り。	内外面淡黄褐色。胴部外面スス附着。砂粒を含む。口径15.4, 胴部最大径20.2, 器高23.2cm (旧20E・S I 02, 1430)
Po 5 146	甕。口縁部は大きく外反する複合口縁。口縁端部はカット後面を意識して丸く終る。屈曲部の稜は鋭い。頸部は短く、なだらかな肩部から胴長の胴部へ続く。最大径は胴部中位。器壁薄い。	口縁部・頸部内外面横ナデ。外面胴部上位横方向の粗いハケの後斜方向の細かいハケ目。内面胴部上位右方向のヘラ削り。下位上方向のヘラ削り。	外面黒褐色、内面淡黄灰褐色。外面全面にスス附着。細砂粒を含む。口径15.4, 胴部最大径21.8cm(推定) (旧20E・S I 02, 1472・1496・1511)
Po 6 146	甕。口縁部外反する複合口縁。口縁端部は丸く終る。屈曲部の稜は短く丸い。頸部は短く、なだらかな肩部から張り気味の胴部へつづく。胴部の器壁は薄い。	口縁部・頸部内外面横ナデ。外面胴部ハケの後ナデ、内面胴部上位右方向のヘラ削り。下位上方向のヘラ削り。	外面淡黄黒褐色、内面淡黄褐色。外面全面に一部スス附着。小砂粒を含む。口径15.6, 胴部最大径20.0cm(推定) (旧20E・S I 02, 1476)
Po 7 146	甕。わずかに外反する複合口縁。口縁端部は角ばり気味で外へ肥厚し丸く終る。屈曲部の稜は丸く、下垂気味に終る。外面肩部には櫛状工具による波状文がめぐる。	口縁部・頸部内外面横ナデ、外面肩部波状文と横ハケ目、一部ナデ。内面胴部上位ヘラ削り。	内外面淡黄褐色。細砂粒を含む。内外面とも多少摩滅気味。口径17.9cm(推定) (旧20E・S I 02, 1473)
Po 8 147	甕。口縁部は大きく外反する複合口縁。口縁端部はカット後丸く終る。屈曲部の稜は短くやや鈍い。肩部はなだらかで張り気味の胴部につづく。	口縁部・頸部内外面横ナデ。外面肩部ナデ、胴部ハケの後ナデ。内面胴部左方向のヘラ削り、下位右上方のヘラ削り。	外面黒褐色、内面淡黄褐色。外面全面にスス附着。細砂粒を含む。口径16.2(推定), 胴部最大径20.3cm(推定) (旧20E・S I 02, 1511)

Po 9 147	甕。口縁部立ちあがり気味でゆるやかに外反する複合口縁。口縁端部はカット後面を意識して丸く終る。屈曲部の稜は短く鋭い。頸部は短く、張り気味の胴部へ続く。	口縁部・頸部内外面横ナデ。外面肩部斜方向のハケ目の後横方向のハケ目。胴部右方向のヘラ削り。	外面黄黒褐色、内面淡黄灰色。外面スス附着。細砂粒を含む。口径14.0、胴部最大径19.5cm (旧20E・S I 02, 1437)
Po 10 147	甕。口縁部大きく外反する複合口縁。口縁端部はカットの後面を意識し丸く終る。頸部は短く、なだらかな肩部へ続く。器壁は薄い。	口縁部・頸部内外面横ナデ。外面胴部ナデ、内面胴部右方向のヘラ削り。	外面淡黒褐色、内面黄灰褐色。外面にスス附着。細砂粒を含む。口径17.3cm (推定) (旧20E・S I 02, 1472)
Po 11 147	甕。ゆるやかに外反する複合口縁。口縁端部は面を意識しながら丸く終る。屈曲部の稜は短く丸味を持つ。外面肩部櫛描平行沈線。器壁は薄い。	口縁部・頸部内外面横ナデ、外面肩部細かい横ハケの後ナデ。内面胴部上位右方向のヘラ削り。	外面淡黄黒色、内面淡黄褐色。外面スス附着。口径16.1cm (推定) (旧20E・S I 02, 1493)
Po 12 147	甕。ゆるやかに外反する複合口縁。口縁端部は肥厚して外へつまみだす。屈曲部の稜は鈍い。頸部は短く、なだらかな肩部へつづく。外面胴部櫛描平行沈線がめぐる。	口縁部・頸部内外面横にナデる。外面肩部ナデ、内面胴部上位右方向のヘラ削り。	外面淡黄黒色、内面淡黄褐色。外面にスス附着。小砂粒を含む。口径17.8cm (推定)。(旧20E・S I 02, 1345)
Po 13 147	甕。口縁部わずかに外反する複合口縁。口縁端部はカット後外反し肥厚して丸く終る。屈曲部の稜は下垂しやや鈍い。頸部は短く張り気味の肩部から平底の底部へつづく。外面肩部櫛描平行沈線1条(4~5本)がめぐる。口縁部器壁厚い。最大径は胴部中位。	口縁部・頸部内外面横ナデ。外面胴部斜方向のハケ目の後ナデ。内面胴部上位右上方向のヘラ削り。下位上方向への削りあげ。	外面淡黄黒色、内面淡黄灰色。外面胴部上位以下スス全面に附着。細砂粒を含む。口径21.2、胴部最大径22.5、器高20.6cm (旧20E・S I 02, 1431)
Po 14 147	甕。口縁部大きく外反する複合口縁。屈曲部の稜は上方向で鋭い。頸部は短く、張り気味の球形の胴部へつづく。底部近くに一穿孔みられる。	口縁部・頸部横ナデ。外面肩部細かな横方向のヘラ磨き。胴部縦ハケの後ナデ。内面胴部上位右方向のヘラ削り。下位上方向のヘラ削り。	内外面淡黄灰褐色。外面胴部一部スス附着。黒斑みられる細砂粒を含む。口径13.5 (推定)、胴部最大径14.4、器高14.3cm。(旧20E・S I 02, 1497)
Po 15 147	甕。ゆるやかに外反する複合口縁。口縁端部は内側に肥厚する。屈曲部の稜は退化気味で丸く終わる。頸部は短く、やや張り気味の胴部へ続く。	口縁部・頸部内外面横ナデ。外面肩部横にナデる。胴部横方向・斜方向のハケ。内面胴部右上方向のヘラ削り。	内外面淡黄褐色、外面一部黒斑みられる。砂粒を含む。口径15.0 (推定)、胴部最大径20.2 (推定)cm (旧20E, 101)
Po 16 147	甕。ゆるやかに内傾しつつ外反する「く」の字状口縁。口縁端部はわずかに内側に肥厚する。頸部は短く、なだらかな肩部から胴部へ続く。器壁は厚い。	口縁部・頸部内外面横ナデ。外面胴部細かいハケ目。内面ヘラ削り。	外面淡黄黒褐色、内面淡黄灰色。外面スス附着。細砂粒を含む。口径13.5 (推定)、胴部最大径17.4cm (推定)。(旧20E・S I 02, 1515)
Po 17 147	甕。口縁部内傾する短かい複合口縁。口縁端部はカット後面を意識して終る。頸部は短く、なだらかな肩部から張り気味の胴部へつづく。外面肩部櫛状工具による波状文がめぐる。器壁は厚い。	口縁部内外面横ナデ。外面頸部縦のハケ目が一部みられる。その後ナデ。胴部上位横方向のハケ目、内面頸部横にナデる。胴部右方向のヘラ削り。	外面淡黄黒色、内面淡黄灰色。外面全面にスス附着。細砂粒を含む。外面胴部中位以下剥離。口径8.7、胴部最大径15.5cm。(旧20E・S I 02, 1442)

Po 18 147	高坏。ゆるやかに大きく外反する 椀状の坏部からなる。口縁端部は 面を意識して角ばるが丸く終る。	坏部内外面へラ磨き。外面縦へ ラ磨きが暗文状にめぐる。	坏部内外面淡黄褐色。細砂粒 を含む。口径20.7cm(推定) (旧20E・NEG, 91)
Po 19 147	高坏。ゆるやかに大きく外反する 椀状の坏部からなる。口縁端部は 丸く終る。	坏部内外面縦方向の不整形なへ ラ磨き。	坏部内外面明黄褐色。細砂粒 を含む。口径21.3cm(推定) (旧20E・S I 02, 1502)
Po 20 147	高坏。口縁部はゆるやかに大きく 外反する。口縁端部は面を意識し ながらも丸く終る。	口縁部外面ハケ目の後ナデ、内 面不整方向のハケ目の後へラ磨 き。	内外面明黄褐色。細砂粒を含 む。口径23.1cm(推定) (旧20E・S I 02, 1499)
Po 21 147	高坏。ゆるやかに外反する坏部。	坏部外面横方向のナデ。内面へ ラ磨き。	坏部外面明黄褐色、内面淡灰 褐色。細砂粒を含む。 (旧20E・S I 02, 1492)
Po 22 147	高坏。ゆるく「ハ」の字に外反す る脚部。	脚部外面面取りの後ハケ目。内 面左上方向のへラ削り。裾部ハ ケ目。	内外面淡黄褐色。小砂粒を含 む。 (旧20E・S I 02, 1440)
Po 23 147	低脚坏。大きく「ハ」の字に開く 脚部と椀状の坏部からなる。	外面坏部縦ハケの上を横方向の ナデ、脚部ナデ。坏部と脚部の 接合面に粘土の貼りつけ。内面 坏部風化のため調整不明。脚部 ナデ。	内外面淡黄褐色。小砂粒を含 む。一部砂粒を含む。 脚径7.1cm(推定) (旧20E・S I 02, 1506)
Po 24 147	高坏型器台。大きく外反する坏部。 稜は鈍い。	坏部外面縦方向のへラ磨き。稜 以下不整方向のへラ磨き。内面 風化のため調整不明。	内外面明黄褐色。一部砂粒を 含む。 口径11.0(推定)cm (旧20E・S I 02, 1503)
Po 25 148	鼓形器台。受部・脚部とも大きく 外反する。受部口縁端部は横にの び丸味をもって終わる。頸部は短 い。屈曲部の稜は鈍く丸い。脚端 部は角張って終わる。脚部に4条 のへラ記号がみられる。	外面受部・筒部・脚部とも横ナ デ。内面受部左方向のへラ削り の後ナデ。頸部へラ削りの後ナ デ。脚部右方向のへラ削り。	内外面黄灰色。小砂粒を含む 口径21.0, 脚径18.8(推定) 器高15.7cm (旧20E・S I 02, 1509)
Po 26 148	鼓形器台。受部は大きく外反し、 口縁端部は横へつまみ出し、肥厚 して丸く終る。稜は退化気味で鈍 い。	外面受部・筒部横ナデ。内面受 部横へラ磨き。頸部へラ削りの 後ナデ。	内外面明黄灰褐色。小砂粒を 含む。口径21.5cm (旧20E・NE, 1088)
Po 27 148	鼓形器台。受部・脚部とも外反す る。屈曲部の稜は短く丸い。	外面受部・筒部・脚部とも横ナ デ。内面受部左方向のへラ削り の後へラ磨き。頸部左方向のへ ラ削りの後ナデ。脚部右上方 右方向のへラ削り。	内外面淡黄褐色。小砂粒を含 む。 (旧20E・S I 02, 1336)
Po 28 148	鼓形器台。受部は大きく外反し、 口縁端部は角ばり肥厚して終る。 屈曲部の稜は退化気味で丸い。	受部外面横ナデ。内面へラ磨き。	内外面淡黄褐色。小砂粒を含 む。口径19.2cm(推定) (旧20E・S I 02, 1453)
Po 29 148	大型の甕。ゆるやかに外反する口 縁部。口縁端部は角ばる。外面に 沈線がみられる。	口縁部外面ハケ目の後横へラ磨 き、内面横へラ磨き。	内外面淡黄褐色。細砂粒を含 む。口径47.0cm(推定) (旧20E・S I 02, 1500)



Po 30 148	弥生甕。胴部から直立気味に立つ口縁部につづく。口縁端部はゆるく外反し、ヘラによる刻み目がめぐる。	胴部外面細かい単位のハケ状工具?による調整の後ナデ。内面指頭圧痕の後ナデ。	外面黒褐色、内面明黄褐色。外面全面にスス附着。口径 22.4 cm (推定) (旧20E・S I 02, 1481)
Po 31 148	弥生甕。胴部はわずかに内傾しつつ直立する口縁部につづく。口縁端部は横へのび、肥厚して丸く終る。	外面縦ハケの後横方向のナデ。内面斜方向のハケの後ナデ。	内外面淡黄褐色。細砂粒を含む。口径 16.7 cm (推定) (旧20E・S I 02横SK 02, 1558)
Po 32 148	弥生台付壺。口縁部は内湾し、口縁端部は丸く終る。脚部は「ハ」の字状に外へ開く。	外面胴部斜方向、横方向の細かいヘラ磨き。脚部縦ののち、横方向のヘラ磨き。内面胴部指頭圧痕の後ナデ。下位付近右方向のヘラ削り後ナデ。脚部左方向のヘラ削り。	内外面明淡黄褐色。胴部外面に一部黒斑がみられる。小砂粒を含む。口径 4.8 cm, 胴部最大径 9.8 cm (旧20E・S I 02, 1432)
Po 33 148	弥生壺。木葉文と3条の沈線の間に竹管文を施す。	外面ヘラ磨き。内面ナデ。	外面褐色、内面黄褐色。細砂粒を含む。 (旧20E・S I 02, 1435)
Po 34 148	弥生底部。平底でゆるやかに外反しながら立ちあがる胴部に続く。器壁は厚い。	胴部外面不整方向のヘラ磨き。内面ナデ。	内外面淡黄褐色。小砂粒を含む。底径 16.6 cm (推定) (旧20E・S I 02, 1449)
Po 35	弥生底部。平底で斜めに立ちあがる胴部。	胴部外面幅の広い縦方向のヘラ磨き。内面ナデ。	外面明褐色、内面灰褐色。小砂粒を含む。底径 8.8 cm (推定) (旧20E・S I 02, 1458)
J 1	軟質の碧玉製管玉未製品。断面円形。切断面は二面研磨、うち一面一方穿孔。	長さ 0.8, 幅 0.7 cm 淡緑色	挿図148 (旧20E・S I 02, 1441)
S 1	軽石。	一面に線刻がみられる。	挿図148 (旧20E・S I 02, 1338)
S 2	砥石。	砥面は4面。一面に径 3 mm の円孔がみられる。	挿図148 (旧20E・S I 02, 1438)
S 3	砥石。	砥面は4面。砂岩か?	挿図148 (旧20E・S I 02, 1439)

### S I 115

Po 1 150	小型丸底壺。口縁部内湾しながら立ちあがる「く」の字状口縁。	外面口縁部・胴部細かい横ヘラ磨き。内面口縁部・肩部横ナデ胴部ヘラ削り。	内外面黄灰褐色。細砂粒を含む。口径 6.6, 胴部最大径 6.6 cm (旧20E・S I 03, 1701)
Po 2 150	甕。口縁部は直立する複合口縁。屈曲部の稜は退化気味で丸い。口縁端部は強いナデによる凹がみられる。肩部はなだらかで縦長気味の胴部へ続く。器壁は厚い。肩部にヘラ状工具?による刻み目がみられる。	口縁部・頸部横ナデ。外面肩部・胴部細かい不整方向のハケ目内面肩部指頭圧痕の後ナデ。胴部右方向のヘラ削り。底部指頭圧痕の後ナデ。	外面黒褐色、内面褐色。外面全面にスス附着。小砂粒を含む。口径 14.1, 胴部最大径 23.0 cm (旧20E・NW, 916)

Po 3 150	甕。口縁部は内湾しながら外反する複合口縁。屈曲部の稜は退化気味で丸い。頸部は短く、なだらかな肩部から縦長気味の胴部へつづく。	口縁部・頸部横ナデ、外面胴部ハケ目の後ナデ。内面肩部ナデ胴部中位左方向のへら削り。下位ハケ目の上を左方向・右上方向のへら削り。	外面黒褐色、内面明褐色。小砂粒を含む。外面にスス付着。口径 13.6, 胴部最大径 21.0 cm。 (旧20E・NW, 916)
Po 4 151	甕。口縁部は直立する複合口縁。口縁端部はカット後ナデ、面を意識しながら肩部から張り気味の胴部へ続く。器壁は厚い。	口縁部・頸部横ナデ。胴部外面粗いハケ目の後ナデ。内面左方向のへら削り。	外面黒褐色、内面明褐色。外面全面にスス付着。内面細かく斑状に炭化物付着。小砂粒を含む。口径14.0, 胴部最大径19.5cm (推定) (旧20E・NW, 760)
Po 5 151	高坏。浅い碗状の坏部。口縁端部はわずかに外反する。	坏部外面ハケ目が放射状にめぐる。その後一部ナデ。へら磨きがめぐる。内面放射状の細かな縦へら磨き。	内外面明黄褐色。小砂粒を含む。口径 16.8 cm (旧20E・S I 03, 1670)
Po 6 151	高坏。浅い碗状の坏部。口縁端部は丸い。器壁は厚い。	坏部外面横ナデ、内面ナデの後縦へら磨きが放射状にめぐる。	外面黄灰褐色、内面黄褐色。内外面に一部黒斑がみられる。細砂粒を含む。口径 17.2 cm。 (旧20E・S I 03, 1671)
Po 7 151	高坏。深い坏部。坏部の稜は退化気味で丸く鈍い。	坏部外面ハケの後横ナデ。稜の周辺一部へら磨き。内面ハケの後横ナデ。へらによる鋸歯文状の暗文がめぐる。	坏部内外面赤褐色。内外面丹塗。細砂粒を含む。口径21.7 cm (推定) (旧20E・S I 03, 1666)
Po 8 151	器台。大きく「ハ」の字に開く脚部。器壁は厚い。2段の4方透し孔。	脚部外面ナデの後細かな横へら磨き。内面柱状部絞り、裾部へら削りの後ナデ。	内外面明褐色。砂粒を含む。脚径 15.8 cm (旧20E・NW, 1725)
Po 9 151	碗。丸い底部から内湾気味に立ちあがる口縁部。口縁端部は丸く終る。器壁は厚い。底部に小孔有。	外面上位ナデの後へら磨き。下位へら削り。内面放射状のへら磨き。	内外面淡黄褐色。細砂粒を含む。口径11.8, 器高 4.5 cm。 (旧20E・NW, 757)
F 1	鉄鏃。一部欠損。	最大幅 1.3, 厚さ 0.4 cm	挿図151 (旧20E, 518)
J 1	軟質の碧玉製管玉未製品。残存研磨面は三面, 切断面一面研磨。一方向の穿孔で半分欠損。	長さ 1.4 cm。 淡緑色	挿図151 (旧20E・S I 03, 1655)
S 1	蛤刃石斧。一部欠損。	青灰白色。	挿図151 (旧20E・NW, 1726)

### S I 116

Po 1 153	甕。口縁部は外反する複合口縁。口縁端部近くわずかに肥厚する。頸部は短く、なだらかな肩部から球形の胴部へつづく。櫛状工具による波状文が巡る。器壁は薄い。	口縁部・頸部内外面横ナデ。胴部外面斜方向のハケの後横方向のハケ目。内面上位右方向のへら削り。下位左方向のへら削り。	内外面淡黄灰色。外面スス付着。内面胴部下位炭化物付着小砂粒を含む。口径15.3 (推定), 胴部最大径19.1 (推定) cm (旧20E・S I 04, 2019)
-------------	---	---	---

Po 2 153	甕。口縁部は外反する複合口縁。口縁端部は外へわずかに肥厚し丸く終る。屈曲部の稜は下垂し鋭い。	口縁部・頸部内外面横ナデ。胴部外面横ハケの後ナデ。内面は右方向のヘラ削りで、削りの位置は高い。	外面黒褐色，内面淡黄褐色。スス附着。細砂粒を含む。口径15.3（推定）cm。 （旧20E・S I 04，2027）
Po 3 153	弥生甕。直立気味に立ちあがる胴部から大きく外反する口縁部。口縁端部は角ばり下垂する。	外面ハケの後ナデ，内面口縁部布？によるナデ，胴部ハケの後ナデ。	外面暗褐色，内面淡黄褐色。外面一部スス附着。内面一部黒斑がみられる。口径18.8（推定）cm （旧20E・S I 04，1981）

S I 117

Po 1 155	小型丸底壺。口縁部と胴部の比は1：1，最大径は口縁端部。	口縁部内外面ハケ後ナデ。胴部外面ハケ後ナデ，内面左方向のヘラ削り。	内外面淡茶褐色。内外面スス附着。細砂粒を含む。口径9.0，胴部最大径7.3，器高8.1cm（旧20E・S I 05，2411）
Po 2 155	小型丸底壺。ゆるやかに外反する「く」の字状口縁。肩部はなだらかで，扁平な球形の胴部に続く。口縁端部は丸く，器壁は厚い。	外面口縁部・肩部・胴部中位細かな横ヘラ磨き。胴部中位以下ハケ目。内面口縁部横ナデ，胴部ヘラ削り。	外面淡黄灰色，内面灰色。細砂粒を含む。口径7.3（推定）胴部最大径8.7，器高7.5cm（旧20E・S I 05，2284）
Po 3 155	小型丸底壺。直立気味の「く」の字状口縁。なだらかな肩部から球形の縦長気味の胴部へ続く。口縁端部は丸い。	口縁部内外面横ナデ。外面胴部ナデ。内面胴部上位指頭圧痕の後ナデ，胴部中位以下左方向のヘラ削り。	内外面淡黄褐色。細砂粒を含む。口径5.8（推定），胴部最大径7.9（推定）cm （旧20E・S I 05，2198）
Po 4 155	長頸壺。外反しつつ内湾気味に立ちあがる「く」の字状口縁。口縁端部は角ばる。張り気味の肩部から球状の胴部へ続く。器壁は厚い。	口縁部内外面横ナデ。外面頸部強いナデ，胴部ナデ，内面肩部指頭圧痕の後ナデ。胴部右方向のヘラ削り。	内外面淡黄灰色。外面スス附着。小砂粒を含む。口径9.8cm （旧20E・S I 05，2276）
Po 5 155	長頸壺。外反しつつ内湾気味に立ちあがる「く」の字状口縁。なだらかな肩部から球形の胴部へつづく。器壁は厚い。	外面口縁部横ヘラ磨き，肩部・胴部横ヘラ磨き，胴部下位ハケ。内面口縁部横ナデ。頸部から肩部指頭圧痕の後ナデ。胴部中位以下ヘラ削り。	外面淡黄黒褐色，内面淡黄褐色。外面胴部下位スス附着。口縁部内面横ナデがナデあげて終る。小砂粒を含む。口径10.5，胴部最大径14.0cm （旧20E・S I 05，2278）
Po 6 155	長頸壺。外反する複合口縁。口縁端部はカット。屈曲部の稜は短く鋭い。頸部は短く，なだらかな肩部から球形の胴部へ続く。口縁部の器壁は厚く，胴部の器壁は薄い。	口縁部外面横ナデ後縦方向の細いヘラ磨き。内面横ナデ。頸部内外面横ナデ。胴部外面ハケの後ナデ，内面右方向のヘラ削り。底部指頭圧痕の後左上方向のヘラ削り。	内外面明黄褐色。口縁部内外面一部スス附着。胴部外面一部黒斑みられる。細砂粒を含む。口径11.5（推定），胴部最大径14.4（推定），器高16.0cm（旧20E・S I 05，2126・2258）
Po 7 157	長頸壺。外反する複合口縁。口縁端部はカット後ナデで内側に丸く終る。屈曲部の稜は鋭い。頸部は短くなだらかな肩部から球形の胴部へ続く。胴部の器壁は薄い。	口縁部・頸部内外面横ナデ。胴部外面ハケの後ナデ。内面上位指頭圧痕の後右方向のヘラ削り，下位指頭圧痕の後左方向のヘラ削り。	外面淡黄黒褐色，内面淡黄灰褐色。外面スス附着。口縁部内面粗い布のようなものでナデた跡がみられる。口径10.9（推定），器高14.7cm （旧20E・S I 05，2245）

Po 8 157	長頸壺。外反する「く」の字状口縁。口縁端部はつまみあげて丸く終る。なだらかな肩部から球形の胴部へ続く。器壁は厚い。	口縁部内外面横ナデ。胴部外面ハケの後ナデ。内面中位以下ヘラ削り。	内外面淡黄褐色。外面底部黒色。外面底部スス附着。細砂粒を含む。口径9.8, 胴部最大径13.3, 器高14.0 cm (旧20E・S I 05, 2224)
Po 9 157	壺。大きく外反する複合口縁。口縁端部はカット後ナデ。下垂して丸く終る。屈曲部の稜はつまみ出して丸い。頸部は長く、なだらかな肩部から胴部へ続く。	口縁部内外面横ナデ。外面頸部横ナデ, 胴部斜方向のハケの後ナデ。内面頸部ハケの後ナデ, 胴部右方向のヘラ削り。	内外面淡黄褐色。口縁部内面に一部黒斑がみられる。細砂粒を含む。口径22.3 cm (旧20E・S I 05, 2375)
Po 10 157	壺。大きく外反する複合口縁。口縁端部はカット後ナデ。下垂して丸く終る。屈曲部の稜は短かく鈍い。頸部は長く肩部はなだらかでふくらみのある胴部に続く。頸部から肩部にかけ、櫛状工具による施文がみられ、頸部と肩部の間にはヘラ状工具による1条の沈線がめぐる。胴部の器壁は薄い。	口縁部内外面横ナデ。外面肩部から胴部にかけて横ハケ, 胴部横ハケの後タテハケ, 一部斜め方向のハケ。内面頸部絞り後ナデ 胴部右方向・左方向のヘラ削り。	内外面褐色。口縁に一部黒斑みられる。小砂粒を含む。口径23.9, 胴部最大径29.3 cm (旧20E・S I 05, 2263・2264)
Po 11 157	甕。口縁部は大きく外反する複合口縁。口縁端部は強い横ナデのため凹む。屈曲部の稜は鋭いがやや下垂する。肩部はなだらかで胴部へつづく。器壁は薄い。	口縁部・頸部内外面横ナデ。外面肩部縦方向のハケ目, 胴部横方向の細かなハケ目。内面胴部右方向のヘラ削り。	外面明黄灰褐色, 内面明黄褐色。外面一部黒斑がみられる。小砂粒を含む。口径20.2, 胴部最大径24.8 cm (旧20E・S I 04, 2427)
Po 12 158	甕。口縁部は外反する複合口縁。口縁端部は角ばる。屈曲部の稜は鋭い。肩部はなだらかで胴部へつづく。肩部にハケ状工具?による波状文がめぐる。器壁は薄い。	口縁部・頸部内外面横ナデ。外面肩部斜方向のハケ目, 胴部横方向のハケ目, 内面ヘラ削り。	外面淡黄黒褐色, 内面淡黄褐色。小砂粒を含む。口径16.4 (推定), 最大胴径22.0 (推定) cm (旧20E・S I 04, 2059)
Po 13 158	甕。口縁部は外反する複合口縁。口縁端部カット。屈曲部の稜は短かく鈍い。頸部は短く、なだらかな肩部から胴部へ続く。外面肩部櫛状工具による凹線がめぐる。	口縁部・頸部内外面横ナデ。胴部外面ナデ。内面右方向のヘラ削り。	内外面淡黄褐色。外面一部黒色。スス附着。口径15.0 (推定) cm (旧20E・S I 05内S D 02, 2464)
Po 14 158	甕。口縁部はゆるく外反する複合口縁。口縁端部はカット。屈曲部の稜は短	口縁部・頸部横ナデ。胴部外面ナデ。内面ヘラ削り。	内外面淡黄黒褐色, 内外面黒斑がみられる。細砂粒を含む。口径16.1 (推定) cm (旧20E・S I 05, 2248)
Po 15 158	甕。口縁部は直立する複合口縁。口縁端部はカット後凹み肥厚して終わる。屈曲部の稜は退化気味で丸い。頸部は短く、張り気味の肩部から球形の縦長の胴部に続く。器壁は厚い。刺突痕が3ヶ所みられる。底部穿孔。	口縁部・頸部内外面横ナデ, 外面肩部・胴部ハケの後ナデ。内面肩部指頭圧痕の後ナデ。胴部右方向・左方向のヘラ削り。	外面黒褐色, 内面淡褐色。外面スス附着。一部黒斑がみられる。細砂粒を含む。口径15.0, 胴部最大径30.2, 器高25.8 cm (旧20E・S I 05, 2238)
Po 16 158	甕。口縁部は直立する複合口縁。口縁端部はカット後凹み肥厚して丸く終わる。頸部は短く、なだらかな肩部から球形の縦長の胴部へ続く。肩部に刺突痕が3ヶ所みられる。	口縁部内外面横ナデ。外面頸部・肩部横ハケ。胴部不整方向のハケ。内面頸部ナデ。肩部右方向のヘラ削り。中位左方向のヘラ削り。底部指頭圧痕の後右上方向のヘラ削り。	外面淡黄黒褐色, 内面淡黄灰褐色。外面スス附着。内面底部炭化物の附着。小砂粒を含む。口径14.8, 胴部最大径22.6, 器高25.6 cm (旧20E・S I 05, 2237)

Po 17 158	甕。ゆるやかに外反する複合口縁。口縁端部はカット後肥厚して終る。屈曲部の稜は退化気味で、鈍く丸い。張り気味の肩部から球形の胴部へ続く。器壁は厚い。肩部には刺突痕が2ヶ所みられる。	口縁部内外面横ナデ。外面頸部強い横ナデ。肩部ハケ目後ナデ胴部ハケ後一部ナデ。内面肩部ナデ。胴部中位左上方向のヘラ削り。底部指頭圧痕後ヘラ削り。	内外面淡褐色。内外面ともスス附着。細砂粒を含む。口径14.8, 胴部最大径22.0, 器高22.1cm (旧20E・S I 05, 2239)
Po 18 158	甕。口縁部は直立気味に立ちあがり、口縁端部で外方へ開く複合口縁。口縁端部は丸く終る。屈曲部の稜は退化し丸く終る。頸部は短かく、肩部から球形の胴部につづく。器壁は厚い。	口縁部・頸部内外面横ナデ、外面肩部ナデ、胴部斜方向のハケの後ナデ。内面胴部上位右方向のヘラ削り、中位以下左上方向のヘラ削り。	外面黒褐色、内面黒灰褐色。外面胴部中位以下スス附着。小砂粒を含む。口径14.9, 胴部最大径22.6, 器高24.2cm (旧20E・S I 05, 2219)
Po 19 158	甕。口縁部は直立する複合口縁。口縁端部はカット後ナデによって凹みわずかに肥厚する。屈曲部の稜は退化気味で丸い。頸部は短かく張り気味の肩部から縦長の胴部へ続く。器壁は厚い。	口縁部・頸部横ナデ。外面肩部・胴部横ハケ後一部ナデ。内面胴部右・左方向のヘラ削り。	外面黒色、内面褐色。外面スス全面附着。小砂粒を含む。一部赤色の砂粒を含む。口径17.5 (推定), 胴部最大径25.6 (推定) cm (旧20E・S I 05, 2275)
Po 20 159	甕。口縁部はゆるやかに外反する複合口縁。口縁端部はカット後強くナデ、外方へわずかに肥厚して丸く終る。屈曲部の稜は退化して丸い。なだらかな肩部から球形の胴部へ続く。器壁は厚い。外面肩部に櫛状工具?による刺突痕2ヶ所みられる。	口縁部・頸部内外面横ナデ。外面肩部ナデ、胴部ハケ後ナデ。内面肩部ナデ。胴部不整方向のヘラ削り。	外面黒褐色、内面淡褐色。外面スス附着。小砂粒を含む。口径14.2, 胴部最大径27.0 cm (旧20E・S W, 1393)
Po 21 159	甕。口縁部はゆるやかに外反する複合口縁。口縁端部はカット。屈曲部の稜は短く鈍い。頸部は短くなだらかな肩部から球形の胴部へ続く。	外面口縁部・頸部・胴部横方向の細かなヘラ磨き。内面口縁部・頸部横ナデ。胴部右方向のヘラ削り。	外面黒褐色、内面褐色一部底部黒褐色。外面スス附着。内面底部炭化物の附着。小砂粒を含む。口径10.8 (推定), 胴部最大径14.0 (推定) cm (旧20E・S I 05, 2246)
Po 22 159	甕。口縁部は外反する複合口縁。口縁端部は丸く終る。屈曲部の稜は退化気味で丸い。頸部は短く扁平な球形の胴部へ続く。器壁は厚い。	口縁部・頸部横ナデ。胴部外面ハケ後ナデ。内面上位指頭圧痕の後ナデ。中位以下左方向のヘラ削り。	外面淡黄黒褐色、内面淡黄灰褐色。外面スス附着。小砂粒を含む。口径9.4, 胴部最大径11.2, 器高9.6 cm (旧21E・S E, 289)
Po 23 159	甕。口縁部は内傾する複合口縁。口縁端部はカット後丸く終る。屈曲部の稜は短くなだらかな肩部から胴部へ続く。	口縁部・頸部内外面横ナデ。肩部外面横ハケの後ナデ。内面右方向のヘラ削り。	外面明赤褐色、内面灰褐色。一部黒色。外面丹塗。内面一部黒斑みられる。小砂粒を含む。口径13.1 (推定) cm (旧20E・S I 05, 2150)
Po 24 159	甕。口縁部は直立する複合口縁。口縁端部はカット後肥厚して終る。屈曲部の稜は退化気味で丸い。頸部は短く、張り気味の肩部から球形の胴部へ続く。器壁は厚い。	口縁部内外面横ナデ、外面頸部強い横ナデ。肩部・胴部ハケ後ナデ。内面肩部・胴部指頭圧痕の後左方向のヘラ削り。	外面淡黄黒褐色、内面淡黄褐色。外面スス附着。砂粒を含む。一部赤色の砂粒を含む。口径13.5 (推定), 胴部最大径22.0 (推定) cm (旧20E・S I 05, 2189)

Po 25 159	甕。口縁部はゆるやかに外反する複合口縁。口縁端部はカット後ナデ、肥厚して丸く終わる。屈曲部の稜は退化気味で丸い。肩部は張り気味で縦長の球形の胴部につづく。器壁は厚い。	口縁部・頸部内外面横ナデ。外面肩部・胴部ハケ目、内面肩部指頭圧痕の後ナデ。胴部中位以下右方向のヘラ削り。	外面淡黄黒褐色、内面淡黄褐色。外面スス附着。小砂粒を含む。一部砂粒を含む。口径14.7(推定)、胴部最大径21.4(推定) <i>cm</i> (旧21E・SE, 291)
Po 26 159	甕。口縁部は直立気味の複合口縁口縁端部はカット。屈曲部の稜は退化気味で丸い。口縁部・頸部の器壁は厚い。	口縁部・頸部内外面横ナデ。外面胴部ハケ後ナデ。内面胴部右方向のヘラ削り。	内外面淡黄褐色、外面一部淡黄黒褐色。砂粒を含む。石英を多く含む。口径15.0 <i>cm</i> (旧20E・SI 05, 2283)
Po 27 159	甕。口縁部はゆるやかに外反する複合口縁。口縁端部はカット後ナデにより凹む。屈曲部の稜は短く鈍い。頸部は短く、なだらかな肩部から球形の胴部へ続く。口縁部から肩にかけ器壁は厚い。	口縁部・頸部横ナデ。外面肩部横方向のハケ、胴部縦方向のハケの後ナデ。内面肩部ナデ、胴部指頭圧痕の後左方向のヘラ削り。	内外面明灰褐色。外面肩部火にかけたらしい痕有。一部砂粒を含む。 口径15.5(推定) <i>cm</i> (旧20E・SI 05, 2240)
Po 28 159	甕。口縁部は直立する複合口縁。口縁端部はカット後肥厚して終る屈曲部の稜は退化して丸く終る。張り気味の肩部から胴部へ続く。器壁は厚い。外面肩部にヘラ状工具による2条の線がみられる。	口縁部・頸部内外面横ナデ 外面肩部・胴部ハケ目の後ナデ。内面肩部指頭圧痕の後ナデ。右方向・左方向のヘラ削り。	外面黒褐色、内面褐色、一部黒褐色。外面スス附着。内面一部炭化物附着。砂粒を含む。石英を多く含む。口径15.2 <i>cm</i> (旧20E・SI 05, 2287)
Po 29 159	甕。口縁部は直立する複合口縁。口縁端部カット後丸く終る。頸部は短く、なだらかな肩部から胴部へ続く。器壁は厚い。	口縁部・頸部横ナデ。胴部外面粗い横ハケ後斜の粗いハケ。その後ケズリ後縦又は斜めの細かいハケ。その上を細かい横ハケ。内面右方向のヘラ削り。	外面淡黄褐色、一部黒色、内面淡黄褐色。外面スス附着。小砂粒を含む。口径13.2(推定) <i>cm</i> (旧20E・SI 05, 2193)
Po 30 159	甕。内湾しながら外反する「く」の字状口縁。口縁端部はカット。なだらかな肩部から胴部へ続く。	口縁部・頸部内外面横ナデ。外面肩部ナデ。胴部横ハケ。内面胴部右方向のヘラ削り。	外面明黄黒褐色、内面明黄褐色。外面全面スス附着。細砂粒を含む。一部小砂粒大の石英を含む。口径14.0 <i>cm</i> (旧20E・SI 05, 2390)
Po 31 159	高坏。平坦な底部から大きく外反する深い坏部。稜は退化気味で丸い。円盤充填。	坏部内外面横ヘラ磨き。	内外面淡黄褐色。風化大。細砂粒を含む。口径23.3(推定) <i>cm</i> (旧20E・SI 05, 2218・2281)
Po 32 159	高坏。浅い坏部から「ハ」の字状に開く脚部からなる。口縁端部は丸く終る。脚端部はカット。坏部と脚部の接合部に1条の沈線がめぐる。	外面坏部ハケの後横ナデ、その後横ヘラ磨き。脚部面取りの後横ヘラ磨き。内面坏部横ヘラ磨き。柱状部絞り。裾部指頭圧痕の後細かなハケ目。	坏部・脚部内外面明黄褐色。細砂粒を含む。裾部内面にヘラ記号がみられる。口径15.3(推定)、脚径8.8(推定) 器高11.4 <i>cm</i> (旧SX 47, 1826 1839)
Po 33 159	高坏。ゆるやかに外反する深い碗状の坏部からなる。口縁端部カット。器壁厚い。円盤充填。	坏部外面粗いハケの後横ナデ。一部指頭圧痕の後ナデ。内面ハケ後ナデ。底部付近放射状のヘラ磨き。	内外面淡黄褐色。細砂粒を含む。口径15.9 <i>cm</i> (旧20E・SW, 1386)
Po 34 159	高坏。碗状の深い坏部からなる。口縁端部は丸い。坏部の稜は退化気味で丸く鈍い。	坏部内外面ハケの後ナデ、その後横方向のヘラ磨き。	内外面淡黄褐色。小砂粒を含む。口径16.4(推定) <i>cm</i> (旧20E・SI 05, 2253)

Po 35 159	高坏。ゆるやかに「ハ」の字状に開く裾部をもつ脚部。脚端部はカット後丸く終る。	脚部外面ハケ目、内面左方向のヘラ削り。裾部ヘラ削りの後ハケ。その後一部ナデ。	内外面明褐色、外面一部黒斑みられる。小砂粒を含む。脚径11.5(推定)cm (旧20E・S I 05, 2203)
Po 36 159	高坏。大きく「ハ」の字状に開く裾部からなる脚部。脚端部カット。	脚部外面面取り後ハケ、その後ナデ。一部横方向のヘラ磨き。内面柱状部絞り後ナデ。裾部ハケ。	内外面淡黄褐色、内面一部赤褐色。内面一部丹塗。細砂粒を含む。脚径9.0cm (旧20E・S I 05, 2141)
Po 37 159	高坏。「ハ」の字に広がる裾部からなる脚部。	脚部外面面取り的ナデの後横方面の細いヘラ磨き。内面柱状部ナデ・絞り。裾部ハケ目。	外面明褐色、内面明灰褐色。細砂粒を含む。脚径8.9cm (旧20E・S I 04, 2042)
Po 38 160	高坏。外反する受部とゆるやかに大きく「ハ」の字に開く脚部。	坏部外面磨き、内面ナデ。脚部外面ハケの後横方向のヘラ磨き。内面柱状部ヘラ削り。裾部ハケ後ナデ。	内外面淡黄褐灰色。小砂粒を含む。脚径16.2(推定)cm (旧20E・S I 05, 2191)
Po 39 160	高坏。短い柱状部から、大きく「ハ」の字に開く裾部をもつ脚部。脚端部カット。器壁は厚い。	脚部外面面取りの後ナデ。内面柱状部絞り。裾部ハケの後ナデ。	内外面淡黄褐色。2条のヘラ記号がみられる。細砂粒を含む。脚径14.8(推定)cm (旧S X47, 1816)
Po 40 160	高坏。ゆるやかに「ハ」の字に開く脚部。4方透し孔。器壁は薄い。	内外面ナデ。	内外面明褐色。細砂粒を含む脚径8.0cm (旧20E・S I 04, 2023)
Po 41 160	高坏。深い腕状の坏部と長い柱状部から「ハ」の字状に開く裾部からなる脚部。口縁端部は丸く終わる。裾部端面カット。脚部の器壁は厚い。	坏部外面ハケの後横ナデ、内面放射状に暗文がめぐる。脚部外面面取り後ハケ、その上を細い横ヘラ磨き。内面柱状部ナデ。裾部ハケの後一部ナデ、その上に指頭圧痕がみられる。	坏部内外面・脚部外面赤褐色。脚部内面淡黄赤褐色。坏部・脚部丹塗。細砂粒を含む。口径16.6(推定), 脚径10.5(推定), 器高13.1cm (旧21E・S E, 286, S I 05, 2255)
Po 42 160	高坏。腕状の坏部と長い柱状部から「ハ」の字状に開く裾部からなる脚部。口縁端部は丸く終る。脚端部はカット。	坏部外面ハケの後横ナデ、内面放射状に暗文がめぐる。脚部外面面取りの後ナデ。内面柱状部絞り。裾部指頭圧痕の後ハケ、一部ナデ。	坏部内外面・脚部外面赤褐色。脚部内面淡黄赤褐色。坏部内外面・脚部外面丹塗。脚部内面一部丹塗。細砂粒を含む。口径17.5(推定), 底径9.6器高12.6cm (旧20E・S W, 1596)
Po 43 160	高坏。平坦な底部から大きく外方へ広がる腕状の坏部と「ハ」の字に開く裾部からなる脚部、口縁端部・脚端部カット。坏部と脚部の接合部に1条の沈線がめぐる。	坏部外面ハケの後横ナデ、内面ナデの後暗文がめぐる。脚部外面面取りの後ハケ、その後ナデ内面柱状部ナデ、ヘラ痕が1条みられる。裾部指頭圧痕の後ハケ。	坏部内外面・脚部外面赤褐色。脚部内面淡黄赤褐色。坏部・脚部丹塗。脚部内面一部おちる。細砂粒を含む。口径19.6(推定), 脚径9.3, 器高11.9cm (旧20E・S I 05, 2227)
Po 44 160	高坏。腕状の坏部。口縁端部は丸くおわる。器壁は厚い。	坏部外面ハケの後ナデ、その上を細かいヘラ磨き。内面暗文が放射状にめぐる。	内外面赤褐色。坏部内外面丹塗。細砂粒を含む。口径16.2(推定)cm (旧20E・S I 05, 2222)
Po 45 160	高坏。腕状の坏部。口縁端部は丸くおわる。	坏部外面ハケの後不整方向の布?によるナデ。内面放射状の暗文が2段にめぐる。	内外面赤褐色。坏部内外面丹塗。細砂粒を含む。口径16.2(推定)cm (旧S X47, 1821 1825・2069)

Po 46 160	高坏。椀状の坏部。口縁端部は丸く終わる。	坏部外面へラ磨きの後ナデ，内面暗文が放射状にめぐる。	内外面赤褐色。坏部内外面丹塗。細砂粒を含む。口径15.1 (推定) <i>cm</i> (旧20E・S I 05, 2214)
Po 47 160	高坏。椀状の坏部。口縁端部は丸く終わる。器壁は厚い。	坏部外面ハケ後横ナデ，内面放射状に暗文がめぐる。	内外面赤褐色。内外面丹塗。細砂粒を含む。口径16.2 (推定) <i>cm</i> (旧S X 47・1826, 1852)
Po 48 160	高坏。大きく開く坏部。口縁端部はカット。器壁は厚い。	坏部外面横ナデ，内面ハケの後横ナデ，その上に暗文がめぐる粘土の継目にハケ目がみられる。	内外面赤褐色。丹塗。細砂粒を含む。口径24.2 (推定) <i>cm</i> (旧20E・S W, 435)
Po 49 160	高坏。ゆるやかに「ハ」の字状に開く裾部をもつ脚部。外面に1条の沈線がめぐる。	脚部外面面取り後ナデ。一部横方向のへラ磨き。内面柱状部絞り。裾部ハケの上から指頭圧痕その後ナデ。	内外面赤褐色。内外面丹塗。細砂粒を含む。脚径12.1 (推定) <i>cm</i> (旧20E・S I 05, 2223)
Po 50 160	高坏。短い柱状部から，大きく「ハ」の字状に開く裾部からなる脚部。脚端部カット。	脚部外面面取り後ナデ，内面柱状部絞り。裾部指頭圧痕の後ハケ，一部ナデ。	外面赤褐色，内面淡黄褐色。外面丹塗。細砂粒を含む。脚径14.3 (推定) <i>cm</i> (旧S X 47, 1853)
Po 51 160	高坏。ゆるやかに「ハ」の字状に開く裾部からなる脚部。脚端部カット。	脚部外面面取り後ナデ，内面柱状部絞り。裾部ハケ。	内外面赤褐色。内外面丹塗。細砂粒を含む。脚径8.8 <i>cm</i> (旧20E・S W, 1620)
Po 52 160	低脚坏。椀状の坏部に，短く「ハ」の字状に開く脚部。	坏部外面細かい横へラ磨き。内面へラ磨きが放射状にめぐる。その後中央底部付近のみ，へラ状工具？でナデ丁寧なへラ磨きを取り除いている。脚部内外面ナデ。	外面黒色，内面赤褐色。外面焼成以前に黒色物質を丹塗る。内面丹塗。細砂粒を含む。口径14.0，脚径4.3，器高4.5 <i>cm</i> (旧20E・S I 05, 2377)
Po 53 160	低脚坏。椀状の坏部に，短く「ハ」の字状に開く脚部。	坏部外面ハケの後ナデ，一部へラ磨き。内面縦のへラ磨きが放射状にめぐる。脚部内外面ナデ。	外面黄褐色，内面明褐色。外面一部丹彩。内面丹塗。砂粒を含む。口径13.6，脚径4.2，器高4.6 <i>cm</i> (旧20E・S I 05, 2419)
Po 54 160	低脚坏。深めの椀状の碗部に，短く「ハ」の字状に開く脚部。	坏部外面ハケの後ナデ。その後一部細かいへラ磨き。内面ハケの後ナデ。口縁部横へラ磨き。縦へラ磨きが放射状にめぐる。脚部内外面ナデ。	内外面明黄褐色。細砂粒を含む。口径14.0 (推定)，脚径5.6，器高5.5 <i>cm</i> (旧20E・S I 05, 2379)
Po 55 160	小型器台。大きく外反する受部と脚部。受部端部は丸くわずかに肥厚して終わる。	外面縦方向のへラ磨き。内面受部不整方向の細目のへラ磨き。脚部ハケの後ナデ。	内外面明黄褐色。細砂粒を含む。口径9.9 (推定) <i>cm</i> (旧20E・S I 05, 2148)
Po 56 160	器台。受部・脚部「ハ」の字に外方へ開く。筒部は短い。屈曲部の稜はつまみ出し鋭い。	外面受部・筒部・脚部横ナデ。内面受部不整方向の細かなへラ磨き，筒部へラ削りの後横方向のへラ磨き。脚部不整方向のへラ削り。	内外面淡黄褐色。小砂粒を含む。 (旧20E・S W, 2023)



Po 57 160	鼓形器台。頸部は短く、外反する短い脚部。脚端部は肥厚する。受部・脚部の稜はともに鈍い。	外面横ナデ、内面受部ヘラ磨き頸部ヘラ削りの後ナデ。脚部内面右方向のヘラ削り。	外面淡褐色、内面淡黄灰色。外面一部黒斑がみられる。小砂粒を含む。3~5mm大の石英を一部含む。脚径20.5(推定)cm (旧20E・S I 05, 2279)
Po 58 160	鉢。ゆるやかに外反し、口縁端部で外方へ開く口縁をもつ碗状の鉢。口縁端部カット。器壁は厚目で凹凸がみられる。	内外面口縁端部横ナデ、外面粗いハケ。内面指頭圧痕の後ハケその後右下方向の粗い単位のナデ。	外面淡黄灰褐色、内面淡黄褐色。外面1/2ほど黒斑がみられる。小砂粒を含む。口径13.9、器高5.3cm (旧20E・S I 05, 2200)
Po 59 160	コシキ型土器。底部は直立気味でゆるやかに外反しながら胴部へ続く。突帯はカット後ナデによってわずかに肥厚する。底部端部はわずかに内傾して丸く終る。	内外面横ナデ。内面ヘラ削り。	外面淡黄黒色、内面黄黒灰色。外面黒斑みられる。小砂粒を含む。底径14.6(推定)cm (旧20E・S I 05, 2273)
Po 60 160	コシキ型土器。底部から口縁部へむかって直立気味に開く。口縁端部はカット後ナデによって凹む。底端部はカット後丸く終わる。底部近くに突帯がめぐり、突帯端部はナデによって凹む。突帯の上位には1対の横位の環状把手がつく。環状把手は差し込み式。	外面口縁部・胴部縦ハケ。底部横ナデ。内面口縁部横ナデ。胴部左から右、左下から右上方向のヘラ削り。底部横ナデ。環状把手外面把手中央に向うヘラ削り。内面ナデ。	外面褐色、内面淡黄灰褐色。砂粒を含む。口径19.8(推定)、底径10.4、器高34.0cm (旧20E・NW, 1605, 旧20E・S I 05, 2192, 2251, 2259, 2393)
Po 61 161	弥生壺。胴部からゆるやかに外反しつつ頸部につづき、口縁部でさらに外反する。口縁端部はカット。頸部にケズリ出しによるわずかな凸帯がみられる。器壁は厚い。	内外面ナデの後ヘラ磨き。	内外面淡黄褐色。小砂粒を含む。口径29.0(推定)cm (旧20E・S I 05, 2249)
Po 62 161	弥生甕。直立気味に立ちあがる胴部から大きく外反する口縁部。口縁端部は角ばりわずかに下垂し、刻み目がめぐる。外面頸部から胴部にかけて櫛状工具?による横の刻み目がめぐる。	外面口縁部ナデ、胴部ハケ目。内面ハケの後ナデ。	外面黒褐色、内面明褐色。外面スス付着。小砂粒を含む。口径21.1(推定)cm (旧20E・S I 04, 2033)
F 1	釣針。上・下とも欠損。	幅0.5、厚さ0.5cm	挿図161(旧21E, 2109)
F 2	棒状鉄製品。	幅0.4、厚さ0.4cm	挿図161(旧20E, 217)
J 1	土製勾玉。1方向穿孔。	幅0.7、厚さ0.9cm	挿図161(旧20E, 1914)
J 2	碧玉製管玉。淡緑色。2方穿孔。	長さ1.6、幅0.6cm	挿図161(旧20E, 2303)
J 3	滑石製管玉。黒灰色。2方穿孔。	長さ1.5、幅0.4cm	挿図161(旧20E, 2056)
J 4	滑石製白玉。黒灰色。	長さ0.2 幅0.5cm	挿図161(旧20E, 2175)

D 1	土錘。	最大径11.0, 短径 4.1 cm, 重さ 295 g, 一部に集中的にハケが残る。短径方向に3本の沈線を入れ, 長径方向に1本の沈線を入れる。ところどころにヘラ状工具?の痕と思われるものが残る。	挿図157 (旧20E・S I 05, 2387)
D 2	土錘。	最大長 3.4, 最大高 3.2 cm, 重さ 28.2 g, 淡黄灰色。細砂粒を含む。	挿図157 (旧20E・S I 05, 1873)
S 1	擦石。	擦り面は二面。最大長 8.5, 最大高 7.2 cm。青灰白色。	挿図161 (旧20E・S I 05, 2400)

S I 118

Po 1 162	壺。大きく外反する複合口縁。頸部は長くなだらかな肩部から張り気味の胴部へつづく。肩部に櫛描平行沈線がめぐる。	口縁・頸部内外面横ナデ。胴部外面ハケ後ナデ。内面右方向・左上方向のヘラ削り。	内外面淡褐色。小砂粒を含む。口径20.4, 胴部最大径26.8cm (旧20E・S I 02, 220)
Po 2 162	壺。直立する複合口縁。口縁端部は肥厚する。屈曲部の稜は鋭い。頸部は長くなだらかな肩部から張り気味の胴部へつづく。	口縁・頸部内外面横ナデ。胴部外面ハケ後ナデ。内面右方向のヘラ削り。	外面淡黄褐色, 内面淡黄灰色。外面スス付着。小砂粒を含む。口径 15.6 cm (旧21F・S I 01, 39)
Po 3 164	壺。内傾しつつ直立する複合口縁。口縁端部カット。屈曲部の稜は鋭い。頸部は短く張り気味の肩部から胴部へ続く。	口縁・頸部内外面横ナデ, 胴部外面ハケ後ナデ。内面右方向・左方向のヘラ削り。	外面淡黄褐色, 内面淡黄褐色。外面黒斑みられる。小砂粒を含む。口径 15.0 (推定), 胴部最大径 31.2 (推定) cm (旧21E・S I 02, 222)
Po 4 164	甕。外反する複合口縁。口縁端部はカット後横に肥厚して丸く終る。屈曲部の稜は鋭い。頸部は短く, ならかな肩部から球形の胴部へ続き, 底部はわずかに平坦。	口縁・頸部内外面横ナデ。肩部ナデ, 胴部上半横ハケ一部縦ハケ, 下半縦ハケ。内面右方向のヘラ削り, 下半上方向へのヘラ削りの後指頭圧痕。	外面黒褐色, 内面黄灰褐色。一部黒褐色。外面スス付着。内面炭化物付着。口径15.0, 胴部最大径17.7, 器高19.9cm (旧21F・S I 05, 22, 85, 86)
Po 5 165	大型の甕。わずかに外反する複合口縁。口縁端部カット後わずかに肥厚する。屈曲部の稜は短い。頸部は短く, ならかな肩部へ続く。櫛状工具による波状文がめぐる。	口縁部内外面横ナデ, 頸部内面横ヘラ磨き。肩部外面横ハケ後ナデ, 内面左方向のヘラ削り。	内外面淡黄褐色, 外面一部黒色。口縁部外面黒斑がみられる。砂粒を含む。口径31.5cm (旧21F・S I 01, 10, 22, 23, 27, 41, 42, 44, 53, 60, 63, 80, 81, 89, 90)
Po 6 165	甕。外反する複合口縁。口縁端部1条の沈線が入る。屈曲部の稜は短く鋭い。頸部は短く, ならかな肩部へ続く。肩部外面ヘラによる痕がみられる。	口縁・頸部内外面横ナデ。肩部外面縦ハケ, 内面ヘラ削りの後粗いヘラ磨き, 一部細かいヘラ磨き。	外面淡灰褐色, 内面淡褐色。細砂粒を含む。口径27.3 (推定) cm (旧21F・S I 01, 41)
Po 7 165	甕。口縁端部で外反し丸く終る複合口縁。屈曲部の稜は鈍い。頸部は短く, 球形の胴部につづく。	口縁・頸部内外面横ナデ。胴部外面粗いハケ後ナデ, 内面右方向のヘラ削り。	外面淡黄褐色, 内面淡黄灰色, 外面スス付着。小砂粒を含む。口径 12.5 (推定), 胴部最大径 13.8 (推定) cm (旧21F・S I 01, 64)

Po 8 165	甕。大きく外反する複合口縁。口縁端部はカット後横方向に肥厚する。屈曲部の稜は鋭い。なだらかな肩部から張り気味の胴部へつづく。肩部に一部刺突痕がめぐる。	口縁・頸部内外面横ナデ。肩部外面横ハケ後縦ハケ、一部ナデ。胴部外面横方向のナデ、内面右方向のヘラ削り、下半左上方向のヘラ削り。	外面淡黄黒色、内面淡黄灰色。外面スス付着。小砂粒を含む。口径14.3、胴部最大径20.0(推定)cm (旧21F・S I 05, 50, 54, 56)
Po 9 165	甕。大きく外反する複合口縁。口縁端部はカット後横に肥厚して丸く終わる。屈曲部の稜は短く鋭い。頸部は短く、なだらかな肩部から張り気味の胴部へつづく。胴部器壁は薄い。肩部にヘラ状工具による刻み目。	口縁・頸部内外面横ナデ、肩部外面横方向のハケ、内面指頭圧痕後ナデ。胴部横方向・縦方向のハケの後ナデ。内面右方向のヘラ削り。	内外面淡黄灰色、外面一部黒色。外面黒斑みられる。小砂粒を含む。口径20.5(推定)cm 胴部最大径25.9(推定)cm (旧21F・S I 01, 51)
Po 10 165	甕。外反する複合口縁。口縁端部はカット。屈曲部の稜は短く鋭い。頸部は短く、張り気味の胴部へつづく。	口縁部内外面横ナデ、肩部外面縦ハケ後ナデ。胴部外面波状文横ハケ後ナデ、内面右方向のヘラ削り、下半削りあげ。	外面淡黄黒色、内面淡黄灰色。外面スス付着。小砂粒を含む。口径15.6(推定)、胴部最大径20.0(推定)cm (旧21F・S I 01, 59)
Po 11 165	甕。外反する複合口縁。口縁端部はカット後下垂する。屈曲部の稜は短い。稜部下方1条の凹線がめぐる。頸部は短く、なだらかな肩部から張り気味の胴部へつづく。	口縁部内外面横ナデ、肩部外面縦ハケ後ナデ、内面ナデ。胴部外面横ハケ後縦ハケ。内面右方向・左方向のヘラ削り。	外面淡黄黒色、内面淡灰褐色。外面スス付着。小砂粒を含む。口径17.6(推定)、胴部最大径22.9(推定)cm (旧21F・S I 01, 40)
Po 12 165	甕。外反する複合口縁。口縁端部はカット後丸く終る。屈曲部の稜は鋭い。器壁は薄い。	口縁部内外面横ナデ。肩部外面縦ハケ後横ハケ、胴部外面粗い横ハケ後粗い斜方向のハケ、細かい横ハケ後ナデ。	外面黒色、内面淡灰褐色。小砂粒を含む。口径15.9(推定)cm 胴部最大径21.1(推定)cm (旧21F・S I 01, 44)
Po 13 165	甕。口縁端部で大きく外反する複合口縁。屈曲部の稜は短い。	口縁部内外面横ナデ。肩部外面縦ハケ後横ハケ。胴部外面横方向のハケ、内面右方向のヘラ削り。	内外面黄褐色。小砂粒を含む。口径17.1cm (旧21E・S I 02, 219)
Po 14 165	甕。外反する複合口縁。口縁端部はカット後強いナデによって凹む。屈曲部の稜は鋭い。肩部に木口状工具による刻み目がめぐる。	口縁部内外面横ナデ。肩部外面横ハケ後縦ハケ、胴部外面横ハケ後縦ハケ。内面右方向のヘラ削り、左方向のケズリあげ。	外面淡黄黒褐色、内面淡黄褐色。外面スス付着。細砂粒を含む。口径16.7、胴部最大径22.4(推定)cm (旧21F・S I 01, 54, 55, 56)
Po 15 166	甕。外反する複合口縁。口縁端部はカット。屈曲部の稜は鋭い。肩部に櫛状工具による波状文がみられる。	口縁・頸部内外面横ナデ、肩部外面縦ハケ後横ハケ、その後ナデ。内面右方向のヘラ削り。	内外面淡黄褐色。細砂粒を含む。口径15.9(推定)cm (旧21F・S I 01, 45)
Po 16 166	甕。外反する複合口縁。口縁端部はカット後内へ肥厚し丸く終る。屈曲部の稜は短く鋭い。頸部は短く、なだらかな肩部へ続く。	口縁・頸部内外面横ナデ、肩部外面ハケ後ナデ。内面右方向のヘラ削り。	外面黒褐色、内面灰色。外面黒斑がみられる。口径17.0(推定)cm (旧21F・S I 01, 60)
Po 17 166	甕。外反する複合口縁。口縁端部はカット後丸く終わる。屈曲部の稜は鈍い。短い頸部からなだらかな肩部につづく。	口縁・頸部内外面横ナデ、肩部外面ナデ、内面右方向のヘラ削り。	外面黒褐色、内面淡灰褐色。細砂粒を含む。口径15.2(推定)cm (旧21F・S I 01, 31)

Po 18 166	甕。外反する複合口縁。口縁端部は丸く終る。屈曲部の稜は短く鋭い。短い頸部からなだらかな肩部につづく。	口縁・頸部内外面横ナデ、肩部外面ナデ、内面右方向のヘラ削り。	内外面淡黄褐色。細砂粒を含む。口径 13.5 cm (旧21F・S I 01, 31)
Po 19 166	高坏。大きな椀状の坏部から、大きく「ハ」の字状に開く脚部。口縁端部カット。坏部外面1つ孔がみられる。坏部・脚部ともに器壁が薄い。	坏部内外面ハケ後横ナデ、脚部外面ハケ目、内面柱状部ヘラ削り、裾部ハケ後ナデ。	内外面淡黄灰色。坏部内面・脚部外面一部黒斑みられる。坏部内外面粘土のつき目がみられる。細砂粒を含む。口径 24.8 (推定), 脚径 14.9 (推定), 器高 16.1 cm (旧21F・S I 01, 48)
Po 20 166	高坏。大きく深い坏部。口縁端部は横へ肥厚し端部はカット後丸味をもって終る。円盤充填。	坏部外面ハケ後ナデ、その後細かい横ヘラ磨き。内面口縁端部横ヘラ磨き。縦のヘラ磨きが放射状にめぐる。	外面淡褐色, 内面淡黄黒色。内面黒斑がみられる。細砂粒を含む。口径 24.1 (推定) cm (旧21F・S I 01, 28, 61, 71)
Po 21 166	高坏。大きく深い坏部。口縁端部カット。	坏部外面ナデ後細かいヘラ磨き粘土継ぎ目左方向のケズリの後ナデ。内面横方向のヘラ磨き、縦方向のヘラ磨き。	外面黄褐色, 内面暗褐色。一部赤褐色。細砂粒を含む。口径 21.3 (推定) cm (旧21F・S I 01, 20, 23, 28, 50, 76)
Po 22 166	高坏。深い椀状の坏部と短い柱状部から大きく「ハ」の字状に開く裾部。口縁部は、口縁端部でさらに外反し、端部カット。坏底部外面に小孔がみられる。	坏部外面ハケ後ナデ、その後2段の縦ヘラ磨き。内面ハケ後横ナデその後縦ヘラ磨きが放射状にめぐる。脚部外面ハケ後一部ナデ。内面柱状部右方向のヘラ削り後指頭圧痕。裾部ハケ後ナデ。ハケ目のこる。	内外面淡黄灰色。坏部外面一部スス付着。細砂粒を含む。口径 19.3 (推定), 脚径 11.8 器高 11.0 cm (旧21F・S I 01, 46)
Po 23 166	高坏。太い柱状部から大きく「ハ」の字状に開く裾部からなる脚部。	脚部外面ハケ後ナデ、内面柱状部左方向のヘラ削り。絞り後ナデ。裾部ハケ後ナデ。	内外面褐色, 内面一部黒色。内面黒斑みられる。細砂粒を含む。脚径 12.7 (推定) cm (旧21F・S I 05, 20, 28)
Po 24 166	高坏。長い柱状部から「ハ」の字状に外反する脚部。1方向の透し穴。	外面ハケ後ヘラ磨き, 内面左方向のヘラ削り。裾部ハケ後ナデ。	内外面淡黄褐色。細砂粒を含む。(旧21F・S I 01, 57)
Po 25 166	低脚坏。外方へ開く坏部から「ハ」の字状に外方へ開く脚部。	坏部内面磨き。脚部外面ナデ。内面指頭圧痕。右方向のヘラ削り。裾部内外面横ナデ。	内外面淡黄褐色, 内面一部黒色。黒斑がみられる。小砂粒を含む。脚径 10.1 cm (旧21F・S I 01, 92)
Po 26 166	高坏型器台。浅い坏部から大きく「ハ」の字状に開く脚部。口縁端部カット。	坏部外面ハケ後横ナデ, 内面横ヘラ磨き, 縦ヘラ磨き。脚部外面ハケ後縦ヘラ磨き。内面柱状部左方向のヘラ削り。裾部ハケ後ナデ。	内外面淡黄灰色。細砂粒を含む。口径 11.4, 脚径 11.0, 器高 8.5 cm (旧21F・S I 01, 82)
Po 27 166	鼓形器台。受部・脚部ともに外方へ開く。筒部はわずかに長い。	外面受部・脚部横ナデ, 内面受部ヘラ磨き, 筒部ヘラ削り後ナデ, 脚部左方向のヘラ削り。	内外面淡黄褐色。砂粒を含む (旧21F・S I 01, 35)
Po 28 166	鼓形器台。筒部は短く, 脚部は外反する。受部・脚部の稜はともに短い。脚端部は肥厚し丸く終わる。	受部・脚部外面横ナデ, 内面受部ヘラ磨き。筒部ヘラ削り後ナデ。脚部右方向のヘラ削り。	内外面淡黄褐色。砂粒を含む脚径 18.1 (推定) cm (旧21F・S I 01, 12, 27)

F	1	曲刃鎌。	長さ 1.4, 幅 0.2 cm	挿図162 (旧21 F, 87)
S	1	砥石。擦り面三面。	幅 3.6 cm	挿図162 (旧21 F・93)

S I 119

Po	1 168	甕。口縁部は外反する複合口縁。屈曲部の稜は鈍い。口縁端部はナデによる凹む。頸部は短く、なだらかな肩部から胴部へつづく。	口縁・頸部内外面横ナデ。胴部外面上半横方向のハケ、下半縦ハケ後ナデ、内面右方向のヘラ削り。	外面褐色、内面灰褐色。外面スス付着。砂粒を含む。口径 14.9 (推定), 胴部最大径 20.9 (推定) cm (旧21 E・S I 03., 676)
Po	2 168	低脚坏。浅い坏部に短かく「ハ」の字状に開く脚部。坏端部は凹む脚端部は丸い。	坏部外面横ハケ後縦ヘラ磨き。内面横ハケ後縦ヘラ磨き、一部横ヘラ磨き。	内外面淡赤褐色。細砂粒を含む。口径 13.4, 脚径 4.2, 器高 4.5 cm (旧21 E・S I 03, 676)
Po	3 168	器台。大きく外反する受部。口縁端部は丸く終る。	受部外面横ナデ、内面ヘラ磨き。	内外面淡黄褐色。砂粒を含む。赤色の砂粒を含む。口径 21.3 (推定) cm (旧21 E・S I 03 内 S K 02, 671)
Po	4 168	弥生壺。大きく外反する口縁。	内外面横方向のヘラ磨き、内面横ヘラ磨き。	内外面淡褐色。小砂粒を含む。口径 12.2 (推定) cm (旧21 E・S I 03 内 S K 02, 673)
Po	5 168	弥生甕。胴部から直立し口縁部でゆるく外反する。口縁端部に刻み目がめぐる。	胴部外面ナデ、内面ハケ後ナデ一部ヘラ磨き。	内外面淡赤褐色。小砂粒を含む。口径 24.2 (推定) cm (旧21 E・S I 03 内 S K 02, 673)

S I 120

Po	1 170	壺。口縁部は外反し、口縁端部でさらに外反する複合口縁。屈曲部の稜は短く丸い。頸部は長く張り気味の胴部につづく。肩部には櫛状工具による凹線がみられ、胴部には櫛状工具による波状文と凹線がみられる。	口縁部横ナデ、外面頸部ナデ、下半ハケ目。肩部ナデ。胴部斜方向のハケ、内面頸部指頭圧痕の後ナデ。胴部右方向のヘラ削り。	外面淡黄黒褐色、内面淡褐色。外面胴部一部スス付着。砂粒を含む。口径 18.3 cm (旧21 E・S I 02, 736・753)
Po	2 170	長頸壺。直立する複合口縁。口縁端部カット後横に肥厚し丸く終わる。屈曲部の稜は短く鋭い。肩部に櫛状工具による凹線がみられる。	口縁・頸部内外面横ナデ。胴部外面粗いハケ目、内面右方向のヘラ削り。	外面淡黄灰色、一部黒色、内面淡黄褐色。胴部外面一部黒斑みられる。小砂粒を含む。口径 10.3 (推定) cm (旧21 E・S I 02, 748)
Po	3 170	甕。外反する複合口縁。口縁端部カット。屈曲部の稜は短く鋭い。頸部は短く、胴長の張り気味の胴部へつづく。肩部櫛状工具による凹線と波状文がめぐる。	口縁部内外面横ナデ、外面肩部縦ハケ後ナデ。横方向のハケ目。胴部横方向のハケ、下半縦方向のハケ目。内面胴部上位右方向のヘラ削り。下位上方向のヘラ削り。	外面黒褐色、内面淡黄灰褐色、外面胴部スス付着。砂粒を含む。口径 17.7, 胴部最大径 22.4 cm (旧21 E・S I 02, 725)
Po	4 170	甕。口縁部大きく外反する複合口縁。口縁端部カット後丸く終る。屈曲部の稜は鋭い。頸部は短く、なだらかな肩部から胴部へ続く。肩部にはヘラ状工具による刻み目がみられる。	口縁・頸部内外面横ナデ。外面肩部横方向のハケ。胴部縦ハケの後ナデ。内面胴部上位右方向のヘラ削り。下位右方向・左上方向のヘラ削り。	外面淡黄黒色、内面淡黄褐色、外面胴部スス付着。砂粒を含む。口径 17.5 (推定), 胴部最大径 21.4 (推定) cm (旧21 E・S I 02, 735)

Po 5 170	甕。口縁部ゆるやかに外反する複合口縁。口縁端部カット後下垂し丸く終る。屈曲部の稜は鋭い。肩部櫛状工具による波状文が巡る。波状文の始まりと終りが明瞭。	口縁部・頸部内外面横ナデ。胴部外面横ハケ、斜方向のハケ、その後ナデ。	外面淡黄黒色、内面淡黄褐色。外面スス附着。小砂粒を含む。口径 15.9 (推定), 胴部最大径 21.2 (推定) <i>cm</i> (旧21E・S I 02, 736)
Po 6 170	甕。口縁端部外反する複合口縁。口縁端部カット後横へ肥厚して丸く終る。屈曲部の稜は丸く終る。肩部はなだらかで張り気味の胴部へつづく。肩部波状文がめぐる。	口縁・頸部横ナデ。胴部外面横ハケ後縦ハケ。内面右方向のへら削り。	外面淡黒褐色、内面淡黄褐色。外面スス附着。小砂粒を含む。口径 17.3 (推定), 胴部最大径 24.6 (推定) <i>cm</i> (旧21E・S I 02, 753)
Po 7 170	壺。直立する複合口縁。口縁端部カット後横に肥厚し丸く終る。屈曲部の稜は短く鈍い。肩部櫛状工具による凹線がみられる。	口縁・頸部横ナデ。外面肩部ナデ、内面右方向のへら削り。	内外面淡黄褐色、外面一部黒色。口縁部に黒斑がみられる。小砂粒を含む。口径 16.4 <i>cm</i> (旧21E・S I 02, 711)
Po 8 170	甕。口縁端部で外反する複合口縁。屈曲部の稜は短く鋭い。頸部は短く、なだらかな肩部につづく。	口縁・頸部内外面横ナデ。肩部外面ハケ後ナデ、内面右方向のへら削り。	内外面淡黄褐色。小砂粒を含む。口径 17.8 (推定) <i>cm</i> (旧21E・S I 02, 746)
Po 9 170	甕。口縁部外反する複合口縁。口縁端部カット。屈曲部の稜は短く鋭い。肩部櫛状工具による波状文がめぐる。	口縁・頸部内外面横ナデ。肩部外面ハケ後ナデ。内面右方向のへら削り。	内外面灰褐色。小砂粒を含む。 (旧21E・S I 02, 731)
Po 10 170	甕。口縁部外反する複合口縁。屈曲部の稜は鋭い。肩部に木口状工具による刻み目がみられる。	口縁・頸部内外面横ナデ。肩部外面横ハケ。内面右方向のへら削り。	外面黒色、内面淡黄灰褐色。外面スス附着。細砂粒を含む。口径 15.7 (推定) <i>cm</i> (旧21E・S I 02, 706)
Po 11 171	甕。口縁部はゆるやかに外反する複合口縁。口縁端部はカット後内外へわずかに肥厚。屈曲部の稜は短い。肩部には櫛状工具による刻み目がめぐる。	口縁部内外面横ナデ。外面肩部横ナデ。胴部横ハケ後縦ハケ。内面胴部右方向・左方向のへら削り。	内外面淡黄褐色、外面胴部スス附着。小砂粒を含む。口径 14.8 (推定), 胴部最大径 20.6 (推定) <i>cm</i> (旧21E・S I 02, 732)
Po 12 171	甕。口縁部外反する複合口縁。口縁端部カット。屈曲部の稜は短く鈍い。肩部へら状工具による刻み目がめぐる。	口縁・頸部内外面横ナデ。肩部外面粗い横ハケ・縦ハケ。内面右方向のへら削り。	外面黒褐色、内面淡褐色。細砂粒を含む。口径 14.6 <i>cm</i> (旧21E・S I 02, 220)
Po 13 171	鼓形器台。受部・脚部ともに大きく外反し、端部は肥厚し横にのびる。屈曲部の稜は鈍い。脚部にへらによる記号がみられる。	外面受部・脚部横ナデ。内面受部へら磨き。筒部へら削り後ナデ。脚部左方向のへら削り 脚端部ナデ。	内外面淡黄褐色。小砂粒を含む。口径 20.5 (推定), 脚径 19.1, 器高 12.2 <i>cm</i> (旧21E・S I 02, 749)
Po 14 171	鼓形器台。受部・脚部ともに大きく外反し、端部は肥厚する。受部の稜はやや鋭く、脚部の稜は鈍い。	外面受部・脚部横ナデ。内面受部へら磨き。筒部へら削り後ナデ。脚部左方向のへら削り後ナデ。	内外面淡黄褐色。小砂粒を含む。口径 19.9 (推定), 脚径 19.4, 器高 13.6 <i>cm</i> (旧21E・S I 02, 707)
Po 15 171	鼓形器台。受部・脚部ともに大きく外反する。筒部は短く、受部・脚部の稜ともに鈍い。	外面受部・脚部横ナデ。内面受部へら磨き。筒部へら削り後ナデ。脚部右方向のへら削り。	内外面淡黄褐色。小砂粒を含む。口径 20.2, 脚径 17.3 (推定), 器高 11.3 <i>cm</i> (旧21E・S I 02, 704)

Po 16 171	鼓形器台。筒部から外方へ開く受部と脚部からなる。受部・脚部の稜はともに鈍い。	外面受部・脚部横ナデ。内面受部へラ磨き。筒部へラ削り後ナデ。脚部左方向のへラ削り。脚端部ナデ。	内外面淡黄褐色。小砂粒を含む。脚径 20.3 (推定) <i>cm</i> (旧21 E・S I 02, 752)
Po 17 171	弥生壺。上下2条の沈線間に7条を一単位とする木葉文がめぐる。	内外面へラ磨き。	内外面明褐色。外面一部黒色、黒斑がみられる。砂粒を含む。 (旧21 E・S I 02, 720, 745, 20 E・S I 05, 2466, S W, 1190, 1768)
Po 18 171	弥生底部。	外面へラ状工具のようなものでナデ、その後磨き。内面ハケ後ナデ。	外面黄褐色、内面淡黄褐色、一部黒色。内面スス付着。砂粒を含む。底径 7.8 <i>cm</i> (旧21 E・S I 02, 751)
Po 19 171	弥生底部。磨き状の沈線がめぐる。	外面へラ磨き。内面ナデ。	内外面淡黄褐色。一部黒斑がみられる。 底径 9.3 (推定) <i>cm</i> (旧21 E・S I 01, 422)
Po 20 171	弥生底部。	内外面細かいへラ磨き。底部へラ磨き。	外面黒褐色、内面淡黄褐色。砂粒を含む。底径 8.7 <i>cm</i> (旧21 E・S I 02, 744)
F 1	鉄鏃。茎部一部欠損。	最大幅鉄身 1.2, 茎 0.4, 厚さ鏃身 0.3, 茎 0.5 <i>cm</i>	挿図171 (旧21 E・741)
F 2	鉄鏃茎?。	幅 0.4, 厚さ 0.4 <i>cm</i>	挿図171 (旧21 E・742)
J 1	碧玉製管玉。深い緑色。2方穿孔	長さ 0.9, 幅 0.3 <i>cm</i>	挿図171 (旧21 E・633)
D 1	土玉。手づくね。	最大幅 2.8, 最大高 3.2 <i>cm</i>	挿図171 (旧21 E・691)

#### 20 E・S K 01

Po 1 180	弥生壺。口縁部は内傾気味に立ち大きく外反しながら外側へのびる。口縁端部は肥厚し丸く終る。口縁部外面に2条の沈線がめぐる。沈線より上位に、へラ状工具でおさえたような痕がみられる。	口縁部内外面横へラ磨き。	内外面明褐色。細砂粒を含む。一部小砂粒を含む。口径 14.0 (推定) <i>cm</i> (旧20 E・N E, 1270)
Po 2 180	弥生底部。平底でゆるやかに外反しながら立ちあがる胴部に続く。	胴部外面斜方向のへラ磨き。内面ナデ。	内外面明褐色。小砂粒を含む。底径 8.8 <i>cm</i> (推定) (旧20 E・N E, 1269)

#### 20 F・S K 03

Po 1 181	無頸壺。内湾する口縁部から丸くすばまり平底になる。2孔の緩ひも孔がみられる。	内外面ハケ後へラ磨き。風化のため一部調整不明。	外面淡黄褐色、内面淡黄褐色、内面黒斑がみられる。口径 13.5 (推定), 底径 7.5, 器高 12.6 <i>cm</i> (旧20 E・N E, N W b, 1260)
Po 2 181	壺底部。平底の底部から内湾気味に立ちあがる胴部。	外面ハケ後横・縦へラ磨き。内面横へラ磨き。	内外面淡褐色、外面一部黒色、黒斑がみられる。砂粒を含む。底径 8.8 <i>cm</i> (旧20 F・S W, 71, 78, 144)

Po 3 181	甕。平底の底部からゆるやかに外反する胴部。口縁部はさらに外方へのびる。口縁端部ヘラによる刻み目がめぐる。	外面胴部ハケ。底部ハケ後縦ヘラ磨き。内面横方向のハケ目。	外面淡黒褐色，内面淡黒黄色。外面スス付着。内面一部黒斑みられる。底部内面炭化物付着。砂粒を含む。口径 26.6 (推定)，胴部最大径 24.0 (推定)，底径 9.6 (推定) <i>cm</i> (旧 20 F・S I 03, 323, N E, 268, 1328)
Po 4 181	甕。直立する胴部から外方へのびる口縁部。口縁端部ヘラによる刻み目がめぐる。胴部 2 条の沈線がめぐる。	胴部外面指頭圧痕の後ハケ，その後ナデ。内面ナデ。	内外面淡黄褐色，内面一部黒色。黒斑がみられる。細砂粒を含む。口径 24.0 (推定) <i>cm</i> (旧 20 F・S K 03, 330)
Po 5 183	甕。ゆるやかに外反する胴部からさらに外方へのびる口縁部。口縁端部はヘラによる刻み目がめぐる。	胴部外面指頭圧痕後粗いハケ目内面ヘラ磨き。	外面淡黄褐色，一部黒色。内面明褐色。外面黒斑・スス付着。砂粒を含む。口径 24.8，胴部最大径 21.7 <i>cm</i> (旧 20 F・S K 03, 268, 326)
Po 6 183	甕底部？。平底の底部から外方へのびる胴部。	外面粗い磨き状のナデ。内面風化により調整不明。	外面褐色。小砂粒を含む。底径 8.7 (推定) <i>cm</i> (旧 20 F・S K 03, 331)
Po 7 183	鉢。外方へ開きながら立ち上がり，口縁部でさらに外方へ開く。口縁端部は丸く終わる。	内外面ヘラ磨き。	外面明灰褐色，内面明褐色。外面一部黒斑。砂粒を含む。口径 29.5 (推定)，胴部最大径 27.6 <i>cm</i> (旧 20 F・S K 03, 312, 319, 327, 330)
Po 8 184	蓋。大きく開く口縁部。口縁端部はカット。	内外面ヘラ磨き。	外面黒褐色，内面茶褐色。外面黒斑がみられる。細砂粒を含む。口径 25.4，器高 10.8 <i>cm</i> (旧 20 F・S K 03 内 S K 04, 349)
D 1 184	土錘。扁平な平形で中央部に穴が 1 孔みられる。両面はくびれ，1 条の溝がめぐる。	上・下面ナデ。長さ 8.8，径 5.4，厚さ 3.4 <i>cm</i>	茶褐色。砂粒を含む。 (旧 20 F・S K 03, 329)
S 1	磨製石斧。一部欠損。	残存幅 3.6，残存厚さ 2.1 <i>cm</i>	挿図 184 (旧 20 F・S K 03, 348)
S 2	黒曜石フレーク。	最大幅 4.2，厚さ 0.6 <i>cm</i>	挿図 184 (旧 20 F・S K 03, 318)
S 3	黒曜石フレーク。	最大幅 4.0，厚さ 0.3 <i>cm</i>	挿図 184 (旧 20 F・S K 03, 318)
S 4	黒曜石フレーク。	最大幅 2.7，厚さ 0.5 <i>cm</i>	挿図 184 (旧 20 F・S K 03, 318)
S 5	黒曜石フレーク。	最大幅 2.4，厚さ 0.6 <i>cm</i>	挿図 184 (旧 20 F・S K 03, 318)
S 6	軟質の碧玉製舌。舌の上部は左右がくぼみ磨かれている。	舌上部幅 0.7，厚さ 0.3；舌部幅 1.2，厚さ 0.6 <i>cm</i> 淡緑色。	挿図 184 (旧 20 F・S K 03, 1262)



## 21 E・SK 03

Po 1 186	壺。口縁部は外反する複合口縁。口縁端部は丸く終る。稜は短く下垂する。	口縁部内外面横ナデ。頸部外面ナデ。内面指頭圧痕後ナデ。	内外面赤褐色。細砂粒を含む。口径 17.8 (推定) <i>cm</i> (旧21E・S I 01, 431)
Po 2 186	甕。口縁部はゆるく外反する複合口縁。口縁端部カット。屈曲部の稜は短い。	口縁部内外面横ナデ。胴部外面ナデ。内面右方向のヘラ削り。	外面淡黄黒褐色、内面淡黄灰色。外面スス附着。小砂粒を含む。口径 16.2 (推定) <i>cm</i> (旧21E・S I 01, 461)
Po 3 186	高坏。「ハ」の字に広がる脚部。	脚部外面ハケ。内面柱状部左方向のヘラ削り。1条のヘラ痕みられる。裾部ハケ後ナデ。	内外面淡黄褐色。小砂粒を含む。脚径 10.7 (推定) <i>cm</i> (旧21E・S I 01, 429)
Po 4 186	高坏。ゆるく「ハ」の字に広がる脚部。	脚部外面面取りの後ハケ、その上をナデ、一部ヘラ磨き。内面柱状部絞り。裾部ヘラ磨き。	内外面淡褐色。細砂粒を含む。脚径 7.7 (推定) <i>cm</i> (旧21E・S I 01, 429)
Po 5 186	高坏。大きく開く裾部。	外面ハケ、内面ケズリ・ハケ。	内外面淡褐色。細砂粒を含む。脚径 11.2 (推定) <i>cm</i> (旧21E・S I 01, 429)
Po 6 186	須恵器広口壺。大きく直立気味に外反し、口縁端部を上方へ屈曲させる。	口縁部内外面回転横ナデ。	内外面淡灰色。口縁部一部自然釉附着。胎土密。焼成良好。口径 19.3 (推定) <i>cm</i> (旧21E・S I 01, 463, 20E・N W, 1731)
Po 7 186	須恵器短頸壺。直立する短かい口縁部。胴部は肩部からなだらかに下り、胴部最大径は器高の $\frac{1}{3}$ 以上にみられる。	口縁部・胴部内外面回転横ナデ。底部回転糸切。	内外面青灰色。胎土密。焼成良好。口径 8.9、胴部最大径 14.4、底径 9.8、器高 10.0 <i>cm</i> (旧21E・S I 01, 470)

1号墳周辺地区(f<sub>1</sub>地区)南側斜面

Po 1 190	甕。大きく外反する口縁部とゆるく外反する胴部につづく「く」の字状口縁。器壁は厚い。	口縁部内外面横ナデ。胴部外面ナデ、内面左方向のヘラ削り。	内外面褐色。細砂粒を含む。口径 21.8 (推定) <i>cm</i> (旧21D・S W, 358)
Po 2 190	甕。外方へ開く口縁部から直立気味の胴部へつづく。	口縁部内外面横ナデ。胴部外面ナデ、内面左方向のヘラ削り。	内外面褐色。細砂粒を含む。口径 21.8 (推定) <i>cm</i> (旧21D・S W, 358)
Po 3 190	甕。外方へ大きく開く口縁部から直立気味の胴部へつづく。	口縁部内外面横ナデ。胴部外面ナデ、内面左方向のヘラ削り。	内外面暗褐色。細砂粒を含む。口径 24.4 (推定) <i>cm</i> (旧21D・S W, 517)
Po 4 190	甕。外方へ開く口縁部から直立気味の胴部へつづく。	口縁部内外面横ナデ。胴部外面ナデ、内面左方向のヘラ削り。	内外面灰褐色。細砂粒を含む。口径 17.1 (推定) <i>cm</i> (旧19C・N W, 180)
Po 5 190	坏。腕状の坏部。口縁端部は丸く終る。器壁は薄い。	口縁部内外面横ナデ。	内外面淡褐色。細砂粒を含む。口径 12.8 (推定) <i>cm</i> (旧21D・S W, 452)
Po 6 190	皿。平底の底部から外方へ開く坏部。	内外面横ナデ。外面指頭圧痕残る。	内外面淡赤褐色。内外面丹塗。砂粒を含む。底径 16.8 (推定) <i>cm</i> (旧21D・S W, 452)

Po 7 190	碗。平底の底部から外方へ開く坏部。高台がつく。	内外面横ナデ。	内外面淡橙褐色。細砂粒を含む。底径 10.2 (推定) cm (旧21D・SW, 214)
Po 8 190	坏。平底の底部から外方へ開く坏部。	坏部内外面ナデ。底部外面ヘラ切り痕がみられる。	外面赤灰褐色, 内面淡灰褐色。外面丹塗。底径 7.3 (推定) cm (旧21D・SE, 379)
Po 9 190	灯明皿。平底の底部から外反する坏部。口縁部は肥厚して丸く終る。	坏部内外面横ナデ。底部外面糸切り。	内外面淡黄褐色。口縁部一部スス附着。細砂粒を含む。口径 6.8 (推定), 底径 3.4 (推定), 器高 1.3 cm (旧19C・SE・NE b, 78)
Po 10 190	灯明皿。平底の底部から外反しながら立ちあがる坏部。口縁端部は丸い。	坏部内外面横ナデ。底部外面糸切り。	内外面淡灰褐色。細砂粒を含む。口径 7.6 (推定), 底径 5.3 (推定), 器高 1.4 cm (旧21D・SW, 214)
Po 11 190	須恵器蓋坏身。立ちあがり直立気味で口縁端部は丸い。受部は丸く, 底部は比較的深く平ら。	口縁部内外面回転横ナデ。底部 $\frac{1}{3}$ 前後に回転ヘラ削り。	内外面青灰色。胎土密。焼成良好。口径 10.9, 器高 4.5 cm (旧20C・NW, 190)
Po 12 190	須恵器坏。高台のつく底部から外方へ開く坏部。高台端部カット。	坏部内外面回転横ナデ。底部外面糸切り。	内外面青灰色。胎土粗。焼成良好。底径 8.4 (推定) cm (旧21D・SW, 522)
W 1 190	木製品。	四角い板状のもの先端を斜めに削る。	先端に焼け痕残る。幅 1.9, 厚さ 0.5 cm (旧21D・479)
W 2 190	木製品。	四角い板状のものではあるが全体に湾曲する。	先端に焼け痕残り丸い。幅 0.8, 厚さ 0.5 cm (旧21D・480)
W 3 192	齊串様の木製品。頭部は三角で尖る。下部はゆるやかに尖り, ものにつき刺す感じ。側面に2段の刻みをもつ。文字等不明。表面はきわめてなめらか。裏面剥離著しい。	2段の刻みは斜め上から刻み, 横から刻んで削りとったもので2段につく。表・裏面には刻みはない。	現存長 50.6, 推定全長 52.4 cm, 最大幅 5.4, 厚さ 0.6 cm

### f<sub>2</sub>地区

Po 1 195	甕。直立気味の胴部から大きく外方へ開く「く」の字状口縁。	口縁部内外面横ナデ。胴部外面ハケ後ナデ, 内面右方向のヘラ削り。	外面黒色, 内面淡黄灰色。砂粒を含む。口径 45.1 (推定) cm (旧23D・f <sub>2</sub> , 50)
Po 2 195	甕。直立気味の胴部から大きく外方へ開く「く」の字状口縁。口縁部器壁は厚い。	口縁部内外面横ナデ。胴部ハケ後ナデ, 内面ヘラ削り。	内外面淡黄灰色。砂粒を含む。口径 40.8 (推定) cm (旧23D・f <sub>2</sub> , 50)
Po 3 195	甕。外方へ開く口縁部から直立気味の胴部へつづく。	口縁部内外面横ナデ。胴部外面ナデ, 内面右方向のヘラ削り。	内外面淡黄灰色。砂粒を含む。口径 33.2 (推定) cm (旧23D・f <sub>2</sub> , 70)
Po 4 195	甕。外方へ開く口縁部。	口縁部内外面横ナデ。	内外面淡黄灰色。細砂粒を含む。口径 32.5 (推定) cm (旧23D・f <sub>2</sub> , 58)

Po 5 195	甕。外方へ開く口縁部。	口縁部内外面横ナデ。	外面淡黄灰色、内面淡黄黒灰色。内面一部黒斑。砂粒を含む。口径28.5(推定)cm (旧23D・f <sub>2</sub> , 50)
Po 6 195	坏。平らな底部から外方へ開く坏部。	坏部内外面横ナデ。底部外面回転糸切り。	内外面灰褐色。細砂粒を含む。底径8.0(推定)cm (旧23D・f <sub>2</sub> , 46)
Po 7 195	青磁碗。口縁部は外方へ開き口縁端部は丸く終る。口縁部外面に三角の文様をもつ。	口縁部内外面横ナデ。	内外面淡緑色。口径14.8(推定)cm (旧23D・f <sub>2</sub> , 16)
Po 8 195	羽釜。口縁部内傾しつつ立ちあがる。口縁端部は凹み肥厚して丸く終る。口縁部凸帯をもつ。胴部は内湾する。	口縁部内外面横ナデ。胴部外面横ナデ、内面横方向のナデ。	内外面黒褐色。外面にスス付着。細砂粒を含む。口径29.6(推定)cm (旧23D・f <sub>2</sub> , 17)
Po 9	漆器碗。口縁部に赤漆で菊花文様を描く。全面黒漆塗。	口縁部と底部に分かれるが、同一個体と考えた。	口径13.8(推定)、底径8.6(推定)、器高4.9(推定)cm (旧23D・f <sub>2</sub> , 24, 39)
W 1	角を斜めに削る板片。	現存長5.5, 現存幅4.3, 厚み0.2~0.3cm	挿図195 (旧23D・f <sub>2</sub> , 79)
W 2 195	板製の蓋か? 完形。上下に段をもち中央部に不均整な位置に1方穿孔の3つの孔をもつ。	上下の段は小刀状のもので削ったものと思われる。	幅・上10.1, 下10.8, 最大長17.5, 厚み0.5cm (旧23D・f <sub>2</sub> , 74)
W 3 195	板草履か?	同様の角部をもつ厚さ2mmの木製品。一方は中央付近に削り込みがある。	現存長15.8, 厚さ0.2cm, 材質不明。 (旧23D・f <sub>2</sub> , 40)
W 4	板の上は斜めに削り終る。下は一方は直角に削りこみ, 他方は欠損。	最大長18.0, 幅2.6, 厚さ0.6cm	挿図195(旧23D, 33)
W 5	板片。	現存最大長12.8, 最大幅11.2, 厚さ0.9cm	挿図195(旧23D・f <sub>2</sub> , 79)
W 6	板片。	最大長9.5, 幅4.2, 厚さ4.2cm	挿図195(旧23D・f <sub>2</sub> , 25)
W 7	細長い杭状の板。四角の断面。上端は削って一端を角ばらせ尖る。	現存最大長18.8, 幅1.6, 厚さ0.7cm	挿図195(旧23D・f <sub>2</sub> , 32)
W 8	杭。先端を尖らせている。	現存長16.0cm	挿図195(旧23D・f <sub>2</sub> , 31, 34)

f<sub>1</sub> 地区出土弥生土器

Po 1 196	壺。外反する口縁部, 端部はやや丸味をもつ。胴部は強く張る。肩部にヘラ描き沈線1条施し, 沈線下にヘラ描き下弦三重弧文を施す。	外面横, 斜めヘラ磨き。内面口縁部横ヘラ磨き。胴部上半指頭圧痕。中央部指頭圧痕後ヨコハケ。	外面赤褐色, 内面淡褐色。砂粒を含む。口径15.0, 胴部最大径25.0cm (旧1号墳墳丘C区, 97, 115)
-------------	---	---	---

Po 2 196	壺胴部破片。胴部中央に最大径をもつ。肩部にヘラ描き沈線1本。沈線下に下弦三重弧文をヘラで描く。	胴部外面横・斜めのヘラ磨き。内面横ハケ、一部縦ハケ。頸部指頭圧痕。	外面褐色，内面淡褐色。黒斑。砂粒を含む。胴部最大径33.4 cm (旧1号墳・墳丘C区，96，78，101，109)
Po 3 196	弥生壺。口縁部は外反し，頸部付近で，ヘラ磨きによる段をもつ。口縁端部は丸く終る。	内外面横ヘラ磨き。	外面褐色，内面淡黄褐色。小砂粒を含む。口径15.0 (推定) cm (旧20D・NW，528)
Po 4 196	壺。外反する短い口縁部。口縁端部角ばる。頸部に段をもつ。	外面横ヘラ磨き。内面口縁部横ヘラ磨き。頸部以下ナデ後粗く縦ヘラ磨き。	内外面暗黄褐色。小砂粒を含む。口径16.0 (推定) cm (旧20F，81)
Po 5 196	壺。口縁部は大きく外反し，端部は角ばる。頸部に小さな削り出し突帯がめぐる。	外面ナデ，内面ヘラ磨き。	内外面淡褐色。砂粒を含む。口径15.6 cm (旧21E・NE，107)
Po 6 196	壺。外反気味の口縁部，頸部には段を有する。	内外面ヘラ磨き。	外面褐灰色，内面淡褐色。砂粒多い。(旧19D，61)
Po 7 196	壺。強く外反する口縁部。頸部下に段を持つ。胴部は良く張り，最大径は中位。底部は平底でわずかに凹む。肩部にヘラ描き沈線がとぎれながらも1条めぐる。	外面横ヘラ磨き，内面横ヘラ磨き，一部斜めヘラ磨き。	内外面赤褐色。黒斑有。砂粒を含む。口径16.3，胴部最大径24.8，底径9.0，器高28.5 cm (旧21E・NE，196)
Po 8 196	壺。口縁部は外反し，なだらかな頸部をへて，算盤玉形の胴部につづく。底部はわずかに上げ底気味。口縁端部角ばる。肩部に段を有する。	外面横ヘラ磨き。内面口縁部横ヘラ磨き，胴部斜めハケ目を施す。	外面黒褐色。肩部にわずかに赤色顔料が残る。内面淡褐色。砂粒を含む。口径14.0 (推定) 胴部最大径29.6，底径8.8 cm (旧19D，61)
Po 9 197	壺。口縁部は直立気味でやや外反する。胴部は強く張る。頸部に段をもち，胴部に浅いヘラ描き沈線2条を施す。頸部の段から胴部の沈線まで縦に3～4条の1組のヘラ描き沈線を施す。	外面横ヘラ磨き，内面指おさえ。	内外面明褐色。砂粒を含む。口径14.6 cm (旧20E・NW，999)
Po 10 197	壺胴部。口縁部はわずかに外反する。胴部は強く張る。頸部と胴部の境に削り出しによる段をもつ。胴部に削り出しによる突帯をもち，突帯内にヘラによる刻み目を入れる。	外面ヘラ磨き，内面不明。	内外面明褐色。砂粒を含む。(旧20E・NW，992，915)
Po 11 197	壺。良く張る胴部。肩部には2条の沈線間に棒状工具による列点文が施される。上位沈線は削り出した感じ。	外面上位ナデ，下位横方向のヘラ磨き。内面ナデ，一部指おさえ痕，ハケ目残る。	外面赤褐色，内面灰褐色。小砂粒，赤色粒子，大粒の粘土塊を含む。(旧21E，442)
Po 12 197	壺。口縁部ゆるやかに外反する。	内外面横ヘラ磨き。	内外面明褐色。小砂粒を含む。口径16.2 cm (旧1号墳・墳丘C区，147)

Po 13 197	壺。口縁部は急に外反し、端部は丸く終る。	外面縦ハケ後横へら磨き、内面横へら磨き。	内外面褐色。小砂粒を含む。口径 16.4 cm (旧20D・NW, 645)
Po 14 197	壺。口縁部肉厚で、大きく外反し、端部は丸い。頸部に粘土の継ぎの段を削り出し、突帯を作る。	内外面へら磨き。	内外面淡褐色。砂粒を含む。口径 16.0 cm (旧1号墳)
Po 15 197	壺口縁部。口縁は外反し、端部は丸く終る。頸部に貼付突帯を施し、突帯部に刺突痕をめぐらす。	内外面横へら磨き。	内外面淡褐色。砂粒を含む。口径 15.8 cm (旧20E・NW, 767)
Po 16 197	壺。頸部貼り付け突帯。上に楕円形の刺突痕がめぐる。	内外面ナデ。	内外面淡褐色。小砂粒を含む。(旧19D, 東側)
Po 17 197	壺口縁部。口縁は外反し、端部は丸い。頸部に1条のへら描き沈線を施す。	外面ハケ後へら磨き、内面へら磨き。	内外面褐色。砂粒を含む。口径 14.4 cm (旧20E・SW, 1379)
Po 18 197	壺口縁部。口縁部は大きく外反し上部が水平になる。端部はやや角ばる。頸部に1条のへら描き沈線をめぐらす。	内外面へら磨き。	内外面褐色。黒斑。砂粒を含む。口径 14.0 cm (旧20E・NE, 1294)
Po 19 197	壺口縁部破片。水平に外反する口縁部をもつ。頸部と胴部の境にへらでふちどった段をもつ。	口縁部内外面へら磨き、外面以下へら磨き。内面ハケ後へら磨き。	内外面明褐色。砂粒を含む。口径 16.6 cm (旧20E・NW, 990)
Po 20 197	甕口縁部。口縁部わずかに外反する。頸部に2条のへら描き沈線が施される。	内外面へら磨き。	内外面淡褐色。砂粒を含む。口径 27.6 cm (旧20E・SW, 1238)
Po 21 197	壺口縁部。口縁部肉厚で外反し、丸く終る。頸部に2条のへら描き沈線を施し、沈線間に刺突文をめぐらす。	外面口縁部へら磨きのちナデ、以下横へら磨き、内面へら磨き。	内外面淡褐色。砂粒を含む。口径 15.3 cm (旧20E・NW, 1727)
Po 22 197	壺口縁部。口縁はゆるく外反し、端部はやや角ばる。頸部強い沈線とわずかな削りで突帯を作り、突帯内にへら状工具で刻み目をめぐらす。	口縁部内外面ナデ。外面頸部縦ハケ。内面頸部横へら磨き。	内外面褐色。砂粒を含む。口径 18.6 cm (旧1号墳・墳丘C区, 15)
Po 23 197	壺。へら描きによる2条の沈線間に刻み目が巡る。	内外面へら磨き。	内外面褐灰色。小砂粒多い。(旧1号墳・墳丘C区, 盛砂内)
Po 24 197	壺。口縁部は大きく外反し、端部は丸く、沈線がめぐる。頸部に削り出し突帯がめぐり、突帯の中にへら描き沈線がめぐる。	内外面横へら磨き。	内外面明褐色。砂粒を含む。口径 15.0 cm (旧1号墳・墳丘C区, 88)
Po 25 197	壺。外反する口縁部・頸部には2つの段あり。	外面口縁部ナデ。頸・肩部ナデの後細いへら磨き。内面口縁部横へら磨き。以下ナデ。絞り目残る。	内外面明褐色。砂粒を含む。口径 13.5 cm (旧1号墳・墳丘C区, 115)
Po 26 197	壺。口縁部は大きく外反し、上部が水平になる。端部は丸い。頸部に2条のへら描き沈線がめぐる。	内外面ナデ。	内外面褐色。砂粒を含む。口径 15.6 cm (旧21E・SW, 357)

Po 27 197	壺。口縁部は大きく外反し、端部はやや角ばる。頸部にヘラによる沈線がとぎれながら2条めぐる。	内外面ナデ。	内外面明褐色。砂粒を含む。 口径 14.0 cm (旧20E・NW, 1023)
Po 28 197	壺。外反する口縁部。肩部には段を有する。以下ヘラ描き沈線で格子文あり。	外面口縁部ナデ。肩部横ヘラ磨き。内面口縁部ナデ、一部横ヘラ磨き。頸部ナデ。絞り目残る胴部ハケ目。	内外面褐灰色。小砂粒多いが硬く緻密な胎土。口径 7.5 cm (旧19E. 拡大)
Po 29 197	壺。口縁部わずかに外反し、胴部張る小型の壺。肩部に櫛描き沈線めぐる。	外面ヘラ磨き。内面口縁部ヘラ磨き、以下ナデ。	内外面赤褐色。小砂粒含む。 口径 9.1 (推定) cm (旧20F. 103)
Po 30 197	壺。口縁部外反し、端部に1条のヘラ描き沈線を施した後、ヘラによる刻み目がめぐる。頸部に1条以上のヘラ描き沈線がめぐる。	内外面横ヘラ磨き。	内外面明褐色。黒斑。砂粒を含む。口径 11.0 cm (旧1号墳・墳丘C区, 140)
Po 31 198	壺。外反する口縁部。口縁端部は面をなす。端面にはヘラ描き沈線がめぐり、上位には刻み目を施す。	口縁端部ナデ、外面粗い単位の横ヘラ磨き、内面ナデ。	内外面暗黄褐色。砂粒・赤色粒子を含む。口径 51.0 (推定) cm (旧1号墳周辺)
Po 32 198	壺。底部。小さな底部から大きくひろがる胴部。	外面横ヘラ磨き、内面横ハケ後ヘラ磨き。	外面赤褐色。黒斑。内面淡褐色。砂粒を含む。胴部最大径 30.2, 底径 8.9 cm (旧21E, 756)
Po 33 198	壺底部。大型の壺で、わずかに上げ底。	外面ヘラ磨き、内面横ハケ。	内外面淡褐色。砂粒を含む。 底径 14.5 cm (旧20E, 96)
Po 34 198	底部。	外面ヘラ磨き、内面ヘラ痕が残る。ナデ仕上げ。	内外面褐色。砂粒を含む。底径 11.8 cm (旧20E・NW, 1692)
Po 35 198	甕底部。	外面ヘラ磨き。底部木目痕のこる。内面横ヘラ磨き。	内外面明褐色、外面黒斑。砂粒を含む。底径 9.0 cm (旧21D・NE, 292)
Po 36 198	壺。底部。わずかに上げ底。	外面斜めのヘラ磨き後下部のみ縦ヘラ磨き。内面斜めのヘラ磨き。底部ヘラ磨き。	内外面明褐色。砂粒を含む。 底径 8.2 cm (旧1号墳・墳丘C区, 81)
Po 37 198	壺底部。上げ底。	内外面横ヘラ磨き。	内外面褐色。黒斑。砂粒を含む。底径 6.2 cm (旧20E・NW, 1742)
Po 38 198	台付壺底部。断面「ハ」の字の台が付く。	外面ヘラ磨き、内面調整不明。	内外面淡褐色。黒斑有り。砂粒を含む。底径 8.8 cm (旧21D・NW, 619)
Po 39 198	甕。外反する口縁部。胴部わずかに張る。口縁端面沈線が、両側に刻み目が単位的にめぐる。頸部付近棒状工具による列点文。段を有する。	外面ハケ目。内面口縁部ナデ、以下ハケ目。	内外面淡茶褐色。外面スス付着。小砂粒・赤色粒子を含む。口径 33.8 (推定) cm (旧20D, 470)

Po 40 198	甕。外反する口縁部。胴部わずかにふくらむ。口縁端部に刻み目。	口縁部内外面ナデ。胴部内外面ナデ、一部ハケ目残る。	内外面茶褐色。砂粒を含む。口径 29.0 (推定) <i>cm</i> (旧20D, 541)
Po 41 198	甕。口縁部直立気味で外反する。頸部に粘土帯の継ぎ目の段を持つ。口縁端部にヘラによる刻み目がめぐる。	口縁部内外面ナデ。外面頸部ヘラ磨き、内面頸部ナデ。	外面赤褐色、内面褐色。砂粒を含む。口径 28.4 <i>cm</i> (旧1号墳)
Po 42 198	甕。ゆるく外反する口縁部。胴部ややふくらむ。頸部に2条のヘラ描き沈線がめぐる。	口縁部内外面ナデ。胴部内外面ハケ目。	内面暗茶褐色、外面黒褐色。細砂粒・黒色粒子含む。口径 18.6 (推定) <i>cm</i> (旧21E, 205)
Po 43 198	甕。口縁部は外反し、端部は角ばる。端部に木口による刻み目をめぐらす。頸部に2条のヘラ描き沈線をめぐらす。	内外面ナデ仕上げ。	内外面明褐色。外面スス付着砂粒を含む。口径 20.0 <i>cm</i> (旧20E・NW, 991)
Po 44 198	甕。口縁部外反し、端部は丸い。端部に木口による刻み目をめぐらす。頸部に2条のヘラ描き沈線を施す。	口縁部内外面ナデ。外面胴部縦ハケ。内面胴部横ハケ。	内外面褐色。外面スス付着。砂粒を含む。口径 25.4 <i>cm</i> (旧20E・NW, 990)
Po 45 199	甕。ゆるく外反する口縁部。胴部張る。頸部つまみ出し的に突出する。	口縁部内外面ナデ。胴部外面幅の広いハケ目。以下幅の細いハケ目。内面斜めハケ目、一部指オサエ的にナデる。	外面暗黄褐色、内面淡黄褐色砂粒を含む。口径 24.6 (推定) <i>cm</i> (旧21D, 652)
Po 46 199	甕口縁部。口縁は肉厚で外反する。頸部にヘラでふちどった段がみられる。	内外面横ヘラ磨き。	内外面褐色。外面スス付着。砂粒を含む。口径 29.2 <i>cm</i> (旧19D, 土器群)
Po 47 199	甕。口縁部横にひき出す。胴部は底部に向かってわずかに張る。口縁端部にヘラ状工具による刻み目。	口縁部内外面横ナデ。外面胴部横ハケ。内面指オサエ。	外面黒色(スス付着)、内面褐色。砂粒を含む。口径 31.6 <i>cm</i> (旧1号墳・墳丘C区)
Po 48 199	甕。口縁部外反し、外側に端面をもつ。胴部張り底部にむけて直線的にすばまる。底部平底。口縁端部にヘラ描きによる刻み目が巡る。	外面粗いナデ。ところどころ指圧痕残る。内面粗いナデ。頸部指圧痕あり。	内外面褐灰色。砂粒を含む。口径 18.0、器高 20.5 <i>cm</i> (旧20E, 1034)
Po 49 199	甕。ゆるく外反する口縁部。胴部ややふくらむ。口縁端部下位ヘラ状工具によるヘラ刻み。	内外面ナデ。	内外面淡黄褐色。外面スス付着。小砂粒・赤色粒子含む。口径 18.0 (推定) <i>cm</i> (旧20E, 1034)
Po 50 199	甕。口縁部は外反し、端部は丸く終る。端部にヘラによる刻み目をめぐらす。	外面ナデ仕上げ、内面ヘラ磨き後、ナデ或は擦痕。	内外面褐色。外面スス付着。砂粒を含む。口径 22.4 <i>cm</i> (旧1号墳)
Po 51 199	甕。口縁部は外反し、端部は角ばる。端部にヘラによる刻み目をめぐらす。	外面ハケ後ナデ。内面口縁部ヘラ磨き、以下ナデ。	外面スス付着。黒色。内面褐色。砂粒を含む。口径 22.2 <i>cm</i> (旧21E・SE, 383)
Po 52 199	甕。口縁部は水平に外反し、端部丸く終る。胴部はわずかにふくらむ。	内外面口縁部ナデ。外面胴部縦ハケ、内面横ハケ。	内外面淡褐色。小砂粒を含む。口径 16.6、胴部最大径 15.0 <i>cm</i> (旧20E・SE, 10)

Po 53 199	甕底部。焼成後底部を内側から穿孔。	外面横へラ磨き，内面ナデ。	内外面褐色。砂粒を含む。底径 6.8 cm (旧1号墳・墳丘C区，132)
Po 54 199	甕底部。底部中央に穿孔。	外面縦ハケ，内面ナデ。	内外面明褐色。外面黒斑。砂粒を含む。底径 8.8 cm (旧19E・NW，235)
Po 55 199	甕底部。底部中央に外から内にあけた穿孔を有す。	内外面調整不明。	内外面灰褐色。砂粒を含む。底径 8.3 cm (旧21E・SE，9)
Po 56 199	甕。内高の底部。脚的に良く張る。	内外面へラ磨き。底部外面一方方向にへラ磨き施す。	内外面暗黄褐色。外面スス付着。大粒の砂粒含む。底径 7.2 cm (旧20F，101)
Po 57 199	甕底部。	外面縦ハケ，内面ナデ仕上げ。	内外面褐色。砂粒を含む。底径 7.2 cm (旧20E・土器群I)
Po 58 199	甕底部。	外面縦ハケ，内面横ハケ。	内外面褐色。砂粒を含む。底径 9.8 cm (旧1号墳・墳丘C区，35)
Po 59 199	甕底部。	外面縦ハケ後斜めのハケ，内面横へラ磨き。	内外面赤褐色。砂粒を含む。底径 8.6 cm (旧1号墳)
Po 60 199	甕底部。	外面縦ハケ，内面ナデ仕上げ。	内外面褐色。砂粒を含む。底径 9.5 cm (旧墳丘B区，黒褐色砂)
Po 61 200	鉢。平底の底部からやや内湾しながら外にひらき口縁部に至る。底部はわずかに上げ底気味。口縁端部は平坦。	外面斜めのへラ磨き，内面上部横へラ磨き，以下不明。	外面褐色，黒斑有。内面褐色砂粒を含む。口径19.0，底径 8.2，器高 14.2 cm (旧19E，6) 仮294
Po 62 200	高台付碗。貼付の高台のつく小型の碗。	内外面へラ磨き，底部ナデ。	内外面褐色。砂粒を含む。底径 7.0 cm (旧1号墳・墳丘C区，145)
Po 63 200	手づくね土器。小形の碗状。外面へラ描き斜行文後沈線を施す。	外面ナデ，内面へラ磨き。	内外面黒褐色。細砂粒を含む。口径 5.6 (推定) cm (旧1号墳・墳丘C区，80)
Po 64 200	ミニチュアの鉢。手づくね土器で小さな鉢形を呈す。底部平底。	内外面ナデ仕上げ，外面指おさえの跡が残る。	内外面淡褐色。小砂粒を含む。口径 3.7，底径 3.2 cm (旧19E，北側)
Po 65 200	ミニチュアの鉢。手づくね土器で底部平底。	内外面ナデ仕上げ，外面指おさえの跡が残る。	内外面淡褐色。小砂粒を含む。底径 2.2 cm (旧19D，C区)
Po 66 200	ミニチュアの鉢。手づくね土器で底部平底。	外面縦ハケ後ナデ，内面ナデ。	内外面淡赤褐色。小砂粒を含む。底径 2.7 cm (旧1号墳・墳丘C区，110)
Po 67 200	ミニチュアの鉢。手づくね土器で口縁が外反し，盃形を呈す。	内外面ナデ仕上げ。外面指おさえの跡が残る。	内外面淡赤褐色。小砂粒を含む。底径 2.4 cm (旧20E・SW，1148)



Po 68 200	壺。大きく外反する口頸部。幅の広い口端面には斜格子文を飾る。	内外面口縁端部横ナデ。外面口縁部指おさえ及びナデ。頸部縦ハケ目、内面ナデ。	内外面淡黄灰色。砂粒中でも赤色砂多い。口径20.0 (推定) <i>cm</i> (旧19D)
Po 69 200	壺。口縁部は一度外反して立ち上がる複合口縁をなす。口縁外面に8条の櫛描き沈線を施す。	口縁部内外面ナデ。外面頸部ハケ、内面ナデ。	外面赤褐色、内面褐色。小砂粒を含む。口径18.0 <i>cm</i> (旧1号墳)
Po 70 200	器台。受部と脚部が複合口縁状につくられる。受部の外面には櫛描き沈線がめぐる。	内外面ナデ。	内外面淡黄灰色。砂粒・赤色粒子を含む。(旧21D, 216・590)
Po 71 200	甕。断面四角形状を呈する口縁部突帯。胴部ときれいに剥離する。	口縁部外面粗いナデ仕上げ。	内外面暗褐色。小砂粒多い。口径13.8 (推定) <i>cm</i> (旧19E)
Po 72 200	甕。断面やや丸味をもつ四角形状を呈する口縁部突帯。	外面ナデ。	外面淡褐色。小砂粒を含む。口径21.9 <i>cm</i> (旧20D・NW, 643)

#### f<sub>1</sub>地区出土初期須恵器

Po 1 201	直口壺。内湾気味に外上方へのびる口頸部に、断面三角形の凸帯を2条めぐらし、凸帯の間には6条の櫛描き波状文をめぐらす。	内外面横ナデ。	内外面黒灰色。内面自然釉熔着。胎土緻密。焼成良好。口径10.8 (推定) <i>cm</i> (旧20E・NW, 299)
Po 2 201	直口壺。同上。	内外面横ナデ。	外面黒灰色、内面淡黒灰色。自然釉熔着。胎土緻密。焼成良好。口径10.7 (推定) <i>cm</i> (旧20E・SW, 1568)
Po 3 201	直口壺。外方にのびる口頸部に断面台形の凸帯がめぐる。凸帯下には櫛描き波状文を施す。	内外面横ナデ。	外面青灰色、内面灰色。自然釉熔着。胎土密。焼成良好。口径11.2 (推定) <i>cm</i> (旧18E)
Po 4 201	直口壺。やや内湾気味に外上方へのびる口頸部に、断面三角形の凸帯をめぐらし、凸帯下には櫛描き波状文を施す。	内外面横ナデ。	内外面青灰色。外面自然釉熔着。胎土緻密。焼成良好。口径10.7 (推定) <i>cm</i> (旧19G・SW, 34)
Po 5 201	壺。小型。外反する口縁部は、口縁端部で内湾する。口縁端部丸く直下に断面三角形の凸帯が巡る。凸帯下位には櫛描き波状文がめぐる。	内外面横ナデ。波状文を一部ナデ消す。	内外面青灰色。内面自然釉熔着。胎土緻密。焼成良好。口径12.2 (推定) <i>cm</i> (旧20E・SW, 853)
Po 6 201	短頸壺。碗状の体部は肩部がややはり、垂直に立つ口縁部に続く。底部は粗いヘラ削りにより丸く仕上げる。	口縁部横ナデ。外面胴部カキメを施す。底部は回転ヘラ削り。内面胴部ナデ。	内外面淡青灰色。胎土粗。小砂粒を含む。焼成良好。口径9.0 (推定) <i>cm</i> (旧18C・SW, 8)
Po 7 201	広口壺。中型。口頸部は朝顔形に外反し、端部は屈曲して短く垂直にたちあがり丸く終わる。口頸部は凸帯で区切り、上下の文様帯に7条の櫛描き波状文を施す。	内外面横ナデ。	内外面青灰色。胎土密。砂粒を含む。焼成良好。口径16.0 (推定) <i>cm</i> (旧1号墳・B区スソ)

Po 8 201	壺。中型。口縁部は直線的に外上方に開き、端部でさらにたち上がり丸く終わる。口縁端部付近及び中央付近に断面三角形の凸帯をめぐらす。上の文様帯には6条の櫛描き列点文、下には4条の列点文と、3条の櫛描き波状文を施す。	内外面横ナデ。	内外面黒灰色。胎土密。細砂粒を含む。焼成良好。 口径 19.8 (推定) cm  (旧20E)
Po 9 201	甗 小型。口頸部は外反したのち僅かな段をつかって外上方にのびる。頸部と口縁部との境界には鈍い断面三角形の凸帯がめぐる。頸部に櫛描き波状文を施す。櫛描きの施圧が強いため段を有す。	内外面横ナデ。波状文を一部ナデ消す。	内外面黒灰色。内面自然釉熔着。胎土緻密。焼成良好。 口径 7.2 (推定) cm (旧20E・S W, 1408)
Po 10 201	甗 小型。口縁部は一旦外反した後、僅かな段をつかって外上方にのびる。頸部と口縁部との境界には鈍い凸帯がめぐる。口縁端部はやや角ばる。頸部に6条の櫛描き列点文を施す。	内外面横ナデ。	内外面暗灰色。胎土密。小砂粒を含む。焼成良好。 口径 7.7 cm (旧20E)
Po 11 201	甗 小型。口頸部は外反した後段をつくりさらに外反し、口縁端部ですばまる。頸部と口縁部との境界には鋭い稜がめぐる。口縁部に9条の櫛描き波状文を施す。	内外面横ナデ。	内外面黒灰色。内面自然釉熔着。胎土緻密。焼成良好。 口径 8.8 (推定) cm (旧20E・N W, 479, 21E・N E, 144)
Po 12 201	甗 小型。口頸部は外反した後段をつくりさらに外上方にのびる。頸部と口縁部との境界には鈍い稜がめぐる。口縁端部は丸く終る。	内外面横ナデ。	外面青灰色。内面自然釉が多量に熔着。胎土緻密。焼成やや悪い。口径 7.8 (推定) cm (旧20E)
Po 13 201	甗 小型。外上方にひらく単純な口縁部。端部は丸い。器壁薄い。	内外面横ナデ。	内外面黒灰色。内面自然釉熔着。胎土緻密。焼成良好。 口径 7.5 (推定)
Po 14 201	甗 小型。口頸部は外反した後段をつかってさらに外上方にのびる。頸部と口縁部との境界にはやや鈍い凸帯がめぐる。口縁端部は丸く終わり、内側に段を有す。	内外面横ナデ。	口径 8.8 (推定) cm (旧19D)
Po 15 201	甗 小型。口縁部は内湾気味に外上方にのびる。頸部と口縁部との境界には鈍い凸帯がめぐる。口縁端部は丸く終わり、内側に段を有する。	内外面横ナデ。	内外面暗灰色。胎土密。焼成やや悪い。口径 8.6 (推定) cm (旧20E・S W, 1242)
Po 16 201	甗 小型。口頸部は外上方へ大きく開く。頸部と口縁部との境界には断面三角形の凸帯がめぐる。口縁端部は沈線状のくぼみがある。	内外面横ナデ。	内外面淡青灰色。胎土緻密。わずかに砂粒を含む。焼成やや悪い。口径 10.8 (推定) cm (旧19E)

Po 17 201	甕 大型。段をなして大きくひらく口頸部をもつ。口縁端部は内側に面をなし、やや凹む。屈曲部の稜は鋭い。胴部はやや肩がはり球形に近い。頸部に単位10条の繊細な櫛描き波状文を施す。胴部中央やや上位に単位7条の繊細な櫛描き波状文を施し、その上下に沈線をめぐらす。	内外面横ナデ。胴部外面カキメ状のナデ。	内外面青灰色。胎土密。細砂粒を含む。焼成良好。口径12.8(推定), 胴部最大径16.9(推定)cm (旧20D, 91・231・394・439, 21D, 7)
Po 18 201	甕。大型。口縁部大きく外反し、口縁端部はわずかに下方へ垂れ気味で横へはり出す。口縁端部は凹面をもち丸く終わる。器壁厚い。	内外面横ナデ。外面一部削り痕残る。後ナデ。	内外面淡青灰色。胎土粗。焼成悪い。口径47.4(推定)cm
Po 19 201	甕。大型。口縁部大きく外反し、口縁端部はわずかに下方へ垂れ気味で横へはり出す。端部付近外面には断面三角形の凸帯がめぐる。	内外面横ナデ, 外面一部ナデ。	外面黒灰色, 内面青灰色。胎土緻密。細砂粒含む。焼成良好。口径51.0(推定)cm (旧21D・SW, 509, 20E・SE, 20他)
Po 20 201	甕。大型。口縁部大きく外反し、口縁端部は僅かに下方に垂れて、端面は上にのびる。端部は丸い。外面波状文が施されている。	内外面横ナデ。	内外面暗青灰色。内面自然釉熔着。胎土密。小砂粒を含む。焼成良好。口径34.0(推定)cm (旧20D, 黒砂中, 他)
Po 21 201	甕。中型。口縁部は朝顔形に外反し、口縁端部はやや丸味をもつ。断面三角形の凸帯が3条めぐり、間に櫛描き波状文が施される。	内外面横ナデ。	外面黒灰色, 内面自然釉熔着。胎土緻密。焼成良好。口径24.6(推定)cm (旧20E・黒砂上, 1号墳・墳丘D区, 他)
Po 22 202	甕。中型。口縁部は朝顔形に外反し、口縁端部はやや丸味をもつ。ほぼ等間隔に断面三角形の凸帯が3条めぐり、間に櫛描き波状文が巡る。	口縁部内外面横ナデ。頸部内面ナデ。	内外面黒灰色。胎土精良。焼成良好。口径18.0(推定)cm (旧21E・I22, 20E・206・220, 1号墳・墳丘C区, 41他)
Po 23 202	甕。中型。口縁部は朝顔形に外反し、口縁端部でさらに外反する。口縁端部は角ばる。口縁端部付近と口縁部中央付近に断面三角形の凸帯をめぐらす。凸帯間には13条と6条の繊細な櫛描き波状文を施す。肩部はよく張る。	口縁部内外面横ナデ。肩部内外面ナデ。	内外面青灰色。胎土密。焼成良好。口径17.4(推定)cm (旧1号墳周辺)
Po 24 202	高坏。碗の坏部は口縁端部で上外方向に短くのび、外側にむけた端面はやや凹む。底部付近はわずかに突出する。	外面へら削り?の後ナデか、内面ナデ。	内外面黒灰色。内面自然釉熔着。胎土緻密。焼成良好。口径15.6(推定)cm (旧墳丘C区, 14, 19C・NE, 46, 他)
Po 25 202	高坏。碗状の坏部は口縁端部で上外方向に短くのび、外側にむけた端面はやや凹む。	外面へら削り?の後ナデか、内面ナデ。	外面黒灰色, 内面淡灰色。灰釉付着。胎土緻密。焼成良好。口径14.3(推定)cm (旧墳丘C区, 28)
Po 26 202	高坏。同上。	同上。	同上。口径15.6(推定)cm (旧第1ベルト)

Po 27 202	高坏。浅い坏部は内湾気味にひらく。口縁端部は角ばり、外側下位及び坏部中位に断面三角形の凸帯がめぐる。凸帯間には櫛描き波状文が施される。	内外面横ナデ。	外面暗灰色、内面濃い暗緑色、自然釉熔着。胎土密。小砂粒を含む。焼成良好。口径 11.4 (推定) cm (旧1号墳・墳丘D区, 西端)
Po 28 202	高坏。なだらかにたちあがる浅い坏部。端部は丸く終わる。屈曲部外面に断面三角形の鋭い凸帯がめぐる。	口縁部内外面横ナデ。底部付近外面へラ削り後カキ目状の調整。	内外面暗灰色。胎土緻密。焼成良好。口径 11.9 (推定) cm (旧19G・S W, 34)
Po 29 202	高坏。なだらかにたちあがる浅い坏部は口縁端部で丸く終わる。屈曲部には段を有する。	内外面横ナデ。外面底部付近カキ目状の調整。	内外面青灰色。胎土緻密。焼成良好。口径 12.0 (推定) cm (旧20E)
Po 30 202	高坏。なだらかにたちあがる坏部。屈曲部外面に断面三角形の鈍い凸帯がめぐる。外面底部付近に凸帯がある。	外面横ナデ。内面ナデ。	内外面暗灰色。胎土緻密。焼成良好。 (旧20E, 779)
Po 31 202	高坏。なだらかにたちあがる坏部。屈曲部外面に断面三角形の鈍い凸帯がめぐる。	内外面横ナデ。	外面黒灰色、内面暗灰色。胎土密。小砂粒を含む。焼成やや悪い。(旧20E・S W, 1366)
Po 32 202	高坏。なだらかにたちあがる浅い坏部は口縁端部でわずかにつまみあげられる。	内外面横ナデ。	内外面暗灰色。胎土緻密。焼成良好。口径 11.6 (推定) cm (旧20E)
Po 33 202	高坏。浅い坏部は内湾気味にたちあがる。口縁端部はとがり気味に終わる。屈曲部にはやや鋭い稜がめぐる。	内外面横ナデ。外面底部付近へラ削り後ナデか。	内外面青灰色。内面自然釉熔着。胎土密。焼成良好。口径 10.6 (推定) cm (旧1号墳周辺)
Po 34 202	高坏。碗状の坏部。屈曲部外面に段を有する。外面底部付近はさらに一段肥厚する。	外面へラ削りの後ナデ。内面回転ナデ。	外面黒灰色、内面暗灰色。胎土密。小砂粒を含む。焼成良好。(旧21E・S E, 141, 他)
Po 35 202	高坏。坏部は浅く、口縁部は短く外反する。屈曲部の稜は鋭い。坏底部外面に櫛描き列点文が巡る。口縁端部は丸く終わる。	口縁部横ナデ。底部付近外面へラ削り後ナデ。	外面黒灰色、内面暗灰色。自然釉熔着。胎土緻密。焼成良好。口径 16.2 (推定) cm (旧20D・NW, 163, 204, 394他)
Po 36 202	高坏。外下方に開く脚部は端部で丸く終わる。外面に断面三角形の凸帯がめぐる。	内外面横ナデ。	内外面暗灰色。胎土緻密。焼成良好。脚径 9.9 (推定) cm (旧19C・S E, 122)
Po 37 202	高坏。大きく開く脚部は端部で内側に丸く肥厚する。外面に断面三角形の凸帯を有す。透し孔を有す。	内外面横ナデ。	内外面灰色。胎土密。焼成やや悪い。脚径 11.4 (推定) cm
Po 38 202	高坏。外反気味に開く脚部は脚端部で下方に突出させたちあがる。外面には稜がみられる。	内外面横ナデ。	内外面暗灰色。胎土粗。砂粒を含む。脚径 9.4 (推定) cm (旧1号墳北側トレンチ)
Po 39 202	高坏。大きく開く脚部は脚端部で角ばり、端部わずかに下方に突出する。円形の透し孔。	内外面横ナデ。	内外面灰色。胎土密。小砂粒を含む。焼成やや悪い。脚径 10.6 (推定) cm。(旧20E)

Po 40 202	高坏。外反する脚部は端部で丸く肥厚する。長方形の6方?透し。透しの内側にはヘラ削りによる角取りがある。	内外面横ナデ。	内外面青灰色。胎土緻密。焼成良好。脚径 8.0 (推定) cm (土壌内出土, 1)
Po 41 202	高坏。細い接合部から大きく外反する脚部は脚端部で内湾気味に突出する。端面はやや角ばり浅い凹面を呈す。屈曲部外面には断面三角形の凸帯をめぐらす。円形の4方透し。	内外面ナデ。	内外面暗灰色。外面自然釉熔着。胎土密。小砂粒を含む。焼成やや悪い。 脚径 9.2 (推定) cm (旧20E, 西側)
Po 42 202	高坏。脚部は大きく外反し、端部で断面三角形の鈍い凸帯が巡り、丸く終わる。円形の4方透し孔を外面より穿つ。	内外面横ナデ。	内外面灰色。胎土緻密。焼成やや悪い。脚径 9.8 (推定) cm (旧21E・SW, 206, 213, 21D・NW, 677)
Po 43 202	須恵器高坏。坏部のたち上がりは内傾してのび、端部は丸い。受部は外方へのび、端部はやや鈍い。底部は丸味をもつ。脚部は外反しながら開き、端部近くで段をもち内向して終わる。脚部三方向に台形の透しを刻む。	外面坏底部 $\frac{1}{2}$ 回転ヘラ削り。他は横ナデ調整。坏部内面底部に不規則なナデ。脚部外面横ナデ。	内外面青灰色。脚部外面と受部に灰褐色の自然釉がかかる。胎土精良。口径 10.0, 器高 9.1, 脚径 7.9 cm
Po 44 202	蓋坏。蓋。天井部は全体に丸味をもつ。口縁部はわずかにひらき、端部は内傾し凹む。天井部と口縁部との境界はわずかに突出して鈍い稜をなす。	天井部 $\frac{3}{4}$ 以上ヘラ削り。内外横ナデ。	内外面暗灰色。胎土粗。小砂粒含む。焼成良。口径 13.1 (推定) cm (旧第1ベルト, 墳丘側)
Po 45 202	蓋坏。身。口縁部内傾気味にたちあがる。稜は横にながくのび丸い。口縁端部は丸みをもちながらも内側に面をもつ。屈曲部内側には沈線状の段がある。	内外面横ナデ。	内外面淡灰色。胎土密。焼成やや悪い。口径 9.6 (推定) cm (旧21E・NE, 194)
Po 46 202	蓋坏。身。内湾気味にひらく坏部は口縁部で大きく屈曲し、内傾気味にたちあがる。口縁端部丸い。	口縁部内外面横ナデ。坏部外面カキ目調整。上位ナデ消す。	内外面暗灰色。胎土緻密。焼成良。口径 10.2 (推定) cm (旧20E・1号墳・墳丘A区)
Po 47 203	大型器台。内湾気味に外方に開く口縁部は端部で外反しながらさらに外方向にのびる。口縁端部は丸い。外面には2条1組の凸帯によって境界され、間に2条の櫛描き波状文がめぐる。	内外面横ナデ。	外面黒灰色, 内面暗灰色。自然釉熔着。胎土緻密。焼成良好。 口径 47.0 (推定) cm (旧20D・NW・WB, 660)

Po 48 203	大型器台。底の深い受部を有し、その体部はゆるやかに外反し、さらに端部で外方に屈曲させる。端部は丸くおさめ、口縁直下には断面三角形の凸帯がつく。体部外面には上より2条、1条、2条の凸帯によって界される波状文からなる文様帯が2段みられる。脚部は基部が太く、なだらかに外反する。脚端部から外方に断面三角形の凸線を1条配し、端部は丸くおさめる。脚外面には、受部と同じく、2条、1条、2条の凸帯が3段みられる。凸帯に画される上2段には方形の3方透しが千鳥状に刻まれる。	受部外面脚部横ナデ。受部内面一定方向のナデ。受部底部外面ナデ。	内外面淡灰色。外面一部暗青灰色。胎土粗。小砂粒を含む。口径34.6、脚径28.6、器高29.0(すべて推定)cm (旧1号墳・墳丘B区、裾、19E、19D、他)
Po 49 203	大型器台。大きく開く脚部は端部で丸く終わる。外面脚端部付近より1条、2条、2条の断面三角形の凸帯がめぐる。2条凸帯間には2条の波状文が施され、その文様帯上に長方形の16方透し孔。	内外面横ナデ。	内外面淡灰色。外面自然釉熔着。胎土密。細砂粒を含む。焼成良好。 脚径44.5(推定)cm (旧18E、耕砂中)
Po 50 203	把手付鉢。なだらかに外上方に開く体部は、口縁端部でわずかに外反する。口縁外面より4条のやや鈍い凸帯。その下に2条の凸帯がめぐる。凸帯間には細かい櫛描き波状文を施す。口縁端部付近に粘土塊を貼り付ける。把手が付くと思われる。	内外面横ナデ。外面底部付近ナデ。	外面黒灰色、内面青灰色。自然釉熔着。胎土緻密。焼成良好。 口径7.9(推定)cm (旧1号墳葺石中、墳丘C区)
Po 51 203	碗。内湾気味にひらく坏部はわずかに段を有し、口縁部で直立気味にたちあがる。口縁端部で肥厚し丸く終わる。屈曲部外面の稜はやや鈍い。	内外面横ナデ。	外面灰色、内面青灰色。胎土密。焼成良。口径7.2(推定)cm (旧19D)
Po 52 203	鈴形甕?破片。長方形の透しをもつ。	内外面ナデ。	内外面青灰色。胎土緻密。焼成良好。(旧19D、20E)
Po 53 204	大型器台。受部。断面三角形の凸帯は鋭さを欠く。深い櫛描きの波状の組紐文を施す。	内外面横ナデ。	外面淡灰色、内面黒灰色。自然釉熔着。胎土粗。小砂粒を含む。焼成良。(旧19D)
Po 54 204	壺?低い凸帯の上方には櫛描き波状文が、下方にはへら描きによる鋸歯文が施される。	内外面ナデ。	内外面淡青灰色。胎土密。焼成良好。 (旧23D、38)

f<sub>1</sub>地区出土須恵器

Po 1 206	二耳壺。口縁部を欠くが、直立気味の頸部からなだらかに張る肩部と内傾しながらすばまる底部につづく。肩部には2段の凸帯がめぐる。耳は肩部に2つみられる。底部は平ら。	外面頸部・肩部ナデ。胴部叩の後ナデ消し。内面肩部・胴部粗いナデ。	内外面灰色。外面一部青灰色。灰釉がかかる。胎土密。焼成良好。最大径22.6(推定)、底径14.2(推定)cm (旧20E、207、208、475、19D、21D)
-------------	--	----------------------------------	--

Po 2 206	壺。底部は粘土貼付によるわずかな高台がみられる。胴部は外方に開きながら「>」の字状に張る肩部につづき、頸部は外方へ開きながら立ちあがる。口縁部は下垂しながら外反気味に立ちあがる。口縁端部ナデのためわずかに凹む。肩部に1条の凹線がめぐる。	口縁部・頸部・肩部・胴部内外面粗いナデ。胴部外面底部付近部分的にケズリ？。	内外面緑青灰色。胎土密。焼成良好。口径17.1(推定), 最大径19.3(推定), 底径11.4(推定), 器高21.1(推定) cm (旧20E・190, 254, 290, 298, 341, 445, 947)
Po 3 206	壺。底部は中央部にむかってくぼむ。胴部はゆるやかに外反しつつ丸味をもつ肩部につづく。頸部から口縁部にかけ直立気味に立ちあがりながら外反する。口縁端部は立ちあがり丸く終わる。肩部内面1条の沈線?がめぐる。	口縁部内外面横ナデ。外面回転横ナデ後一部手でナデる。内面回転横ナデ。条痕状に節が残る。	外面灰色, 内面暗灰色。胎土密。焼成良好。口径13.0(推定), 最大径17.2(推定), 底径12.5(推定), 器高23.7(推定) cm (旧20D・E・F)
Po 4 206	須恵器, 壺。底部ナデ。	内外面ヨコナデ。	内外面淡茶灰色。胎土細かく均一。底径7.9, 現存高9.2 cm (20E・242, 205他)
Po 5 206	壺。平らな底部から外方へ立ちあがる胴部。	胴部内外面回転横ナデ。	内外面灰色。胎土密。焼成良好。底径12.9(推定) cm (旧1号墳第3トレンチ)
Po 6 206	壺。高台のつく底部から外方へ伸びる胴部。高台端部カット。	胴部内外面回転横ナデ。底部外面回転横ナデ。	内外面淡褐色。内外面ゴマ状の自然釉がみられる。胎土密。焼成良好。底径11.9(推定) cm (旧19D)
Po 7 206	壺。高台のつく底部から外方へ伸びる胴部。高台は内湾し端部カット。	胴部内外面ナデ。	内外面青灰色。胎土密。焼成良好。底径10.0(推定) cm (旧表採)
Po 8 207	甕。口縁部は外方へ開き, 口縁端部で直立し丸く終わる。頸部はすばまり気味でなだらかな肩部につづく。	口縁部内外面横ナデ。胴部外面平行叩, 内面格子叩。	内外面暗灰色。胎土密。焼成良好。口径24.0(推定) cm (旧20E)
Po 9 207	坏?ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部は丸い。	口縁部内外面回転横ナデ。	内外面青灰色。胎土密。焼成良好。口径17.0(推定) cm (旧1号墳B区)
Po 10 207	坏?口縁部はゆるやかに外反しながら口縁端部でわずかに内湾し外方へ開く。	口縁部内外面回転横ナデ。	内外面暗灰色。胎土密。焼成良好。口径16.0(推定) cm (旧21E・SE, 88)
Po 11 207	坏?ゆるやかに外反する口縁部。口縁端部は丸い。	口縁部内外面回転横ナデ。	内外面青灰色。胎土密。焼成良好。口径17.0(推定) cm (旧19C・SE, 122)
Po 12 207	坏?外反する口縁部。口縁端部は丸い。	口縁部内外面横ナデ。	外面青灰色。内面暗灰色。胎土密。焼成良好。口径11.6(推定) cm (旧19C・NW, 42)
Po 13 207	坏。平底から内湾気味に外反する坏部。	坏部内外面回転横ナデ。底部外面回転糸切。内面ナデ。	内外面暗灰色。胎土密。焼成良好。底径7.8(推定) cm (旧21E・138, 408)

Po 14 207	坏。平底の底部から外反する坏部。	坏部内外面回転横ナデ。底部外面ナデ。	内外面暗灰色。胎土密。焼成良好。底径7.5(推定)cm (旧1号墳B区すそ, 19D周溝肩)
Po 15 207	坏。平底の底部から外反する坏部。	坏部内外面回転横ナデ。底部外面ナデ。	内外面灰色。胎土密。焼成良好。底径8.0(推定)cm (旧20C・NE, 105)
Po 16 207	坏。平底の底部から外反する坏部。	坏部内外面回転横ナデ。底部外面回転糸切り。	内外面灰色。胎土密。焼成良好。底径7.3(推定)cm (旧20E)
Po 17 207	坏。平底の底部から外反する坏部。	坏部内外面回転横ナデ。底部外面うすく回転糸切り痕が残る。	外面暗灰色, 内面青灰色。胎土密。焼成良好。底径8.7(推定)cm (旧21E・NE, 109)
Po 18 207	坏。平底の底部から外反する坏部。	坏部外面粗いナデ。内面横ナデ底部外面回転糸切り。	外面灰色, 内面青灰色。胎土密。焼成良好。底径6.8(推定)cm(旧20D・SE, 20)
Po 19 207	坏。平底の底部から外反する坏部。	坏部内外面回転横ナデ。底部外面回転糸切り, 内面横ナデ。	内外面暗灰色。胎土密。焼成良好。底径6.8(推定)cm (旧21E・SE, 88)
Po 20 207	坏。平底の底部から大きく外方へ開く坏部。	坏部内外面ナデ。底部外面回転糸切り。	内外面暗灰色。胎土密。焼成良好。底径6.4(推定)cm (旧20F・SW, 26)
Po 21 207	坏。平底の底部から外反する坏部。	坏部内外面回転横ナデ。底部外面回転糸切り。	内外面暗灰色。胎土密。焼成良好。底径5.7(推定)cm (旧21D・SW, 200)
Po 22 207	坏。平底の底部から外反する坏部。	坏部内外面回転横ナデ。底部外面回転糸切り。内面横ナデ。	外面灰色, 内面暗灰色。胎土密。焼成良好。底径6.3(推定)cm(旧19C・NW, 93)
Po 23 207	椀。底部は円盤状の高台をもち、平らでゆるやかに外反する坏部。	坏部内外面回転横ナデ。高台端部はシャープで、底部回転糸切り。	内外面灰色。胎土密。焼成良好。底径7.3(推定)cm (旧21E・NE, 34)
Po 24 207	椀。平底から外反する坏部。	坏部内外面回転横ナデ。底部外面回転糸切り。内面ナデ。	内外面明灰色。胎土密。焼成良好。底径6.1(推定)cm (旧1号墳, 第4ベルト)
Po 25 207	椀。平底の坏部から外反し、内湾気味に立ちあがる坏部。	坏部内外面回転横ナデ。底部外面回転糸切り。	内外面灰色。胎土密。焼成良好。底径7.1(推定)cm (旧21D・NW, 52)
Po 26 207	椀。高台のつく底部から外反する坏部。高台は外へ開き、1条の沈線がめぐる。端部カット。	坏部内外面ナデ。底部外面回転糸切り後ナデ消し。	内外面灰白色。胎土密。焼成良好。底径7.8(推定)cm (旧21D・NW, 393)
Po 27 207	椀。高台のつく底部からゆるやかに外反する坏部。高台は外反し端部で上方にナデ、わずかに凹んで終わる。	坏部内外面回転横ナデ。	外面青灰色, 内面灰色。外面灰釉がみられる。胎土密。焼成良好。底径6.8(推定)cm (旧21D・NE, 2)



Po 28 207	碗。外反する高台のつく底部。高台貼付。	底部内外面ナデ。	内外面暗灰色。胎土密。焼成良好。底径 9.5 (推定) <i>cm</i> (旧20C・NW, 5)
Po 29 207	碗。高台のつく底部から外反しながら立ちあがる坏部。高台はゆるく外反し端部カット。	坏部内外面ナデ。	内外面暗灰色。胎土密。焼成良好。底径 10.1 (推定) <i>cm</i> (旧21D・NE, 439)
Po 30 207	碗。高台のつく底部から外反しながら立ちあがる坏部。高台端部カット。	坏部内外面ナデ。	内外面暗灰色。胎土密。焼成良好。底径 8.2 (推定) <i>cm</i> (旧21D・SW, 209)
Po 31 207	碗。高台のつく底部から外反し立ちあがる坏部。高台は内湾し端部カット。高台外に凹線がめぐる。	坏部内外面ナデ。	外面青灰色, 内面灰色。胎土密。焼成良好。底径 8.3 (推定) <i>cm</i> (旧21D・SE, 380)
Po 32 207	碗? 高台のつく底部から外反しながら立ちあがる坏部。高台端部カット。	坏部内外面ナデ。	外面青灰色, 内面暗灰色。胎土密。焼成良好。 底径 12.8 (推定) <i>cm</i> (旧20E・NW, 751)
Po 33 207	碗? 高台のつく底部から外反しながら立ちあがる坏部。高台は内傾し端部カット。	坏部内外面ナデ。	内外面暗灰色。胎土密。焼成良好。底径 13.0 (推定) <i>cm</i> (旧1号墳B区)
Po 34 207	土師質土器。平底の底部から外方へのびる坏部。	坏部内面回転横ナデ。底部外面回転糸切り。	内外面黒褐色。細砂粒を含む。 (旧1号墳B区)
Po 35 207	土師質土器。底部平底。	底部内面回転横ナデ。外面回転糸切り。	内外面黒褐色。細砂粒を含む。 (旧1号墳B区)
D 1 207	平瓦。	表面格子叩。裏面ヘラ削り。布目痕が残る。側面ヘラ削り。	表・裏面青灰色。胎土やや密焼成良好。 (旧21D・NE, 172)

### 5号墳 (SX 05)

F 1	板状鉄製品。	最大幅 1.6, 厚さ 0.3 <i>cm</i> 。	挿図211 (旧5号墳石棺周辺, 1921)
F 2	刀	最大幅 1.6, 厚さ 0.3 <i>cm</i> 。	挿図211 (旧5号墳周溝内, No.不明)
J 1	滑石製小玉。	径 3.4, 孔径 1.0, 厚さ 1.8 <i>mm</i> 中央がやや膨らむ。	灰色。挿図211 (旧5号墳・第1埋葬施設, 1953)
J 2	滑石製小玉。	径 3.4, 孔径 1.3, 厚さ 1.6 <i>mm</i> 小型の玉。	淡青灰色。挿図211 (旧5号墳・第1埋葬施設, 1954)
J 3	滑石製小玉。	径 4.1, 孔径 1.6, 厚さ 3.6 <i>mm</i> やや大きい。	淡黄灰色。挿図211 (旧5号墳, 第1埋葬施設, 1955)
J 4	滑石製小玉。	径 3.4, 孔径 2.0, 厚さ 1.6 <i>mm</i> 小型で白玉に近い。	淡青灰色。挿図211 (旧5号墳, 第1埋葬施設, 1956)
J 5	滑石製小玉。	径 3.4, 孔径 1.2, 厚さ 1.5 <i>mm</i>	淡青灰色。挿図211 (旧5号墳, 第1埋葬施設, 1957)

J 6	滑石製小玉	径3.2, 孔径1.3, 厚さ2.0 mm 中央がやや膨らむ。	灰色。挿図 211 (旧5号墳, 第1埋葬施設, 1958)
J 7	滑石製白玉	径3.4, 孔径1.7, 厚さ1.0 mm 平行に磨かれていない。	灰色。挿図 211 (旧5号墳, 第1埋葬施設, 1959)
J 8	滑石製小玉	径3.2, 孔径1.6, 厚さ1.3 mm 丸みを持つ。	淡青灰色。挿図 211 (旧5号 墳, 第1埋葬施設, 1960)
J 9	"	径3.3, 孔径1.4, 厚さ1.3 mm 丸みを持つ。	黄灰色。挿図 211 (旧5号墳, 第1埋葬施設, 1961)
J 10	"	径4.2, 孔径1.4, 厚さ3.3 mm やや大きめの小玉。	黄灰色。挿図 211 (旧5号墳, 第1埋葬施設, 1962)
J 11	"	径4.2, 孔径1.5, 厚さ2.5 mm	淡青灰色。挿図 211 (旧5号 墳, 第1埋葬施設, 1963)
J 12	"	径3.1, 孔径1.2, 厚さ1.5 mm	淡黄灰色。挿図 211 (旧5号 墳, 第1埋葬施設, 1964)
J 13	"	径4.0, 孔径1.5, 厚さ2.7 mm 一部欠ける。	淡黄灰色。挿図 211 (旧5号 墳, 第1埋葬施設, 1965)
J 14	"	径3.9, 孔径1.8, 厚さ3.7 mm	淡黄灰色。挿図 211 (旧5号 墳, 第1埋葬施設, 1966)
J 15	"	径3.6, 孔径1.4, 厚さ1.5 mm	淡黄灰色。挿図 211 (旧5号 墳, 第1埋葬施設, 1967)
J 16	"	径4.2, 孔径1.4, 厚さ2.4 mm	淡青灰色。挿図 211 (旧5号 墳, 第1埋葬施設, 1968)
J 17	"	径3.2, 孔径1.2, 厚さ1.8 mm	淡黄灰色。挿図 211 (旧5号 墳, 第1埋葬施設, 1969)
J 18	"	径3.2, 孔径1.3, 厚さ1.5 mm 丸味を持つ。	暗黄灰色。挿図 211 (旧5号 墳, 第1埋葬施設, 1970)
J 19	滑石製小玉。	径3.1, 孔径1.5, 厚さ1.7 mm	灰色。挿図 211 (旧5号墳, 第1埋葬施設, 1971)
J 20	"	径3.3, 孔径1.2, 厚さ1.6 mm	淡黄灰色。挿図 211 (旧5号 墳, 第1埋葬施設, 2013)

71号墳 (SX71)

Po 1 214	高坏坏部。平坦な坏底部から斜め 上方に長く開く坏部で、坏底部と 坏部との接合部は稜はなく、その 上面に2条の凹みがめぐる。坏部 と脚部との境界に1条の沈線が入 る。坏底部外面小孔あり。	外面坏部ハケ目調整後横ナデ、 所々に横方向のヘラ磨きが入る。 柱状部横方向のヘラ磨き。内面 坏部ハケ目調整後横方向のヘラ 磨き。坏底部回転的ハケ目後ナ デか？ 坏部内外面に指頭圧痕 残る。	内外面淡橙褐色。細砂粒を比 較的多量に含む。茶色粒子、 黒ウンモ共に多量含有。口径 21.5 cm (旧10 J, SX 71, 第1埋葬施設枕, 374)
-------------	---	--	--

Po 2 214	高坏。坏部は浅い椀状をなし、脚部は細長い柱状部の下位で横方向に開く。坏底部外面小孔有り。坏部と脚部との接合部に1条の沈線を施す。	外面坏部ハケ目調整後上半横ナデ、下半ナデ仕上げ。柱状部面取りのナデ。裾部ナデ。脚端部カット。内面坏部波状のヘラ磨きを5度に分けて施される。柱状部絞り目。裾部ナデ、ハケ目残る。	内外面淡橙褐色。細砂粒比較的多量に含む。口径17.4, 脚径7.1, 器高12.0cm (旧10J・S X71周溝内, 377)
Po 3 214	甕。口縁部は短く直立する複合口縁で端部は外側に折り曲げられ稜をなす。端部内面に凹みがめぐる。屈曲部上面に1条の沈線を施し稜をつくる。稜は鈍くナデあげられ気味。胴部はやや縦長の球形。	口縁部内外面横ナデ。外面胴部最大胴径位まで横方向のハケ目下半縦へ斜め方向のハケ目。底部付近ハケ目ナデ消す。内面頸部下位ナデ。胴部左上方のヘラ削り。底部削り後オサエ。	外面淡茶褐色。スス付着。内面濃黄褐色。ベンガラ一面に付着。小砂粒を比較少量含む。口径15.6, 胴部最大径25.1, 器高27.0cm (旧10J・S X71周溝内, 378)
F 1	板状鉄製品。	最大幅0.8, 厚さ0.2cm	挿図214 (旧10J・S X71周溝内, 390)
F 2	鉄鏃か?	最大幅1.6, 厚さ0.2cm	挿図214 (旧10J・S X71周溝内, 389)

### 75号墳

Po 1 218	甕。口縁部は短く直立する複合口縁で口縁端部は外側へ小さく折りまげられ、端面は凹面をなす。屈曲部の稜は鈍い。胴部はやや横広の球形を呈す。	口頸部内外面横ナデ。胴部外面ハケ目調整。肩部ハケ目をナデ消す。内面頸部下位ナデ調整。胴部左方向のヘラ削り。	内外面橙褐色。外面スス付着小砂粒・3mm大の砂粒を少量含む。口径10.2, 胴部最大径14.1, 器高13.2cm (旧10H, S X75周溝内, 420)
Po 2 218	高坏。やや浅い坏部と、細長い柱状部から「ハ」の字状に開く裾部をもつ脚部からなる。接合部で脚部のさし込み面、坏部側から脚部におこまれた粘土塊。その粘土塊の小孔が観察できる。	坏部外面ハケ目調整後横ナデ。柱状部面取り。裾部ナデ調整。内面坏部横方向のヘラ磨き、後放射状のヘラ磨き。柱状部絞り目残る。裾部ハケ目調整。	内外面淡褐色。細砂粒・茶色粒子を含む。口径17.4, 脚径9.3, 器高12.7cm (旧10H S X75周溝内, 421)
Po 3 218	高坏。坏部は平らな底部と直線的に大きく開く口縁部とからなり、その境界に浅い稜がめぐる。脚部の器壁は厚く、やや短い柱状部とその下位で「ハ」の字状に開く裾部をもつ。裾部内面にヘラ状工具による平行する2条の沈線が入る。	外面全体を横方向のヘラ磨き。坏部と脚部との接合部にハケ目残る。内面口縁部横ナデ。底部ナデ。口縁部と底部との境界に僅かにヘラ磨きが認められる。柱状部左方向のヘラ削り。裾部ハケ目調整。	内外面淡橙褐色。細砂粒を含む。口径21.2(推定), 脚径15.0cm (旧10H・S X75第1埋葬施設, 466)
F 1	鉄剣。先端部が折れて前後にずれて錆で接合している。剣全体を布で何重にも包んでいる。柄にも直接布が付着している。布の重なりは5重まで確認できた。目釘穴は2個。	復元長約49.0cm, 刃部長36.8, 幅3.1, 厚さ0.6cm。柄部長12.2, 幅2.1, 厚さ0.3cm。	挿図217 (旧10H・S X75第1埋葬施設棺内, 458)
F 2	棒状鉄製品。断面矩形。	最大幅0.5, 厚さ0.5mm	挿図218 (旧10H・S X75, 408)
F 3	剣先型鉄製品。	最大幅0.9, 厚さ0.7cm	挿図218 (旧10H・S X75, 408)

J 1	滑石製管玉。	両面穿孔。灰黒色。径 4.45, 孔径 2.5, 長さ 15.2 mm	挿図218 (旧10H, S X 75・367)
J 2	滑石製小玉。	黒灰色。径 3.85, 孔径 1.5, 厚さ 1.4~1.6 mm	挿図218 (旧10H, S X 75・第1埋葬施設棺内, 456)
J 3	滑石製小玉。	側面に稜がめぐる。黒灰色。径 4.2, 孔径 2.0, 厚さ 1.35 mm	挿図218 (旧10H, S X 75・第1埋葬施設棺内, 456)

### 76号墳

Po 1 223	小型丸底壺。口縁端は「く」の字状に外反しやや長い。頸部しまり胴部は最大径位が下位にある高坏形を呈す。胴部最大径位やや下に接合面があると思われ、底部内面には粘土紐巻き上げ痕が観察される。上・下別々に成形したと思われる。	外面最大胴径位まで横方向のヘラ磨き。底部ハケ目調整後ナデ仕上げ。器面に凹凸あり。内面口縁部横方向のヘラ磨き。胴部内面ヘラ削り。底部の削りは粗い。	内外面とも淡橙褐色。細砂粒特に黒ウンモを多く含む。口径 6.6, 胴部最大径 7.8, 器高 8.0 cm。(旧10H・S X 76 周溝内, 503)
F 1	曲刃鎌。	最大幅 2.3, 厚さ 0.3, 長さ 12.4 cm	挿図223 (旧9H・S X 76, 周溝内, 73)
S 1	砥石片。薄く板状に剥離。泥岩系	砥石面 3面残す。剥離面及び相対する砥石面に浅い線刻を施す。	挿図223 (旧9H・S X 76, 第1埋葬施設棺内外, 72)

### 77号墳

Po 1 228	甕。口縁部は外方に開く「く」の字状口縁。口縁端部丸味をもつ。頸部は短く、胴部はなだらかな肩をもつ球形。頸部を1条のヘラ磨きが巡る。底部大きな穿孔あり。	口縁・頸部内外面ナデる。外面胴部上半ナデる。下半ハケ目。内面肩部ナデる。胴部中位左方向のヘラ削り、その下は左上方のヘラ削り。底部指頭圧痕あり。	外面赤褐色。全体に丹塗り。下半スス附着。内面口縁・肩部赤褐色丹塗り、その下より黄灰色。細砂粒を含む。口径 11.5, 胴部最大径 15.6 cm (旧10H・S X 77, 979)
Po 2 228	甕。口縁部は外に開く複合口縁。屈曲部の稜は丸く鋭さを欠く。口縁端部外側にカット。外に肥厚する。頸部短く、胴部はやや肩の張る球形。肩部器壁厚い。底部大きな穿孔あり。	口縁・頸部内外面横にナデる。外面胴部上半横ハケ目。肩部ナデ消す。下半縦ハケ目。底部ナデる。内面胴部上位右方向のヘラ削り。中位右上方のヘラ削り。下位左上方のヘラ削り。底部指頭圧痕あり。	内外面褐色。内面胴部上半黒斑あり。底部スス附着。小砂粒を含む。口径 19.0, 胴部最大径 24.4 cm (旧10H・S X 77, 978)
Po 3 228	甕。口縁部は内側にゆるやかに湾曲し、端部付近で外反させる。端面に1条の凹線が入る。胴部は肩の張る球形で胴部最大径位は中位にある。胴部の器壁は薄い。	口縁部内外面とも横ナデ。外面胴部上半横方向のハケ目。単位は長い。胴部下半横から斜め方向のハケ目調整。肩部はハケ目がナデ消されている。内面胴部下半左上方のヘラ削り(板状工具によるハケ目状の削り痕を示す)。底部は削り後指オサエ。胴部上半は右方向のヘラ削り。	内外面橙褐色。外面全面スス附着。1 mm大の砂粒を比較的多量に含む。口径 12.2, 胴部最大径 17.3, 器高 16.1 cm (旧10H・S W, 1038)

Po 4 228	甕。口縁部は短く開く複合口縁。屈曲部の稜は鈍く退化気味。口縁端部外側にカット、内に肥厚気味。頸部短く、胴部はやや肩の張る球形。底部に穿孔あり。	口縁・頸部内外面横にナデる。外面胴部ナデる。内面頸部下強くナデる。肩部指頭圧痕あり。胴部上半右方向のへら削り、下半左上方向のへら削り。底部指頭圧痕あり。	内外面明褐色。外面下半スス付着。細砂粒を含む。口径14.8, 胴部最大径23.0, 器高25.3cm (旧10H・SX77周溝内, 1032)
Po 5 228	高坏脚部。短い柱状部と大きく「ハ」の字状に開く裾部をもつ。器壁は厚い。接合部外面に補強貼付粘土が残り、貼付前の脚部面を観察できる。坏部側から粘土がおしこまれており、脚部側から小孔がつきぬけている。	外面柱状部縦方向のハケ目が残るが全面横方向の細いへら磨き内面柱状部右方向の削り。裾部ハケ目調整。ナデ消された感がある。	内外面淡橙褐色。外面丹塗跡あり。細砂粒・黒ウンモを多量に含む。脚径13.9cm (旧10H・SX77周溝内, 1033)
F 1	鉄斧。	長さ9.0, 幅刃先で6.3, 袋状の取り付け部で4.2, 厚さは取り付け部で0.3, 刃部基部1.0cm	挿図228 (旧10H・SX77, 487)
J 1	瑪瑙製勾玉。	片面穿孔。「コ」の字形に近い。厚さ全体的に薄い。胴部長径9.0, 孔径3.2~1.6, 全長24.0mm, 両端琥珀色。中程半透明の乳白色。	挿図229 (旧10H・SX77, 第1埋葬掘り方, 504)
J 2	碧玉製勾玉。	片面穿孔。やや斜めに穿孔されている。胴部長径8.5, 孔径3.0~1.7, 全長23.5mm。濃緑色。	挿図229 (旧10H・SX77, 第1埋葬施設, 919)
J 3	瑪瑙製勾玉。	片面穿孔。「コ」の字形に近い。胴部長径10.5, 孔径3.7~2.0, 全長29.0mm。頭部乳白色, 他琥珀色。	挿図229 (旧10H・SX77, 第1埋葬施設, 918)
J 4	瑪瑙製勾玉。	片面穿孔。「コ」の字形に近い。平坦面を残す。胴部長径8.4, 孔径3.2~1.5, 全長24.0mm。頭端部琥珀色, 他半透明の乳白色。	挿図229 (旧10H・SX77, 第1埋葬施設, 1091)
J 5	瑪瑙製勾玉。	片面穿孔。「コ」の字状を呈す。胴部長径13.0, 孔径3.6~2.0, 全長24.0mm。胴部琥珀色, 他半透明の乳白色。	挿図229 (旧10H・SX77, 第1埋葬施設, 920)

### S X 68

Po 1 233	短頸壺。完形。底部へら起し, 口縁部はほぼ直立する。底部内面かきみ痕残る。肩部外面に自然釉。	外面カキ目。口縁部内外面回転横ナデ。	口径6.1, 器高7.8cm。胎土細かく均一。色調青灰褐色。 (旧9I・SX68, 40)
Po 2 233	高坏。蓋。完形。口縁端部はやや尖る感じで内面に段をもつ。肩部にわずかに稜が残る。	底部外面回転へら削り。口縁部内外面回転横ナデ。	口径12.9, 器高3.7cm。胎土細かく均一。色調やや濃い青灰褐色。 (旧9I・SX68, 93)

Po 3 233	蓋坏。身。完形。口縁端部はやや尖る感じで強くナデる。口縁部は内傾する。稜下部は強いナデで段状になる。底部にヘラ記号。稜以下に自然釉。Po 2とセットだろう。	底部外面回転ヘラ削り。口縁部内外面回転横ナデ。	口径 10.6, 最大径 13.0, 器高 3.8 cm。胎土細かく均一。色調やや濃い青灰褐色。(旧 9 I・S X 68, 94)
-------------	--	-------------------------	--

### S X 70

F 1	棒状鉄製品。	最大幅 0.6, 厚さ 0.4 cm。	挿図236 (旧10H・S X 70, 76)
J 1	滑石製管玉。	黒灰色。径 4.2, 孔径 2.3, 長さ 2.12 mm。	挿図236 (旧10H・S X 70, 75)

### S I 121

Po 1 238	壺。口縁部はやや内傾する複合口縁で、頸部は比較的短く、頸部下位に段をなす。肩部は横に張り出し気味。	口縁部内外面横ナデ。外面頸部横ナデ、胴部上位横ハケ後ナデ消し、中位荒い横ハケ後斜めのハケを施す。内面頸部横にナデる。胴部上位ナデ、一部指頭圧痕が残る。中位より左ヘラ削りが施される。	内外面暗褐色。内外面ともスス付着はげしい。小砂粒をやや多量に含む。口径 18.7 (推定) cm (旧10 I・S I 01, 759・719・812)
Po 2 238	壺。外反する頸部は屈曲部で鈍い稜をなし、さらに短く外反して口縁部をつくる。口縁端部は外側へ折り曲げられる。頸部下位強い横ナデにより段をなす。胴部球形。	口縁部内外面横ナデ。外面頸部横ナデ。胴部横方向のハケ目調整。肩部ナデ仕上げ。内面胴部右方向のヘラ削り。	内外面淡黄褐色。外面スス付着。小砂粒をやや多量に含む。口径 15.7, 胴部最大径 10.4 cm (旧10 I・S I 01, 792・793)
Po 3 238	小形丸底壺。内湾気味に外傾する口縁部。口縁部と胴部の比は 1 : 5。	外面ハケ後ナデ、内面ヘラ削り後指ケズリ。口縁部内外面ヨコナデ。	内外面褐色。一部橙色。胎土細かく均一。口径 7.5, 器高 8.8 cm (旧10 I・S I 01, 783)
Po 4 238	小形丸底壺。口縁部やや強いナデ。最大径は胴部中央にあり、口縁部と胴部の比は 1 : 4。	外面ハケ後ナデ、内面ヘラ削り後底部ナデ。口縁部内外面横ナデ。	内外面淡橙色。胎土細かく均一。口径 7.6, 器高 7.9 cm (旧10 I・S I 01, 707)
Po 5 238	小形丸底壺。頸部に強いナデ。最大径は胴部にあり、口縁部と胴部の比は 1 : 3弱。	外面ハケ後横ナデ。内面指ケズリ。頸部ヘラ磨き。口縁部内外面横ナデ。	内外面淡褐色。胎土細かく均一。口径 7.9, 器高 8.7 cm (旧10 I・S I 01, 702)
Po 6 238	甕。肩が直線的に張る胴部。口頸部内面に強いナデ。	外面横ハケ後縦ハケ、内面ヘラ削り。口縁部内外面横ナデ。	内外面淡灰褐色。胎土細かく均一。口径 9.4, 器高 11.3 cm (旧10 I・S I 01, 718)
Po 7 238	小型丸底壺。口縁部は外反する「く」の字状口縁。胴部は縦長気味の球形。口縁端部は丸く終る。器壁厚い。	口縁部内外面横ナデ。胴部外面ハケ後ナデ。内面右方向のヘラ削り。	内外面淡黄褐色、一部黒色。外面黒斑みられる。細砂粒を含む。口径 8.5 (推定), 胴部最大径 9.4, 器高 10.4 cm (旧10 I・S I 01, 798)
Po 8 238	甕。直線的に外傾する「く」の字状口縁。	外面ハケ後ナデ、内面横から斜めのヘラ削り。口縁部内外面横ナデ。	内面黒褐色、外面淡灰褐色。石英粒を多く含む。口径 11.5 cm (旧10 I・S I 01, 227)

Po 9 238	甕。口縁部は外反する複合口縁で端部は凹面をなす。屈曲部上面に沈線がめぐることが稜は鋭さはない。胴部は縦長の球形。	口縁部内外面横ナデ。外面胴部上半横方向のハケ目、上位ナデ消し。胴部下半不定方向のハケ目殆んどナデ消される。内面頸部ナデ。胴部一連の右上方向のヘラ削り。胴部下位は削り後ナデ。	内外面暗褐色。外面スス附着。小砂粒を比較的多量に含む。口径16.2, 胴部最大径22.8, 器高25.8cm (旧10I・S I 01, 704・791)
Po 10 238	甕。やや肩のはる球形の胴部。口頸部はやや内湾し外傾する「く」の字状口縁。稜は強くナデる。	外面ハケの後ナデ、内面ヘラ削りの後指圧。口縁部内外面横ナデ。	内外面淡灰褐色。胎土2mm大の粒子を含む。口径12.4, 器高14.9cm (旧10I・S I 01, 708)
Po 11 238	甕。口縁端部で内側に肥厚する「く」の字状口縁。	外面縦ハケ後横ハケ。内面ヘラ削り。口縁部内外面横ナデ。	内外面淡灰褐色。胎土一部に5mm大の粒子を含む。口径14.0cm (旧10I・S I 01, 728)
Po 12 239	甕。口縁部は「く」の字状口縁で端部は平坦面をもち内側に稜をなす。胴部球形。肩部に10条の木口状工具による刻み目がめぐる。	口縁部内外面横ナデ。外面肩部縦方向のハケ目後ナデ消し。胴部上位横方向のハケ目。中位斜め方向のハケ目。胴下半部ハケ目ナデ消し。内面胴部上半右ヘラ削り、下半左ヘラ削り。底部削り後指オサエ。	内外面淡黄褐色。外面スス附着。小砂粒を含む。口径14.8, 胴部最大径21.0, 器高22.2cm (旧10I・S I 01, 695)
Po 13 239	甕。口縁部は外反する「く」の字状口縁。口縁端部はカット後横へ肥厚し丸く終わる。肩部にヘラによる刻み目がみられる。器壁厚い。	口縁・頸部横ナデ。胴部外面細かい横ハケ後ナデ。内面左方向・左上方向のヘラ削り。	外面淡黄褐色、一部黒色。内面淡黄灰色。外面スス附着。砂粒を含む。口径16.4(推定) 胴部最大径22.7, 器高23.9cm (旧10I・S I 01, 785)
Po 14 239	高坏。やや膨らみ気味に開く脚裾部。外湾しつつ外傾する口縁部。透し孔は一方のみ。	接合部外面ハケ、外面全体に不定方向の丁寧なナデ、後一部ヘラ磨き。内面坏部ナデ後放射状ヘラ磨き。脚筒部絞り後ヘラ削り。裾部不定方向のナデ。	内外面淡灰色。丹塗。胎土細かく均一。口径17.2, 器高12.3, 脚径12.3cm (旧10I・S I 01, 786)
Po 15 239	高坏。直線的にのびやや外湾する坏部。柱状部に面とりのヘラ削り明瞭に残る。	坏部外面ハケ後ナデ、後一部にヘラ磨き。脚柱状部面とりのヘラ削り後ヘラ磨き。坏部内面放射状のヘラ磨き。脚柱状部内面ハケ後ヘラ削り。裾部ナデ。	内外面淡橙色。胎土一部に5mm大の粒子を含む。口径18.0, 器高12.9, 脚径10.8cm (旧10I・S I 01, 700他)
Po 16 239	高坏。直線的にのびる坏部。坏部内面剥離著しい。	外面ハケ後ナデ、後ヘラ磨き。内面脚筒部絞り後ヘラ削り。	内外面淡灰褐色。胎土細かく均一。口径16.1, 器高12.1, 脚径10.1cm (旧10I・S I 01, 223・686)
Po 17 239	高坏。浅く外方へ開く坏部と細長い柱状部の下位で「ハ」の字状に開く裾部をもつ。裾部内面にヘラ状工具による2条の沈線が施される。坏底部外面小孔。	外面横方向のヘラ磨き。坏部内面右上方向のヘラ磨き。柱状部内面右斜上方のヘラ削り。裾部ハケ目調整。	内外面赤橙色。細砂粒を含む。口径16.8, 器高11.8cm (旧10I・S I 01, 805)

Po 18 239	鉢。碗状の胴部からやや口縁部を外反させた形状をなし、口縁端部は歪んでいる。	外面胴部縦方向の、口縁部右方向の、底部一方向のヘラ削り。所々にハケ目残る。内面口縁部ハケ目後ナデ仕上げ。胴部右方向のヘラ削り後ハケ目。底部ヘラ削り後ナデ仕上げ。	内外面橙褐色。外面濃くスス附着。3~5mm大の茶色粒子を比較的多量に含む。 口径12.3(推定)cm (旧10I・S I 01, 778)
Po 19 239	小形の鼓形器台。口縁部強い横ナデで凹む。	外面横ナデ、内面受部ヘラ磨き脚部ヘラ削り。	内外面淡褐色。胎土細かく均一。口径13.3, 器高11.8, 脚径11.0cm (旧10I・S I 01, 669)
S 1 239	砥石。安山岩系。	砥面4面, うち3面は凹凸がある。最大長10.2, 最大幅5.2, 厚さ4.7cm	挿図 (旧10I・S I 01, 809)
S 2 239	砥石。花崗岩系。2分の1欠損。	砥面2面残す。残長7.3cm	挿図 (旧10I・S I 01, 724)

S I 122

Po 1 241	壺。口縁部は外反気味に開く「く」の字状口縁。口縁部・口縁端部はつまみ出される。なだらかな肩から歪んだ球形の胴部に続く。器壁は全体に厚く、乱雑なつくりである。	口縁・頸部内外面横にナデる。外面胴部ハケ目、削り状のナデ上げ、ナデが入り混る。内面頸部から肩部指押さえ。胴部上位右上方向の削り、以下左上方向の削り。	内外面暗灰褐色。外面スス附着。細砂粒を多数含む。口径14.5cm (旧11I・S I 03, 2420, 2422, 2423)
Po 2 241	壺。口縁部内傾する複合口縁。屈曲部の稜はシャープさを残す。口縁端部は外側にアクセントを持ち端面上向きにカットされる。頸部は短く、肩の張りは弱い。器壁は胴部で薄くなる。	口縁部内外面横ナデ。頸部内外面横にナデる。外面肩部ハケ後ナデ消し。以下横ハケ目調整内面胴部右方向のヘラ削り。	外面明茶黄色, 内面暗灰黄褐色。細砂粒を含む。 口径18.0(推定)cm (旧11I・S I 03, 2305)
Po 3 241	壺。口縁部・胴中央部欠損。複合口縁。屈曲部の稜はやや鋭さに欠ける。頸部は短く、肩はやや張り、胴部は倒卵形と思われる。	頸部内外面横にナデる。外面胴部ナデる。内面胴部上半右方向の削り。底部削り。	外面褐色。スス附着。内面赤褐色。細砂粒を含む。胴部最大径27.5cm (旧11I・S I 03, 2492)
Po 4 241	短頸壺。口縁部シャープに外反する複合口縁。屈曲部は磨かれ稜は丸い。口縁端部は外方へ折り曲げられ、端部は鋭くのびる。頸部のくびれ弱い。	口縁部内外面横方向の磨き, 外面頸部から胴部斜め方向の幅広い磨き。内面胴部丁寧なナデ。どの部分も調整が非常に丁寧である。	内外面明茶黄色。胎土極めて精良。口径8.8(推定)cm (旧11I・S I 03, 2574)
Po 5 241	小型丸底壺。口縁部内湾して立ち上がり、端部で内側に肥厚し、丸く終わる。器壁は頸部で厚く、他は薄い。最大径は胴部中位。	口縁部内外面横ナデ。外面肩部ハケ後ナデる。以下ハケ目調整内面胴部左方向のヘラ削り。	外面黄灰色, 内面淡茶褐色。細砂粒を多く含む。 口径7.6(推定), 胴部最大径8.3(推定)cm (旧11I・S I 03, 2426)
Po 6 241	小型丸底壺。口縁部外方にシャープにのび、端部はやや尖り気味に終わる。頸部のくびれ弱い。底部粘土貼付跡みえる。胴部球形。最大径は胴部中位。	口縁部内外面横ナデ。外面肩部ナデる。以下、全面ハケ目調整内面頸部ナデる。以下右上方向・左方向のヘラ削り。	内外面乳灰色。小砂粒少々含む。 口径8.3, 胴部最大径8.9, 器高8.1cm (旧11I・S I 03, 2449)



Po 7 241	小型丸底壺。口縁部は「く」の字状口縁で、頸部に強い横ナデが走り口縁下位に稜を呈す。胴部は最大胴径がやや上位にある扁平な球形。器壁は厚い。	口縁部内外面横ナデ。胴部外面上位粗いハケ目。頸部下位ナデ消す。胴部下半細かいハケ目。胴部内面上位左方向、下位右方向のヘラ削り。	内外面とも橙褐色。3mm大の砂粒を含むが全体的に細砂粒口径9.3、胴部最大径9.5、器高8.6cm (旧11I・SI 03, 2568)
Po 8 241	甕。口縁部はやや外反する複合口縁。屈曲部の稜は鋭く、口縁端部カットされる。頸部短く、やや張る肩から扁平な球形の胴部につづく。焼成後肩部に穿孔を施す。	外面口縁部ナデ後縦ヘラ磨き。頸部横にナデる。胴部上半縦ヘラ磨き、下半ナデる。内面口縁部・頸部横にナデる。胴部左上方向の削り、底部指頭圧痕残る。	内外面黄褐色。外面スス付着細砂粒を少々含む。 口径11.6、胴部最大径14.1 器高13.0cm (旧11I・SI 03, 2329)
Po 9 241	甕。口縁部外反する複合口縁。屈曲部はナデられ稜は鈍い。口縁端部は外方にカットされる。器壁は肩部で薄くなる。	口縁部内外面横ナデ。外面頸部横にナデる。肩部縦ハケ後ナデる。内面頸部横にナデる。以下右方向の粗いヘラ削り。	外面淡黄褐色。一部黒斑あり。内面茶褐色。細砂粒を含む。 口径16.3(推定)cm (旧11I・SI 03, 2544)
Po 10 241	甕。口縁部は外に開く複合口縁。屈曲部の稜はやや鈍い。口縁端部はカットされる。頸部は短く、なだらかな肩から歪んだ球形の胴部に続く。	口縁・頸部内外面横にナデる。外面胴部ハケ目。内面胴部上半右方向の削り、下半左方向の削り。	内外面淡黄褐色。外面胴部スス付着。小砂粒を含む。 口径19.1cm (旧11I・SI 03, 2543)
Po 11 241	甕。口縁部は外反する複合口縁で口縁端部は上方向に小さくつまみ出され、外側に面をもつ。内側に明瞭な稜がつくられる。胴部は肩の張らない縦長を示す。胴部の器壁はやや薄い。	口縁部内外面とも横ナデ。外面肩部横方向のハケ目を施し、後上位をナデ消す。胴部縦方向の長いハケ目を施し、ところどころに斜め方向の交差するハケ目が施される。ハケ目は板目状をなし、一単位約2.3cm、幅約3mm程度である。内面頸部ナデ。胴部右上方向の一連のヘラ削り。	内外面とも淡黄褐色。外面スス付着。小砂粒をやや多量に含む。口径17.6、胴部最大径22.2(推定)、器高22.2cm (旧11I・SI 03, 2551)
Po 12 242	甕。口縁部外方にシャープにのびる複合口縁。屈曲部の稜はやや丸味を帯びるが鋭さを残す。口縁端部は外方へ大きく肥厚し、断面三角形。外面肩部に木口状工具による「ノ」の字文がめぐる。	口縁部内外面横ナデ。外面頸部横にナデる。肩部縦ハケ後ナデる。胴部中位に幅広の横ハケ目後斜めのハケ目。内面胴部上方指ナデ。以下右方向・左上方向のヘラ削り。	外面暗灰褐色。胴部中位以下スス付着。内面暗灰色。細砂粒を含む。 口径14.7cm (旧11I・SI 03, 2495)
Po 13 242	甕。口縁部破片。外反するやや長めの複合口縁。屈曲部はやや横上方向につまみ出され、稜はシャープ。口縁端部はカットされる。器壁は口縁・頸部で厚め。	口縁部内外面横ナデ。外面頸部横にナデる。肩部縦ハケ目後ナデる。内面主に右方向のヘラ削り。一部に左方向の削り。	外面黄灰色。口縁部一部黒斑あり。内面黄灰色。細砂粒含む。口径20.7(推定)cm (旧11I・SI 03, 2493)
Po 14 242	甕。口縁部は外に開く「く」の字状口縁。口縁端部はやや丸味をもつ。頸部は短く、なだらかな肩から球形の胴部につづく。	口縁・頸部内外面横にナデる。外面胴部上半ハケ目、下半ナデる。内面胴部上半右方向の削り以下左上方向の削り。底部指頭圧痕残る。	内外面淡黄褐色。全体にスス付着。黒斑あり。細砂粒を含む。口径14.7、胴部最大径20.8、器高23.7cm (旧11I・SI 03, 2411)
Po 15 242	甕。口縁部直立気味に立ち上がる複合口縁。屈曲部はナデられ稜は鈍い。口縁端部はカットされ、端面はやや凹む。頸部は短く、くびれは弱い。器壁は胴部で薄い。	口縁部内外面横ナデ。外面肩部ナデ仕上げ。以下ハケ目調整。内面頸部ナデる。以下右方向のヘラ削り。	外面灰褐色。一部スス付着。内面淡茶褐色。細砂粒を含む。口径18.7cm (旧11I・SI 03, 2415・2404)

Po 16 242	甕。口縁部は内湾気味に短く開く「く」の字状口縁。口縁端部は内に肥厚し、カットされる。頸部は短く、なだらかな肩から縦長の球形の胴部に続く。	口縁・頸部内外面横にナデる。外面胴部ハケ目。内面胴部上半右・左上方向の削り、下半左上方向に削り上げ、指頭圧痕残る。	内外面淡褐色。外面スス大量に付着。小砂粒を含む。口径14.3, 胴部最大径21.0 cm (旧11 I・S I 03, 2567)
Po 17 242	甕。口縁部は外へ開く複合口縁。屈曲部の稜は鋭く、口縁端部はカットされる。頸部は短く、なだらかな肩からやや倒卵形の胴部につづく。	口縁・頸部内外面横にナデる。外面胴部小さいハケ目。内面胴部上半右方向の削り、下半削り上げ。底部指頭圧痕残る。	内外面淡黄褐色。外面胴部スス付着。細砂粒を含む。口径23.2, 胴部最大径27.9, 器高34.0 cm (旧11 I・S I 03, 2494)
Po 18 242	甕。口縁部は「く」の字状口縁で口縁端部は水平面をなし、外面は強い横ナデによる稜が入る。肩部はなだらかで胴部は縦長である。全体に器壁は薄い。	口縁部内外面横ナデ。外面胴部横方向主体のハケ目調整、後肩部及び胴部下半にナデ消しが認められる。内面頸部ナデ。胴部上半右方向のへら削り。胴部下半左上方向のへら削り。下半については削りの後ナデ調整が認められる。	内外面淡黄褐色。外面スス付着。細砂粒、特に白色微粒子を多量に含む。口径13.5, 胴部最大径20.6, 器高25.7 cm。 (旧11 I・S I 03, 2555)
Po 19 243	甕。口縁部内湾気味に立ち上がる「く」の字状口縁。口縁端部は内側に肥厚し鈍い稜をなす。端面カット気味。器壁は頸部で厚い。	口縁部内外面横ナデ。外面頸部横にナデる。肩部縦ハケ目後ナデる。胴部中位横ハケ目調整。内面胴部右方向のへら削り。	外面褐色。胴部中位スス付着内面灰黄褐色。細砂粒を含む。口径12.1 (推定) cm (旧11 I・S I 03, P115内, 2593)
Po 20 243	甕口縁部破片。口縁部内湾する短い「く」の字状口縁。口縁端部は内側に肥厚し甘い稜をなす。端面は丸味をもつ。頸部のくびれ弱く器壁は頸部で厚い。	口縁部内外面横ナデ。外面肩部ハケ後ナデる。内面高い所より右方向のへら削り。	内外面黄灰褐色。細砂粒を含む。口径14.0 (推定) cm (旧11 I・S I 03, 2556)
Po 21 243	甕。口縁部やや内湾気味にのびる短い「く」の字状口縁。口縁端部は内側に肥厚し鈍い稜をなす。端面カット気味。器壁は口縁部で厚い。	口縁部内外面横ナデ。外面頸部ナデる。肩部ハケ目後ナデる。内面高い所より右方向のへら削り。	外面黒灰色。スス付着。内面暗灰色。細砂粒を含む。口径13.4 (推定) cm (旧11 I・S I 03, 2533)
Po 22 243	甕。口縁部内湾する短い「く」の字状口縁。口縁部は内傾気味で、口縁端部は内外にやや肥厚し、甘い稜をなす。外面肩部から胴部中位にかけて「ノ」の字文が5個みられる。	口縁部内外面横ナデ。外面頸部から肩部ナデる。以下縦・横の幅広いハケ目、以下ナデか？。内面頸部直下高い所より右方向のへら削り。	外面淡褐色。胴部中位スス濃く付着。内面灰褐色。小砂粒を含む。口径14.0 (推定) cm (旧11 I・S I 03, 2506)
Po 23 243	甕。口縁部内湾気味にのびる「く」の字状口縁。口縁端部は内側に肥厚し、端面内傾する。器壁全体に薄い。	口縁部内外面横ナデ。外面肩部ハケの後ナデる。以下斜めのハケ目。下方スス付着濃く調整不明。内面胴部右方向のへら削り。	外面ススのため黒色、内面黄灰褐色。細かい砂粒を多く含む。口径15.8 cm (旧11 I・S I 03, 2505)
Po 24 243	甕。口縁部は外に開く「く」の字状口縁。口縁端部はやや丸味をもつ。頸部は短く、肩はやや張る。胴部下半欠損。	口縁・頸部内外面横にナデる。外面胴部ハケ目。内面胴部右方向の削り。	内外面黄褐色。外面スス付着細砂粒を含む。口径15.0 cm (旧11 I・S I 03, 2445)

Po 25 243	甕。口縁部内湾気味に立ち上がる「く」の字状口縁。口縁端部は内側に肥厚し、端面上方へカット。頸部のくびれ弱い。器壁は口縁部で厚い。	口縁部内外面横ナデ。外面肩部縦ハケ目後ナデる。以下横方向のハケ目調整。内面頸部横にナデる。以下右方向のヘラ削り。	外面暗灰色。所々ス濃く附着。内面黄灰褐色。小砂粒を含む。 口径 13.9 (推定) <i>cm</i> (旧11 I・S I 03, 2503)
Po 26 243	甕。口縁部シャープにのびる「く」の字状口縁。口縁端部はやや内傾し、端面角ばる。頸部のくびれ弱く、器壁は肩部で厚い。	外面口縁部から頸部ナデの後とところどころハケ目が施される。肩部幅広の縦ハケ目、以下横ハケ目。内面口縁部・頸部横にナデる。胴部右方向のヘラ削り。	内外面黄灰褐色。細砂粒を含む。 口径 13.8 (推定) <i>cm</i> (旧11 I・S I 03, 2507)
Po 27 243	甕。口縁部内湾気味にのびる「く」の字状口縁。口縁端部は内側に肥厚し、先端は極めて丸い。口縁部は強い横ナデのため断面ひずむ。器壁は口縁部で厚い。	口縁部内外面強い横ナデ。外面肩部縦ハケ目後ナデる。以下横方向のハケ目調整。内面肩部指押え後ナデる。以下右方向のヘラ削り、下方ナデ仕上げか？	外面暗黄褐色。全面濃くスス附着。内面暗黄灰色。 口径 13.9 (推定) <i>cm</i> (旧11 I・S I 03, 1508)
Po 28 243	甕。口縁部は「く」の字状口縁で端部付近で直立気味に立ち上がる。端部は内側に肥厚し稜をなす胴部はやや縦長の球形をなす。	口頸部内外面とも横ナデ。胴部外面上半横方向のハケ目、下半縦方向のハケ目。肩部はハケ目をナデ消している。胴部内面右上方向のヘラ削り。削りはやや深い。	内外面黒褐色。外面スス附着細砂粒・2 <i>mm</i> 大の砂粒を少量含む。口径 13.5, 胴部最大径 22.0 <i>cm</i> (旧11 I・S I 03, 2338)
Po 29 243	甕。口縁部はやや内湾する「く」の字状口縁。口縁端部はやや内に肥厚し、カットされる。頸部は短く、なだらかな肩から球形の胴部に続く。底部欠損。	口縁・頸部内外面横にナデる。外面胴部中央ハケ目、下部ナデる。内面胴部上半右方向の削り下半左上方向の削り。	内外面淡褐色。外面胴部スス附着。細砂粒を含む。 口径 14.3, 胴部最大径 21.2 <i>cm</i> (旧11 I・S I 03, 2496)
Po 30 244	甕。口縁部は「く」の字状口縁で口縁部下位にナデによる稜が入る。胴部は肩の張らない縦長の球形を呈す。器壁は左右で不均一である。肩部に木口状工具による「ノ」の字文が刻まれる。	口縁部内外面とも横ナデ。胴部外面 3 <i>mm</i> 幅のハケ目調整の後胴部下半をさらに細かいハケ目で調整している。頸部下位及び底部付近についてはハケ目が消されている。内面頸部ナデ。胴部右方向のヘラ削り。	内外面とも橙褐色。外面スス附着。7 <i>mm</i> 大の砂粒を少量含む。白色粒子がめだつ。 口径 11.7, 胴部最大径 15.6 (推定) <i>cm</i> (旧11 I・S I 03, 2541)
Po 31 244	甕。口縁部は外へ開く「く」の字状口縁。口縁端部は丸い。頸部は短く、なだらかな肩から球形の胴部につづく。肩部に木口状工具による刻みが3本入る。	口縁・頸部内外面横にナデる。外面胴部ハケ目。内面胴部上半右方向の削り、下半左上方向の削り。底部指頭圧痕残る。	内外面淡黄褐色。外面胴部スス附着。細砂粒を少々含む。 口径 11.9, 胴部最大径 15.5, 器高 15.5 <i>cm</i> (旧11 I・S I 03, 2566)
Po 32 244	甕。口縁部は外に開く「く」の字状口縁。口縁端部はカットされる。なだらかな肩から球形の胴部につづく。肩部刺突痕、爪痕がみられる。	口縁・頸部内外面横にナデる。外面胴部上半荒いハケ目、下半ナデる。内面胴部上半右方向の削り、下半左上方向の削り。底部指頭圧痕残る。	内外面淡褐色。外面胴部スス附着。細砂粒を含む。 口径 10.8, 胴部最大径 14.4, 器高 15.0 <i>cm</i> (旧11 I・S I 03, 2440)
Po 33 244	甕。口縁部は内湾気味に短く開く「く」の字状口縁。口縁端部カットされ、内に肥厚する。頸部は短くなだらかな肩をもち、球形の胴部に続く。	口縁・頸部内外面横にナデる。外面胴部ハケ目、内面上半右方向の削り、下半左上方向の削り。	内外面淡褐色。外面黒斑あり、スス附着。細砂粒を含む。 口径 12.9 <i>cm</i> (旧11 I・S I 03, 2406)

Po 34 244	甕。口縁部内湾気味に立ち上がる「く」の字状口縁。口縁端部は内側に肥厚し、鈍い稜をなす。器壁は胴部でうすい。	口縁部内外面横ナデ。外面頸部横にナデる。肩部縦ハケ目後ナデる。以下細かいハケ目調整。内面頸部ナデる。以下右方向のヘラ削り。	外面暗灰褐色。スス濃く附着。内面淡褐色。細砂粒を含む。口径 12.6 (推定) cm (旧11 I・S I 03, 2557)
Po 35 244	甕。口縁部内湾気味に立ち上がる「く」の字状口縁。口縁端部内側に肥厚し、端面上方にカットされる肩部外面に刺突痕 1 個。器壁頸部で厚く、胴部中位以下で薄め。	口縁部内外面横ナデ。外面肩部縦ハケ目後ナデる。以下密なハケ目調整。内面胴部上半右方向・下半左上方向のヘラ削り。下方に浅い指押え痕残る。	外面ススのため黒色、内面淡黄褐色。小砂粒を含む。口径 14.7 (推定) cm (旧11 I・S I 03, 2561)
Po 36 244	甕。口縁部は外へ開く「く」の字状口縁。口縁端部は直立気味となり内に肥厚する。頸部は短く、なだらかな肩より球形の胴部につづく。	口縁・頸部内外面横にナデる。外面胴部ハケ目。内面胴部上半右方向の削り、下半左上方向の削り。	内外面灰褐色。外面全体にスス附着。内面全体に黒斑あり。細砂粒を含む。口径 14.3, 胴部最大径 19.6 cm (旧11 I・S I 03, 2493)
Po 37 244	高坏。外方に開く深い坏部と長い柱状部から「ハ」の字状に開く裾部をもつ。口縁端部カット。脚端部カット。端面やや凹む。3方透し孔有り。	外面坏部ハケ後ヘラ磨き後ナデ消す。柱状部ハケ後ナデ。裾部ヘラ磨き後ナデ端部ナデ。内面坏部ハケ後ヘラ磨き後ナデ消す。柱状部絞り以下左方向のヘラ削り。裾部ハケ目、脚端部ナデ。	内外面淡赤褐色。細砂粒を含む。口径 15.2, 脚径 11.0, 器高 14.0 cm (旧11 I・S I 03, 2425)
Po 38 244	高坏。外に直線的に広がる坏部。やや広がる脚部。裾部内面にヘラ記号的に 3 条の沈線あり。	口縁部内外面横ナデ。脚部内面ヘラ削り後、上部絞り。裾部指圧。外面ハケ後ナデ。端部面とり。	内外面淡灰褐色。胎土 1 mm ~ 2 mm 大の粒子を多く含む。口径 15.4, 器高 14.3, 脚径 11.1 cm (旧11 I・S I 03, 2424)
Po 39 244	高坏。碗状の坏部とやや高く広く広がる脚部。4方に透し孔をもつ。口縁部上端黒斑あり。	外面ハケの後、坏部内外面幅の広い横ナデ、その後内面縦のヘラ磨き。脚部外面縦のヘラ磨き内面ハケ後脚上部と裾部ナデ。	色調淡褐色。胎土細かく均一。口径 12.3, 器高 18.3, 脚径 18.3 cm (旧11 I・S I 03, 2414・2322)
Po 40 245	高坏坏部。盛り上がり気味の底部からシャープにのびる口縁部。端部は丸く終わる。全体に器形が歪む。	坏部外面細かい磨きが全面に施される。内面密な磨き。	内外面茶灰色。極細砂粒を含む。口径 16.3 cm (旧11 I・S I 03, 2330)
Po 41 245	高坏坏部。外方に開く坏部。口縁端部はカット気味。	口縁端部内外面横ナデ。坏部外面縦方向のハケ目後横方向のヘラ磨き。坏部内面横方向のハケ目後縦方向のヘラ磨き。坏部内面剥離。	内面赤褐色、外面淡褐色。細砂粒を含む。口径 16.2 cm (旧11 I・S I 03, 2548)
Po 42 245	高坏脚部。長い柱状部から低い所でゆるやかに「ハ」の字状に開く裾部をもつ。脚端部はカットされ鋭い。柱状部上方に沈線めぐる。	外面柱状部上半縦ハケ後横磨き以下ナデの後磨き。内面柱状部上半決り跡残る。以下左方向のヘラ削り。裾部横ナデ仕上げ。	内外面黄灰色。細砂粒を含む。脚径 11.4 cm (旧11 I・S I 03, 2458)
Po 43 245	高坏脚部。柱状部から「ハ」の字状に開く脚部。脚端部カット。	外面柱状部横方向のヘラ磨き。柱状部上部磨き前の縦方向のハケ目残る。裾部ナデ。内面柱状部右方向のヘラ削り。裾部横方面のハケ目残る。裾部ヘラ状工具によるヘラ記号 1 条刻む。	内面灰褐色、外面茶褐色。細砂粒を含む。口径 11.6 cm (旧11 I・S I 03, 2418)

Po 44 245	高坏。外に直線的に広がる坏部。中膨らみの柱状部。	口縁部内面ナデ後縦のヘラ磨き。外面ハケ後ナデ、その後横方向のヘラ磨き。脚部上部ハケ後ヘラ磨き。下部ナデ。内面端部ハケ後指圧。柱状部ヘラ削り。上部絞り。	内外面淡灰褐色。胎土細かく均一。 口径 16.8, 器高 13.4, 脚径 11.7 cm (旧11 I・S I 03, 2441)
Po 45 245	高坏。外に直線的に広がる坏部。中膨らみの柱状部。裾部内面に1条のヘラ記号的沈線を施す。	坏部内外面ナデ後細かいヘラ磨き。脚部ハケ後一部に横のヘラ磨き。内面ハケ後指圧。	内外面淡黄橙色。胎土 1 mm 大の粒子を大量に含む。 口径 15.4, 器高 12.9, 脚径 11.5 cm (旧11 I・S I 03, 2553)
Po 46 245	高坏。外に直線的に広がる坏部。やや広がる柱状部。裾部にやや強い横ナデ。坏部内外面のナデはかなり幅広。	口縁部内外面横ナデ。内面縦方向のヘラ磨き。外面一部に横方向のヘラ磨き。脚部外面軽いナデ。	内外面淡黄橙色。胎土細かく均一。口径 16.6, 器高 13.6, 底径 11.9 cm (旧11 I・S I 03, 2488)
Po 47 245	高坏。外方にシャープにのびる浅い坏部と、長い柱状部からゆるやかに「ハ」の字状に開く裾部を持つ脚部。口縁端部はカットされ平坦。脚部円盤充填式。脚端部は角ばる。	坏部外面密度の濃い磨き。下方にハケ目残る。内面放射状の磨き。脚部外面ナデ。所々横磨きが施される。内面柱状部右方向のヘラ削り、上方に絞り痕のこる。裾部指押え後ハケ後ナデ。	内外面淡黄灰色。極細砂粒を含む。 口径 16.4, 脚径 11.3, 器高 13.6 cm (旧11 I・S I 03, 2412)
Po 48 245	低脚坏。深めの坏部。全体に形がひずんでいる。脚端部欠損。	外面坏部細かいハケ目調整。口縁部はナデ仕上げ。脚部ナデ。内面横磨き後放射状磨き。中位にハケ目残る。脚部ナデ。	内外面明茶灰色。内面坏底部に焼成時にできた黒灰色の円形のしみがみられる。小砂粒少々含む。口径 12.7 cm (旧11 I・S I 03, 2532)
Po 49 245	碗。口縁部はカットされず波状をなす。体部の器壁は不均等で器面は粗い。	口縁部ナデ、外面体部右方向のヘラ削り、後底部をハケで仕上げる。内面体部細かく丁寧なハケ目調整。	内面暗橙色、外面黒灰色。細砂粒、特に白色微粒子を多量に含む。 口径 15.0, 器高 5.5 (推定) cm (旧11 I・S I 03, 2463)
Po 50 245	鼓形器台。受部内湾気味に外方に開き、口縁端部カット。筒部は短い。脚部は短く外反する。稜はやや鋭い。	外面横ナデ。内面受部削り後ヘラ磨き。筒部横ナデ。脚部不定方向のヘラ削り。外面脚部ヘラ状工具による刻み目3条を施す。	内外面淡褐色。細砂粒を含む。 口径 20.8, 脚径 18.8, 器高 11.2 cm (旧11 I・S I 03, 2322)
Po 51 245	鼓形器台。受部内湾気味に開き、口縁部はさらに広がる。脚部は短く外反する。筒部に稜が無い。	外面横ナデ。受部中位に斜め方向のハケ、内面受部下位に大きな単位のヘラ磨き。脚部ヘラ削り。筒部ヘラ削り。外面脚部の一部に大きな単位のヘラ磨き。	内外面淡黄橙色。細砂粒を含む。口径 25.6, 脚径 24.8, 器高 17.9 cm (旧11 I・S I 03, 2707, S I 04, 2454)
F 1	刀子。	長さ 8.2, 刀幅 1.4, 厚さ 0.4 cm	挿図245 (旧11 I・S I 03, 2485)
F 2	刀子。	最大幅 1.0, 厚さ 0.3 cm	挿図245 (旧11 I・S I 03, 2328)
F 3	刀子。	最大幅 1.3, 厚さ 0.3 cm	挿図245 (旧11 I・S I 03, 2523)
F 4	刀子。	最大幅 1.1, 厚さ 0.2 cm	挿図245 (旧11 I・S I 03, 2350)

F 5	釣針。針先先端部欠損。棒状部は断面方形。	最大径 0.3 cm	挿図245 (旧11 I・S I 03, 2524)
D 1	土製管玉。下半を欠く。	暗茶褐色。 最大径 1.9 cm。孔径 2.5 mm。	挿図245 (旧11 I・S I 03, 2304)
S 1	砥石。花崗岩質。	砥面 2 面残る。	挿図245 (旧11 I・S I 03, 2408)

11 I・SK 10・11

Po 1 247	小型丸底壺。口縁部内湾気味に開き、端部で外側にやや肥厚する。端面は角ばる。頸部短く、扁平な球形を呈す胴部に続く。最大径は胴部中位。	内外面横ナデ。外面肩部ハケの後ナデ消し。胴部下半細かいハケ目調整。内面胴部上半右方向のヘラ削り。下方は指ナデ。浅い指押え痕残る。	内外面淡灰褐色。外面口縁部に黒斑あり。細砂粒を含む。口径 8.1, 胴部最大径 9.8, 器高 8.5 cm (旧11 I・S I 03, 2347)
Po 2 247	甕。口縁部内湾気味に立ち上がり端部で外反する複合口縁。屈曲部の稜は退化気味で、口縁端部はカット気味。外面肩部に浅い刺突痕。	口縁部内外面横ナデ。外面胴部全体ナデる。下方にハケ目跡残る。内面上より順に右・左・右方向のヘラ削り。	内外面黄灰色。胴部下方スス附着。小砂粒めだつ。口径 16.1 (推定) cm (旧11 I・S K 11, 2342)
Po 3 247	甕。口縁部内湾する「く」の字状口縁。口縁端部は内外にやや肥厚し、端面角ばる。頸部のくびれ弱い。外面肩部に刺突痕 5 個巡る。器壁かなり厚い。	口縁部内外面横ナデ。外面肩部ナデる。胴部中位横ハケ目後ナデる。以下不定方向のハケ目調整。内面脚部上半右方向のヘラ削り、以下左上方向のヘラ削り後ハケ目。	内外面黄灰色。小砂粒少々含む。口径 14.1, 器高 19.5 cm (旧11 I・S K 11, 2346)
Po 4 247	高坏。外方にのびるやや深めの坏部と、長い柱状部から「ハ」の字状に開く裾部をもつ脚部。口縁端部はナデられ丸味を帯びる。坏部外面底部に浅い小孔。	外面坏部縦ヘラ磨き。底部にハケ目残る。柱状部面とり。以下横にナデる。内面坏部縦後横磨き。柱状部右方向のヘラ削り裾部横ハケ目。以下ナデる。	内外面淡黄灰色。細砂粒を含む。口径 16.2, 脚径 11.1, 器高 13.6 cm (旧11 I・S K 11, 2345)
Po 5 247	高坏坏部。なめらかな凹凸をしながら外方にのびる。口縁端部はカット後ナデられ端面凹む。脚部円盤充填式。	外面全面縦ハケ目後ナデ。最後に所々磨く。内面坏部上方ハケ目残るが、全面放射状磨きが施される。上方には横ヘラ磨きもみられる。	外面茶灰色、内面淡褐色。細砂粒を含む。口径 17.8 (推定) cm (旧11 I・S K 11, 2344)
Po 6 247	高坏坏部。内湾気味にのびる浅めの坏部。口縁端部は丸味をもつ。外面底部に小孔が 2 個ある。	外面縦ハケ目後ナデ、最後密度の濃い横磨き。内面放射状磨き後上方は横磨き。	内外面黄灰色。細砂粒を含む。口径 16.8 cm (旧11 I・S K 11, 2343)
Po 7 247	高坏脚部。比較的短い柱状部からゆるやかに「ハ」の字状に開く裾部をもつ。脚端部はやや角ばる。柱状部外面上方にヘラによる傷跡がめぐる。	外面横方向に丁寧にナデる。内面柱状部左下方向のヘラ削り。裾部ハケ目後ナデる。	内外面暗灰色。小砂粒めだつ。脚径 11.7 cm (旧11 I・S K 10, 2263)

Po 1 250	壺。口縁部は外反する複合口縁で屈曲部はわずかに稜をなす。口縁端部は内側に肥厚する。頸部はやや短く、胴部は倒卵形を呈す。頸部下位に接合痕が観察される。	口縁部内外面横ナデ。外面頸部縦方向のハケ目。肩部横方向基調のハケ目。胴部横方向のハケ目が施される。内面頸部ナデ。胴部丁寧なヘラ削り。下半は上方向、上半は右方向であるが、 $\frac{2}{3}$ 位まで横方向の削りが観察できる。頸部直下に削りの後のハケ目が施される。	内外面とも淡橙褐色。細砂粒を含む。 口径20.9, 胴部最大径30.8, 器高38.6 cm (旧9 I・S I 01, 271)
Po 2 250	小型丸底壺。口縁部は「く」の字状をなしやや長くのびる。口縁端部は内側に凹みをもつ。胴部は扁平球形。肩部に2個の刺突文を施す。	口縁部内外面横ナデ。胴部外面ハケ目調整。内面上半ナデ、下半右方向のヘラ削り。底部内面指押え。	内外面淡橙褐色。外面下位スス付着。細砂粒を含む。 口径9.4, 胴部最大径10.5, 器高10.2 cm (旧9 I・S I 01, 168)
Po 3 250	直口壺。シャープにのびる口縁部口縁端部はナデられ丸味を帯びる。頸部短かく、球形の胴部に続く。肩部外面に刺突痕2ヶ所。内面底部に指押え時にできた爪跡残る。器壁は胴部下半で薄い。	口縁部内外面横ナデ。外面肩部ナデ。胴部中位斜めハケ目。以下ハケ目のナデ消し。底部ハケ目残る。内面頸部指ナデ。以下左方向のヘラ削り。胴部下半指圧痕顕著に残る。	内外面淡褐色。外面スス付着細砂粒を含む。 口径13.3, 器高17.1 cm (旧9 I・S I 01, 167)
Po 4 250	甕。口縁部は短く開く複合口縁。屈曲部の稜はやや鈍い。口縁端部カット気味。頸部は短く、扁平な球形の胴部に続く。肩部に貼り付けの跡あり。胴部中央器壁薄い。	口縁・頸部内外面横にナデる。外面胴部ハケ目。内面肩部以下左方向の削り。底部指頭圧痕残る。	内外面淡褐色。全体に黒斑あり。細砂粒を含む。 口径10.4, 胴部最大径13.5, 器高11.9 cm (旧9 I・S I 01, 285)
Po 5 250	甕。口縁部内湾する「く」の字状口縁。口縁端部はやや内側に肥厚し、端面カット気味。外面肩部に木口状工具による刻み目3箇所。	口縁部外面縦ハケ後横ナデ。内面横ナデ。外面胴部縦ハケ後横ハケ。所々ナデが認められる。内面胴部上半ナデ。所々指押え残る。以下左方向に削る。	外面乳灰色、内面黄灰色。細砂粒少々含む。 口径10.3 (推定) cm (旧9 I・S I 01, 161, 176)
Po 6 250	甕。口縁部内湾気味に立ち上がり端部で外反する「く」の字状口縁。口縁端部は外方ヘカットされ、やや角ばる。頸部はゆるやか。胴部下半を欠くが、球形と思われる。内面頸部から肩部にかけてヘラ削りに使用した工具による傷痕多くみられる。	口縁部内外面横ナデ。外面胴部横方向にナデる。胴部中位にハケ目残る。下半剥離のため調整不明。内面頸部から肩部横にナデる。以下左方向のヘラ削り。	内外面黄赤色。外面全体にススがみられる。細砂粒を含む。 口径11.7 cm (旧9 I・S I 01, 78)
Po 7 250	甕。口縁部は外反する複合口縁で屈曲部の稜は鈍く、端部は凹面をなす。肩はやや張り気味。	口縁部内外面横ナデ。胴部外面ハケ目調整。胴部上半ハケ目がナデ消されている。胴部内面ヘラ削り。肩部削りの後ナデ。	内外面淡黄褐色。外面全面スス付着。砂粒を多量に含む。 口径16.4, 胴部最大径22.3 (推定) cm (旧9 I・S I 01, 270, 152)
Po 8 250	甕。口縁部外反する複合口縁。口縁端部は外側に肥厚し、端面やや凹む。屈曲部はナデられ稜は丸味を帯びる。頸部のくびれ強い。肩部に「ノ」の字文1個見られる。	口縁部内外面横ナデ。外面頸部から肩部にかけてナデ。以下粗いハケ目を粗いナデで消す。内面肩部指ナデ。以下右方向に削る。	外面灰褐色。底部以下スス付着。内面淡茶褐色。小砂粒めだつ。 口径16.1 (推定) cm (旧9 I・S I 01, 147)

Po 9 250	甕。口縁部は短く立ちあがる複合口縁で、屈曲部の稜は鈍く水平方向にのびる。屈曲部上面に1条の沈線が入る。口縁端部はやや厚く外側に面をなす。頸部はやや長い。胴部は球形。肩部に2条の木口状工具による刻み目あり。	口頸部内外面とも横ナデ。外面肩部横方向のハケ目、上位をナデ消す。胴部斜め方向のハケ目胴部下半ハケ目後ナデ消す。内面肩部指オサエのまま。胴部右方向のヘラ削りが上位に認められるが規則的な左方向のヘラ削りが施される。	内外面暗黄灰褐色。外面スス附着。小砂粒を多量に含む。口径15.5, 胴部最大径26.6 (推定) cm (旧9 I・S I 01, 142)
Po 10 251	甕。口縁部は短く開く複合口縁。屈曲部の稜は鈍く退化気味。口縁端部やや角ばる。頸部は短く、やや肩の張る縦長気味の球形の胴部につづく。器壁は全体に肥厚。	口縁・頸部内外面横にナデる。外面胴部上位縦横のハケ目調整以下ハケ目をナデ消す。内面頸部直下右方向のヘラ削り、以下左上方向のヘラ削り。底部指頭圧痕残る。	外面淡褐色、黒斑あり、スス附着。内面灰褐色。口径15.7, 胴部最大径23.2, 器高26.4 cm (旧9 I・S I 01, 282)
Po 11 251	甕。口縁部内湾気味にのびる「く」の字状口縁。口縁端部は内側にかなり肥厚し、丸味を帯びる。頸部のくびれは弱く、器壁も頸部で薄い。外面肩部に指圧による凹み認められる。	口縁部内外面横ナデ。外面頸部肩部横にナデる。以下細かいハケ目。内面頸部・胴部上方にナデる。以下右方向のヘラ削り、一部左削りもみられる。	外面暗灰色、薄くスス附着。内面黄灰色。小砂粒を含む。口径13.5 (推定) cm (旧9 I・S I 01, 259, 266)
Po 12 251	甕。短く外方へ開く「く」の字状口縁で、口縁端部はやや丸味をもつ。胴部ゆるやかな球形をなす。	口頸部内外面横ナデ。頸部外面やや強い横ナデが走る。胴部外面ハケ目調整。内面丁寧な右方向のヘラ削り。	内外面淡橙褐色。3 mm大の砂粒を少量含む。口径14.5, 胴部最大径20.4 (推定) cm (旧9 I・S I 01, 154)
Po 13 251	甕。口縁部内湾する「く」の字状口縁。口縁端部は内側に肥厚し、鈍い稜をなす。頸部のくびれ強く肩は張る。肩部外面に3個の刺突痕あり。	口縁部内外面横ナデ。外面肩部縦ハケ後ナデ。胴部中位横ハケ目。以下はナデ消し。内面胴部上方ナデ。以下右方向・左方向のヘラ削り。	外面暗灰色。全面スス濃く附着。内面黄灰色。小砂粒めだつ。口径14.4 (推定) cm (旧9 I・S I 01, 173)
Po 14 251	甕。口縁部は「く」の字状口縁で端部は内側に肥厚し稜をなす。胴部はやや縦長の球形。肩部に刺突痕3か所あり。	口縁部内外面横ナデ。外面胴部ハケ目調整。上位及び下位はナデ消されている。内面胴部下位左上方向のヘラ削り。中位右方向のヘラ削り。上位ナデ調整。削りの後ナデか？	内外面橙褐色。口縁部内面・外面全面に丹痕跡あり。内外面とも炭化物附着。砂粒を多量に含む。口径15.2, 胴部最大径21.9 cm (旧9 I・S I 01, 182)
Po 15 251	甕。口縁部は内湾気味に開く「く」の字状口縁。口縁端部はカットされ内に肥厚気味。頸部は短く、球形の胴部に続く。	口縁・頸部内外面横にナデる。外面胴部上位ハケ目。以下ハケ目ナデ消し・ナデる。内面胴部上半右方向の削り。以下上・左上削り。底部指頭圧痕あり。	内外面淡灰褐色。外面スス少量附着。小砂粒を多量に含む。口径16.0 (推定), 胴部最大径22.8 (推定), 器高21.9 cm (旧9 I・S I 01, 269)
Po 16 251	甕。口縁部内湾気味に開く「く」の字状口縁。口縁端部は内側に肥厚し甘い稜をなす。端面カットされ平坦。器壁は胴部中位でやや厚く、他は一樣。肩部外面に「ノ」の字状の文様2か所みられる。	口縁部内外面横ナデ。外面肩部ナデ。胴部中位幅広の横ハケ後細かい斜めハケ目。以下ハケのナデ消し。内面肩部削り後ナデ以下右ヘラ削り、左上ヘラ削り底部深い指頭圧痕みえる。	外面灰褐色、丹が塗られる。胴部・口縁部に局所的にスス附着。内面暗灰色。小砂粒めだつ。口径15.6, 器高22.9 cm (旧9 I・S I 01, 184)
Po 17 252	甕。口縁部は内湾気味に開く「く」の字状口縁。口縁端部はカット気味で内に肥厚する。頸部は短く、球形の胴部に続く。	口縁・頸部内外面横にナデる。外面胴部上半縦・横のハケ目、下半ナデる。内面上半右・右上削り、下半左上削り。指頭圧痕あり。	内外面褐色。外面スス少量附着。小砂粒を含む。口径14.7, 胴部最大径20.9, 器高23.0 cm (旧9 I・S I 01, 268)



Po 18 252	甕。口縁部内湾気味に外方にのびる「く」の字状口縁。口縁端部は内側に肥厚し、端面は角ばる。肩の張りは弱く、胴部は球近に近い肩部外面に木口状工具による刻み目2条みられる。	口縁部内外面横ナデ。口縁端部外側はへら状工具によってつぶされている。外面肩部ハケ後ナデ消し。以下縦横のハケ目が施される。底部ナデが施される。内面肩部指頭圧痕残る。以下右方向・左上方向のへら削り。	内外面灰褐色。外面底部スス薄く附着。小砂粒を含む。口径15.2, 器高21.1cm (旧9I・S I 01, 284)
Po 19 252	高坏坏部。浅い坏部で、脚部との接合部で小さくすぼまる。口縁端部はやや丸味を帯びる。坏底部外面に小孔あり。	坏部外面細かい横方向のへら磨き。指頭圧痕残る。内面ハケ目調整の後放射状のへら磨き。手捏の成形で全体に不均整である。	内外面淡褐色。細砂粒を含む茶色粒子・黒雲母がめだつ。口径15.3cm (旧9I・S I 01, 141)
Po 20 252	高坏坏部。外方に開く浅い坏部。口縁端部はカット気味。内面底部剥離多い。	外面坏部横へら磨き。内面坏部上部横へら磨き。下位縦へら磨きを施す。	内外面明褐色。胎土精良。口径16.9cm (旧9I・S I 01, 186)
Po 21 252	高坏坏部。浅く大きく開く坏部で器壁はやや薄い。坏底部に脚部との接合部が見える。	坏部外面細かい横方向のへら磨き。底部にハケ目残る。内面縦方向のへら磨き。	内外面橙褐色。内外面とも丹塗り。小砂粒を含む。口径17.6cm (旧9I・S I 01, 262)
Po 22 252	高坏坏部。坏部斜めに鋭くのびる。底部は広く、口縁端部は丸味を帯びる。坏部外面底部に小孔あり。	外面密な横磨き。下方剥離著しく調整不明。内面磨きか？	外面暗黄褐色、内面黄褐色と黒灰色。細砂粒を含む。口径16.1cm (旧9I・S I 01, 175)
Po 23 252	高坏坏部。広い底部とシャープに伸びる口縁部をもつ。口縁端部は角ばる。坏部外面底部に小孔あり。	外面縦ハケ後横へら磨き。内面へら磨き。	内外面明赤黄褐色。極細砂粒を含む。口径17.4 (推定) cm (旧9I・S I 01, 111)
Po 24 252	高坏坏部。外方に開く浅い坏部。口縁端部はやや丸味をもつ。脚部欠損。	坏部外面横へら磨き。底部ハケ目残る。内面上半横磨き。下半縦磨き。	内外面黄褐色。胎土精良。口径17.6cm (旧9I・S I 01, 157, 76)
Po 25 252	高坏。大きく開く坏部と細長い柱状部の下位で「ハ」の字状に開く脚部をもつ。坏部と脚部の接合部に1条の沈線が入る。	外面坏部ハケ目調整の後上半を横ナデしハケ目を消している。さらに横方向の疎らな細かいへら磨きを施す。柱状部面取りを残し、同様のへら磨きが施される。内面坏部口縁部に若干ハケ目が認められるが、表面剥離のため調整不明。柱状部棒状工具による浅い削りか？裾部上位未調整。下位ハケ目調整の後指押え。	内外面淡橙色。小砂粒、特に茶色粒子を含む。口径17.8, 脚径9.9, 器高12.4cm (旧9I・S I 01, 148, 171)
Po 26 252	高坏。平坦な底部から外方に開く坏部と長い柱状部から「ハ」の字状に開く裾部をもつ脚部。口縁端部は丸く、脚端部角ばる。	坏部外面横磨き、底部付近ハケ目残る。内面斜め磨き。脚部外面柱状部面取り後ナデ、一部ハケ目残る。裾部ナデ。1条の磨きあり。内面柱状部左方向の削り。裾部ナデ、一部ハケ目残る。	内外面明褐色。胎土精良。口径18.0, 脚径9.6, 器高12.3cm (旧9I・S I 01, 165)

Po 27 252	高坏。大きく開く坏部と細長い柱状部の下位で「ハ」の字状に開く裾部からなる。脚端部は角張る。接合部はさし込み式と思われる。坏底部外面に小孔あり。裾部内面に2条のヘラ状工具による沈線あり。	外面坏部ハケ目調整の後上半をナデ消し、横方向のヘラ磨きを施す。坏部上位には指頭圧痕が残り歪つ。脚部横方向のヘラ磨き。内面坏部表面剥離により調整不明。柱状部浅い左方向の削り。裾部ハケ目調整。	内外面淡橙褐色。細砂粒、特に黒雲母を多量に含む。口径 17.7, 脚径 10.2, 器高 12.0 cm (旧 9 I・S I 01, 174)
Po 28 252	高坏脚部。やや太い柱状部から低い所で「ハ」の字状に開く裾部をもつ。脚端部はカット後ナデられ凹む。接合部付近に1条のヘラ描き沈線めぐる。	外面柱状部面とり後ナデ。横磨き。上方はハケ目残る。裾部ナデる。内面柱状部上半絞り目残る。下半左削り。裾部幅広のハケ目。脚端部軽いナデがみられる。	内外面明赤黄褐色。細砂粒を含む。脚径 10.1 cm (旧 9 I・S I 01, 283)
Po 29 252	高坏脚部。ゆるやかに開く柱状部の低い所から「ハ」の字状に開く裾部をもつ。脚端部は丸味を帯びる。	外面疎らな横磨き、内面柱状部左方向ヘラ削り、裾部指押え後ナデる。	外面明黄褐色、内面暗黄褐色。細砂粒を含む。脚径 10.2 cm (旧 9 I・S I 01, 175)
Po 30 252	高坏脚部。長い柱状部から「ハ」の字状に開く裾部をもつ脚部。脚端部角ばる。	外面脚部柱状部面取り後ナデ、ハケ目残る。裾部ナデる。内面柱状部左方向の削り、絞り痕残る。裾部薄いハケ目。	内外面明褐色。胎土精良。脚径 9.9 cm (旧 9 I・S I 01, 157)
Po 31 252	高坏脚部。やや中ぶくらの柱状部から低い所で「ハ」の字状に開く裾部をもつ脚部。脚端部はカット後ナデられ凹む。	外面柱状部面とり後ナデ。横磨き。上部にハケ目残る。裾部ナデる。内面柱状部左方向に削る裾部ハケ目後強くナデる。	内外面淡黄灰色。細砂粒を含む。脚径 10.2 cm (旧 9 I・S I 01, 159)
Po 32 252	高坏脚部。坏部の大半を欠く。太い柱状部のかなり低い所から反り気味に開く裾部。脚端部はかなり丸味をもつ。坏部外面底部に小孔あり。	外面柱状部面とり、以下全面ナデる。内面柱状部絞り目残る。以下ナデ。裾部布状のものでナデる。	内外面暗褐色。外面坏部に丹塗り認められる。細砂粒を含む。脚径 11.7 cm (旧 9 I・S I 01, 153)
Po 33 252	高坏脚部。細く長い柱状部から低い所でゆるやかに開く裾部をもつ。脚端部カットされ角ばる。裾部内面に2条のヘラ描き沈線。差し込み式か？	外面面とり後密な横磨き。内面柱状部上半絞り目残る。下半左方向のヘラ削り。裾部上方ハケ目残るが全面ナデ。指押えが施されている。	内外面灰褐色。細砂粒含む。脚径 10.4 cm (旧 9 I・S I 01, 261)
Po 34 252	高坏脚部。やや中ぶくらの柱状部と、低い所でゆるやかに開く裾部をもつ。脚端部カット気味。	外面柱状部面取り後疎らな横磨き。上方にハケ目残る。裾部横方向のナデ、所々磨き。内面柱状部左方向削り、その下絞り後ナデ。以下ハケ目後ナデる。	内外面茶褐色。細砂粒含む。脚径 10.1 cm (旧 9 I・S I 01, 180)
Po 35 252	高坏脚部。太く短かめの柱状部と低い所よりゆるやかに開く裾部をもつ。脚端部は丸味を帯びる。	外面柱状部面取り後横ヘラ磨き上部にハケ目残る。裾部ナデ後疎らな磨き。内面柱状部絞り跡あり。裾部ハケ目後ナデ消し。所々指頭圧痕残る。	外面淡黄茶褐色、内面赤黄褐色。小砂粒を含む。脚径 10.3 cm (旧 9 I・S I 01, 160)
Po 36 253	鼓形器台。脚部破片。筒部短く、脚部は短く外反し、端部で肥厚し丸味をもって終わる。稜はシャープさ残す。	外面横方向にナデる。内面受部ナデ。筒部カット後ナデ。脚部右・左下方向のヘラ削り。端部は横ナデが施される。	内外面灰褐色。細砂粒含む。脚径 16.4 (推定) cm (旧 9 I・S I 01, 149)

Po 37 253	コンキ型土器。口縁部破片。直線的に伸びる口縁部で、端部上面及び外面は横ナデにより凹面をなす。	端部内外面とも横ナデ。外面縦方向のハケ目、上位はナデにより消されている。内面左方向のヘラ削り。	内外面とも淡茶褐色。小砂粒を含む。茶色粒子を少量含む。口径 53.6 (推定) <i>cm</i> (旧 9 I・S I 01, 177)
F 1	鉈か?	最大幅 0.7, 厚さ 0.2 <i>cm</i>	挿図 253 (旧 9 I・S I 01, 265)
J 1	滑石製勾玉。	黒灰色。材質的に J 2 と同質。厚さ 4.0, 孔径 2.0 <i>mm</i> 最大長 13.5 <i>mm</i>	挿図 249 (旧 9 I・N W, 107)
J 2	滑石製勾玉。	黒灰色。厚さ 4.5, 孔径 1.5 <i>mm</i> 最大長 14.0 <i>mm</i>	挿図 249 (旧 9 I・S I 01, 245)
J 3	碧玉製小玉。	両面穿孔。上面より底面近くまで孔があげられ、最後に底面より貫通されている。深緑色。径 5.8, 孔径 1.8, 長さ 4.0 <i>mm</i> 。	挿図 249 (旧 9 I・S I 01, 273)

### S I 124

Po 1 254	長頸壺。口縁部はなだらかに外反しながら長くのびる複合口縁。屈曲部の稜はやや鋭い。口縁端部は丸く終わる。	口縁部外面縦ヘラ磨き、内面横ナデ。	内外面淡黄褐色。細砂粒を含む。口径 10.0 (推定) <i>cm</i> (旧 11 H・S I 01, 273)
Po 2 254	小型丸底壺。口縁部はやや内傾する短い複合口縁で屈曲部の稜はやや鋭い。	口頸部内外面横ナデ。外面胴部ハケ目調整後上位ハケ目ナデ消す。内面胴部左方向のヘラ削り、削りは深い。	内外面淡黄褐色。細砂粒を含む。口径 8.8 (推定) <i>cm</i> (旧 11 H・S I 01, 229)
Po 3 254	壺。口縁部は外反する複合口縁。屈曲部の稜はやや鋭い。口縁端部はカットされ内外に肥厚する。	口縁・頸部内外面横ナデ。肩部横ナデ。内面右方向のヘラ削り。	内外面淡褐色。細砂粒を含む。口径 16.5 (推定) <i>cm</i> (旧 11 H・S I 01, 249)
Po 4 254	甕口縁部。口縁部は外反する複合口縁で端部はやや丸味をもつ。端部外面は凹線を施した後横ナデしている。屈曲部はやや下ふくらみに水平方向へ引き出される。	口縁部内外面横ナデ。外面肩部横方向のハケ目に所々斜方向のハケ目が入るがナデ消されている。内面頸部ナデ、肩部右方向のヘラ削り。	内外面淡黄褐色。外面スス付着。砂粒を微量含むが全体的に胎土精良。口径 16.7 <i>cm</i> (旧 11 H・S I 01, 235)
Po 5 254	甕。口縁部は外反する複合口縁。屈曲部の稜は鋭い。口縁端部はカットし角ばる。	口縁・頸部内外面横ナデ。	内外面淡褐色。砂粒を含む。口径 16.9 (推定) <i>cm</i> (旧 11 H・S I 01, 283)
Po 6 254	甕。口縁部は外反する複合口縁で口縁端部は小さく角張る。屈曲部はやや鋭く水平方向に引き出され、上面に 2 本の沈線を残す。	口縁部内外面横ナデ。外面ハケ目調整後ナデ消して櫛描波状文を施す。内面肩部右ヘラ削り後ナデ。	内外面淡黄褐色。外面スス付着。細砂粒を含む。口径 16.8 (推定) <i>cm</i> (旧 11 H・S I 01, 235)
Po 7 256	甕。口縁部は外反する複合口縁。屈曲部の稜は鋭い。口縁端部はカットし内外にやや肥厚する。頸部は短くなだらかな肩部をもつ。器壁は厚い。胴部下半欠損。	口縁・頸部内外面横ナデ。胴部外面上方横にナデる。以下横方向のハケ目。内面右方向のヘラ削り。	外面淡褐色、一部黒褐色スス付着。内面淡褐色。小砂粒を含む。口径 16.0 <i>cm</i> (旧 11 H・S I 01, 282)

Po 8 256	甕。口縁部は外反する複合口縁。屈曲部の稜は鋭い。口縁端部は外方向へカット。頸部は短くなだらかな肩部に続く。	口縁・頸部内外面横ナデ。胴部外面横ハケ後ナデ。内面右方向のヘラ削り。	内外面淡褐色。細砂粒を含む。口径 16.9 (推定) <i>cm</i> (旧11H・S I 01, 269)
Po 9 256	甕破片。口縁部は外反する複合口縁で端部は丸味をもつ。屈曲部の稜は小さく鋭い稜をなす。頸部直下に1条の凹みが走る。肩部にハケ目原体による刻みがめぐる。	口縁部内外面横ナデ。肩部外面ハケ目調整後ナデ消される。内面頸部ナデ。肩部右上方向のヘラ削り。	内外面淡黄褐色。外面スス付着。細砂粒を多量に含む。黒雲母多量に含む。口径 16.6 (推定) <i>cm</i> (旧11H・S I 01, 226)
Po 10 256	甕。口縁部破片。口縁部は外反する複合口縁で口縁端部は角ばる。屈曲部は水平方向につまみ出され、上面に2条の沈線を残す。屈曲部の稜は鋭い。	口縁部内外面横ナデ。内面頸部横方向のヘラ磨き。肩部右方向のヘラ削りの後ヘラ磨きと思われるが単位不明。	内外面淡黄褐色。外面スス付着。細砂粒を含む。口径 25.1 (推定) <i>cm</i> (旧11H・S I 01, 272)
Po 11 256	高坏坏部。外反気味に立ち上がる浅い坏部。口縁端部は外側にカット。底部外面に小孔有り。	外面縦ハケ後縦ヘラ磨き、内面縦ヘラ磨き。	内外面淡黄褐色。細砂粒を含む。口径 18.8 <i>cm</i> (旧11H・S I 01, 249)
Po 12 256	高坏坏部。外反気味に立ち上がる端部付近でさらに外反する浅い坏部。口縁端部は角ばり端面に凹線入る。底部外面に小孔あり。	坏部外面縦ヘラ磨き、底部ナデ。内面2段の縦ヘラ磨き。	内外面淡褐色。細砂粒を含む。口径 21.0 <i>cm</i> (旧11H・S I 01, 240)
Po 13 256	高坏坏部。外反気味に立ち上がる深い坏部。口縁端部は面を意識しながらも丸く終わる。坏部外面底部に小孔2個有り。	坏部外面縦ハケ後中位に横ヘラ磨き後全体に縦ヘラ磨き。内面上位に横ヘラ磨き、下位に縦ヘラ磨き後全体に縦ヘラ磨き。	内外面淡褐色。細砂粒を含む。口径 21.1 <i>cm</i> (旧11H・S I 01, 258)
Po 14 256	低脚坏。大きく開く浅めの坏部で端部は角張る。脚部はやや横方向に開き気味で脚端部は丸味をもって終わる。	口縁部内外面ハケ目調整後ヘラ磨き、磨きの単位不明。口縁部付近内外面に指オサエが残る。脚部内外面横ナデ。	内外面淡橙褐色。細砂粒を含む。口径 18.0 (推定)、器高 5.5 <i>cm</i> (旧11H・S I 01, 281)
Po 15 256	高坏型器台。坏部浅く、口縁部強く外反する。坏底部外面2孔あり。	外面坏部ハケ目調整後縦方向のヘラ磨き。内面坏部横方向のヘラ磨き。坏底部表面剥離のため調整不明。	内外面淡黄褐色。細砂粒を含む。 (旧11H・S I 01, 250)
Po 16 256	高坏型器台。坏部浅く、口縁部強く外反する。屈曲部の稜は鈍い。坏底部外面小孔あり。脚部ゆるやかに外へ開く。坏底部内面剥離。	坏部内外面横方向のヘラ磨き。外面坏底部ハケ目残る。脚部縦方向のヘラ磨き、内面柱状部左方向のヘラ削り。裾部右下方向のハケ目。	外面淡赤褐色、内面淡赤色。細砂粒を含む。口径 10.9、器高 10.3 <i>cm</i> (旧11H・S I 01, 247)
Po 17 256	鼓形器台脚部破片。筒部はやや長く、脚部は低く大きく開く。筒部と脚部との境界は稜をなし、稜下部に強い横ナデによる段を呈す。脚端部は角張る。	外面筒・裾部横ナデ。内面受部ヘラ磨き(単位不明)、筒部左方向のヘラ削り後ナデ。脚部右下方向のヘラ削り、脚端部は横ナデ。	内外面赤褐色。内外面丹塗布細砂粒・赤色粒子を少量含む。脚径 18.8 (推定) <i>cm</i> (旧11H・S I 01, 284)
Po 18 256	鼓形器台脚部。端部は横方向にのびる。筒部の稜はやや鋭い。	脚部外面横ナデ。内面右方向のヘラ削り。脚端部後横ナデ。	内外面淡黄褐色。砂粒を含む脚径 18.8 (推定) <i>cm</i> (旧11H・S I 01, 274)

Po 19 256	鼓形器台受部。直線的に外方へ長く開き、端部は横方向に折り曲げられる。筒部の稜は比較的鈍い。	外面受部横ナデ後縦方向のヘラ磨き。筒部横ナデ。内面受部へラ削り後横方向のヘラ磨き。一部縦方向のヘラ磨き。後ナデ仕上げ。端部横方向のヘラ磨き。筒部ナデ。	内外面灰白色。細砂粒を含む (旧11H・S I 01, 257)
F 1	板状鉄製品。	最大幅 0.8, 厚さ 0.7 cm	挿図256 (旧11H・S I 01, 295の1)
F 2	棒状鉄製品。	最大幅 0.5, 厚さ 0.2 cm	挿図256 (旧11H・S I 01, 296の2)
F 3	剣先型鉄製品。	最大幅 1.0, 厚さ 0.3 cm	挿図256 (旧11H・S I 01, 260)

### S I 125

Po 1 258	壺口縁部。口縁部は外方に長く開く「く」の字状口縁。口縁端部丸味をもつ。頸部は短い。	口縁・頸部内外面横にナデる。外面肩部ハケ目。内面右方向の削り。	内外面黄褐色。細砂粒を含む 口径 11.0 (推定) cm (旧10H・S I 01, 237)
Po 2 258	壺。口縁部は外へ開く複合口縁。屈曲部の稜は鋭く、口縁端部はカットされる。頸部は長く、肩部はやや張る。肩部に木口状工具による「ノ」の字文あり。	口縁・頸部内外面横にナデる。外面肩部下ハケ目。内面胴部右方向の削り。	内外面黄褐色。外面全体にスス付着。内面口縁部黒斑あり細砂粒を含む。口径 21.8 cm (旧10H・S I 01, 241)
Po 3 258	甕口縁部。口縁部は外方に開く「く」の字状口縁。口縁端部は内傾し丸い。頸部は短く、肩部は丸味に欠ける。	口縁・頸部内外面横にナデる。外面肩部ナデる。内面肩部左方向の削り。	内外面黄褐色。細砂粒を含む。 口径 15.6 (推定) cm (旧10H・S I 01, 258)
Po 4 258	高坏脚部。胴部は長い柱状部から「ハ」の字状に開く裾部をもつ。脚端部はカット。脚部三方透し孔。	脚部外面柱状部面取り後ハケ目後横ヘラ磨き。裾部横ヘラ磨き内面柱状部左方向の削り。裾部ハケ目。	内外面淡黄褐色。胎土精良。 脚径 13.5 cm (旧10H・S I 01, 253)
Po 5 258	高坏脚部。脚部は長い柱状部から「ハ」の字状に開く長い裾部をもつ。脚端部凹む。脚部三方透し孔。	脚部外面ハケ目後縦ヘラ磨き。内面柱状部左方向の削り。以下指オサエあり。裾部ハケ目。	内外面淡黄褐色。胎土精良。 脚径 14.8 cm (旧10H・S I 01, 233)
Po 6 258	高坏脚部。脚部は長い柱状部をもつ。裾部は欠損。	脚部外面柱状部面取り後ハケ目後横ヘラ磨き。内面柱状部左方向の削り。	内外面淡灰褐色。胎土精良。 (旧10H・S I 01, 216)
Po 7 258	鼓形器台受部。受部外反して外方に開く。口縁端部カット。器壁は厚い。透し孔2個以上と推察される。	外面受部横にナデる。内面受部上半横にナデる。下半横ヘラ磨き。	内外面茶褐色。細砂粒を少々含む。口径 15.8 (推定) cm (旧10H・S I 01, 251)
Po 8 258	こしき型土器把手。下部の横位環状把手。把手は胴部の穴をあけ差し込み。粘土で補強接合する。	外面ナデる。内面胴部上位左方向の削り、下位ナデる。	内外面茶褐色。細砂粒を含む (旧10H・S I 01, 234)
S 1 258	敲石。	敲面1ヶ所、光沢のある擦り面2ヶ所、ザラザラの擦り面1ヶ所。	(旧10H・S I 01, 236)
S 2 258	軽石。	2面に線刻。	(旧10H・S I 01, 207)

## 10H・SK01

Po 1 260	壺。直立する頸部。内湾気味の複合口縁。	胴部外面斜めのハケ後横のハケ内面横のヘラ削り。口縁部内外面横ナデ。	内外面淡褐色。胎土2mm大の粒子を均一に含む。口径16.0cm (旧10H・SK01, 155)
Po 2 260	小型丸底壺。胴部最大径は肩部。	外面胴底部ハケ。肩部以上横ナデ。内面底部指圧痕。肩部ヘラ削り。	内外面淡灰褐色。胎土1mm大の粒子を均一に含む。胴径9.1, 現存高6.1cm。(旧10H・SK01, 150)
Po 3 260	小型丸底壺。最大径は胴部で口縁部と胴部の比は1:2.5。口縁は直線的に外に開く。	胴部外面ハケ後ナデ。内面ナデ後指圧痕。口縁部内外面ヨコナデ。外面ヘラ磨き。	内外面橙色。外面スス付着。胎土細かく均一。口径8.2, 器高7.7(推定)cm (旧10H・SK01, 162, 141)
Po 4 260	小型丸底壺。口縁部と胴部の比は1:3弱。最大径は胴部中央にある。口縁部は直線的に外にのびる。	底部外面は胴部中央から底部へ四方からのハケ。その後上方向のハケ。横ハケの後口縁部内外面横ナデ。外面横のヘラ磨き。胴部内面ヘラ削り後, 中央部に横のヘラ磨き。指圧痕。	内外面橙色。胎土1mm大の粒子を均一に含む。口径8.2, 器高8.5cm。(旧10H・SK01, 150)
Po 5 260	小型丸底壺。最大径は胴部で, 口縁部と胴部の比は1:3弱。口縁は内湾しつつ外傾する。	胴部外面ハケ。内面縦方向の指削り後横のヘラ削り。横のナデ底部指圧痕。口縁部内外面横ナデ後ヘラ磨き。	内外面淡灰褐色。胎土細かく均一。口径8.0, 器高7.6(推定)cm (旧10H・SK01, 145)
Po 6 261	甕。内湾気味に外傾する「く」の字状口縁。やや肩のはる胴部。荒い単位の外傾目。	胴部外面縦から斜め方向のハケ内面ヘラ削り後指圧, 指ナデ。口縁部内外面ハケ後横ナデ。	内外面淡灰褐色。胎土1mm大の粒子を均一に含む。口径12.1, 器高12.0(推定)cm (旧10H・SK01, 177, 178, 172)
Po 7 261	甕。外傾する複合口縁。横に長いやや胴部中央で張る。口縁部の稜は丸い。全体に内外面ヘラ磨きを施す。	胴部外面斜め方向のハケ後ナデ内面斜め方向のヘラ削り後指削り。口縁部内外面横ナデ後横方向のヘラ磨き。	内面橙色。外面橙色と淡灰褐色。胎土1mm大の粒子を多量に含む。口径9.9, 器高12.8cm (旧10H・SK01, 158)
Po 8 261	甕。外傾する「く」の字状口縁。卵形の胴部, 口縁端部強いヨコナデ。肩部外面にヘラ描き沈線1条あり。底部焼成後穿孔。	胴部外面, 主として縦方向のハケ。内面底部指圧痕。胴部横から斜め方向のヘラ削り。口縁部内面ハケ後内外面横ナデ。	内外面橙色。胎土細かい砂粒を含む。口径12.4, 器高18.3cm (旧10H・SK01, 151)
Po 9 261	甕。やや内湾気味に外傾する複合口縁。やや肩のはる胴部。2条のハケ目原体による条痕。	胴部外面縦ハケ後横ハケ。内面横方向の後斜めのヘラ削り。口縁部内外面横ナデ。底部外面ナデ。	内面黒褐色。外面一部赤褐色。胎土2mm大の粒子を均一に含む。口径15.9, 器高24.2cm, (旧10H・SK01, 161)
Po 10 261	甕。やや内湾しつつ外傾する「く」の字に近い口縁。ごくわずかに肩の張る胴部。肩部にハケ目原体による刺突痕。頸部に強い横ナデ。	外面細かい単位の外傾目。内面ヘラ削り後指圧。口縁部内外面横ナデ。	内外面淡灰褐色。全面スス付着。胎土細かく均一。口径15.7, 器高21.5cm。(旧10H・SK01, 183)
Po 11 261	甕。やや外湾気味に外傾する複合口縁。やや肩が張る胴部。2条のハケ目原体による条痕。	胴部外面縦ハケ後横ハケ。内面横方向のヘラ削り。口縁部内外面横ナデ。	内外面淡灰褐色。胎土2mm大の粒子を均一に含む。口径16.4, 器高26.0cm。(旧10H・SK01, 159, 160他)

Po 12 261	高坏。直線的に外に広がる坏部。	坏部内外面ハケ後ナデ、一部にヘラ磨き。	内外面淡橙色。胎土3mm大の粒子を含む。 口径16.8, 現存高4.5cm。 (旧10H・SK 01, 134)
Po 13 261	高坏脚部。器壁は薄い。やや下膨らみの柱状部。裾端部強いヨコナデ。	外面面とりの削り後ナデ。内面ヘラ削り。裾部横ナデ。	内外面橙色。細砂粒を含む。 底径10.1cm (旧10H・SK 01, 136)
Po 14 261	高坏。外湾しつつ外傾する坏部。下膨らみの柱状部。	坏部外面縦ハケ、内面横ハケ後内外面幅広い横ナデ。内面放射状のヘラ磨き。脚部外面面とりの削り。内面絞り。裾部ハケ。指圧痕。	内外面橙色。胎土3mm大の粒子を一部に含む。 口径17.9, 器高18.0, 脚径11.3cm。 (旧10H・SK 01, 140)
Po 15 261	手づくね土器。底部をナデ。口縁部を指オサエ。	底部内外面ナデ。口縁部内外面指オサエ。	内外面淡灰褐色。胎土細かく均一。口径5.1, 器高3.3cm。 (旧10H・SK 01, 154)

### S I 126

Po 1 263	壺。口縁部大きく外反する複合口縁。屈曲部はシャープさを残す。口縁端部はカット後ナデられ丸味をもつ。頸部長く、下方に凸帯めぐる。	内外面ナデ仕上げ。	外面黄灰色、内面乳灰色。口縁部一部黒斑あり。細砂粒を含む。 口径24.3(推定)cm (旧9I・SI 02, 523)
Po 2 263	壺。口縁部外反して立ち上がる複合口縁。屈曲部の稜はシャープ。口縁端部は丸く終わる。	外面ナデ仕上げ、内面口縁部・頸部ナデる。以下右方向のヘラ削り。	外面黄灰色、内面赤色顔料のようなものが付着して赤黄灰色。細砂粒を含む。 口径20.1(推定)cm (旧9I・SI 02, 387)
Po 3 263	壺。口縁部大きく外反する複合口縁。屈曲部は横につまみ出され鋭い。口縁端部は横方向に折り曲げられ、端面角ばる。頸部下方に凸帯めぐる。	口縁部・頸部内外面ナデ仕上げ 外面肩部縦ハケ目後ナデる。内面右方向のヘラ削り。	外面乳灰色、内面黄灰色。口縁部一部黒斑あり。細砂粒を含む。 口径28.0cm (旧9I・SI 02, 488)
Po 4 263	壺。口縁部外反する複合口縁。屈曲部は横方向につまみ出され鋭い口縁端部はやや丸味を持つ。頸部長く、胴部は縦長の球形。	口縁部内外面横ナデ。外面頸部から胴部中位ナデ仕上げ。以下ランダムハケ目。底部はナデ消しあり。内面頸部ナデ仕上げ、以下右方向・左方向のヘラ削り底部浅い指押え。	外面黄灰色、茶褐色。口縁部一部黒斑あり。内面赤褐色。小砂粒を含む。 口径20.3(推定)cm (旧9I・SI 02, 370, 449, 497)
Po 5 263	長頸壺。口縁部直立気味にのび上がり、端部で外反する複合口縁。屈曲部は鋭い。口縁端部は丸い。胴部扁平な球形。器壁は口縁部で厚い。	口縁・頸部内外面ナデ仕上げ。外面肩部ハケの後ナデ消し。胴部中位幅広いハケ目、以下細かいハケ目調整。内面胴部上より右方向・左方向のヘラ削り。底部指押えあり。	内外面褐色。外面胴部スス付着。細砂粒を含む。 口径10.8(推定)cm (旧9I・SI 02, 414)
Po 6 263	長頸壺。口縁部外反してのびる長い複合口縁。屈曲部はシャープ。口縁端部は角張る。胴部球形。	外面口縁部縦ヘラ磨き。頸部から肩部ナデ仕上げ。以下ハケ目調整。内面口縁・頸部ナデ仕上げ。胴部右ヘラ削り。下半ナデか？	内外面淡茶褐色。外面口縁部胴部下スス付着。細砂粒を含む。 口径11.8(推定)cm (旧9I・SI 02, 361)

Po 7 263	甕。口縁部シャープに外方にのびる複合口縁。屈曲部は真横に引き出されシャープ。口縁端部はカット。器壁胴部で薄い。	口縁部内外面横ナデ。外面肩部に凹線状のハケ目。胴部中位にハケ目残る。以下ナデ仕上げ。内面胴部は右方向にヘラ削り。	内外面淡黄灰色。外面胴部にスス少々付着。細砂粒含む。口径14.2, 器高14.8(推定)cm (旧9 I・S I 02, 493)
Po 8 263	甕。口縁部ゆるやかに外反し、端部で折り曲げられる複合口縁。屈曲部はシャープ。口縁端部は外側にカット。底部に外側から内側に穿孔。器壁胴部で薄い。	口縁部内外面横ナデ。外面胴部ハケ目後ナデる。ハケ目は肩部胴部中位に残る。内面上から順に右方向・左上方向の丁寧なヘラ削り、底部ナデ。	内外面黄灰褐色。外面薄くスス付着。細砂粒を含む。口径13.5, 器高13.5cm。(旧9 I・S I 02, 485)
Po 9 263	甕。口縁部外反してのびる複合口縁。屈曲部の稜は鋭さを残す。口縁端部丸味をもつ。器壁胴部で薄い。肩部外面に凹線文。	口縁部内外面横ナデ。外面肩部縦ハケ目後凹線文。胴部中位粗いハケ目。以下ハケ目をナデ消す。内面頸部直下高い所より右方向・左方向のヘラ削り。底部削り後ナデる。	内外面黄茶灰色。外面片側スス濃く付着。細砂粒を含む。口径11.7, 器高13.2cm。(旧9 I・S I 02, 503)
Po 10 264	甕。口縁部は外へ開く複合口縁。屈曲部の稜は鋭く、口縁端部は丸味をもつ。頸部は短く、肩はやや張り扁平な胴部につづく。肩部に「ノ」の字文あり。	口縁・頸部内外面横にナデる。外面胴部上位横ナデ、中位ハケ目、底部ナデる。内面胴部上半左上方向の削り、底部指頭圧痕残る。	内外面淡灰色。黒斑あり。細砂粒を含む。口径11.5, 胴部最大径13.1, 器高11.1cm。(旧9 I・S I 02, 404)
Po 11 264	甕。口縁部内湾気味に立ち上がり端部で外反する複合口縁。屈曲部はヘラ状工具によりカットされ断面台形。口縁端部は丸い。頸部のくびれ弱い。胴部球形。器壁胴部下半で薄い。	口縁部内外面横ナデ。外面全体ナデが施されるが、肩部にハケ目残る。内面胴部上半右方向のヘラ削り。以下ナデか? 指頭圧痕著しい。	外面黄灰色。胴部中位以下スス濃く付着。内面黒灰色。細砂粒を含む。口径11.2, 器高14.3cm。(旧9 I・S I 02, 365)
Po 12 264	甕。外方に開く「く」の字状口縁。肩部はなだらかで、胴部が良く張りやや尖底気味の底部につづく。	口縁部内外面横ナデ。肩部斜めハケ目、以下ナデ。内面頸部ナデ、胴部上位左方向のヘラ削り下位左上方向ヘラ削り後ナデる。	外面暗黄褐色。スス付着。内面淡黄灰色、一部暗黄褐色。砂粒を含む。口径12.2, 胴部最大径13.8, 器高13.0cm。(旧9 I・S I 02, 403)
Po 13 264	甕。口縁部内湾する短い「く」の字状口縁。口縁端部は内側に肥厚し甘い稜をなす。頸部のくびれ弱い。	口縁部外面ヘラ磨き。内面ナデ仕上げ。外面肩部縦ハケ目。以下横ハケ目調整。内面胴部右ヘラ削り。	内外面乳灰色。外面口縁部・胴部中位スス濃く付着。細砂粒を含む。口径11.8(推定)cm (旧9 I・S I 02, 393)
Po 14 264	甕。口縁部シャープに外反する複合口縁。屈曲部はシャープ。口縁端部はカット気味。外面肩部に波状文。	口縁部内外面横ナデ。外面肩部ナデ仕上げ。以下波状文。ハケ目調整。内面上から左方向・右方向のヘラ削り。	内外面淡黄褐色。細砂粒を含む。口径14.3(推定)cm。(旧9 I・S I 02, 363)
Po 15 264	甕。口縁部さらに外反する複合口縁。屈曲部の稜は鋭い。口縁端部は外方向にナデられ丸く終わる。頸部のくびれ強い。	口縁部内外面横ナデ。外面スス濃く付着。内面胴部右方向のヘラ削りか?	内外面淡灰褐色。外面肩部以外スス濃く付着。細砂粒を含む。口径13.4(推定)cm。(旧9 I・S I 02, 319)
Po 16 264	甕。口縁部はやや外に開く複合口縁。屈曲部の稜は鋭く、口縁端部は丸味をもつ。頸部は短く、肩にやや張り球形の胴部につづく。胴部上半に波状文あり。	口縁内外面横にナデる。外面頸部ハケ目残る。胴部ハケ目。内面頸部横にナデる。胴部上半右方向の削り、下半左上方向の削り、指頭圧痕残る。	内外面淡黄褐色。外面スス付着。細砂粒を含む。口径14.2, 胴部最大径19.4cm (旧9 I・S I 02, 402)



Po 17 264	甕。口縁部は外へ開く複合口縁。屈曲部の稜はやや鋭さを欠く。口縁端部はカットされる。頸部短く肩はややなだらかな。	口縁・頸部内外面横にナデる。外面胴部ハケ目。内面胴部上半右方向の削り、下半左方向の削り。	内外面明黄褐色。外面スス付着。細砂粒を含む。口径15.0, 胴部最大径20.4cm (旧9 I・S I 02, 379)
Po 18 264	甕。口縁部外反して立ち上がる複合口縁。屈曲部は鋭い。口縁端部は角ばる。器壁は胴部で薄い。	口縁部内外面横ナデ、外面肩部ハケ目後ナデる。以下極めて濃いハケ目調整。内面頸部ナデ。以下右方向・左上方向のヘラ削り。	内外面乳灰色、その上にピンク色の顔料?がつく。細砂粒を含む。口径15.6 (推定) cm (旧9 I・S I 02, 364, 368 489)
Po 19 264	甕。外方に開く複合口縁。口縁端部は内側に面をもつ。屈曲部の稜は鋭い。肩部はなだらかで、胴部は倒卵形になると思われる。	口縁部内外面横ナデ、外面頸部肩部ナデ、胴部上位横ハケ目、下位縦ハケ目を施す。内面頸部ナデ、以下上位右上方の、下位左上方向のヘラ削り。	内外面暗黄灰色。外面スス付着。砂粒を含む。口径13.8 (推定), 胴部最大径19.6 (推定) cm。 (旧9 I・S I 02, 410)
Po 20 264	甕。外反する複合口縁。口縁端部はやや丸く、屈曲部の稜はやや鈍い。なだらかな肩部、良く張る胴部より突底気味の底部につづく。肩部に「ノ」の字文が巡る。	口縁部内外面横ナデ、外面頸部ナデ。肩部横ハケ後ナデ消す。胴部縦ハケ目、底部ナデ消す。内面頸部ナデ、頸部以下高い所からヘラ削り、上半左上方・下半右上方のヘラ削り。	外面淡黄灰色、一部スス付着。内面暗黄灰色。底部付近炭化物付着。小砂粒を含む。口径15.1, 胴部最大径21.4, 器高22.3 cm。 (旧9 I・S I 02, 399)
Po 21 265	甕。口縁部外反して立ち上がる大きめの複合口縁。屈曲部の稜はシャープ。口縁端部は角ばる。頸部やや長い。	口縁部内外面横ナデ。外面胴部ハケ目後ナデる。内面主に右方向のヘラ削り、所々左方向もある。	外面茶黄色、内面暗灰褐色。小砂粒・石英粒を含む。口径19.1 (推定) cm。 (旧9 I・S I 02, 510)
Po 22 265	甕。口縁部は外へ開く複合口縁。屈曲部の稜は鋭く、口縁端部はカットされる。肩はやや張り気味。肩部に木口状工具による「ノ」の字文1個あり。	口縁・頸部内外面横にナデる。外面胴部うすいハケ目。内面胴部上半右方向の削り、下半左上方の削り。	内外面淡黄褐色。外面スス付着。細砂粒を含む。口径15.4, 胴部最大径23.6cm (旧9 I・S I 02, 219)
Po 23 265	甕。口縁部外反して立ち上がる複合口縁。屈曲部は丸味をもつ。口縁端部は丸く終わる。頸部短く、縦長の球形を呈す胴部をもつ。肩部外面に木口状工具による刻み目3組。	口縁部内外面横ナデ。外面肩部上方ハケ目をナデ消す。以下縦方向を主とするハケ目調整。内面胴部上半右方向・下半左上方のヘラ削り。	内外面茶灰色。外面胴部下半スス薄く付着。細砂粒含む。口径14.0 (推定) cm。 (旧9 I・S I 02, 359)
Po 24 265	甕。外反する複合口縁。口縁端部カットのため角ばる。屈曲部の稜はやや鋭い。胴部は良く張り、なだらかに底部につづく。肩部にハケ目原体の刻み目が巡る。	口縁部内外面横ナデ。肩部ハケ目をナデ消す。胴部上位横ハケ目下位縦ハケ目を施し、後底部付近ナデ消す。頸部ナデ、以下高い所より上位右上方・下位左上方のヘラ削り。	内外面暗黄灰色。外面スス付着。砂粒を含む。口径15.1, 胴部最大径22.3 cm。 (旧9 I・S I 02, 397)
Po 25 265	甕。外方に開く複合口縁。口縁端部外面に平坦面をもち肥厚する。屈曲部の稜はやや鋭い。肩部はなだらかで胴部につづく。肩部にはハケ目原体による刻み目が巡る。	口縁部内外面横ナデ。胴部上位横ハケ目。下位縦ハケ目、頸部付近ハケ目をナデ消す。内面頸部ナデ、以下右方向のヘラ削り。	外面淡黄灰色。スス付着。内面暗褐色。小砂粒を含む。口径18.0, 胴部最大径21.3 (推定) cm (旧9 I・S I 02, 410)
Po 26 265	短頸甕。口縁部内湾し、端部で直立する短い複合口縁。屈曲部は厚く、やや丸味をもつ。口縁端部はカット。器壁は胴部で薄い。	口縁部内外面横ナデ。外面肩部ナデ仕上げ。以下ハケ目後ナデる。内面頸部ナデ。以下右方向のヘラ削り。	内外面乳灰色。細砂粒を含む。口径13.4 (推定) cm (旧9 I・S I 02, 377)

Po 27 265	短頸甕。口縁部短く立ち上がる複合口縁。屈曲部の稜は鋭い。頸部のくびれ弱く、肩部ゆるやか。器壁は胴部で薄い。	口縁部内外面横ナデ。外面頸部から胴部中位にかけてナデ仕上げ。以下ハケ目調整。内面胴部上方ナデ。以下右方向・左上方向のヘラ削り。	内外面茶黄色。胴部中位一部黒斑。細砂粒・石英粒含む。口径 13.0 (推定) <i>cm</i> 。 (旧 9 I・S I 02, 491)
Po 28 265	甕。口縁部強く内湾して立ち上がる「く」の字状口縁。口縁端部はカット後ナデられ凹む。頸部のくびれ弱く、胴部は球形。器壁は底部で薄い。	口縁部内外面横ナデ。外面頸部・肩部ナデ仕上げ。以下全面ハケ目調整。内面頸部直下高い所より右方向・左方向のヘラ削り底部ナデが施される。	外面暗乳灰色。胴部下半スス付着。内面黄灰色。小砂粒少々含む。口径 13.5, 器高 17.5 <i>cm</i> 。 (旧 9 I・S I 02, 509)
Po 29 265	甕。口縁部内湾して立ち上がり、端部で内外に肥厚する「く」の字状口縁。口縁端部はカット。頸部のくびれ弱い。器壁は胴部でうすい。	口縁部内外面横ナデ、外面肩部ハケ目後ナデ。以下ハケ目調整。内面胴部右方向のヘラ削り。	内外面淡褐色。細砂粒含む。口径 14.8 (推定) <i>cm</i> 。 (旧 9 I・S W, 199)
Po 30 266	甕口縁部。外にひらく口縁から内側にわずかに傾きながら内湾気味に直立する口縁。器壁は薄い。	外面口縁部凹線、以下ナデ。内面ナデ。	内外面褐色。外面スス付着。口径 15.4 <i>cm</i> 。 (旧 10 I・S I 02, 427)
Po 31 266	高坏坏部。内湾気味に開き、口縁端部で外反する深めの坏部。口縁端部は丸く終わる。脚部は円盤充填式と思われる。	内外面とも剥離著しく調整はほとんど不明だが、内外面ともヘラ磨きが施されたと思われる。外面下方ハケ目認められる。	内外面濃赤黄色。細砂粒を含む。口径 17.5 (推定) <i>cm</i> 。 (旧 10 I・S I 02, 427)
Po 32 266	高坏坏部。大きく外方に開く深めの坏部。口縁端部は折り曲げられ端面丸い。	内外面とも濃い 2 段のヘラ磨き。	内外面淡褐色。細砂粒を含む。口径 22.3 (推定) <i>cm</i> 。 (旧 9 I・S I 02, 398)
Po 33 266	高坏坏部。ゆるやかに開く大型の坏部。口縁端部は丸味をもつ。外面底部に深い小孔。	外面坏部ハケ目後ナデ仕上げ。底部ハケ目調整。内面ナデ後磨き? 上半にハケ目強く残る。	内外面暗灰褐色。石英小砂粒を含む。口径 21.5 (推定) <i>cm</i> (旧 9 I・S I 02, 409, 416)
Po 34 266	高坏。大きく外反する深い坏部。口縁端部はカット。脚部は坏部に比し小型。脚端部カット気味。中位に外側から内へ穿つ比較的大きな 3 方透し孔。	坏部内外面縦ヘラ磨き。柱状部外面面取り後ナデ。内面左方向ヘラ削り。裾部内外面ナデ仕上げ。	内外面淡黄灰色。極細砂粒を含む。口径 18.3, 脚径 9.7, 器高 12.3 <i>cm</i> (旧 9 I・S I 02, 坏部 362, 脚部 378)
Po 35 266	高坏。シャープに立ち上がり、端部で外反する深い坏部。口縁端部は丸味を帯びる。脚部は長い柱状部と、低い所から「ハ」の字状に開く裾部をもつ。脚端部は内側に折り曲げられやや肥厚する。内面柱状部下方にヘラ痕めぐる。	内外面とも風化著しく調整不明の所多い。坏部内外面磨き、外面柱状部面取り後、磨き。下方不明。内面柱状部左方向のヘラ削り、下方調整不明。	内外面乳灰色。細砂粒含む。口径 13.7, 脚径 10.8, 器高 11.3 (以上推定値) <i>cm</i> (旧 9 I・S I 02, 385)
Po 36 266	高坏。内湾して端部で開く深い碗状の坏部。口縁端部はカット。	坏部内外面ヘラ磨き。	外面灰褐色、内面暗灰褐色。細砂粒を含む。口径 13.2 <i>cm</i> (旧 9 I・S I 02, 522)
Po 37 266	高坏坏部。内湾気味に開く深い坏部。口縁端部は丸く終わる。	坏部外面口縁部はハケ目をナデ消して横方向に磨く。以下縦にハケ目調整。内面放射状磨き?あるいはナデ仕上げか?	内外面淡黄灰色。細砂粒を含む。口径 11.4 (推定) <i>cm</i> (旧 9 I・S I 02, 374)

Po 38 266	小型器台脚部。「ハ」の字状に開き、端部はカット後ナデられ、凹む。上方に3方透し孔。	外面上方面取り、以下ナデ仕上げ。内面上方ナデ、以下ハケ目後ナデ、脚端部ナデ仕上げ。	内外面暗灰褐色。極細砂粒を含む。脚径 11.6 (推定) <i>cm</i> 。(旧 9 I・S I 02, 380)
Po 39 266	高坏。両端部を欠く。坏部内湾気味に開く深い坏部で、脚部は短い柱状部と大きく開く裾部を持つと思われる。坏部外面底部に深い刺突孔、裾部に3方透し孔。	坏部外面縦ハケ目、以下所々磨く。内面磨き。柱状部外面ハケ目後磨く。内面左へら削り後ナデ。以下ハケ目後ナデ。	内外面暗黄灰色。細砂粒を含む。(旧 9 I・S I 02, 508)
Po 40 266	高坏。内湾気味に開く深い坏部と短い柱状部から大きく「ハ」の字状に開く裾部をもつ脚部。口縁端部は丸い。脚端部カット。裾部に外から内へ穿つ3方透し孔。	坏部外面ハケ目後ナデる。内面磨き。柱状部外面面取り。内面左へら削り。裾部ハケ目後ナデ仕上げ。内面左へら削り後ナデ以下ハケ目後ナデ。	内外面坏部赤黄灰色。脚部乳灰色。極細砂粒を含む。口径 11.4, 脚径 15.4, 器高 9.4 <i>cm</i> (旧 9 I・S I 02, 517)
Po 41 266	低脚坏。ゆるやかに開くやや深めの坏部と、「ハ」の字状に開く小さな脚部をもつ。口縁端部はカット後ナデられ凹む。脚端部丸い。	坏部外面へら磨き、内面横へら磨き、あるいはナデか? 脚部内外面ナデ仕上げ。	内外面淡黄灰色。極細砂粒を含む。口径 16.6, 脚径 4.3, 器高 5.4 (推定) <i>cm</i> 。(旧 9 I・S I 02, 369)
Po 42 266	低脚坏。ゆるやかに開く浅い小型の坏部と、やや深く大きな脚部。口縁端部カット。脚端部丸い。	坏部外面ハケをナデ消して、磨く。内面磨き? 脚部外面磨く。内面ナデ仕上げ。	内外面明茶黄色。細砂粒を含む。口径 15.9, 脚径 4.8, 器高 4.8 (推定) <i>cm</i> (旧 9 I・S I 02, 520)
Po 43 266	低脚坏。ゆるやかに開く浅い坏部と「ハ」の字状に開く小さな脚部をもつ。口縁端部はカットされ鋭い。脚端部は丸く終わる。	坏部外面ハケ目をナデ消して縦方向に磨く。内面放射状の丁寧な磨き。脚部内外面横ナデ。	内外面淡黄灰色と赤黄灰色。極細砂粒を含む。口径 16.2, 脚径 2.0, 器高 4.8 (推定) <i>cm</i> (旧 9 I・S I 02, 490, 496)
Po 44 266	鼓形器台受部。やや内湾して開き端部で大きく肥厚する。端部の断面円形、稜はやや丸味をもつ。	外面ナデ仕上げ、内面口縁端部は幅広の横磨き、以下ナデ仕上げ。	内外面灰褐色。石英小砂粒を含む。口径 20.8 (推定) <i>cm</i> (旧 9 I・S I 02, 355)
Po 45 266	鼓形器台。受部内湾気味に外方に開き、口縁端部で肥厚し、更に横方向にのびる。筒部は短い。脚部は短く外反し、端部で肥厚する。受部・脚部の稜は共にやや鈍い。	外面ナデ仕上げ、内面受部幅広のへら磨き。筒部カット後ナデ。脚部上より右方向・左方向のへら削り。端部はナデる。	外面淡灰褐色、内面脚部茶灰褐色。受部内面ほぼ全面黒斑がみられる。細砂粒を含む。口径 19.2, 脚径 16.8, 器高 9.8 <i>cm</i> (旧 9 I・S I 02, 367)
Po 46 266	鼓形器台。受部内湾気味に外方に開き、口縁端部で肥厚し、さらに外方向にのびる。筒部は短い。脚部は外反し、端部はシャープにカットされる。受部・脚部の稜はシャープ。脚部内面に2条のへらによる沈線。	外面ナデ仕上げ、内面受部磨き、筒部左方向のへら削り。脚部左方向のへら削り。脚端部ナデ仕上げ。	内外面淡灰褐色。細砂粒を含む。口径 21.8, 脚径 19.1, 器高 10.9 <i>cm</i> (旧 9 I・S I 02, 408)
Po 47 266	小型器台。受部鋭く開き、端部は丸味をもって終わる。	外面ハケ目をナデ消す。下方にハケ目残る。内面ナデ仕上げ。	内外面淡褐色。極細砂粒を含む。口径 7.8 <i>cm</i> 。(旧 9 I・S W, 202)

Po 48 267	コシキ型土器。胴部はやや縦長気味に直線的にのびる。底部付近で丸味をなしてすぼまり、角度をなして内傾する底部に至る。胴部と底部との境界に凸帯を貼付ける。口縁端部・底部端部は凹面をなす。大型のわりに器壁はうすい。環状把手が上下二対装着される。	口縁部内外面横ナデ、外面粗い斜め方向のハケ目残る。胴部外面粗く深いハケ目後縦方向の細かく長い単位のハケ目。底部内外面横ナデ。内面胴部左方向のヘラ削り。ハケ目ところどころ残る。胴部上位に削り後ナデが認められる。	内外面淡黄褐色。細砂粒・茶色粒子を多量に含む。 口径47.3, 底径12.9 (推定) cm。 (旧9 I・S I 02, 392, 406, 413, 426, 436, 494, 514, 536, 802。 10 I・S I 02, 1144, 1181, 1198, 1521, 1524。 9 I・S E 01, 474, 551。 11H・S X 05, 1831。その他9 I・NW, SW, 10 I・NE, S E, 9 H・NW, SW)
F 1	釣針。針先を欠損。	残存長 3.6, 径 0.3 cm	挿図267 (旧9 I・S I 02, 516)
F 2	刀子か?	最大幅 0.9, 厚さ 0.2 cm	挿図267 (旧9 I・S I 02, 388)
F 3	棒状鉄製品。	最大幅 0.7, 厚さ 0.5 cm	挿図267 (旧9 I・S I 02, 354)
F 4	剣先型鉄製品。基部欠損。	残存長 5.3, 幅 1.5, 厚さ 0.15 cm	挿図267 (旧9 I・S I 02, 532)
F 5	刀子。	長さ 6.5, 刀幅 1.1, 厚さ 0.2 cm	挿図267 (旧9 I・S I 02, 412)

### S I 127

Po 1 270	壺。やや太い頸部の上位で強く外反し段をなして口縁部に至る。口縁端部は凹面をなし、角張る。頸部と胴部との境界は形態的には強くあらわれない。	口縁部内外面横ナデ。外面頸部横ナデ。肩部ハケ目調整後ナデ消す。内面頸部ナデ。指頭圧痕残る。ハケ目が認められる。肩部右方向のヘラ削り。	内外面淡橙褐色。小砂粒を多量に含む。5 mm大の茶色粒子を含む。 口径 22.3 cm。 (旧10 I・S I 02, 1425)
Po 2 270	壺。口縁部は直立する複合口縁で端部は平坦面をなし、やや外側に外反する。屈曲部上位にハケ目残り沈線状をなす。屈曲部上面工具により削られ鋭い稜を呈す。頸部下位横ナデにより段をなす。肩部なだらかで胴部は縦長の倒卵形。	口縁部内外面横ナデ。頸部～肩部縦方向のハケ目施されるがナデ消される。胴部上位横方向のハケ目。胴下半部縦方向の単位の長いハケ目。その境界は横方向を基調とするハケ目が施される。ハケ目は細かい。内面頸部ナデ。下位に指圧痕残る。胴部内面上半右方向のヘラ削り、下半左方向のヘラ削り。胴下半部についてはナデ仕上げの。	内外面淡褐色。口縁部及び胴部に一部黒斑有り。外面胴下半スス付着。細砂粒・茶色粒子を比較的多量に含む。 口径16.2, 胴部最大径27.6, 器高34.4 cm。 (旧10 I・S I 02, 1403)
Po 3 270	壺。口縁部は外反する短い複合口縁で、屈曲部内面に明瞭な段をなさない。肩部はなだらかで、胴部は倒卵形を呈す。	口縁部内外面横ナデ、外面頸部横ナデ。胴部左方向のハケ目調整後肩部ナデ。頸部内面ナデ。指頭圧痕残る。胴部下半左方向のヘラ削り後最大胴径位やや下位まで右方向のヘラ削り。	内外面橙褐色。小砂粒を含む。 口径 24.5, 胴部最大径 27.4 cm。 (旧10 I・S I 02, 1410)

Po 4 270	壺。ゆるやかなカーブを描く肩部から直立した頸部をつくり、頸部上位で横方向に外反させ、いったん段をなして口縁部へつづく。口縁部の外反はさほど強くはない。屈曲部は鋭い稜をなし、下面に2条の凹みを残す。	口縁部内外面横ナデ。外面頸部横ナデ、縦方向のハケ目残る。胴部上半横方向のハケ目後一連の斜め方向のハケ目、さらに肩部に横方向のハケ目を施し、上位ほとんどをナデ消す。胴部下半乱方向のハケ目調整、縦方向の傾向が認められる。内面頸部ナデ。胴部上半右方向のヘラ削り、下半左上方向のヘラ削り。	内外面橙褐色。小砂粒多量含む。 口径 25.6, 胴部最大径 28.8 cm。 (旧10 I・S I 02, 1350)
Po 5 270	大型壺。口縁部は長く内傾気味で口縁部と頸部との接合部に凸帯を貼付ける。頸部はゆるやかに外反しながら肩部へ続く。粘土板積み上げ成形で擬口縁でわかれている屈曲部直下内外面に沈線状の凹みがみられる。	口頸部内外面とも横ナデ。口縁端部・貼付凸帯部・頸部下位に強い横ナデが走る。外面口頸部粗いハケ目(4~5mm幅)が残る。口縁部内面荒い横方向のナデ、ハケ目残る。頸部横方向のハケ目後横ナデ。頸部下位ナデ。	内外面淡茶褐色。外面口縁部内面頸部中位まで炭化物濃く付着。突帯装着痕(擬口縁部)にも炭化物付着認められる。器面全体に滑らかで光沢がある。細砂粒・茶色粒子を含む。口径 36.0 (推定) cm。(旧10 I・S I 02, 1131, 1133, 1282, 1542。 10 I・S I 01, 665。 10 I・S E, 367, 373, 600)
Po 6 271	壺。口縁部は強く外反するやや長めの複合口縁で屈曲部の稜は鋭くはないがやや下向きに引き出される。肩部の器壁は非常に薄い。	口縁部内外面横ナデ。外面頸部横ナデ、ハケ目痕あり。肩部ハケ目調整。内面頸部ナデ、肩部右方向のヘラ削り。	内外面淡黄褐色。細砂粒多量含む。 口径 12.9 cm (旧10 I・S I 02, 1121)
Po 7 271	壺。強く外反する複合口縁で、口縁端部は内面の強い横ナデにより上方へのび、端面は1条の凹みが巡る。頸部は比較的短い。肩部に刻み目が認められる。	口縁部内外面横ナデ。外面頸部~肩部ナデ。内面頸部ナデ、肩部右方向のヘラ削り。	内外面淡橙褐色。細砂粒・茶色微粒子を含む。 口径 20.8 cm。 (旧10 I・S I 02, 1408)
Po 8 271	壺。球形の胴部から角度を変えて外方へ開く頸部はいったん段をなしてさらに外へ開く。口縁端部は平坦面をなし、屈曲部は横方向に引き出される。頸部内面上・下端に1条の凹みがある。	口縁部内外面横ナデ、外面頸部横ナデ、胴部横方向のハケ目後乱方向のハケ目。内面頸部ナデ、絞り目残る。胴部右方向のヘラ削り、胴下半部左上方向のヘラ削りが認められる。	内外面橙褐色。小砂粒を比較的多量に含む。茶色粒子含有。 口径 20.9, 胴部最大径 28.3 cm。 (旧10 I・S I 02, 1410)
Po 9 271	大型丸底壺。口縁部は直線的に外反し、端部1カ所を外方に折り曲げ片口とする。胴部最大径位は上位にあり、底部はゆるやかなカーブを描く。	口縁部縦方向のハケ目後横ナデ。端部内外面横ナデ。片口部ナデ。外面頸部強い横ナデ。胴部ハケ目調整後ナデ仕上げ。内面口縁部横ナデ、中位ハケ目残る。胴部上半左方向の、底部左方向のヘラ削り、後ナデられている。	内外面暗褐色。内外面ともスス付着。細砂粒を含む。 口径 24.2, 胴部最大径 16.1, 器高 16.4 cm (旧10 I・S I 02, 1334)
Po 10 271	小型丸底壺。口縁部欠損。最大径は胴部上位にある。	外面横方向の細かいヘラ磨き。内面頸部横方向のヘラ磨き、内面胴部右方向のヘラ削り後横方向のヘラ磨き。	内外面明橙褐色。細砂粒を多量に含むが緻密。白色微粒子がめだつ。 胴部最大径 5.5 cm。 (旧10 I・S I 02, 1305)

Po 11 271	小型丸底壺。口縁部は外反する長めの「く」の字状口縁で、端部でさらに若干外反する。胴部は扁平な球形を呈す。器壁はやや厚い。	外面口縁部縦方向のへら磨き、上位ハケ目残る。胴部ハケ目調整。部分的にナデ消されている。底部回転を利用したへら削りが認められるがナデで仕上げられている。内面口縁部へら磨きの後横方向のナデ、胴部下半より左方向の粗いへら削り。指頭圧痕残る。	内外面淡灰褐色。細砂粒を含む。口径10.3、胴部最大径9.6、器高9.2 cm (旧10 I・S I 02, 1169)
Po 12 271	小型丸底壺。口縁部は「く」の字状口縁で外方へ直線的に伸びる。端部内面横ナデにより内側に稜が入る。胴部最大径が上位にある球形の胴部をもつ。	外面口縁部縦方向のへら磨き、頸部ナデ、胴部粗いハケ目調整。所々ナデ消され、最大胴径位にハケ目よく残る。内面口縁部横ナデ、口縁部下位に斜め方向のへら磨きが残る。胴部左方向のへら削り。	内外面明橙褐色。細砂粒・白色微粒子がめだつ。口径9.8、胴部最大径9.1、器高9.75 cm。 (旧10 I・S I 02, 1140)
Po 13 271	小型丸底壺。口縁部は外方へ直線的に開く「く」の字状口縁で、端部は丸くおさめる。胴部最大径は中位にある。	外面口縁部から胴上半部まで横方向の疎らな細かいへら磨き。胴部下半ハケ目調整の後ナデ消し。内面口縁部横ナデ、胴部内面左方向のへら削り。	内外面明橙褐色。細砂粒を含む。口径9.3、胴部最大径9.6、器高9.9 cm (旧10 I・S I 02, 1306)
Po 14 271	小型丸底壺。口縁部は短い「く」の字状口縁で、端部丸く終わる。胴部は球形。	口縁部内外面横ナデ。外面胴部交錯するハケ目、内面肩部ナデ、胴部右方向のへら削り。	内外面黒褐色。細砂粒・白色粒子を多量に含む。口径8.3(推定)、胴部最大径9.8 cm。 (旧10 I・S I 02, 1066)
Po 15 271	小型丸底壺。口縁部は直線的に外傾する。最大径は胴部中央にあり、口縁部と胴部の比は1:3。	口縁部内外面横ナデ、外面ハケ、内面へら削り。	色調淡灰褐色。胎土細かく均一。口径7.2、器高7.5 cm。 (旧10 I・S I 02, 1406)
Po 16 271	小型丸底壺。口縁部はやや長い複合口縁で屈曲部の稜は鈍い。胴部は扁平な球形を呈し、胴部最大径は中位にある。	口縁部内外面横ナデ、内面にへら状工具による沈線状のもの観察される。胴部横方向のハケ目調整。肩部ハケ目をナデ消している。肩部に1 cm角の布目痕あり。胴部内面左方向のへら削り、後下半ナデ仕上げ。	内外面淡黄褐色、胴部内面暗褐色。細砂粒を含む。口径9.4、胴部最大径10.3、器高12.2 cm。 (旧10 I・S I 02, 1119)
Po 17 271	小型丸底壺。口縁部は内湾気味の「く」の字状口縁で、口縁端部は内側に若干肥厚する。胴部球形。	口縁部内外面横ナデ。胴部外面横方向を基調とするハケ目。胴部内面左方向のへら削り、後胴下半部ナデ。	内外面暗黒灰色。小砂粒を少量含む。白色微粒子がめだつ。口径8.5、胴部最大径9.6、器高8.9 cm。 (旧10 I・S I 02, 1128)
Po 18 271	小型丸底壺。口縁部は外方へ直線的に開く「く」の字状口縁で、端部は丸くおさめる。端部内面若干稜をなす。	外面口縁部から肩部まで横方向の疎らな細かいへら磨き。胴部に幅狭いハケ目調整。内面口縁部横ナデ。胴部左方向のへら削り。	内外面淡橙褐色。細砂粒を含む。口径9.2、胴部最大径8.6、器高8.8 cm (旧10 I・S I 02, 1153, 1550)
Po 19 271	小型丸底壺。頸部に強い横ナデ。口縁端部に強い横ナデ。	外面縦ハケ後横ハケ。内面へら削り。口縁部内外面横ナデ。	内外面淡褐色。細砂粒を含む。口径10.5、器高10.8 cm。 (旧10 I・S I 02, 1582)

Po 20 271	小型丸底壺。口縁部は「く」の字状口で、端部は丸くおさめる。最大径が胴部の中位にある扁球形を呈す。肩部に2条の木口状工具による刻み目を施す。	口縁部内外面横ナデ。胴部外面細かいハケ目。最大胴径位までナデ消す。胴部内面上位右方向のヘラ削り、下位左方向のヘラ削り。	内外面淡褐灰色。細砂粒を含む。胎土緻密。口径7.9, 胴部最大径9.2, 器高8.0cm (旧10I・SI 02, 1078)
Po 21 271	小型丸底壺。口縁部は外方へ直線的に開き、端部は丸く終わる。胴部最大径は中位にある。	口縁部内外面横ナデ。胴部外面ハケ目が認められるがナデ仕上げ。内面胴部左方向のヘラ削り内面摩滅。	内外面淡褐色。外面スス付着細砂粒を含む。口径9.6, 胴部最大径10.5cm。(旧10I・SI 02, 1101, 1433)
Po 22 271	小型丸底壺。口縁部はやや短い「く」の字状口縁で、端部は内側に肥厚し稜をなす。胴部は最大径が中位にある球形を呈す。	外面口縁部から肩部横方向の疎らなヘラ磨き。以下胴部ハケ目、内面口縁部横ナデ、胴部左方向のヘラ削り。	外面淡褐色。外面スス付着。内面黒灰色。細砂粒を含む。胎土緻密。口径9.1, 胴部最大径10.5, 器高9.6cm。 (旧10I・SI 04, 1098)
Po 23 271	小型丸底壺。口縁部は内湾気味の「く」の字状口縁で、胴部は扁球形を呈す。器壁はやや薄い。	口縁部内外面横ナデ。胴部外面ハケ目調整。ところどころナデ消し。内面胴部右方向のヘラ削り。	内外面淡橙褐色。細砂粒を含む。口径8.9, 胴部最大径10.4cm (旧10I・SI 02, 1369, 1370)
Po 24 272	甕。口縁部外反し、端部で内に肥厚して丸く終わる複合口縁。屈曲部の稜は上面を鋭くカットされ、かなりシャープ。器壁は頸部で厚め。	口縁部内外面横ナデ、外面胴部ナデ仕上げ、内面胴部右方向のヘラ削り。	外面茶褐色。口縁部スス付着内面淡茶褐色。細砂粒を含む口径15.2(推定)cm。 (旧10I・SI 02, 1586)
Po 25 272	甕。やや外湾する複合口縁。やや肩のはる胴部。	口縁部内外面横ナデ。外面縦ハケ後不規則な横ハケ。内面斜め方向のヘラ削り。	内外面淡褐色。胎土細かく均一。口径13.2, 器高18.2cm。 (旧10I・SI 02, 1392)
Po 26 272	甕。口縁部内湾気味に立ち上がり端部で外反する複合口縁。口縁端部は角ばる。屈曲部の稜はナデられるが鋭さを残す。	口縁部内外面横ナデ、外面肩部ハケ目をナデ消す。以下ハケ目後ナデる。内面肩部ナデる。以下左方向のヘラ削り。	内外面暗灰褐色。細砂石英粒を含む。口縁部・胴部下外面スス付着。口径16.9(推定)cm (旧10I・SI 02, 1589)
Po 27 272	甕。大型。口縁部外反してのびる複合口縁。屈曲部の稜はナデのため丸い。口縁端部は内にやや肥厚し端面角ばる。	口縁部内外面横ナデ、外面肩部ハケ目をナデ消す。以下ハケ目後ナデる。ハケ目調整。内面頸部ナデ、以下右方向・左上方向のヘラ削り。	外面暗黄灰色。胴部下半スス付着。内面茶黄灰色。細砂粒を含む。口径19.8(推定)cm。 (旧10I・SI 02, 1186)
Po 28 272	甕。口縁部は「く」の字状口縁で口縁端部は1条の凹みがある。胴部最大径は中位にある。口縁部の器壁はやや薄い。	外面口頸部横ナデ後横方向のヘラ磨き、胴部上半横方向のハケ目、下半斜め方向のハケ目を施したのち、胴部 $\frac{2}{3}$ 下位まで横方向のヘラ磨き。内面口縁部横ナデ。肩部ナデ。胴部左上方向のヘラ削り。	内外面橙褐色。細砂粒多量に含む。白色微粒子めだつ。口径11.6, 胴部最大径13.6, 器高11.6cm (旧10I・SI 02, 1539)
Po 29 272	甕。口縁は外へ開く「く」の字状口縁。口縁端部はカットされ外へ肥厚気味となる。頸部は短く、なだらかな肩から球形の胴部につづく。肩に木口状工具による「ノ」の字文が巡る。胴部横3ヶ所に外側からの穿孔がある。	口縁・頸部内外面横にナデる。外面ハケ目。内面胴部右方向のヘラ削り、底部指頭圧痕残る。	内外面淡黄褐色。外面胴部スス付着。細砂粒を含む。口径12.8, 胴部最大径15.7, 器高18.1cm。 (旧10I・SI 02, 1431)

Po 30 272	甕。口縁端部に強い横ナデが入る「く」の字状口縁。端部は内傾する。やや細長い胴部。外面スス付着。	口縁部内外面横ナデ、外面縦ハケ。肩部横ハケ。内面縦から斜め方向のヘラ削り。	外面黒褐色、内面淡暗褐色。胎土細かく均一。口径14.5、器高24.1cm。(旧10I・S I 02, 1442)
Po 31 272	高坏。外反気味に外に開く深い坏部と長い柱状部から「ハ」の字状に開く裾部を持つ脚部。口縁端部はカット気味に丸い。坏底部外面に小孔をもつ。脚端部カット。	外面坏部縦方向のヘラ磨き。柱状部上半縦方向のハケ目以下ナデる。内面坏部横方向のヘラ磨き。下部らせん状のヘラ磨き。脚部内面絞り目残る。以下左方向のヘラ削り。裾部ハケ目後ナデ。	内外面黄灰褐色。細砂粒を含む。口径17.1、器高14.5cm。(旧10I・S I 02, 1077)
Po 32 272	高坏。外方に開くやや深い坏部と長い柱状部から「ハ」の字状に開く裾部を持つ脚部。口縁端部外にカット。坏底部外面小孔あり。脚端部カット。裾部内面2条のヘラ状工具による沈線を施す。	外面坏部縦方向のハケ目後ナデる。脚部縦方向のヘラ磨き。裾部縦方向のナデ。内面坏部横ナデ。柱状部上部右斜め上方向のヘラ削り。裾部らせん状のハケ目。	内面赤褐色。外面黄灰褐色。細砂粒を含む。口径15.7、器高14.5cm。(旧10I・S I 02, 1070)
Po 33 272	高坏。浅く大きく開く坏部は端部でさらに外反させる。脚部はやや太く裾部はゆるやかに広く開く。坏底部外面小孔あり。3方透し孔	外面ハケ目調整後横方向のヘラ磨き。内面坏部横ヘラ磨き。柱状部左方向のヘラ削り。裾部ハケ目後横ナデ。	内外面黄褐色。坏部に黒斑あり。細砂粒を多量に含む。口径15.9、脚径11.5、器高10.7cm。(旧10I・S I 02, 1420)
Po 34 273	高坏坏部。平坦な底部から外に開く坏部。口縁端部1条の凹線。	外面坏部縦方向のハケ目後横方向のヘラ磨き後縦方向のヘラ磨き。坏部内面横方向のヘラ磨き。	内面淡黄褐色、外面淡灰褐色。細砂粒を含む。口径15.0cm。(旧10I・S I 02, 1378)
Po 35 273	高坏坏部。平坦な底部から外へ開く坏部。口縁端部はやや外反しカット気味。	外面坏部縦方向のハケ目後横方向のヘラ磨き。内面坏部横方向のハケ目後横方向のヘラ磨き後縦方向のヘラ磨き。内外面とも弧状のスス付着。	内面赤褐色、外面赤褐色気味の淡褐色。細砂粒を含む。口径15.9cm。(旧10I・S I 02, 1546)
Po 36 273	高坏坏部。平坦な底部から外反気味に立ちあがる深い坏部。口縁端部角ばり1条の凹線あり。外面屈曲部に鋭い稜をもつ。坏底部外面に小孔をもつ。坏部外面スス付着。	外面坏部縦方向のヘラ磨き。屈曲部はナデる。内面坏部上部横方向のヘラ磨き、以下縦方向のヘラ磨き。	内面赤茶褐色、外面暗褐色。細砂粒を含む。口径17.8cm。(旧10I・S I 02, 1360)
Po 37 273	高坏坏部。外方に開くやや浅めの坏部。口縁端部カット気味。	外面坏部縦方向のハケ目後横方向のヘラ磨き。内面坏部上半横方向のハケ目後横方向のヘラ磨き。風化のため調整が明瞭でない。縦方向のヘラ磨きあり。	内外面淡褐色。細砂粒を含む。口径15.9cm。(旧10I・S I 02, 1552)
Po 38 273	高坏坏部。平坦な底部から外に開く浅い坏部。口縁端部に1条の凹線あり。	外面坏部縦方向のハケ目後横方向のヘラ磨き。坏部内面縦方向のヘラ磨き。	内外面とも橙褐色。細砂粒を含む。口径16.1cm。(旧10I・S I 02, 1060)
Po 39 273	高坏坏部。平坦な底部から外へ開く坏部。口縁端部外反しカット。	外面坏部横方向のヘラ磨き後縦方向のヘラ磨き。坏底部縦方向のハケ目残る。内面坏部横方向のヘラ磨き後縦方向放射状のヘラ磨き。	内面赤褐色、外面淡褐色。細砂粒を含む。口径16.0cm。(旧10I・S I 02, 1419)



Po 40 273	高坏坏部。外方に開く浅い坏部。口縁端部カット気味。	外面坏部横方向及び縦方向のハケ目後横ナデ消し。内面坏部縦方向の磨き後ナデ消し。	内外面灰褐色。細砂粒を含む 口径 14.7 cm。 (旧10 I・S I 02, 1044)
Po 41 273	高坏坏部。外方に開く坏部。坏部中位器壁が厚い。口縁端部カット気味だが丸い。	外面坏部斜め方向のハケ目後横ナデ、坏部底部はナデ。内面坏部横ナデ。坏底部不定方向のハケ目後ナデ。	内外面暗褐色。細砂粒を含む 口径 14.7 cm。 (旧10 I・S I 02, 1583)
Po 42 273	高坏。外方に開くやや深い坏部と長い柱状部をもつ。裾部欠損。口縁端部はカット気味。坏底部外面に2つの小孔をもつ。	外面坏部横方向及び縦方向のハケ目後横方向のへら磨き、後縦方向のへら磨き。脚部面取り後縦方向のへら磨き。内面坏部横方向のへら磨き後縦方向のへら磨き。脚部内面右上方向のへら削り。	内外面灰白色。細砂粒を含む 口径 16.1 cm (旧10 I・S I 02, 1437)
Po 43 273	高坏。シャープにのびる浅い坏部。口縁端部は尖り気味に丸く終わる。大きな柱状部から高い所でゆるやかに「ハ」の字状に開く裾部をもつ脚部。脚部3方透し孔。外から内へ穿つ。	坏部内外面ハケ目後ナデ後磨き。外面柱状部ハケ目後へら磨き。裾部ハケ目後ナデ後へら磨き。内面柱状部左方向のへら削り。裾部ハケ目後ナデ?	内外面暗灰褐色と茶褐色。細砂粒を含む。 口径 16.4, 脚径 12.1, 器高 12.5 cm。 (旧10 I・S I 02, 1150)
Po 44 273	低脚坏。内湾する深い坏部。脚部一部欠損。口縁端部カット。脚部内面にへら状工具による刻み?	外面坏部不定方向のハケ目。坏底部ハケ目後横ナデ。内面坏部縦方向のへら磨きがあるが風化著しく不明瞭。脚部内外面共横ナデ。	内面茶褐色, 外面淡褐色。細砂粒を含む。 口径 14.0 cm (旧10 I・S I 02, 1434)
Po 45 273	低脚坏。ゆるやかに開く小型の浅い坏部。口縁端部は丸味をもつ。脚部小さく「ハ」の字状に開く。端部で丸く終わる。坏部内面底部に浅い小孔あり。	坏部外面ハケ目後磨く。内面丁寧なへら磨き。脚部外面面取り後磨き。脚端部横ナデ。内面横ナデ。	内外面淡黄灰色。細砂粒を含む。 口径 15.3, 脚径 4.2, 器高 5.0 cm (旧10 I・S I 02, 1588)
Po 46 273	低脚坏。内湾する深い坏部に短く「ハ」の字状に開く脚部をもつ。口縁端部カット, 脚端部は丸い。	外面坏部不定方向のハケ目後横ナデ。内面縦方向のへら磨き後らせん状の板状工具によるナデ? 脚部内外面横ナデ。	内外面暗褐色。細砂粒を含む。 口径 15.1, 器高 6.0 cm。 (旧10 I・S I 02, 1377)
Po 47 273	低脚坏。浅い坏部に短く「ハ」の字状に開く脚部。口縁端部はカット。脚端部は丸く終わる。	外面坏部ハケ目後横方向のへら磨き後縦方向のへら磨き。内面坏部縦方向のへら磨き。削り痕あり。脚部内外面とも横ナデ。	内外面赤褐色。細砂粒を含む。 口径 15.0, 器高 4.4 cm。 (旧10 I・S I 02, 1295)
Po 48 273	低脚坏。浅い坏部に短く「ハ」の字状に開く脚部。口縁端部はカット。脚端部は丸く終わる。	外面坏部横方向のへら磨き後縦方向のへら磨き。一部ハケ目残る。坏部内面縦方向のへら磨き。脚部内外面横ナデ。	内面黄灰褐色, 外面淡赤褐色。細砂粒を含む。 口径 15.7, 器高 4.2 cm。 (旧10 I・S I 02, 1097)
Po 49 273	器台受部か?。頸部に強いヨコナデ。ゆるやかに大きく外傾する頸部。肥大して平坦な稜。口縁は肥大しつつ端部に強いヨコナデが入る。	外面縦方向のへら磨き後ヨコナデ。内面頸部ナデ。受部ヨコのへら磨き。	内外面橙褐色。 胎土細かく均一。 口径 13.5 cm (旧10 I・S I 02, 1516)

Po 50 273	高坏型器台。脚部に3方の円形の透し孔をもつ。内湾ぎみに外方に開く坏底部に稜をもち、直線的に外傾する口縁部に続く。	外面縦ハケ後横の細かいヘラ磨き。内面坏部ナデ後口縁下部に横のヘラ磨き。脚部ハケ後ヘラ削り。端部横ナデ。	内外面淡茶褐色。胎土1mm大の粒子を均一に含む。口径8.9, 底径12.2, 器高8.9cm (旧10I・S I 02, 1538)
Po 51 273	小型器台受部。浅い盃状を呈す。端部角張り, 1条の凹線がある。	外面受部密な横方向のヘラ磨き若干ハケ目残る。筒部縦方向のヘラ磨き。内面受部横方向のハケ目後ナデ仕上げ。筒部工具抜き取りと思われるらせん状の擦痕が認められる。	内外面淡褐色。口縁部一部黒斑あり。細砂粒を含む。胎土緻密。口径8.2cm。 (旧10I・S I 02, 1163)
Po 52 273	小型器台。直線的に外傾する受部。	外面受部縦ハケ後縦方向のヘラ磨き。脚部縦方向のヘラ磨き。頸部横ナデ。内面横のヘラ磨き頸部絞り後ナデ。	内外面淡茶褐色。胎土2mm大の粒子を多く含む。口径10.4cm (旧10I・S I 02, 1376)
Po 53 273	小型器台。直線的に外傾し, 端部で強く内湾する脚部。	外面横の後縦方向のヘラ磨き。内面頸部絞り後横方向のヘラ磨き。	内外面褐色と淡茶褐色。胎土細かく均一。口径10.5cm (旧10I・S I 02, 1143)
Po 54 273	小型器台。受部は基部でややせまがるが内湾気味に開き, 端部は内側にやや肥厚する。脚部は大きく開き脚端部は丸く終わる。脚部三方透し孔と思われるが, うち1つは貫通していない。	外面ハケ目調整後疎らなヘラ磨き。内面受部ハケ目後ナデ。筒部絞り目。脚部左回りの連続的なハケ目調整。脚端部横ナデ。	内外面暗橙褐色。細砂粒・白色微粒子を含む。口径8.4, 器高10.0, 脚径10.8cm。 (旧10I・S I 02, 1180)
Po 55 273	小型の鼓形器台。稜をもたない。脚裾端部はやや上方にひきだす。	外面横ナデ, 内面ヘラ削り。脚裾端部横ナデ。	内外面淡灰褐色。胎土細かく均一。底径12.3cm (旧10I・S I 02, 1221)
Po 56 273	鼓形器台。稜をもたない。脚部外面は強い横ナデで屈曲する。	外面横ナデ。内面坏部不定方向のヘラ磨き。脚部ヘラ削り。	内外面橙褐色。細砂粒を含む。口径16.6, 器高9.2, 底径16.2cm (旧10I・S I 02, 1374)
Po 57 273	鼓形器台。稜は水平方向にのびる。脚端部に強い横ナデ。	外面横ナデ, 内面脚部ヘラ削り。受部横方向のヘラ磨き。	内外面淡灰褐色。胎土1mm大の粒子を均一に含む。底径16.6cm (旧10I・S I 02, 1421)
Po 58 273	鼓形器台。受部上半欠損。筒部短く, 脚部は外方へ強く開き脚端部は横方向へのび平坦面をつくる。筒部の稜はやや鋭い。	外面受部・脚部とも横ナデ。内面受部ヘラ磨きと思われるが単位不明。脚部左方向のヘラ削り後ナデ仕上げ。	内外面淡乳白色。細砂粒多量茶色粒子を含む。脚径16.9cm (旧10I・S I 02, 1063)
Po 59 273	鼓形器台。受部わずかに内湾気味に外方へ開き端部を外へ折り曲げる。筒部は短く, 脚部は直線的に強く開き, 脚端部は上方へ折り曲げられる。筒部の稜は鈍いが各々に沈線を施し稜を作り出している。	外面受部・脚部とも横ナデ。内面口縁端部横ナデ後やや細かい単位のヘラ磨き。受部左方向のヘラ削り後単位の大きいヘラ磨き。脚部右方向のヘラ削り。脚端部横ナデ。内面全体ナデ仕上。	内外面淡橙褐色。細砂粒多量白色微粒子を含む。口径20.9, 脚径18.5, 器高10.6cm。 (旧10I・S I 02, 1127)
Po 60 274	碗。深い碗で口縁部は欠損。底部は上げ底。	外面細かい横ヘラ磨き。内面不定方向の粗いヘラ磨き。	内外面赤褐色。砂粒を含む。底径4.2cm。 (旧10I・S I 02, 1206)

Po 61 274	腕。浅い碗状をなし、口縁端部はカットされず凹凸をもつ。	外面口縁部ナデ、体部横方向にへら削り。外面器面粗い。内面口縁部を横方向のハケ目後底面を同一方向にハケ目調整し、器面を平らにしている。	口縁部橙褐色。底面灰褐色。3 mm 大の砂粒を含む。口径 15.2, 器高 4.8 cm。(旧10 I・S I 02, 1075)
Po 62 274	碗。口縁部なめらかに内湾する浅い碗。口縁端部1条の凹線あり。	外面上部横方向のハケ目、以下不定方向のハケ目。内面一部横方向のハケ目及び同方向のへら磨き、他は摩滅により調整不明。	内外面赤褐色、一部黒灰褐色。砂粒を含む。口径 14.1, 器高 4.3 cm。(旧10 I・S I 02, 1090)
Po 63 274	小型のコシキ形土器。底部。頸部にやや下方にまっすぐのびる凸帯をもつ。端部は平ら。環状の把手が1対つく。	外面縦ハケ。把手接合後へら削り。内面へら削り。底部内外面横ナデ。	内外面褐色。底径 10.6 cm(旧10 I・S I 02, 1412)
Po 64 271	手づくね土器。無頸壺様のミニチュア土器。	外面ハケ、内面指押え。	内外面淡茶褐色。胎土細かく均一。(旧10 I・S I 02, 1130)
Po 65 271	手づくね土器。底部から直線的に開く碗状のものを作った後、約2 cmの口縁部を貼りつけ引き出す。	内外面へら状の工具による削りのナデ。口縁部指頭圧後軽いナデ。	内外面下から2 cmまで全面に黒斑あり。口縁部淡黄褐色。胎土細かく均一。口径 8.0, 器高 7.3, 底径 3.6 cm。(旧10 I・S I 02, 1091)
B 1	銅鐸。鈕部に文様あり。外縁に連続渦卷文、内縁にS字状渦卷文。	全長 8.8, 鐸部高 6.5, 鈕部高 2.3, 厚み平均 0.25 cm。重量 140 g, 鐸身断面最大長軸 5.7, 最大短軸 2.4 cm。	挿図277(旧10 I・S W, 5)
F 1	曲刀鎌。	最大幅 2.7, 厚さ 0.3 cm	挿図274(旧10 I・S I 02, 216)
F 2	曲刀鎌。	最大幅 3.5, 厚さ 0.3 cm	挿図274(旧10 I・S I 02)
F 3	刀子。	最大幅 1.0, 厚さ 0.1 cm	挿図274(旧10 I・S I 02, 1565)
F 4	刀子。	最大幅 0.9, 厚さ 0.3 cm	挿図274(旧10 I・S I 02, 1182)
F 5	刀子。	最大幅 1.1, 厚さ 0.2 cm	挿図274(旧10 I・S I 02, 1303, 1304)
F 6	刀子状鉄製品。	最大幅 1.8, 厚さ 0.4 cm	挿図274(旧10 I・S I 02, 1188)
F 7	鉞。先端ゆるやかに反り上がる。	最大幅 0.7, 厚さ 0.4 cm	挿図274(旧10 I・S I 02, 1584)
F 8	板状鉄製品。	最大幅 1.0, 厚さ 0.3 cm	挿図274(旧10 I・S I 02, 1851)
F 9	鉞。先端部はゆるやかに反り上がり、断面弓形。	最大幅 1.0, 厚さ 0.4 cm	挿図274(旧10 I・S I 02, 1262)

F 10	鈍。先端部ゆるやかに反り上がり断面弓形。	最大幅 0.9, 厚さ 0.4, 長さ 21.3 <i>cm</i>	挿図274 (旧10 I・S I 02, 1459)
F 11	棒状鉄製品。	最大幅 0.6, 厚さ 0.3 <i>cm</i>	挿図274 (旧10 I・S I 02)
F 12	棒状鉄製品。	最大幅 0.5, 厚さ 0.4 <i>cm</i>	挿図274 (旧10 I・S I 02, 960)
F 13	針状鉄製品。	最大幅 0.3, 厚さ 0.2 <i>cm</i>	挿図274 (旧10 I・S I 02, 1065)
F 14	棒状鉄製品。	最大径 0.7 <i>cm</i>	挿図274 (旧10 I・S I 02, 1047)
F 15	釣針? 断面矩形。	最大幅 0.5, 厚さ 0.5 <i>cm</i>	挿図274 (旧10 I・S I 02, 1214)
F 16	剣先型鉄製品。	厚さ 0.2 <i>cm</i>	挿図275 (旧10 I・S I 02, 1309)
F 17	剣先型鉄製品。	最大幅 1.8, 厚さ 0.1 <i>cm</i>	挿図275 (旧10 I・S I 02, 1555)
F 18	鉄鏃。先端部を欠損。	幅 2.0, 厚さ 0.3 <i>cm</i>	挿図275 (旧10 I・S I 02, 1387)
F 19	剣先型鉄製品。	長さ 5.7, 幅 1.7, 厚さ 0.2 <i>cm</i>	挿図275 (旧10 I・S I 02, 1387)
F 20	板状鉄製品。	最大幅 1.1, 厚さ 0.3 <i>cm</i>	挿図275 (旧10 I・S I 02, 1051)
F 21	板状鉄製品。	最大幅 1.0, 厚さ 0.2 <i>cm</i>	挿図275 (旧10 I・S I 02, 1058)
F 22	板状鉄製品。 両端折り曲げられる。	最大幅 1.6, 厚さ 0.1, 高さ 0.5 <i>cm</i>	挿図275 (旧10 I・S I 02, 1129)
J 1	ガラス製小玉。	淡青色。径 5.75, 孔径 2.2 ~ 1.5, 長さ 5.5 <i>mm</i>	挿図275 (旧10 I・S I 02, 1080)
D 1 271	コマ形土製品。	褐色。	胎土細かく均一。 最大径 4.2, 最大高 2.9 <i>cm</i> 。 (旧10 I・S I 02, 1000)
S 1	丸石。 安山岩系。比較的角を残す。	最大径 5.0 <i>cm</i>	挿図275 (旧10 I・S I 02, 1562)
S 2	ノミ状磨製石斧。	長さ 6.5, 最大幅 1.4, 厚さ 0.9 <i>cm</i>	挿図275 (旧10 I・S I 02, 1481)
S 3	砥石。上部四角錐状をなす。	砥面 4 面, うち 1 面は細長い凹 みがある。	挿図275 (旧10 I・S I 02, 1581)
S 4	有溝軽石。	2 面に線刻を施す。	挿図275 (旧10 I・S I 02, 1577)

## S I 129

Po 1 278	壺。口縁部外反する複合口縁。口縁端部は丸く、屈曲部は横につまみ出され稜は鋭い。	内外面ともナデ仕上げ。	内外面灰褐色。細砂粒を含む。口径 21.9 (推定) cm。 (旧 9 J・S I 01, 224)
Po 2 278	壺。外反する複合口縁で、端面は凹面をなす。端部内面はやや稜をなす。屈曲部の稜は鈍い。屈曲部の上下面に凹みをもつ。	口縁部内外面とも横ナデ。肩部縦ハケの後上位ナデ消し、下位には横ハケを施す。胴部には粗い横方向のハケ目調整がなされている。	内外面とも赤褐色。砂粒を含む。口径 11.0 cm。 (旧 9 J・S I 01, 228)
Po 3 278	長頸壺。外反する口縁部で端部は丸い。	口縁部内外面とも横ナデ。外面縦ハケの後横方向の細かいヘラ磨き。内面横方向の細かいヘラ磨きが施されるが指頭圧痕・絞り目を残す。下位は先の丸い工具により横にナデられる。	内外面とも淡褐色。丹痕跡あり。細砂粒を含む。口径 11.2 cm。 (旧 9 J・S I 01, 144)
Po 4 278	小型丸底壺。口縁部内湾気味に外方に開き、端部はやや外方に肥厚する。端部は丸く終わる。頸部のくびれ弱い。胴部扁平な球形。最大径は胴部中位。	口縁部内外面横ナデ。外面肩部縦ハケ後ナデる。胴部中位ハケ目調整。内面胴部左方向のヘラ削り。	内外面乳灰色。小砂粒を含む。口径 7.6, 胴部最大径 9.2 (推定) cm。 (旧 9 J・S I 01, 159)
Po 5 278	小型丸底壺。口縁部軽く凹凸をしつつ外反し、端部でシャープに内に折れる。頸部のくびれ弱く、扁平な球形を呈す胴部に続く。最大径は口縁部。	口縁部外面幅広の濃いヘラ磨き、内面ナデる。上方に浅い指押えあり。胴部外面上方ナデ仕上げ以下ハケ目調整。内面左方向のヘラ削り。	外面灰褐色、内面黄灰色。外面口縁部・胴部下半スス付着口径 10.2, 胴部最大径 9.5 cm。 (旧 9 J・S I 01, 148)
Po 6 278	甕。小型。外方へ開く複合口縁で屈曲部の稜はやや鋭い。端部は小さくつまみ出される。肩部は直線的。	口縁部内外面横ナデ。外面肩部にハケ目原体による波状文が入る。内面頸部ナデ。肩部右方向のヘラ削り。	内外面とも淡褐色。細砂粒を含む。特に黒雲母を多量に含む。口径 15.2 cm。 (旧 9 J・S I 01, 147)
Po 7 278	甕。口縁部やや外反する複合口縁口縁端部は横ナデにより上方につまみ出される。屈曲部は鈍い。屈曲部上面・頸部下位に凹線巡る。	口縁部内外面横ナデ。肩部外面ハケ目後上位ナデ消し。内面右方向のヘラ削り。	内外面淡褐色。細砂粒を含む口径 14.6 cm。 (旧 9 J・S I 01, 152)
Po 8 280	甕。口縁部やや外反する複合口縁。口縁端部は凹面をなし、端部内面に肥厚する。屈曲部の稜は鈍い。頸部下位に稜が入る。肩部外面に刺突痕。	口縁部内外面横ナデ。肩部外面横方向のハケ目の後ナデる。内面丁寧な右方向のヘラ削り。	内外面淡黄褐色。外面全面スス付着。胎土精良。口径 16.2 cm。 (旧 9 J・S I 01, 152)
Po 9 280	甕。口縁部ゆるやかに外方に開き口縁端部でさらに外反する複合口縁。屈曲部の稜はやや丸味をもつがシャープさ残す。頸部短く、肩は張る。口縁端部平坦。	口縁部内外面横ナデ。外面肩部縦ハケ目後ナデる。以下横方向の幅広のハケ目。一部縦ハケ目残る。内面頸部直下横方向にナデる。以下右方向・左方向のヘラ削り。	内外面灰褐色。外面口縁部一部黒斑あり。小砂粒を含む。口径 17.3 cm。 (旧 9 J・S I 01, 100)
Po 10 280	甕。口縁部やや外反する複合口縁。口縁端部はカットされ内側にわずかに凹みをもつ。屈曲部の稜は鈍い。器壁は胴部で厚い。	口縁部内外面横ナデ。外面胴部ハケ目後ナデる。内面胴部右方向のヘラ削り。	内外面淡黄褐色。外面スス付着。細砂粒、茶色微粒子を含む。口径 16.7 cm (旧 9 J・S I 01, 143)

Po 11 280	甕。口縁部ゆるやかに外方に開く複合口縁。口縁端部は角ばり、屈曲部の稜は丸味を帯びる。頸部短く、肩の張る胴部に続く。	口縁部内外面横ナデ。外面肩部ハケ目後ナデ消し、以下粗いハケ目後下方細かいハケ目。内面頸部直下ナデ。以下右方向のヘラ削り。	外面暗灰褐色、一部スス付着、内面黄灰色。細砂粒を含む。口径 16.6 (推定) cm。 (旧 9 J・S I 01, 223)
Po 12 280	甕。口縁部「く」の字状に外反するが、強い横ナデにより屈曲部をもつ。端部は内側に稜を成す。胴部は肩の張らない球形。	口縁部内外面横ナデ。外面肩部横ハケ後ナデ。以下ハケ目調整内面胴部右方向のヘラ削り。削りの位置は低い。	内外面淡褐色。外面口縁部・胴部スス付着。細砂粒を含む。口径 14.4 cm。 (旧 9 J・S I 01, 158)
Po 13 280	甕。口縁部内湾気味に立ち上がる短い「く」の字状口縁。口縁端部丸い。頸部なだらか。外面ナデが広く施されている。器壁は頸部で厚い。	外面ナデられる。内面口縁部横ナデ。頸部直下ナデ。以下左・右のヘラ削り。	外面暗褐色。内面黒灰色。小砂粒めだつ。口径 13.0 (推定) cm。 (旧 9 J・S I 01, 174)
Po 14 280	甕。口縁部内湾する短い「く」の字状口縁。口縁端部は内側に肥厚し、端面角ばる。器壁は頸部で厚い。	口縁部内外面横ナデ。外面肩部に少しハケ目が残るが、ほぼ全面ナデが施される。内面右方向のヘラ削り。	外面淡褐色、内面暗灰色。細砂粒を含む。口径 14.6 (推定) cm。 (旧 9 J・S I 01, 168)
Po 15 280	高坏坏部。ゆるやかに外反する深い坏部。口縁端部でさらに外反し端面丸味をもつ。稜ややシャープ。	坏部外面ハケ目後ナデ。最後にヘラ磨き。底部にハケ目残る。内面密な横ヘラ磨き。底部放射状のヘラ磨き。	外面灰褐色、部分的に丹塗り。内面丹塗り施される。細砂粒を含む。口径 17.5 cm。 (旧 9 J・S I 01, 157)
Po 16 280	高坏坏部。狭い底部からシャープにのびる口縁部。口縁端部は角ばる。	内外面とも細かいハケ目調整後細かいヘラ磨き。	内外面黄灰褐色。細砂粒を含む。口径 15.2 cm。 (旧 9 J・S I 01, 166)
Po 17 280	高坏坏部。直線的に外へ開く浅い坏部。端部はやや角張る。	外面縦ハケの後ところどころに横ヘラ磨き。内面放射状のヘラ磨きを施す。一部横方向のヘラ磨きが入る。	内外面とも淡赤褐色。茶色粒子を含む。口径 17.0 cm。 (旧 9 J・S I 01, 229)
Po 18 280	高坏坏部。平らな坏底部から強く外方に開く浅い坏部。端部は丸い。	外面縦ハケの後横ヘラ磨き。内面放射状のヘラ磨き。坏底部ナデ仕上げ。	外面淡橙褐色、内面橙褐色。茶色微粒子を含む。口径 16.6 cm (旧 9 J・S I 01, 226)
Po 19 280	高坏坏部。口縁部は外反し、端部は丸い。	外面縦ハケの後横ヘラ磨き。特に屈曲部分が密である。内面放射状ヘラ磨き。上位横ハケ残る。	外面淡黄褐色、内面淡赤橙色丹塗り跡あり。細砂粒を含む。口径 17.0 cm。 (旧 9 J・S I 01, 172)
Po 20 280	高坏坏部。平らな底部から直線状に外へ開く坏部。口縁端部は丸い。	横方向の細かいヘラ磨き。接合部にハケ目痕跡。内面放射状ヘラ磨き。上部は横ナデ。	内外面淡褐色。胎土精良。極細砂粒を含む。口径 15.1 cm。 (旧 9 J・S I 01, 140)
Po 21 280	高坏坏部。外方へ開く口縁部は端部でさらに外反し、やや丸くおさめる。	外面縦ハケ目後横ヘラ磨き。坏底部面取りの磨き。内面放射状のヘラ磨き。上位ハケ目残る。	外面暗橙色、内面橙褐色。細砂粒を含む。2 mm 大の石英を含む。口径 16.5 cm。 (旧 9 J・SW, 71)
Po 22 280	高坏脚部。太く大きな柱状部に低ところから「ハ」の字状に開く裾部をもつ。脚端部は丸味をもつ。裾部内面に 2 条のヘラ描沈線。	外面柱状部面取り後上方はヘラ磨き、所々ハケ目残る。裾部ナデ仕上げ。内面柱状部左方向のヘラ削り、裾部ハケ目後ナデ。	内外面赤黄色。細砂粒を含む。脚径 11.5 cm。 (旧 9 J・S I 01, 164)

Po 23 280	高坏脚部。細長い柱状部からゆるやかに外方に開く裾部をもつ。脚端部は角張り凹面をなす。脚端部上面に浅い刺突がめぐる。3方透し孔。	外面柱状部面取りの磨き後横へら磨き。裾部横ナデ。内面裾部ハケ目調整。柱状部左方向のへら削り。	内外面黄橙褐色。5mm大の砂粒を少量含む。脚径11.9cm。 (旧9J・S I 01, 155)
Po 24 280	高坏脚部。細長い柱状部からゆるやかに外方に開く裾部をもつ。脚端部はやや角張る。3方透し孔。	外面柱状部面取りの磨き後横へら磨き。上位にハケ目残る。内面裾部ハケ目。柱状部左へら削り。	内外面橙褐色。細砂粒を含む。茶色微粒子を含む。脚径11.6cm (旧9J・S I 01, 156)
Po 25 280	高坏脚部。長い柱状部からゆるやかに「ハ」の字状に開く裾部をもつ脚部。脚端部角ばる。裾部上方に3方透し孔, 外から内へ穿つ。	外面面取り後横方向に磨く, 下方にハケ目残る。内面柱状部左方向のへら削り。裾部横ハケ目, 脚端部はナデ消す。	内外面淡黄灰色。細砂粒を含む。脚径11.4cm。 (旧9J・S I 01, 142)
Po 26 280	高坏脚部。細長い柱状部から「ハ」の字状に開く裾部をもつ。柱状部下位に竹管文様の刺突痕あり。脚端部は角張り凹面をなす。3方透し孔。	柱状部外面面取りの磨き, 後横へら磨き。内面右へら削り。裾部内面ハケ目調整。	内外面淡橙褐色。内外面丹塗り痕あり。茶色微粒子を少量含む。脚径11.4cm (旧9J・S I 01, 170)
Po 27 281	鉢。不整形, 碗状をなす。	口縁部は体部からつまみ出される。厚さはまちまちである。内外面ともハケ目調整される。体部は内外面ともへら削りにより形を整えている。	内外面とも淡黒茶色。外面黒斑あり。細砂粒を含む。口径15.6, 器高5.7cm。 (旧9J・S I 01, 150)
Po 28 281	底部。底部は平坦で器壁は厚い。擬口縁残る。	外面縦方向のナデ, 底面ナデ。内面左方向のへら削りの後ナデ。	内外面淡褐色。内外面とも丹塗痕あり。細砂粒を比較的多量に含む。底径16.4cm。 (旧9J・S I 01, 227, 10I・S I 02, 1009)
Po 29 281	コシキ型土器。直線的に外方へ開く口縁部で, 端部は平坦面をなす。器壁は厚い。	口縁部内外面横ナデ, 外面縦方向のハケ目が施される。内面ハケ目調整の後, 左方向のへら削り。	外面暗褐色, 内面茶褐色。外面スス附着。2mm大の砂粒を少量含む。口径13.0cm。 (旧9J・S I 01, 223, 225)
F 1	釣針か?	最大幅0.6, 厚さ0.3cm	挿図281 (旧9J・S I 01, 144)
S 1	砥石。 凝灰岩質。	砥面4面, うち相対する2面に線刻がみられる。幅5.8cm	挿図281 (旧9J・S I 01, 163)

### S I 134

Po 30 282	高坏脚部。やや太い柱状部から「ハ」の字状に外に開く脚部。脚端部は凹面をなす。3方透し孔。	柱状部外面面取りの磨き, 一部横方向のへら磨き。内面左方向のへら削り。裾部内外面ナデ。内面に指頭圧痕残る。	内外面明橙褐色。細砂粒を含む。脚径13.9cm。 (旧9J・S I 02, 350)
F 2	棒状鉄製品。	最大幅0.9, 厚さ0.4cm。	挿図282 (旧9J・S I 02, 357)
J 1	碧玉製勾玉。	両面穿孔。濃緑色。厚さ3.0, 孔径1.0, 長さ9.0mm。	挿図282 (旧9J・S I 02, 356)

J	2	碧玉製勾玉。	両面穿孔。濃緑色。厚さ3.0, 孔径1.5, 長さ13.0mm。	挿図282 (旧9J・SW, 78)
S	2	砥石片。凝灰岩質。	砥面1面。最大幅2.9cm	挿図282 (旧9J・SI 02, 348)

S I 130

Po	1 284	小型丸底壺。口縁部内湾気味に開く「く」の字状口縁。口縁端部はすばまり丸く終わる。胴部扁平な球形。器面は凹凸があり重い。最大径は口縁部。	口縁部内外面横ナデ。外面頸部から肩部にかけてナデ仕上げ。以下斜め方向のハケ目、一部粗いナデが見られる。内面頸部直下指押え後ナデ、以下左方向の指による削り。底部指押え。	外面黄褐色, 内面茶褐色。小砂・小石を含む。 口径9.3, 胴部最大径8.9, 器高7.5cm (旧11J・SI 01, 278)
Po	2 284	甕。口縁部は内湾気味の「く」の字状口縁。口縁端部は面をなし、内側に稜をなす。肩部に2条の刻み目があり、巡らないが数は不明である。器壁は厚い。	口縁部内外面横ナデ, 外面肩部ハケ目調整の後ナデ仕上げ。内面頸部ナデ。肩部右ヘラ削り。指頭圧痕多く残る。	内外面赤味がかかった淡黄褐色。砂粒を多量に含む。5mm大のものもある。 口径15.6cm。 (旧11J・SE, 190)
Po	3 284	甕。口縁部やや内湾する「く」の字状口縁。頸部外面強い横ナデにより稜をなす。胴部最大径中位にある球形の胴部をもつ。肩部に木口状工具による刻み目が5条施される。	口縁部内外面横ナデ。外面胴部ハケ目調整。肩部及び胴部下位ハケ目後ナデ消される。内面胴部左方向のヘラ削り。肩部・底部に指頭圧痕が残る。	内外面暗褐色。外面スス附着。砂粒を多量に含む。 口径13.0, 胴部最大径21.9, 器高22.9cm。 (旧11J・SI 01, 252)
Po	4 284	甕。口縁部はやや外反する複合口縁で、口縁端部は水平面をなしわずかに外側に肥厚する。屈曲部の稜は鈍い。頸部下位に若干稜がめぐる。胴部は球形をなす。	口縁部内外面横ナデ。外面ハケ目調整後肩部ハケ目後ナデ消し。内面肩部ナデ。胴部右方向のヘラ削り。胴部下位に左上方向のヘラ削りが認められる。削りの単位は幅広い。	内外面暗褐色。外面濃くスス附着。3mm大の砂粒を多量に含む。口径16.1, 胴部最大径24.6(推定)cm。 (旧11J・SI 01, 260, 261)
Po	5 284	高坏坏部。斜めにのびる浅めの坏部。口縁端部は角ばる。	外面ハケ目後横方向に磨く。中位にハケ目残る。内面横磨き後放射状のヘラ磨き。	内外面淡茶褐色。細砂粒を含む。口径17.1(推定)cm。 (旧11J・SI 01, 191)
Po	6 284	高坏脚部。長い柱状部とやや低い所から「ハ」の字状に開く裾部をもつ。脚端部はカットされ鋭い。器壁は全体に厚い。	外面柱状部面とり後横磨き。上方にはハケ目残る。裾部横磨き。内面柱状部上半絞り目残る。下半右方向ヘラ削り。裾部ハケ後脚端部ナデが施される。	内外面濃赤黄灰色。細砂粒を含む。 脚径9.1(推定)cm。 (旧11J・SI 01, 254)
Po	7 284	高坏脚部。高い所からゆるやかに「ハ」の字状に開く裾部と比較的大きな柱状部をもつ。脚端部は指押えのため少々いびつ。器壁は接合部付近で特に厚い。内面裾部に「へ」の字状の沈線。	外面柱状部上半横磨き, 上方にはハケ目残る。以下ナデる。内面柱状部絞り後ナデる。裾部ハケ目後指押え後ナデ。脚端部ナデる。	内外面濃黄灰色。細砂粒を含む。 脚径9.2(推定)cm。 (旧11J・SI 01, 248)
Po	8 284	鼓形器台。受部は外面に膨らみをもち、口縁端部は外側に折り曲げられる。筒部は長く、受部との境界は明瞭でない。脚部は筒部から角度を変えて短く外方へ開く。	受部内外面横ナデ, 外面にハケ目残る。外面筒部から脚部にかけてナデ調整。脚端部内外面とも横ナデされる。内面筒部・脚部ナデ。脚部にハケ目残る。筒部外面不規則に刻み目がある。	内外面淡赤褐色。受部内外面丹痕跡あり。黒雲母を多量に含む。 口径13.1, 脚径9.9cm。 (旧11J・SI 01, 250)



Po 9 284	須恵器甕。肩部からゆるやかに外反する口縁部で端部に稜はみられない。	口縁部内外面横ナデ、外面肩部平行叩き目文、内面肩部同心円叩き目文。	内外面灰白色。白色微粒子を含む。 口径 14.2 cm。 (旧11 J・S E, 189, 11 J・S I 01, 255)
J 1	滑石製霰玉。	輝黒色。最大径7.15, 孔径1.8 長さ 12.5 cm。	挿図284 (旧11 J・S E, 176)

### 11 J・P 36

Po 10 284	甕。やや外反する複合口縁で屈曲部の稜は鈍い。口縁端部は小さく角ばる。	口頸部内外面とも横ナデ。外面肩部ハケ目後ナデ消し。内面肩部丁寧な右方向のヘラ削り。	内外面淡黄灰色。細砂粒を含む。 口径 15.8 (推定) cm。 (旧11 J・P 36, 341)
Po 11 284	高坏脚部。下位でゆるやかに外方へ開く裾部をもつ脚部。器壁はやや薄い。	外面縦方向のヘラ磨き。内面柱状部浅い左下方向のヘラ削り。裾部細かい規則的なハケ目調整。	内外面淡黄灰色。細砂粒を含む。 脚径 10.2 cm。 (旧11 J・P 36, 340)

### S I 131

Po 1 287	小型丸底壺。口縁部内湾する短い「く」の字状口縁。口縁端部丸く終わる。最大径は胴部中位。	口縁部内外面横ナデ。胴部外面ハケ目後磨く。内面右ヘナデる	内外面淡褐色。口縁部一部黒斑あり。口径 7.8, 胴部最大径 8.6 (推定) cm。 (旧10 I・S I 03, 1798)
Po 2 287	小型丸底壺。口縁部内湾して立ち上がる短い「く」の字状口縁。口縁端部丸い。最大径は胴部中位。	口縁部内外面横ナデ。外面肩部ハケ目後ナデる。以下縦ハケ目後横ハケ目。内面右方向ヘラ削り。	内外面黄灰褐色。細砂粒を含む。口径 7.7, 胴部最大径 9.6 (推定) cm。 (旧10 I・S I 03, 1825)
Po 3 287	小型丸底壺。口縁部は外へ開く「く」の字状口縁。口縁端部はつまみだされる。胴部は扁平な球形。最大径は胴部中央にある。	外面口縁・胴部上半横ヘラ磨き以下うすいハケ目。内面口縁部横ヘラ磨き。胴部右方向の削り底部指頭圧痕残る。底部ナデ。	内外面淡黄褐色。胎土精良。口径 8.4, 胴部最大径 9.9, 器高 8.8 cm。 (旧10 I・S I 03, 1728)
Po 4 288	甕。口縁部は膨みをもって外反する複合口縁で端面に1条の凹線がめぐる。端面内面に1条の凹みがある。屈曲部は鈍い稜をなす。胴部は最大径位がやや上位にある球形を呈す。肩部に木口状工具による刺突痕が3個あり、うち1個は浅く不明瞭である。	口縁部内外面横ナデ。外面胴部上半横方向、胴部下半縦方向のハケ目。肩部上位についてはハケ目後ナデ消されている。内面頸部ナデ。胴部右上方向のヘラ削り。底部付近は指押えにより削りは消えている。	内外面淡褐色。外面スス付着。細砂粒を含む。 口径 14.9, 胴部最大径 21.8, 器高 26.0 cm (旧10 I・S I 03, 1721)
Po 5 288	甕。口縁部は外反する複合口縁で端部は凹面をなし、上方向にのびる。屈曲部は鈍い稜をなす。胴部は球形で肩部は強く張らない。	口縁部内外面横ナデ。外面胴部横方向のハケ目。胴下半部に縦方向のハケ目が入る。底部一方方向のハケ目。肩部・胴下半部ハケ目をナデ消す。内面頸部ナデ。肩部右方向・胴部低いところまで左方向、底部上方向のヘラ削り、底部削り後指ナデ。	内外面淡橙褐色。外面スス付着。内面炭化物付着。小砂粒を比較的多量に含む。 口径 16.2, 胴部最大径 23.8, 器高 26.5 cm (旧10 I・S I 03, 1810)

Po 6 288	甕。口縁部は「く」の字状口縁で端部は内側に肥厚し稜をなす。胴部は球形で、器壁は薄い。肩部に2条の刻み目を施す。	口縁部内外面横方向のヘラ磨き。外面肩部ハケ目調整後ハケ目をナデ消しさらに横方向のヘラ磨き。胴部上半横方向のハケ目、下半斜め方向のハケ目をナデ消す。内面上半左方向・下半左上方向のヘラ削り。胴下半部については指頭圧痕が残り、削りの後のナデが施されている。	内外面明橙褐色。外面胴部下 半スス付着。小砂粒を少量含 む。 口径11.9、胴部最大径15.8、 器高16.1 cm。 (旧10 I・S I 03, 1799)
Po 7 288	甕。口縁部は内湾する「く」の字状口縁で、頸部外面の強い横ナデにより歪み形状をなす。端部は丸味をもつがやや厚い。胴部は強く張る。	口頸部内外面横ナデ。外面胴部横方向のハケ目調整。肩部ハケ目ナデ消される。胴部内面右方向のヘラ削り。下部一部下方向へ削りおとしている。	内外面淡橙褐色。小砂粒をや や多量に含む。 口径14.6、胴部最大径19.8 cm。 (旧10 I・S I 03, 1788)
Po 8 288	甕。口縁部は内湾する「く」の字状口縁で、端部は内側に肥厚し稜をなす。胴部は球形。肩部に木口状工具による刻み目がめぐる。	口縁部内外面横ナデ。外面胴部上半横方向、下半斜め～横方向のハケ目調整。下部ナデ消し。内面胴部上半右方向、下半左上方向のヘラ削り。底部削り後指頭圧痕。	内面暗灰褐色、外面灰褐色。 外面スス付着。小砂粒を比較 的多量に含む。 口径16.8、胴部最大径24.1、 器高24.0 cm。 (旧10 I・S I 03, 1793)
Po 9 288	高坏。裾部を欠く。中央部やや盛り上がり気味の底部から内湾気味に立ち上がり、中位より外反する浅い坏部。口縁端部は丸く終わる。柱状部に外から内へ穿つ3方透し孔。	外面坏部ナデ仕上げ。接合部ハケ目をナデる。柱状部面取り後ナデる。内面坏部ハケ目後ナデる。柱状部左方向のヘラ削り、後ナデが施される。	内外面淡黄褐色。細砂粒を含 む。 口径16.8 cm。 (旧10 I・S I 03, 1745)
Po 10 287	高坏脚部。短い柱状部の低い所から「ハ」の字状に開く裾部をもつ脚部。脚端部はやや肥厚し、端面カット。	外面柱状部面取り後ナデ。裾部ナデ後疎らな磨きか？ 内面柱状部左下方向のヘラ削り。裾部指押え後ハケ目調整。	内外面淡黄褐色。細砂粒を含 む。 脚径9.3 cm。 (旧10 I・S I 03, 1746)
Po 11 287	高坏脚部。やや短い柱状部と、低い所から「ハ」の字状に開く裾部をもつ。脚端部は角ばる。接合部外面にヘラ描き沈線。	外面柱状部面取り後磨き。上方向にハケ目残る。裾部ナデ仕上げ。内面柱状部絞り目。裾部ハケ目後ナデか？	内外面茶黄色。極細砂粒を含 む。 脚径9.8 cm。 (旧10 I・S I 03, 1719)
Po 12 287	高坏脚部。長い柱状部と、低い所よりゆるやかに開く裾部をもつ。脚端部角ばる。	外面柱状部面取り後横磨き。裾部ナデる。内面柱状部左方向ヘラ削り。裾部ハケ目後ナデか？	内外面淡黄褐色。極細砂粒を含 む。脚径10.3 cm。 (旧10 I・S I 03, 1724)
Po 13 287	高坏脚部。長く細めの柱状部と、低い所で「ハ」の字状に開く裾部を持つ。脚端部カット気味。接合部に1条の沈線文。	外面ナデた後ヘラ磨き。接合部付近にハケ目認められる。内面柱状部左方向ヘラ削り。裾部上方絞り？以下ハケ目後ナデる。	内外面茶黄色。極細砂粒を含 む。脚径10.0 cm。 (旧10 I・S I 03, 1808)
Po 14 287	高坏坏部。狭い底部からシャープにのびる浅い坏部。口縁端部鋭くカット。坏部外面底部に深い小孔。	坏部外面ハケ目後ナデる。内面口縁端部ハケ目をナデ消す。以下ハケ目後ナデ、そして放射状ヘラ磨き。	外面暗茶黄色、内面茶黄色。 細砂粒を含む。 口径16.4 cm。 (旧10 I・S I 03, 1712)
Po 15 287	高坏脚部。長い柱状部と、低い所から「ハ」の字状に開く裾部を持つ。脚端部カット。接合部外面に沈線1条入る。裾部内面に1条のヘラ傷。	外面面取り後ナデる。柱状部上方にハケ目残る。内面柱状部左方向ヘラ削り後ナデか？ 裾部ハケ目調整。	内外面淡褐色。極細砂粒を含 む。 脚径10.3(推定) cm。 (旧10 I・S I 03, 1730)

Po 16 287	高坏。大きく開く浅い坏部と細長い柱状部の下位で「ハ」の字状に開く脚部をもつ。坏底部外面小孔あり。	外面坏部・脚部とも横方向のヘラ磨き後ナデ仕上げ。坏底部にハケ目残る。内面坏部縦方向のヘラ磨き、端部付近横方向のヘラ磨きも認められる。柱状部左方向のヘラ削り。裾部不定方向のハケ目後ナデ。	内外面淡橙褐色。細砂粒を含む。 口径 17.3, 脚径 10.4, 器高 11.5 cm。 (旧10 I・S I 03, 1729, 1805, 1829)
Po 17 287	高坏。口縁部の大きく外反する坏部と下位で「ハ」の字状に開く脚部をもつ。坏底部外面に2小孔あり。脚部内面に鋭利な工具による2条の沈線(1/3周)を施す。	坏部外面横方向のヘラ磨き、脚部との接合部にハケ目残る。脚部外面横方向のヘラ磨き、脚部中位密なヘラ磨き。内面坏部横ヘラ磨き後縦ヘラ磨き、磨きは疎らであるが丁寧。柱状部上位絞り目、下半右方向のヘラ削り。裾部ハケ目調整。	内外面明橙色。細砂粒を含む。 口径 17.9, 脚径 10.0, 器高 12.0 cm。 (旧10 I・S I 03, 1803)
Po 18 287	高坏。外方に開く浅い坏部と、長く細めの柱状部から「ハ」の字状に開く裾部をもつ脚部。口縁端部丸味をもつ。脚端部カット。坏部外面底部に深い小孔。	坏部外面ハケ目をナデ消して磨く。底部にハケ目残る。内面風化のため調整不明。脚部外面柱状部面取り後ナデ、磨き。裾部疎らな磨き、内面柱状部絞り後左方向の削り。裾部ハケ目後ナデか?	内外面茶黄色。石英小砂粒を含む。 口径 17.4, 脚径 10.3, 器高 11.9 cm。 (旧10 I・S I 03, 坏1743, 脚1741)
Po 19 287	高坏。狭い平坦な底部からシャープにのびる浅い坏部。口縁端部はやや角ばる。柱状部は短く、低い所から「ハ」の字状に開く小さい脚部。脚端部はカット気味。接合部に1条の沈線。	坏部内外面ヘラ磨き、外面接合部付近ハケ目後磨き。柱状部面取り後疎らな磨き、裾部ナデ仕上げ、内面柱状部左方向ヘラ削り、裾部上方絞り目残る。裾部ハケ目後ナデる。	内外面茶黄色。極細砂粒を含む。 口径 18.1, 脚径 10.1, 器高 11.2 (推定) cm。 (旧10 I・S I 03, 1740)
Po 20 287	低脚坏。浅い坏部に短く「ハ」の字状に開く小さい脚部。口縁端部・脚端部とも丸い。	坏部内外面丁寧なヘラ磨き。脚部内外面横ナデ。	外面赤黄色、内面黄灰色。細砂粒を含む。口径 16.0, 脚径 40.0, 器高 4.2 (推定) cm。 (旧10 I・S I 03, 1751)
Po 21 287	手づくね土器。底部に高台状の粘土貼付けがみられる。	内外面凹凸したナデ仕上げ。	外面淡黄褐色、内面黒灰色。細砂粒含む。脚径 3.3 (推定) cm (旧10 I・S I 03, 1768)
F 1	鉄鏃か?	最大幅 2.2, 厚さ 0.2 cm	挿図288 (旧10 I・S I 03, 1736)
F 2	鉄鏃。	最大幅 2.2, 厚さ 0.3 cm	挿図288 (旧10 I・S I 03, 1847)
F 3	針状鉄製品。	最大幅 0.3 cm	挿図288 (旧10 I・S I 03, 1801)
F 4	剣先型鉄製品。	最大幅 1.5, 厚さ 0.2 cm	挿図288 (旧10 I・S I 03, 1732)
F 5	板状鉄製品。	最大幅 0.8, 厚さ 0.4 cm	挿図288 (旧10 I・S I 03, 1839)
J 1	小玉。碧玉製?	両面穿孔。側面やや面を残す。黒緑色。径 3.85, 孔径 1.6, 長さ 2.65 ~ 3.1 mm。	挿図288 (旧10 I・S I 03, 1721甕内出土, 1850)

J	2	滑石製管玉。上半欠損。上面と側面との角がとられ丸味をもつ。	両面穿孔。黒褐灰色。径 4.3, 孔径 2.2~2.0, 残長 9.55 mm。	挿図288 (旧10 I・S I 03, 1749)
S	1	砥石。一面欠損。花崗岩系。	砥面 4 面と考えられる。残高 6.6, 最大幅 5.5, 厚さ 3.5 cm。	挿図288 (旧10 I・S I 03, 1717)
S	2	線刻石。泥岩系。	平坦な一面に線刻を施す。1 条の深い線刻の他は浅く擦痕様をなす。最大長 9.1, 厚さ 2.7 cm。	挿図288 (旧10 I・S I 03, 1726)
S	3	有溝軽石。	一擦面に幅 1.2, 深さ 0.6 cm の U 字状の溝を施す。その隣面に数条の線刻を施す。最大長 7.3, 最大径 4.0 cm。	挿図288 (旧10 I・S I 03, 1711)

### S I 132

Po	1 290	壺。口縁部ゆるやかに外反する複合口縁。屈曲部の稜は鋭さを残す。口縁端部は外方へ肥厚し、かなり丸くナデられる。頸部長く、器壁は薄め。	口縁部内外面横ナデ。外面頸部から肩部にかけてナデ。以下横方向のハケ目調整。内面頸部絞り後ナデる。胴部右方向のヘラ削り。	内外面乳灰色。小砂粒を含む。口径 19.2 (推定) cm。 (旧10 J・S I 01, 566)
Po	2 290	壺。口縁部ゆるやかに外反する複合口縁。屈曲部の稜は横につまみ出されシャープ。器壁薄い。	内外面ナデ仕上げ。	外面暗褐色、口縁部黒斑あり、スス付着。内面暗灰褐色。小砂粒を含む。口径 20.9 cm。 (旧10 J・S I 01, 579)
Po	3 290	壺。口縁部、胴部下半を欠く。屈曲部は横ナデにより小さくつまみ出される。肩部に櫛描平行沈線が施される。	外面頸部横ナデ、縦ハケ残る。胴部細かいハケ目調整。内面頸部ナデ、胴部右方向のヘラ削り。	内外面淡黄褐色。小砂粒を多量に含む。 (旧10 J・S I 01, 520, 555)
Po	4 290	壺口縁部破片。頸部は上半で強く外反し、短く直立する口縁部へつづく。端部は角張る。屈曲部は水平方向に小さくつまみ出されその稜は鋭い。屈曲部下面はふくらみをもつ。	口縁部内外面横ナデ、頸部内面指頭圧痕残る。	内外面淡褐色。茶色粒子、金雲母を含む。口径 11.8 cm。 (旧10 J・S I 01, 544)
Po	5 290	小型丸底壺。口縁部ゆるやかに外反する複合口縁。口縁端部はさらに外反し、角張る。屈曲部の稜はシャープ。胴部扁平な球形。器壁頸部で厚め。最大径は胴部中位。	口縁部内外面横ナデ、外面頸部横方向にナデる。胴部中位横ハケ目、以下縦ハケ目調整。内面頸部直下指でナデる。以下左方向のヘラ削り。	内外面乳白色。小砂粒を含む。口径 11.0, 胴部最大径 12.4 (推定) cm。 (旧10 J・S I 01, 525, 574)
Po	6 290	甕。口縁部破片。複合口縁。屈曲部はやや鋭く、横方向につまみ出される。端部は面をなすが丸味をもつ。	口縁部内外面とも横ナデ。	内外面暗褐色。内面炭化物付着。細砂粒を含む。口径 16.0 cm。 (旧10 J・S I 01, 530)
Po	7 290	甕。複合口縁。屈曲部の稜は鋭く水平方向に小さく引き出される。屈曲部上面に 2 条の凹みが巡る。口縁端部は角張る。	口頸部内外面横ナデ。肩部外面縦ハケ、内面ヘラ削り。	内外面淡黄褐色。外面スス付着。2 mm 大の砂粒、茶色粒子を含む。口径 16.2 cm。 (旧10 J・S I 01 P 5 内, 585)

Po 8 290	甕。口縁部外方へ反り気味にのびる複合口縁。口縁端部は外方へナデられ丸く終わる。屈曲部の稜は鋭く、肩はよく張る。器壁は胴部でうすい。	口縁部内外面横ナデ。外面頸部横にナデる。肩部ハケ目後ナデる。以下幅広のハケ目後細かいハケ目調整。内面胴部高い所より右方向のヘラ削り。	内外面黄灰色。小砂粒含む。口径 16.4 (推定) cm。 (旧10J・S I 01, 573)
Po 9 290	甕。複合口縁。屈曲部は水平方向につまみ出されやや鋭い。口縁端部は角張り凹面をなす。肩部に櫛描平行線、刻み目が施される。	口縁部内外面横ナデ。肩部外面ハケ目調整、後ナデ消して装飾を施す。肩部内面右方向のヘラ削り。	内外面淡褐色。細砂粒を多量に含む。口径 14.8 cm。 (旧10J・S I 01, 545)
Po 10 290	甕。複合口縁。屈曲部はわずかに下方へ引き出され、その稜は鋭い。口縁端部はやや角張る。	口縁部内外面とも横ナデ。肩部外面斜め方向のハケ目、頸部下位ナデ消す。内面右ヘラ削り。	内外面淡褐色。口縁部に黒斑有り。細砂粒を多量に含む。口径 16.6 (推定) cm。 (旧10J・S I 01, 572)
Po 11 290	甕。複合口縁。屈曲部の稜は水平方向に引き出されるが鈍い。口縁端部は角張る。肩部はなだらかで胴部は強く張る。肩部にハケ目原体による刻み目が巡るが不規則。	口頸部内外面横ナデ、頸部外面に強い横ナデによる稜が入る。口縁部内面ヘラ削り痕有り。胴部外面ハケ目調整。胴部下半ハケ目をナデ消し、上半もところどころナデ消されている。胴部内面ヘラ削り、下半はさらにナデられている。	内外面淡赤黄色。胴部以下黒みがかかる。2 mm以下の砂粒を多量に含む。口径 14.9, 胴部最大径 19.2 cm。 (旧10J・S I 01, 519)
Po 12 291	甕口縁部破片。口縁部外反気味に立ち上がる複合口縁。屈曲部の稜は鋭い。口縁端部はカット後ナデられ、丸味を帯びる。大型。	口縁部内外面横ナデ。頸部内外面ナデる。	外面スス付着著しく色調不明。内面暗乳灰色。小砂粒を含む。口径 23.8 (推定) cm。 (旧10J・S I 01, 536)
Po 13 291	甕。複合口縁。屈曲部は水平方向につまみ出され、やや鋭い。口縁端部は角張る。胴部は強く張る。肩部にハケ目原体による刻み目が施される。	口頸部内外面横ナデ。胴部外面ハケ目調整されるが全体的にナデ消されている。内面上位右方向のヘラ削り。下位左上方向のヘラ削りで、後下半を中心にナデが施される。	外面淡黄褐色。丹痕跡有り。胴部下位スス付着。内面淡褐色。2 mm以下の砂粒を含む。口径 14.4, 胴部最大径 20.4 cm。 (旧10J・S I 01, 529)
Po 14 291	甕。複合口縁。屈曲部はやや丸味を帯びるが水平方向に強く引き出される。口縁端部は小さく角張る。胴部最大径は器高のほぼ中位にあり。肩は強く張らない。底部は丸底。器壁は薄い。	口縁部内外面横ナデ。口縁端部外面に強い横ナデによる稜が入る。胴部外面ハケ目調整の後、頸部下位ハケ目をナデ消し肩部に細かいハケ目を施す。胴部下半ハケ目ナデ消し。内面頸部直下よりヘラ削り。上半右・下半左上のヘラ削り。底部は指頭圧痕が残り、削られていない。	内外面暗黄褐色。内外とも炭化物付着。1 mm以下の小砂粒及び茶色粒子を含む。口径 16.8, 胴部最大径 23.0 器高 26.3 (推定) cm。 (旧10J・S I 01, 516)
Po 15 291	短頸甕。口縁部は短く内傾し、屈曲部は水平方向につまみ出される。肩部はなだらかで胴部は強く張る。肩部にハケ目原体による刻み目が巡る。口頸部の器壁は厚い。	口頸部内外面とも横ナデ。外面頸部下横ナデによる稜が入る。肩部横ハケ目、以下斜め方向のハケ目。最大胴径位に細かい横ハケ目が施される。内面胴部上半右ヘラ削り、下半左上方向のヘラ削り。下位に指頭圧痕が残る。	内外面暗褐色。外面スス付着。細砂粒、特に白雲母を多く含む。口径 11.9, 胴部最大径 23.0 cm。 (旧10J・S I 01, 571)

Po 16 291	高坏。坏底部と口縁部との接合痕がある。口縁部は外反し、端部はやや角張る。脚部はゆるやかに外に開き、脚端部は角張る。	口縁端部横ナデ。外面坏部上半縦ヘラ磨き後横ヘラ磨き、下半ハケ目調整後縦方向～横方向のヘラ磨き。脚部ハケ目後縦ヘラ磨き。内面坏部2段のヘラ磨き。口縁部に指頭圧痕残る。柱状部右ヘラ削り、裾部ハケ目調整。脚端部横ナデ。全体に調整粗雑。	内外面ややピンクがかかった淡褐色。細砂粒、特に雲母を多量に含む。 口径 23.2, 脚径 13.4 cm。 (旧10 J・S I 01, 517, 532)
Po 17 291	高坏脚部。外方へゆるやかに開く脚部。脚端部小さく角張る。	外面縦ヘラ磨き、裾部ハケ目残る。内面柱状部左ヘラ削り、裾部ナデ調整。ヘラ状工具による刻みがある。わずかにハケ目痕残る。	内外面暗褐色。細砂粒を含む 脚径 15.0 cm。 (旧10 J・S I 01, 498)
Po 18 291	高坏坏部。椀状をなす。端部はやや角張る。	内外面ともヘラ磨き、内面剥離のため調整不明瞭。	内外面ややピンクがかかった淡褐色。丹か? 口径 11.2 cm。 (旧10 J・S I 01, 532)
Po 19 291	高坏坏部。椀状をなす。端部は丸い。	内外面とも2段のヘラ磨き、外面ハケ目痕残る。内面底部ヘラ状工具による凹みがある。器面は平滑で光沢をもつ。	内外面淡褐色。丹痕跡あり。極細砂粒を含む。 口径 13.0 cm。 (旧10 J・S I 01, 567)
Po 20 291	高坏脚部。大きく開く裾部をもつ。4方透し孔。	外面縦ハケの後ヘラ磨き。内面柱状部左ヘラ削り。裾部ハケ目調整。脚端部内外面共横ナデ。	内外面淡黄褐色。細砂粒を含む。脚径 18.2 cm。 (旧10 J・S I 01, 521, 530)
Po 21 291	低脚坏。平らな坏底部から「ハ」の字状に開く脚部をもつ。脚端部は浅く凹む。	外面縦方向のヘラ磨き。脚端部内外面横ナデ。坏部内面、脚部内面ナデ調整。	内外面淡褐色。脚端部に丹痕跡を残す。2 mm大の砂粒を少量含む。特に黒雲母が多い。脚径 5.6 cm。 (旧10 J・S I 01, 523)
Po 22 291	高坏型器台。脚部欠損。口縁部は端部でさらに外反し、端面は角張る。屈曲部の稜は鈍い。脚部円板充填式。	外面坏部上半ナデる。下半ハケ目後ナデ、最後に磨く。内面坏部上半横ナデ。底面放射状ヘラ磨き。	外面淡黄灰色、内面淡黄灰色一部丹塗り認が認められる。極細砂粒を含む。口径 12 cm (旧10 J・S I 01, 580)
Po 23 291	高坏形器台。受部平坦で浅く口縁部外反する。口縁端部カット気味。屈曲部の稜は鈍い。脚部は長い柱状部をもち、裾部は欠損。受部中央部に直径 2 cmの孔をもつ。脚部三方透し孔。	外面受部・口縁部横にナデる。底部横ナデ後縦磨き。脚部縦ハケ目後縦磨き。内面受部口縁部ナデ後横磨き。底部横にナデる。内面柱状部左方向のヘラ削り、以下ナデる。受部底部孔右方向のヘラ削り。	内外面黄白色。胎土精良。細砂粒を含む。 口径 10.8 cm。 (旧10 J・S I 01, 528)
Po 24 291	高坏型器台。坏部上半欠損。脚部は高い所よりロート状に開き、脚端部で角張る。脚部中位に三方透し孔。坏部外面底部に小孔。	坏部外面ハケ目。屈曲部付近はナデ仕上げ。内面剥離のため調整不明。脚部外面面取りの磨き。内面上方左方向ヘラ削り、以下ハケ目後ナデる。脚端部横ナデ。	内外面乳黄白色。細砂粒を含む。 脚径 17.2 (推定) cm。 (旧10 J・S I 01, 515)
Po 25 291	鼓形器台受部。外方へ長く開き、口縁端部はやや厚みをもって丸く終わる。筒部の稜は鈍い。	外面横ナデ、内面ナデ仕上げ。端部付近横方向のヘラ磨きが残る。	内外面淡茶褐色。細砂粒を比較的多量に含む。口径 21.6 cm (旧10 J・S I 01, 524)

Po 26 291	鼓型器台。受部内湾気味に外方に開き、口縁端部でさらに外方向にのびる。脚部欠損。口縁端部は丸味をもつ。	外面ナデ仕上げ。内面口縁端部幅広の磨き。受部丁寧なナデ仕上げ。筒部左方向のヘラ削り。	内外面乳白色。小砂粒含む。口径 16.9 cm。 (旧10 J・S I 01, 550)
Po 27 291	鼓形器台。筒部短く、脚部斜めに低くのびる。稜は鋭い。	脚端部及び外面横ナデ、内面受部磨き、筒部ヘラ削りの後ナデ。脚部左上方向のヘラ削り。	内外面淡黄褐色。脚端部内外面に丹塗り。細砂粒を多量に含む。脚径 18.6 cm (旧10 J・S I 01, 514)
Po 28 291	小型丸底壺。頸部が極めてゆるやかで、すぼまり気味の底部を持つ胴部に続く。最大径は口縁部にある。	口縁部内外面横ナデ、外面ナデ。内面胴部横方向のハケ目、底部はナデか？	内外面淡赤褐色。砂粒含む。口径 9.8, 胴部最大径 9.7, 器高 7.4 cm (旧10 J・S I 01, 556)
Po 29 291	コシキ型土器。口縁部破片。口縁部ゆるやかに外反し、胴部は円筒形をなす。口縁端部は角張る。	口縁部内外面横ナデ。外面胴部縦ハケ、内面胴部上位左上ハケ以下右方向のヘラ削り。	内外面淡褐色。4 mm 大の砂粒を少量含む。口径 18.4 cm。 (旧10 J・S I 01, 575)
B 1 292	銅鏃。	長さ 3.7, 刃部最大幅 1.4, 茎最大幅 4.5, 刃部厚さ 3.6, 茎厚さ 3.8 mm。	挿図292 (旧10 J・S I 01, 578)
F 1	鉄鏃。	最大幅 1.9, 厚さ 0.3 cm	挿図292 (旧10 J・S I 01, 538)
F 2	鉄鏃。	最大幅 1.2, 厚さ 0.2 cm	挿図292 (旧10 J・S I 01, 576)
F 3	鉄鏃か？	最大幅 1.3, 厚さ 0.3 cm	挿図292 (旧10 J・S I 01, 549)
F 4	鉄鏃。	最大幅 1.4, 厚さ 0.2 cm	挿図292 (旧10 J・S I 01, 577)
F 5	棒状鉄製品。	最大幅 0.5, 厚さ 0.3 cm	挿図292 (旧10 J・S I 01 P 3内, 583)
F 6	剣先型鉄製品。	最大幅 1.5, 厚さ 0.2 cm	挿図292 (旧10 J・S I 01, 552)
F 7	刀子。	最大幅 1.4, 厚さ 0.3 cm	挿図292 (旧10 J・S I 01, 576)
F 8	針状鉄製品。	径 0.3 cm	挿図292 (旧10 J・S I 01, 553)
F 9	釣針軸部か？ 3 個体存在する。	1 本の径 0.3 cm	挿図292 (旧10 J・S I 01, 546)
F 10	釣針, 軸部。	最大幅 0.5, 厚さ 0.4 cm	挿図292 (旧10 J・S I 01, 586)
F 11	釣針。針先欠損。	軸部最大幅 0.5, 厚さ 0.4 cm, 針部径 0.3 cm	挿図292 (旧10 J・S I 01, 548)
F 12	板状鉄製品。	最大幅 0.6, 厚さ 0.4 cm	挿図292 (旧10 J・S I 01, 534)

## S I 133

Po 1 294	壺口縁部破片。口縁は強く外方へ開き、端部は外側へ折りまげられる。屈曲部の稜は水平方向にのび、下面はふくらみをもつ。つくりは非常にしっかりしている。	口縁部内外面とも横ナデ。屈曲部は貼付によるとみられる。	内外面暗橙褐色。丹塗り。胎土緻密。口径 24.6 cm。 (旧10 J・S I 02, 654, 660)
Po 2 294	長頸壺。口縁部破片。口縁部はゆるやかに外反し、端部を丸くおさめる。屈曲部の稜は上下面に凹みをもち、やや鋭い。	口縁部外面縦方向のヘラ磨き、上半に縦ハケ目残る。頸部横ナデ。口縁部内面横ナデ。屈曲部内面に強い横ナデにより段をなす。	内外面暗橙褐色。内外面とも丹塗り。一部外面に黒斑あり胎土緻密。口径 11.8 cm。 (旧10 J・S I 02, 674)
Po 3 294	小型丸底壺。口縁部やや内湾気味にのびる長めの「く」の字状口縁。胴部は小さく扁平な球形を呈す。器壁は薄い。最大径は口縁部。	外面口縁部横ナデ後、縦ヘラ磨き。頸部から肩部にかけてナデ仕上げ。胴部中位幅広のハケ目、以下細かいハケ目。内面口縁部横ナデ。胴部ケズリ後ナデる。	内外面淡褐色。小砂粒含む。口径 10.6, 胴部最大径 7.2 (推定) (旧10 J・S I 02, 657)
Po 4 294	甕。やや外反する複合口縁。口縁端部は内側にわずかに肥厚し、屈曲部の稜は下面にふくらみをもつ。	口縁部内外面横ナデ。外面肩部ナデ、内面肩部右ヘラ削り。	内外面淡褐色。外面スス付着。口縁端部丹痕跡有り。3 mm 大の砂粒を含む。口径 15.6 cm。 (旧10 J・S I 02, 666)
Po 5 294	甕。口縁部さらに外反する複合口縁。屈曲部は横につまみ出され、稜はシャープ。口縁端部は断面円形。頸部のくびれ強く、器壁は胴部で薄め。	口縁部内外面横ナデ。外面胴部ハケ目後ナデる。内面頸部ナデる。以下右方向のヘラ削り。	内外面乳灰色。小砂粒含む。口径 12.1 cm。 (旧10 J・S I 02, 630)
Po 6 294	甕。口縁部破片。「く」の字状口縁で端部は内側に肥厚し、端面は凹面をなす。	口頸部内外面横ナデ。外面肩部ハケ目後ナデ。内面肩部右ヘラ削り。	内外面淡褐色。外面スス付着 3 mm 大の砂粒を含む。口径 14.2 cm。 (旧10 J・S I 02, 656)
Po 7 294	甕。口縁部さらに外反する複合口縁。屈曲部の稜はナデられ丸味をもつ。口縁端部は丸く終わる。器壁は胴部でやや薄い。	口縁部内外面横ナデ。	外面淡茶褐色、内面茶褐色。口縁端部に一部黒斑残る。細砂粒を含む。口径 14.8 (推定) cm (旧10 I・S I 02, 656)
Po 8 294	甕。「く」の字状口縁。端部は面をなし、内側に肥厚して稜をつくる。	口縁部内外面横ナデ、外面ハケ目調整の後櫛状工具による平行線帯を施し、上位をナデ消す。内面肩部右方向のヘラ削り。	口縁部褐色。肩部明橙褐色。外面スス付着。口径 13.2 cm (旧10 I・S I 02, 656)
Po 9 294	甕。口縁部さらに外反する複合口縁。屈曲部の稜はシャープ。口縁端部はカット後ナデられ凹む。頸部短く、器壁は胴部で薄い。	口縁部内外面横ナデ、外面頸部～肩部ハケ後ナデる。以下横ハケ目、その後ナデが施される。内面頸部ナデ。胴部右方向のヘラ削り。	外面灰褐色、口縁部スス付着内面乳灰色。細砂粒を含む。口径 14.2 (推定) cm。 (旧10 I・S I 02, 638)
Po 10 294	甕。口縁部内湾気味に開く「く」の字状口縁。口縁端部角ばる。頸部はゆるやかで、器壁胴部で厚い。	口縁部内外面横ナデ。外面頸部から肩部にかけて横にナデる。以下ハケ目のナデ消し、横ハケ目調整。内面頸部直下ナデる。下右方向のヘラ削り。	外面ススのため黒褐色、内面黒灰色。小砂粒を含む。口径 13.3 (推定) cm。 (旧10 J・S I 02, 653)



Po 11 294	甕。口縁部外反する複合口縁。屈曲部は強くつまみ出され鋭く、上方はヘラ状工具による凹みが巡る。口縁端部は内側に肥厚し、鈍い稜をつくる。器壁胴部中位で厚い。	口縁部内外面横ナデ。外面頸部～肩部ハケ目のナデ消し。胴部上位に波状のハケ目めぐる。以下幅の広いハケ目をナデ消す。下方は細かいハケ目。内面頸部横方向にナデる。胴部右方向のヘラ削り。	内外面乳灰色。小砂粒めだつ。口径 17.1 (推定) cm。 (旧10 J・S I 02, 638)
Po 12 294	甕。口縁部ゆるやかに外反する複合口縁。屈曲部の稜はナデられ退化気味。口縁端部は丸味を帯び、器壁は口縁部で厚い。	口縁部内外面横ナデ。外面頸部から肩部にかけて横にナデる。以下波状のハケ目、横ハケ目。内面頸部下をナデる。以下右方向のヘラ削り。	外面暗灰褐色、内面赤褐色。口縁部スス付着。小砂粒を含む。口径 16.6 (推定) cm。 (旧10 J・S I 02, 669)
Po 13 294	甕。口縁部は外反する複合口縁で屈曲部の稜は水平方向に引き出される。口縁端部は凹面をなす。胴部は強く張り、球形をなすと思われる。	口縁部内外面横ナデ。外面胴部横方向のハケ目を施し、後肩部をナデ消している。内面頸部ナデ、胴部内面上位右方向のヘラ削り、下位左上方方向のヘラ削り。	内外面淡褐色。2 mm以下の砂粒を含む。口径 13.8, 胴部最大径 21.8 cm (旧10 J・S I 02, 669)
Po 14 294	甕。口縁部は外反する複合口縁で屈曲部の稜は鋭く、端部は平坦面をなす。口縁部外面に強い横ナデによる稜がめぐる。頸部の器壁は厚い。	口縁部内外面とも横ナデ、外面肩部横方向～縦方向の単位の短いハケ目調整。内面頸部ナデ。肩部右方向のヘラ削り。	内外面淡赤褐色。2 mm以下の砂粒を多量に含む。口径 17.0 cm。 (旧10 J・S I 02, 647)
Po 15 294	甕。口縁部は直立気味の複合口縁。端部は内側に折れ曲げられ稜をなす。屈曲部は水平方向に小さくつまみ出され鋭い稜をなす。外面肩部にハケ目原体による刻み目が巡る。	口縁部内外面横ナデ。外面肩部上位ナデ、下位粗いハケ目調整。内面頸部ナデ、肩部右ヘラ削り。	内外面淡褐色。外面口縁部スス付着。頸部以下に黒斑有り内面口頸部に丹塗り痕跡有り口径 13.6 cm。 (旧10 J・S I 02, 656)
Po 16 295	高坏坏部。平らな坏底部よりゆるやかに外反する口縁部をもつ。口縁端部は小さく角張る。坏部外面に小孔あり。	内外面とも縦方向のヘラ磨き。	内外面ピンクがかった淡褐色細砂粒を含む。口径 18.4 cm。 (旧10 J・S I 02, 661)
Po 17 295	高坏坏部。平らな坏底部よりゆるやかに外反する口縁部をもつ。口縁端部は小さく角張る。	内外面とも2段のヘラ磨き、ハケ目残る。坏底部・口縁部との境界部に指頭圧痕による凹凸が認められる。	内外面淡褐色、口縁部外面に黒斑あり。細砂粒を含む。口径 15.6 cm。 (旧10 J・S I 02, 663)
Po 18 295	高坏脚部。やや太めの柱状部からゆるやかに「ハ」の字状に開く裾部をもつ。裾部に三方透し孔。脚端部ナデられ丸く終わる。	外面柱状部上半縦ハケ目、以下面とり跡残る。裾部ナデる。内面柱状部左方向のヘラ削り。以下横ハケ目後ナデ。脚端部軽い指押え。	内外面乳灰色。小砂粒含む。脚径 10.6 (推定) cm。 (旧10 J・S I 02, 644)
Po 19 295	高坏。脚部下半を欠く。椀状をなす坏部とやや開き気味の柱状部をもつ。口縁端部は角張り、外面に強い横ナデによる稜が走る。坏部外面の柱状部との接合部は平坦面をなし、その中心に小孔がある。器壁は全体に厚い。	外面坏部ハケ目調整の後 $\frac{2}{3}$ 上位を縦方向のヘラ磨き。柱状部細かい縦方向のハケ目。内面坏部放射状のハケ目を施した後中位・口縁部を横ナデし、さらに粗い2段のヘラ磨きで仕上げている。柱状部絞り目残る。	内外面淡灰褐色。小砂粒を含む。口径 16.2 cm。 (旧10 J・S I 02, 669)

Po 20 295	高坏。坏部上半を欠く。裾部が直線的に大きく開く。脚端部は凹面をなす。坏部外面の柱状部との接合部は平坦面をなし、その中心に小孔がある。	外面ハケ目調整し、脚部にはヘラ磨きが施される。内面坏部ヘラ磨き。柱状部は坏部との接合部までヘラ削り、接合前に施されたものと思われる。脚部ハケ目調整。	内外面淡灰褐色。小砂粒を含む。脚径 19.2 <i>cm</i> 。 (旧10 J・S I 02, 655)
Po 21 295	低脚坏。浅い坏部に、ゆるやかに「ハ」の字状に開く脚部。口縁端部はカット後ナデられ、少々丸味をもつ。器壁は坏底部で厚い。	坏部外面横ハケ後ナデ、最後に縦方向に磨く。内面風化著しく調整不明。脚部内外面横ナデ。	内外面乳白色。口径 15.8, 脚径 3.7, 器高 4.7 <i>cm</i> 。 (旧10 J・S I 02, 643)
Po 22 295	低脚坏。浅めの坏部に短かく「ハ」の字状に開く脚部。口縁端部は角ばり、脚端部は丸い。器形ややひずむ。外面脚端部にヘラによる傷が巡る。	坏部外面ハケ目後ナデ。横磨き縦磨きの順。内面坏部上半横方向に、下半放射状に磨く。脚部内外面横ナデ。	内外面淡褐色。細砂粒を含む。口径 16.7, 脚径 4.4, 器高 5.0 <i>cm</i> 。 (旧10 J・S I 02, 667)
Po 23 295	器台。受部は強く外反し、端部は折り曲げられる。筒部との接合部に稜がめぐり不規則に刻み目が施される。筒部は長い。脚部不明。	外面受部縦方向のヘラ磨き、一部ハケ目がわずかに残る。筒部縦方向のヘラ磨き、内面受部2段のヘラ磨き、横方向のヘラ磨きかと思われるところがある。筒部輪積み痕が残るがナデ調整がなされている。	内外面淡黄褐色。4 mm 大の砂粒を含む。特に金雲母、茶色粒子を含む。口径 17.0 <i>cm</i> 。 (旧10 J・S I 02, 658, 659, 661, 676)
Po 24 295	高坏。浅い坏部で、底から下を欠損。坏部外面に下方に出た稜を持ち、稜の上に竹管文を施した円形浮文をめぐらす。	外面斜めのヘラ磨き、内面斜め放射状のヘラ磨き。	内外面赤褐色。砂粒を含む。口径 15.0 <i>cm</i> 。 (旧10 J・S I 02・S K 02, 709)
Po 25 295	鉢。2段に屈曲して外上方に開く口縁。口縁端部の器壁は厚く丸味を帯びる。体部碗状をなす。	内外面とも横方向のヘラ磨きを施し、体部内面にはさらに放射状のヘラ磨きを施している。口縁部と体部との接合点に浅い指頭圧痕が残る。	内外面明橙褐色。胎土緻密。口径 15.4 <i>cm</i> 。 (旧10 J・S I 02, 672)
Po 26 295	小型器台受部。受部内湾気味に外方に開き、口縁端部は丸くさらに外方にのびる。脚部欠損。	外面横ナデ後縦磨き、内面横ナデ後横磨き。	内外面淡黄褐色。胎土精良。口径 10.1 <i>cm</i> 。 (旧10 J・S I 02 S K 02, 637)
Po 27 295	鼓形器台。受部内湾気味に外方に開き、口縁端部で肥厚し、さらに横方向にのびる。受部・脚部の稜は鋭く、筒部短かい。	外面横方向にナデる。内面受部ナデ後横方向に磨く。筒部カット後ナデ。脚部右方向ヘラ削り。	内外面淡褐色。小砂粒を含む。口径 18.4 <i>cm</i> 。 (旧10 J・S I 02, 664)
Po 28 295	鼓形器台。受部上半欠損。脚部ゆるやかに外反し、端部で肥厚し、やや丸味をもって終わる。受部・脚部の稜はシャープで、筒部は短い。	外面横にナデる。内面受部ナデ仕上げ。筒部カット後ナデ。脚部右方向に削る。脚端部横ナデ。	内外面乳白色。細砂粒を含む。脚径 16.2 (推定) <i>cm</i> 。 (旧10 J・S I 02, 676)
F 1	曲刀鎌。	最大幅 2.7, 厚さ 0.3 <i>cm</i>	挿図295 (旧10 J・S I 02, 640)
F 2	釣針。針部に逆刺有り。	軸部最大幅 0.6, 厚さ 0.4, 針部径 0.3 <i>cm</i>	挿図295 (旧10 J・S I 02, 600)

F 3	瓜型鉄器。	最大幅 1.8, 厚さ 0.3 cm	挿図295 (旧10 J・S I 02, 648)
F 4	板状鉄製品。	最大幅 1.7, 厚さ 0.3 cm	挿図295 (旧10 J・S I 02, 642)

10 J・SK 02

Po 29 296	長頸壺。口縁部は直線的に開く。胴部は肩の張る球形をなす。胴部の器壁は厚い。肩部に棒状工具による刺突が2つある。	外面口縁部から肩部にかけて横方向のヘラ磨き、頸部付近はナデ消されている。肩部若干横方向のハケ目残る。胴部ハケ目調整。内面口縁部横ナデ。胴部左方向のヘラ削り、底部深い指頭圧痕。	内外面暗橙褐色。外面胴部及び内面胴部下半炭化物附着。細砂粒を含む。 口径12.4, 胴部最大径14.4, 器高16.6 cm。 (旧10 J・S I 02・SK 02, 624)
Po 30 296	高坏脚部。円柱状をなす柱状部から強く「ハ」の字状に開く裾部をもつ。柱状部の器壁は厚い。	外面柱状部上位ハケ目、下位面取りの磨き。裾部横ナデ後磨きか？ 内面柱状部中位左方向のヘラ削り、上位・下位絞り目残る。裾部ハケ目調整。	内外面淡黄褐色。細砂粒を含む。脚径9.8 cm。 (旧10 J・S I 02・SK 02, 625)
Po 31 296	高坏。小さく深い坏部と大きく開く低い脚部からなる。脚部に円形の透し孔があり、三方透しと推定される。	坏部内外面とも横ナデ、内面にわずかにハケ目残る。接合部はハケ目によって仕上げられる。裾部ハケ目調整の後ヘラ磨きか？ 柱状部内面右方向のヘラ削り、裾部ハケ目調整、脚端部横ナデ。	内外面淡橙褐色。細砂粒を含む。特に黒雲母を多量に含む。口径13.0, 器高9.6 (推定) cm。 (旧10 J・S I 02・SK 02, 610)
Po 32 296	鼓形器台。脚部下位欠損。受部外方へ長く伸び、端部は丸くおさめる。筒部はやや短い。受部の稜は鋭くやや下方に引き出され、脚部の稜は鋭いが厚味をもつ。	外面横ナデ。内面受部ヘラ磨き仕上げと思われるが単位不明。脚部右ヘラ削り。	内外面橙褐色。細砂粒を含む。口径22.6 cm。 (旧10 J・S I 02・SK 02, 622)
Po 33 296	鼓形器台。やや小型。受部外方へ開き、端部でさらに外方へ折り曲げられる。筒部短い。脚部内湾しながら短く開き、脚端部で外反する。受部の稜はやや丸味をもち、脚部の稜は下面にヘラ状工具による凹みがあり、小さいが鋭い。	外面受部・脚部とも縦方向のヘラ磨き。筒部横ナデのまま。内面受部幅の広い横方向のヘラ磨き。脚部右方向のヘラ削り。脚端部横ナデ。	内外面淡灰褐色。細砂粒を多量に含む。 口径14.4, 脚径13.1 cm。 (旧10 J・S I 02・SK 02, 621)
F 5	鉄器。	最大幅 0.9, 厚さ 0.4 cm	挿図296 (旧10 J・SK 02, 608)
F 6	釣針。針先を欠損。	幅0.35, 厚さ 0.3 cm	挿図296 (旧10 J・SK 02, 628)
F 7	棒状鉄器。一部欠損。	幅 0.4, 厚さ 0.3 cm	挿図296 (旧10 J・SK 02, 613)
F 8	棒状鉄製品。	最大幅 0.7, 厚さ 0.4 cm	挿図296 (旧10 J・SK 02, 618)
F 9	爪形鉄器。	長さ 2.8, 幅 1.6, 厚さ 0.3 cm	挿図296 (旧10 J・SK 02, 629)

F 10	ノミ状鉄鏝。柄部に木質が残る。先端部は丸い。	長さ 3.2, 幅 1.5, 厚さ 0.2 cm	挿図296 (旧10 J・S I 02, 626)
F 11	ノミ頭鉄鏝。	長さ 4.6, 幅 1.2, 厚さ 0.5 cm	挿図296 (旧10 J・S K 02, 617)

S I 135

Po 1 298	甕。口縁部外反する複合口縁。屈曲部の稜は鋭さを残す。口縁端部外方にナデられ丸い。器壁は胴部中位で薄い。	口縁部内外面横ナデ。外面頸部から肩部横方向にナデる。胴部中位横ハケ目、一部ナデが施される。内面頸部ナデ、以下右方向のヘラ削り。	内外面淡灰褐色。外面スス付着。小砂粒を含む。口径 11.2 (推定) cm。 (旧11 J・S I 02, 293)
Po 2 298	甕。口縁部は内湾気味に開く「く」の字状口縁。口縁端部内側に肥厚し、鈍い稜をなす。頸部短く、球形の胴部に続く。	外面口縁・胴部上半横磨き。胴部下半ナデる。内面口縁・頸部横にナデる。胴部右方向の削り、底部指頭圧痕残る。	内外面黄褐色。外面スス付着。細砂粒を含む。口径 11.6, 胴部最大径 15.2, 器高 14.7 cm。 (旧11 J・S I 02, 198)
Po 3 298	高坏。坏部上半を欠く。坏低部に鈍い稜をもち、底部は大きく広がる。脚部は低位で大きく広がる。裾部と太い柱状部をもつ。脚端部は角ばる。接合部は断面波状を呈す。坏部外面底部に小孔。	坏部風化著しいが内外面とも横磨きが施されたと思われる。柱状部外面横磨き、上方にハケ目が残る。内面左ヘラ削り。裾部外面横磨き、内面ナデる。	脚部内外面乳灰色、坏部内外面茶灰褐色。極細砂粒を含む。脚径 14.7 cm。 (旧11 J・S W, 197)
Po 4 298	高坏坏部。平坦な底部から外に開く坏部。口縁端部カット気味。脚部欠損。	外面横ヘラ磨き、内面横ナデ。ハケ目後縦磨き。	内外面黄褐色。胎土精良。口径 17.0 cm。 (旧11 J・S I 02, 193)
Po 5 298	高坏脚部。細めの柱状部と低い所からゆるやかに「ハ」の字状に開く裾部をもつ。器壁は柱状部でやや厚い。脚端部カット後ナデられ丸みを帯びる。裾部内面に2条の沈線。	柱状部外面ナデ後横磨き、内面絞り後ナデる。裾部外面ナデ、内面ハケ目後指押え後ナデ。	外面黄灰色、内面赤黄灰色。小砂粒を含む。脚径 9.8 cm。 (旧11 J・S I 02, 192)
Po 6 298	高坏型器台受部。受部平坦で浅く口縁部外反する。口縁端部カット。屈曲部の稜は鈍い。脚部欠損。	外面口縁部横にナデる。底部横ナデ後縦磨き。内面口縁部横ナデ後横磨き。底部放射状のヘラ磨き。	内外面淡黄褐色。細砂粒を含む。口径 12.3 cm。 (旧11 J・S I 02, 294)
Po 7 298	鉢。浅い碗状をなす。口縁部を欠く。器壁は厚い。	外面ナデ調整、内面上位横にナデる。底面板状工具によりナデられている。	外面暗褐色、黒斑あり。内面淡赤褐色。細砂粒を含む。 (旧11 J・S I 02, 286)
F 1	鉄鏝。	最大幅 1.2, 厚さ 0.2 cm。	挿図298 (旧11 J・S I 02, 232)
F 2	タガネ状鉄製品。	長さ 8.7, 最大幅 1.6, 厚さ 1.0 cm	挿図298 (旧11 J・S I 02, 274)
S 1	敲石。一部赤色顔料が残る。全面に施されていたと考えられる。	敲面は2面。長さ 9.8, 最大径 5.0 cm。	挿図298 (旧11 J・S I 02, 290)

## S I 136

Po 1 301	甕。口縁部はやや内湾する「く」の字状口縁で、端部は面をもち、内側に肥厚する。端部外面は強い横ナデによる稜がめぐる。胴部は肩の張らない縦長をなすと思われる。	口縁部内外面横ナデ、外面肩部ハケ目調整。頸部直下ハケ目がナデ消されている。内面低い位置より右方向のヘラ削り。肩部は指頭圧痕が多く残る。	内外面とも橙褐色。外面スス附着。砂粒を多量に含む。口径 14.3 cm。 (旧11 J・S I 03, 321)
Po 2 301	高坏坏部。大型。口縁部は外反し端部は面をなしやや内側に肥厚する。坏底部と口縁部との境界にやや下方向に引き出された稜がめぐる。	外面口縁部縦方向のヘラ磨きの後横ナデ。坏底部縦方向のハケ目後縦方向のヘラ磨き。稜の上下面横ナデ。内面2段の縦方向のヘラ磨き、上位には横方向のヘラ磨きが施されている。	外面淡橙褐色、丹痕跡あり。内面暗褐色。砂粒を少量含む。黒雲母を多量に含む。口径 31.2 cm。 (旧11 J・S I 136, 322)
Po 3 301	鉢。碗状をなす体部から角度を変えて外反する口縁部をなす。口縁端部は小さく丸く終わる。	口縁部内外面横ナデ。体部外面ヘラ削り。内面ナデ調整。	内外面橙褐色。細砂粒を含む。特に白色粒子を含む。口径 10.1 cm。 (旧11 J・S I 03, 328)
F 1	剣先型鉄製品か？	最大幅 1.9, 厚さ 0.4 cm	挿図301 (旧11 J・S I 03, 内S K11 315)
F 2	鉄鏃。	最大幅 2.2, 厚さ 0.3 cm	挿図301 (旧11 J・S I 03, 内S K11 316)
S 1	有溝軽石。三角錐状をなす。	底面擦面。側面3面に線刻を施す。	挿図301 (旧11 J・S I 03, 330)

## S I 137

Po 1 302	甕。口縁部は外反し、屈曲部の稜は横ナデにより水平方向に鋭く引き出される。口縁端部はやや角張る。器壁は薄い。	口頸部内外面横ナデ、外面頸部下位縦ハケ目、肩部横ハケ目。内面右方向のヘラ削り。外面縦方向のハケ目調整。内面上方向のヘラ削り。	内外面淡褐色。外面スス附着 3 mm 大の砂粒を少量含む。小砂粒をやや多量に含む。口径 17.1 cm (旧10 J・S I 03, 734)
-------------	---	--	--

## S I 138

Po 1 304	壺。口縁部はやや短く直立し、屈曲部の稜は水平方向につまみ出される。端部は丸味をもつ。頸部は強く外反し肩部にいたる。	口縁部内外面横ナデ、外面肩部縦方向のハケ目後ナデ消さる。内面頸部ナデ、肩部右方向のヘラ削り。	内外面とも淡黄褐色。口縁部黒斑あり。細砂粒、黒雲母を多量に含む。口径 16.4 cm。 (旧10 I・S I 04, 1982)
Po 2 304	壺口縁破片。口縁部は外反する複合口縁。屈曲部の稜はやや鈍い。口縁端部やや丸味をもつ。器壁薄い。	口縁・頸部内外面横にナデる。内面肩部右方向の削り。	内外面淡黄褐色。細砂粒を含む。口径 21.6 (推定) cm。 (旧10 I・S I 04, 1916, 1933)
Po 3 304	壺口縁。口縁部はやや外反する複合口縁。屈曲部の稜は鋭くつまみ出される。口縁端部はやや丸味をもつ。	口縁・頸部内外面横にナデる。外面頸部下ハケ目、後ナデ消す。内面頸部絞り痕残る。肩部右方向の削り。	外面褐色、内面淡褐色。黒斑あり。細砂粒を含む。口径 20.6 cm。 (旧10 I・S I 04, 1911)

Po 4 304	壺。外反する複合口縁。稜は鋭い。口縁端部カット。頸部はやや内傾気味に直立。	口縁部内外面横ナデ。口縁端部横ナデ。稜の裏側やや浅く凹む。頸部内外面横ナデ。肩部外面横ナデ、内面左へラ削り。	内外面茶褐色。細砂粒を含む。口径 19.9 (推定) <i>cm</i> 。 (旧10 I・S I 04, 1983)
Po 5 304	壺口縁部。口縁部はやや外反し大きく外へ開く複合口縁。屈曲部の稜は鋭く垂下する。口縁端部はカット気味。口縁部外面に未穿孔2ヶ所あり。	口縁部内外面横にナデる。	内外面淡黄褐色。細砂粒を含む。口径 24.6 (推定) <i>cm</i> 。 (旧10 I・S I 04, 1875)
Po 6 304	壺口縁部。口縁部はやや外反し大きく外へ開く複合口縁。屈曲部の稜は鋭く垂下気味。口縁端部カットされる。外面頸部に木口状工具による「ノ」の字文を施す。	外面口縁・頸部横にナデる。内面口縁部横にナデる。頸部ハケ目残る。	内外面淡黄褐色。細砂粒を含む。口径 31.6 (推定) <i>cm</i> 。 (旧10 I・S I 04, 1927, 1929, 1918)
Po 7 304	壺。外反する複合口縁。稜は貼り付けで鋭い。口縁端部カット。頸部から肩部にかけて無軸羽状文を施す。	口縁部内外面横ナデ、口縁端部横ナデ。稜の裏側やや浅く凹む。外面頸部から肩部はハケ後一部ナデ消す。内面頸部横ナデ。肩部右へラ削り。	内外面淡黄褐色。スス等により黒色に変化する部分も多い。細砂粒を含む。口径 30.2 (推定) <i>cm</i> 。 (旧10 I・S I 04, 1923)
Po 8 304	壺。口縁部さらに外反する複合口縁。屈曲部の稜はシャープ。口縁端部は外側にカット。肩部外面に凹線文めぐり、その下方に刻み目	口縁部内外面横ナデ。外面頸部縦ハケ目後ナデる。肩部縦ハケ目後凹線文、以下ハケ目調整。内面頸部ナデ仕上げ。胴部右方向のへラ削り。	内外面淡黄褐色。細砂粒を含む。口径 21.0 (推定) <i>cm</i> 。 (旧10 I・S I 04, 1913, 1939, 1943, 1949)
Po 9 305	長頸壺。口縁部外反して立ち上がる長い複合口縁。屈曲部の稜は丸味を帯びる。口縁端部は尖り気味に丸く終わる。	口縁・頸部内外面ナデ仕上げ。肩部外面ナデ、内面右へラ削り。	内外面乳灰色。細砂粒を含む。口径 10.8 (推定) <i>cm</i> 。 (旧10 I・S I 04, 1973)
Po 10 305	長頸壺。口縁部外反してのびる長い複合口縁。屈曲部はシャープ。口縁端部尖り気味に丸く終わる。	内外面横方向にナデる。	内外面灰白色。細砂粒を含む。口径 9.6 (推定) <i>cm</i> 。 (旧10 I・S I 04, 1945)
Po 11 305	無頸壺。胴部は強く張り、角度を変えないで上方にのび、径の小さい口縁を作り出す。口縁端部は丸くおさめる。高坏の可能性もある。	外面口縁部強い横ナデが走る。胴部縦方向のへラ磨き、下部横方向のへラ磨きを加えられる。内面横方向のへラ削りで方向性はない。口縁部ナデ仕上げ。	外面淡褐色。一部黒斑あり。胴部スス付着。内面黒灰色。小砂粒を少量含む。口径 8.0、胴部最大径 15.2 (推定) <i>cm</i> 。 (旧10 I・S I 04, 1874)
Po 12 305	小型丸底壺。口縁部は外反気味に立ちあがる複合口縁。屈曲部の稜は鋭い。口縁端部はやや角ばる。最大径は口縁部にある。	外面口縁・頸部横ナデ。胴部ハケで上位をナデ消す。部・頸部横ナデで、稜の裏側は凹む。胴部上位削り的なへラ磨き、以下へラ削り。下位はその後ナデ。	内外面明橙色。砂粒を含む。口径 10.0 (推定)、胴部最大径 9.5 (推定) <i>cm</i> 。 (旧10 I・S I 04, 1902)
Po 13 305	小型丸底壺。口縁部は外反気味に立ちあがる複合口縁。屈曲部の稜はやや鋭い。口縁端部は丸く終わる。胴部は扁平。最大径は口縁部にある。	外面口縁部・頸部横ナデ。稜の下位に一部ハケ目残る。胴部ハケで上位ナデ消す。内面口縁部横磨き、頸部横ナデ、胴部上位横方向のへラ削り後ナデ、下位はハケ目と指頭圧痕が見られる。	内外面明橙色。砂粒を含む。口径 11.1、胴部最大径 9.4、器高 6.5 <i>cm</i> 。 (旧10 I・S I 04, 1960)

Po 14 305	小型丸底壺。口縁部は外反気味に立ちあがる複合口縁。屈曲部の稜は鋭い。口縁端部は端面をもつ。最大径は口縁部にある。	外面口縁部・頸部横ナデ。肩部ハケ後横へラ磨き。胴部ハケ目。内面口縁部横ナデ？稜の裏側は凹み、沈線状の段がめぐる。頸部あらいナデ。肩部へラ削り後粗いナデ。胴部へラ削り後へラ磨き。	外面明褐色で一部黒斑状に暗茶褐色の部分がある。内面は橙色。外面一部に薄くススが附着。細砂粒を含む。口径11.1, 胴部最大径10.8, 器高18.5 cm。 (旧10 I・S I 04, 1965)
Po 15 305	甕。口縁部外反する短い複合口縁。屈曲部の稜はシャープ。口縁端部は角ばる。頸部やや長い。器壁は頸部で厚い。	口縁部内外面横ナデ。外面肩部縦ハケ目後ナデる。内面頸部ナデ, 以下右方向のへラ削り。	内外面淡褐色。細砂粒 口径 11.5 (推定) cm。 (旧10 I・S I 04, 1941)
Po 16 305	甕。口縁部外反してのびる複合口縁。屈曲部はナデられ稜は丸味を帯びる。口縁端部は角ばる。頸部に沈線状の凹み1条めぐる。	口縁部内外面横ナデ。外面頸部ナデる。以下ハケ目後ナデる。内面頸部横にナデる。以下右方向のへラ削り。	外面黄褐色, 一部黒斑あり。内面淡褐色。細砂粒を含む。口径 13.7 (推定) cm。 (旧10 I・S I 04, 1941)
Po 17 305	甕。口縁部外反気味に立ち上がり端部でさらに外反する複合口縁。屈曲部は内面に強い段を有し, 外側の稜は僅かにつまみ出される。口縁端部は角ばる。器壁は口縁部中位でめだって厚い。	口縁部内外面横ナデ。外面頸部ナデる。以下縦ハケ目。所々ナデ消される。内面胴部右方向のへラ削り。	内外面淡灰褐色。細砂粒を含む。口径 13.8 (推定) cm。 (旧10 I・S I 04, 1932)
Po 18 305	甕。口縁部外反する複合口縁。屈曲部は鋭い。口縁端部は外側に肥厚し, 端面角ばる。肩部外面に浅い刻み目1ヶ所あり。	口縁部内外面横ナデ, 外面肩部縦ハケ目後ナデる。内面頸部直下高い所より右方向に削る。	外面黄茶褐色, 内面暗灰色。口径 14.9 (推定) cm。 (旧10 I・S I 04, 1938)
Po 19 305	甕。口縁部外反する複合口縁。屈曲部は水平方向につまみ出され稜は鋭い。口縁端部は丸く終わる。	口縁部内外面横ナデ, 外面肩部縦ハケ目後ナデ, 以下幅広いハケ目をナデ消す。内面胴部右方向のへラ削り。	外面暗灰褐色, 内面口縁部上半乳灰色, 以下焼成前に塗られた丹により茶黄色。丹は外面肩部にも部分的に附着する細砂粒を含む。口径 16.4 (推定) cm。 (旧10 I・S I 04, 1910)
Po 20 305	甕。口縁部外反して立ち上がる複合口縁。屈曲部はナデられ丸味を持つ。口縁端部は丸い。頸部長め。	口縁部内外面横ナデ, 外面肩部ハケ目をナデ消す。以下ハケ目調整。下方はナデ消しが施される。内面胴部右方向のへラ削り。	外面暗灰褐色。口縁部スス附着。内面黒灰色。細砂粒を含む。口径 12.8 (推定) cm。 (旧10 I・S I 04, 1935)
Po 21 305	甕。口縁部は外反する複合口縁で屈曲部の稜は水平方向に引き出される。屈曲部上面にへラ状工具による1条の凹線が認められる。端部は小さく角張る。胴部は最大胴径がやや上位にある倒卵形をなす。肩部にハケ目原体による刻み目がめぐる。	口縁部内外面横ナデ, 外面頸部縦方向, 肩部横方向の細かいハケ目が施される。胴部は横方向, 胴下位で縦方向のやや粗いハケ目が施される。頸部下位, 胴部下半についてはナデ消されている。内面右方向主体のへラ削り。	内外面淡黄褐色。細砂粒を含む。白色微粒子, 黒雲母を含む。口径 12.8, 胴部最大径 14.6 (推定) cm。 (旧10 I・S I 04, 1941)
Po 22 305	甕。口縁部外反する複合口縁。屈曲部の稜はシャープ。口縁端部は外方にカットされるがやや丸く終わる。頸部のくびれ広い。	口縁部内外面横ナデ, 外面肩部ハケ目の後ナデ消し, 以下横ハケ目。内面頸部高い所より右方向のへラ削り。	内外面淡灰褐色。細砂粒を含む。口径 16.5 (推定) cm。 (旧10 I・S I 04, 1976)

Po 23 305	甕。外反する複合口縁で、口縁端部は水平面をもちやや角張る。屈曲部の稜は横ナデにより水平方向に引き出され、やや鋭い。肩部はなだらかで最大胴径位やや上程で横に張り出し、球形の胴部をつくり出している。	口縁部内外面横ナデ。外面肩部ハケ目原体による平行線帯がみとめられるがほとんどナデ消されている。外面ハケ目調整の後ナデ仕上げ。胴部中位に横方向のハケ目残る。内面胴部下左上方向のヘラ削り後上半右方向のヘラ削り。肩部下位削りの後指頭圧痕。底部付近も削りの後ナデ。	内外面淡褐色。細砂粒をやや多量に含む。茶色粒子を含む。口径15.8, 胴部最大径23.4, 器高23.4 (推定) cm。 (旧10 I・S I 04, 1977)
Po 24 305	甕。口縁部さらに外反する複合口縁。屈曲部の稜はシャープ。口縁端部はやや丸味を持つ。器壁は胴部で厚い。	口縁部内外面横ナデ。外面肩部縦ハケ目をナデ消す。以下所々ハケ目が残る。内面頸部直下高い所から右方向のヘラ削り。	外面灰褐色。口縁部・胴部にスス附着。内面黄灰褐色。細砂粒を含む。 口径 14.7 (推定) cm。 (旧10 I・S I 04, 1915)
Po 25 305	甕。口縁部外反してのびる長めの複合口縁。屈曲部の稜はシャープ。口縁端部は2方向にカットされ、外側・上側が平坦。内側は甘い稜がつくられる。	口縁部内外面横ナデ。外面ナデ仕上げ。胴部中位に薄くハケ目が残る。内面頸部ナデる。以下右方向のヘラ削り。	外面淡赤黄褐色。口縁部一部に黒斑・スス附着。 内面淡赤黄色。細砂粒を含む。 口径 16.1 (推定) cm。 (旧10 I・S I 04, 1919)
Po 26 305	甕。口縁部外反してのびる複合口縁。屈曲部の稜はシャープ。口縁端部は内側に肥厚し、丸く終わる。肩部外面に波状文めぐる。器壁は胴部で薄い。	口縁部内外面横ナデ。外面肩部ナデる。以下波状文、縦ハケ後ナデる。内面頸部ナデ仕上げ。以下右ヘラ削り、左ヘラ削り。	外面暗黄灰褐色、スス附着。 内面暗黄灰色。細砂粒を含む。 口径 16.1 (推定) cm。 (旧10 I・S I 04, 1896)
Po 27 306	甕。口縁部は外反する複合口縁で口縁端部は小さく角ばり、屈曲部は上面に1条の凹線が施され、比較的鋭い。屈曲部下面は強い横ナデにより稜を呈す。肩部はなだらか。	口縁部内外面横ナデ。外面肩部ハケ目調整の後、平行線帯をめぐらす。内面頸部ナデ、肩部右方向のヘラ削り。	外面淡褐色、口縁部一部黒斑有り。外面スス附着。内面橙褐色。細砂粒をやや多量に含む。 口径 16.6 (推定) cm。 (旧10 I・S I 04, 1924)
Po 28 306	甕。口縁部は外反する複合口縁で屈曲部の稜は水平方向につまみ出され鋭い。端部は若干角張る。肩部はなだらかで胴部はやや強く張る。肩部にハケ目原体による刻み目がめぐる。器壁は薄い。	口縁部内外面横ナデ。屈曲部上面に2条の凹みがあるが横ナデされる。外面ハケ目調整。頸部下位指頭圧痕がある。器面に凹凸が残る。内面頸部ナデ。肩部右方向のヘラ削り。胴部左上方向のヘラ削りで下位はナデがみられる。	内外面淡褐色。外面スス附着細砂粒を比較的少量に含む。 口径 16.8, 胴部最大径 21.3 (推定) cm。 (旧10 I・S I 04, 1946, 1938)
Po 29 306	甕。やや内湾気味に外方へ広がる「く」の字状口縁。口縁端部はつまみ上げられ直立する。器壁は極めて薄い。屈曲部の内面の稜は鋭い。	口縁部内外面横ナデ。肩部外面ハケ。屈曲部付近はナデ消される。肩部内面ヘラ削り。	内外面暗茶灰色。細砂粒を含む。 口径 13.4 (推定) cm。 (旧10 I・S I 04, 2003)
Po 30 306	短頸甕。やや内傾する複合口縁で口縁端部は厚く丸味をもつ。屈曲部は水平方向に引き出され明瞭な稜をなす。肩の張らない球形の胴部をもつ。	口縁部内外面横ナデ。外面ハケ目調整、後文様の平行線帯をめぐらし、更に刻み目を施す。内面右方向のヘラ削り。頸部ナデ。	内外面暗褐色。外面スス附着細砂粒を比較的少量含む。特に雲母が多い。 口径 12.8, 胴部最大径 22.0 (推定) cm。 (旧10 I・S I 04, 1985)



Po 31 306	甕。口縁部外反する複合口縁。屈曲部の稜はシャープで、口縁端部は外側に肥厚し、端面角ばる。大型であるのに比し器壁が薄い。	口縁部内外面横ナデ。外面頸部ナデ。肩部縦ハケ目後ナデ、以下縦ハケ後横ハケ目。内面頸部ナデ、以下右方向・左上方向のヘラ削り。	内外面黄灰色。細砂粒を含む。口径 21.4 (推定) <i>cm</i> 。 (旧10 I・S I 04, 1917)
Po 32 306	甕。口縁部外反して長くのびる複合口縁。屈曲部の稜は鋭い。口縁端部は外側に肥厚し、端面は角ばる。肩部外面に「ノ」の字状の刻みを施す。	口縁部内外面横ナデ。外面肩部縦ハケ目調整。以下ハケ目がナデ消される。内面肩部右ヘラ削り、上方は軽いナデが施される。	外面乳灰色と灰褐色。内面黄灰色。細砂粒を含む。口径 23.6 (推定) <i>cm</i> 。 (旧10 I・S I 04, 1968)
Po 33 306	高坏坏部。碗状に開く坏部で、脚部との接合は円板充填式と思われる。坏部外面小孔あり。	坏部外面横方向の細かいヘラ磨き。坏底部幅広い面取りの磨き。内面坏部ハケ目調整の後縦方向のヘラ磨き。口縁端部に横方向のヘラ磨きが施される。	内外面淡灰褐色。小砂粒を少量含む。口径 18.6 (推定) <i>cm</i> (旧10 I・S I 04, 1931, 1941)
Po 34 306	高坏坏部。大きく開く坏部で口縁部は強く外反する。口縁端部は角張る。口縁部外面指頭圧痕残る。	坏部外面ハケ目調整の後縦方向のヘラ磨き。口縁部・坏底部にハケ目残る。内面2段のヘラ磨き。上位横方向のハケ目残る。	内外面淡灰褐色。細砂粒を含む。口径 10.9 <i>cm</i> 。 (旧10 I・S I 04, 1975, 1942)
Po 35 306	高坏。坏部は接合部ではがれて一部のみ残存。太い柱状部と低い所でゆるやかに「ハ」の字状に開く裾部をもつ。脚端部は角ばる。脚部円板充填式。	外面縦ヘラ磨き。内面右方向のヘラ削り後ナデ。	外面黄灰色。内面暗灰褐色。細砂粒を含む。脚径 13.6 <i>cm</i> 。 (旧10 I・S I 04, 1962)
Po 36 306	高坏。高い所から大きく開く裾部と太い柱状部を持つ脚部。脚端部は丸い。	内外面とも剥離著しいが、外面縦ハケ目。内面柱状部左ヘラ削り、裾部ハケ目が少々残っている。	外面灰褐色、内面暗灰褐色。極細砂粒を含む。脚径 11.3 (推定) <i>cm</i> 。 (旧10 I・S I 04, 1962)
Po 37 306	高坏坏部。碗状の浅い坏部で口縁端部を横ナデにより外反させる。坏底部外面に小孔があり、脚部との接合は円板充填式と思われる。	坏部外面ハケ目調整の後2段のヘラ磨き。内面ハケ目調整の後縦ヘラ磨き。坏底部磨きの後ナデ仕上げ。	内外面淡褐色。細砂粒を含む黒雲母を多量に含む。口径 15.4 (推定) <i>cm</i> 。 (旧10 I・S I 04, 1949)
Po 38 306	高坏。坏部大半欠損。太い柱状部からならだらかに「ハ」の字状に開く裾部を持つ脚部。脚端部は丸味を帯びる。坏部外面底部に小孔あり。	外面坏部磨き、脚部縦方向の密なハケ目調整。裾部に横ハケ目認む。内面柱状部左下方向のヘラ削り。裾部ランダムなハケ目調整。	内外面乳灰色。細砂粒を含む。脚径 12.0 <i>cm</i> 。 (旧10 I・S I 04, 1920, 1971)
Po 39 306	高坏。長い柱状部の低い所からゆるやかに「ハ」の字状に開く裾部を持つ脚部。脚端部はカットされ鋭い。器壁は屈曲部で薄い。	柱状部外面面取り、所々にハケ目残る。内面左下方向のヘラ削り。裾部外面濃い縦磨き。内面左方向のヘラ削り、脚端部ナデ。	内外面黄灰色。細砂粒を含む。脚径 13.3 (推定) <i>cm</i> 。 (旧10 I・S I 04, 1971)
Po 40 306	高坏。径の小さい深い碗状の坏部で口縁端部は丸味をもつ。坏底部外面小孔あり。	坏部外面ハケ目調整。後細かい単位の横方向を基調とするヘラ磨き。内面縦方向のヘラ磨き。坏底部にハケ目残る。	内外面淡黄褐色。細砂粒を含む。口径 12.3 (推定) <i>cm</i> 。 (旧10 I・S I 04, 1936)
Po 41 306	高坏脚部。短い柱状部と低い所から大きく「ハ」の字状に開く裾部をもつ。脚端部は角ばる。	外面ハケ目後ナデ、縦ヘラ磨き。内面柱状部左ヘラ削り。裾部ハケ目調整。	内外面黄褐色。細砂粒を含む。脚径 18.0 (推定) <i>cm</i> 。 (旧10 I・S I 04, 1879)

Po 42 306	高坏。坏部大半を欠く。太い柱状部と、大きく「ハ」の字状に開く裾部を持つ脚部。脚端部は丸い。	外面柱状部面取り、以下縦ハケ目調整。内面剥離著しい。脚端部のハケ目調整。	内外面乳灰色。細砂粒を含む。脚径 18.4 cm。 (旧10 I・S I 04, 1969)
Po 43 307	低脚坏。大きく開く浅い坏部、口縁端部は丸味を帯びる。小さな脚部、脚端部は丸い。器壁は接合部で厚い。	坏部外面縦ハケ目をナデ消して磨く。内面風化著しいが放射状磨きか？ 脚部内外面ナデ仕上げ。	内外面乳灰色。細砂粒を含む。口径 19.0, 脚径 6.3, 器高 6.1 cm。 (旧10 I・S I 04, 1926)
Po 44 307	低脚坏。大きく開く浅い坏部と短く「ハ」の字状に開く脚部。脚端部は丸味をもつ。脚端部外面に不規則なヘラ状工具による刻み目が半周する。	坏部外面ハケ目調整後口縁端部横ナデ。縦方向のヘラ磨きで仕上げる。ヘラ磨きの単位不明瞭。坏部内面放射状ヘラ磨き。上位ハケ目残る。脚部外面横ナデ。脚部内面ナデ。	内外面淡橙褐色。3 mm 大の小砂粒を少量含む。口径 18.85 (推定), 脚径 5.5 器高 5.5 cm。 (旧10 I・S I 04, 1964)
Po 45 307	低脚坏。大きく開く浅い坏部と、小さく「ハ」の字状に開く脚部をもつ。口縁端部角ばる。脚端部は丸く終わる。脚部に下方より穿つ穿孔 1 個。	坏部外面濃い縦磨き、中位にハケ目残存。内面濃い放射状磨き上方に横ハケ目が認められる。脚部外面上方縦ヘラ磨き、以下ナデる。内面ナデ仕上げ。	内外面乳灰色。極細砂粒を含む。口径 19.5, 脚径 6.0, 器高 5.4 cm。 (旧10 I・S I 04, 1928)
Po 46 307	低脚坏。大きく開く浅い坏部と短く「ハ」の字状に開く脚部。	坏部外面ハケ目調整後縦方向のヘラ磨き。ハケ目よく残り、磨きの単位は不明瞭。端部付近後横ヘラ磨き。脚端部内外面横ナデ。接合部短い縦ヘラ磨き。坏部内面放射状ヘラ磨き、上位ハケ目残る。口縁端部及び坏底部に横方向のヘラ磨きが認められる。脚部内面ナデ。	外面淡橙褐色、内面淡灰褐色。細砂粒、茶色粒子を含む。黒雲母多量に含む。口径 19.6, 脚径 6.75, 器高 6.2 cm。 (旧10 I・S I 04, 1899, 1904, 1921)
Po 47 307	鼓形器台。受部を大部分欠く。筒部はやや短い。脚部はやや外反気味に広がる。脚端部はカット。稜は鋭い。	外面横ナデ。内面受部ヘラ削り後磨く。筒部ヘラ削り。脚部丁寧なヘラ削り。脚端部横ナデ。	内外面淡黄褐色。砂粒を含む。脚径 19.0 (推定) cm。 (旧10 I・S I 04, 1954)
Po 48 307	鼓形器台。受部上半を欠く。筒部は短く、脚部は内湾気味に外方に開き、端部で横方向につまみ出される。小型で全体に均整に欠ける。脚部の稜はつぶれ、受部の稜は鋭い。	外面ナデ仕上げ。内面ナデ仕上げ。脚部下方に右ヘラ削り跡残る。	外面乳灰色、内面暗乳灰色。小砂粒少々含む。脚径 16.9 cm。 (旧10 I・S I 04, 1921)
Po 49 307	鼓形器台。受部は内湾気味に開き筒部は短い。脚部内湾気味に外方に開き、脚端部は肥厚し、丸く終わる。器形ひずむ。脚部の稜、受部の稜は丸い。	外面ナデ仕上げ、内面受部ナデ、筒部カット後ナデる。脚部左下方向のヘラ削り。脚端部ナデる。	内外面乳灰色。小砂粒を少々含む。脚径 18.0 (推定) cm。 (旧10 I・S I 04, 1967)
Po 50 307	鼓形器台。受部やや内湾気味に外反し、口縁端部は角ばり、さらに外方にのびる。筒部は不均衡。脚部はやや短く外反し、脚端部は丸く、さらに外反する。稜はやや鋭い。	外面横ナデ。内面受部ヘラ削り後ヘラ磨きで、中位のヘラ磨きは粗い。筒部ヘラ削り後ナデ。脚部上位ヘラ削り後磨き。下位はナデ。	内外面明橙色、受部内面一部黒色に変化。細砂粒を含む。口径 11.7 (推定), 脚径 10.7 (推定), 器高 8.2 cm。 (旧10 I・S I 04, 1963)

M	1	素文鏡。	湯まわりの悪さによる孔がある。縁は研磨される。鏡面は僅か凸面をなす。鈕部に紐と思われる繊維質が残る。 径 3.05, 鈕高 1.65 cm。	挿図307 (旧10I・S I 04, 1869)
F	1	刀子か?	最大幅 1.2, 厚さ 0.2 cm	挿図307 (旧10I・S I 04, 1952)
F	2	鉄鎌。	最大幅 2.1, 厚さ 0.3 cm	挿図307 (旧10I・S I 04, 1970)
F	3	鉄鎌か?	最大幅 1.4, 厚さ 0.2 cm	挿図307 (旧10I・S I 04, 1978)
F	4	鉄鎌。	最大幅 2.0, 厚さ 0.3 cm	挿図307 (旧10I・S I 04, 1897)
F	5	鉄鎌。	最大幅 2.0, 厚さ 0.4 cm	挿図307 (旧10I・S I 04, 1948)
F	6	板状鉄製品。	最大幅 1.2, 厚さ 0.2 cm	挿図307 (旧10I・S E, 568)
F	7	鉈。木質部が先端部下方に残る。刃先は断面弓形。	最大幅 1.1, 厚さ 0.4, 推定長 14.8 cm	挿図307 (旧10I・S I 04, 1900)
F	8	針状鉄製品。	最大幅 0.2 cm	挿図307 (旧10I・S I 04, 1914)
D	1	土玉。断面算盤玉状をなす。	乳白色。焼成あまい。細砂粒, 砂粒を含まない。最大径 2.2 cm	挿図306 (旧10I・S I 04, 1912)

### S I 139

Po	1	小型丸底壺。口縁部と体部の比は 1 : 3 弱。胴部内面に指圧の際のツメの痕がのこる。	胴部外面ハケ。内面ヘラ削り後指圧。口縁部内外面横ナデ。	内外面淡橙色。胎土 1 mm 大の粒子を含む。口径 7.1, 器高 9.1 cm (旧10H・S I 02, 1009)
Po	2	甕。直線的に外傾する複合口縁。端部は平らで肥大する。肩はやや張る。	胴部内面ヘラ削り。外面縦ハケ後横ハケ。口縁部内外面横ナデ。	内外面淡灰褐色。2 mm 大の粒子を均一に含む。口径 16.2 cm。 (旧10H・S I 02, 1007)
Po	3	甕。直線的に外傾する複合口縁。端部は平らで肥大する。肩はやや張る。ハケの単位は粗い。	胴部内面ヘラ削り。外面横ハケ口縁部内外面横ナデ。	内外面淡灰褐色。2 mm 大の粒子を均一に含む。口径 17.3 cm (旧10H・S I 02, 1027)
Po	4	高坏。やや外反する坏部。脚裾の広がり低い。脚裾に 2 条のヘラ記号的沈線を施す。	外面ハケ後ナデ, 後ヘラ磨き。坏部内面ハケ後ナデ, 後ヘラ磨き。脚部内面絞りの後ヘラ削り。指頭圧痕。	内外面赤褐色。2 mm 大の粒子を一部に含む。口径 17.2, 器高 12.0, 底径 10.2 cm (旧10H・S I 02, 1012)
Po	5	高坏。直線的にひろがる坏部。筒部は上部がやや細く下膨らみ。坏部と脚部の接合は接合後中央をヘラで抉り取ったものであろう。	外面脚部面とり, ナデ後全体にヘラ磨き。脚部内面絞りの後ヘラ削り。坏部内面ヘラ磨き。	内外面橙色。胎土細かく均一。口径 16.8, 器高 11.5, 底径 9.9 cm (旧10H・S I 02, 1004 (脚), 1002 (坏))

F	1	板状鉄製品。	最大幅 1.0, 厚さ 0.2 cm	挿図309 (旧10H・S I 02, 1024)
J	1	滑石製管玉。	両面穿孔。やや緑がかった黒色。径 4.5, 孔径 2.4, 長さ 14.4 cm	挿図309 (旧10H・S I 02, 1005)
J	2	碧玉製管玉。断面六角形を呈す。	両面穿孔。濃緑色。径 2.55, 孔径 1.8 ~ 1.5, 長さ 9.05 mm。	挿図309 (旧10H・S I 02, 1008)

S I 140

Po	1 311	壺。口縁部は外反する複合口縁。屈曲部の稜はやや鋭い。口縁端部はカットし角ばる。器壁厚い。	外面口縁, 頸部横ナデ。肩部ハケ後ナデ消す。内面口縁部横ナデ。頸部ハケ後ナデ消す。肩部右方向のヘラ削り。	内外面淡褐色。細砂粒を含む。口径 21.4 (推定) cm。 (旧 9 H・S I 01, 119)
Po	2 311	壺。口縁部はなだらかに外反しながら長く伸びる口縁。口縁端部はカットし角ばる。口縁部下位に木口状工具による綾杉文を施した後中に1条の波線が入る。	口縁部外面端部横ナデ。縦ハケ目後横ナデ。内面横ナデ。	内外面淡黄褐色。細砂粒を含む。口径 13.7 (推定) cm。 (旧 9 H・S I 01, 119)
Po	3 311	甕。口縁部は外反する複合口縁で長い。屈曲部の稜は鋭い。口縁端部は外側にカット気味。頸部は短く球形の胴部に続く。	口縁・頸部内外面横ナデ。胴部外面肩部縦ハケ後ナデ消す。以下横ハケ。内面右方向のヘラ削り。	内外面淡褐色。砂粒を含む。口径 12.0 (推定), 胴部最大径 15.2 (推定) cm。 (旧 9 H・S I 01, 110)
Po	4 311	甕。口縁部はやや外反する複合口縁で口縁端部は凹面をなし, 屈曲部の稜は鈍い。頸部下位に横ナデによる段を有す。	口縁部内外面横ナデ。外面肩部横方向のハケ目, ほとんどナデ消される。内面肩部右方向のヘラ削りの後ナデ。	内外面とも淡褐灰色。砂粒を少量含む。口径 15.4 cm。 (旧 9 H・S I 01, 111)
Po	5 311	甕。口縁部は外反する複合口縁。屈曲部の稜は鋭い。口縁端部カット気味。頸部は短く胴長の胴部につづく。器壁は口縁部でやや厚く胴部で薄い。	口縁・頸部内外面横ナデ。胴部外面上半横方向のハケ目, 下半縦方向のハケ目。内面上半右方向のヘラ削り。下半左上方向のヘラ削り。底部指頭圧痕あり。	外面黒褐色, スス付着。内面淡褐色。細砂粒を含む。口径 13.0, 胴部最大径 20.5, 器高 23.3 cm。 (旧 9 H・S I 01, 112)
Po	6 311	高坏脚部。柱状部から大きく「ハ」の字状に開く脚部。脚端部角ばる。	外面柱状部縦ハケ, 裾部ナデ。内面柱状部斜め上方向の削り。裾部細かいハケ目調整。	内外面淡黄褐色。細砂粒を含む。脚径 14.1 cm。 (旧 9 H・S I 01, 115)
Po	7 311	高坏。平坦な底部から外反気味に立ち上がり口縁端部付近で更に外反する浅い坏部。口縁端部は面を意識しながらも丸味を帯びる。脚部は柱状部から「ハ」の字状に開く脚部。脚端部カットし角ばる。	外面坏部は横ヘラ磨き, 脚部柱状部面取り後ナデ, 裾部ナデ。内面坏部縦ヘラ磨き, 一部横ヘラ磨き。脚部柱状部左方向のヘラ削り, 裾部ナデ。	内外面淡赤褐色。細砂粒を含む。口径 17.6, 脚径 10.1, 器高 12.0 cm。 (旧 9 H・S I 01, 109)
Po	8 311	高坏脚部。柱状部から「ハ」の字状に大きく開く脚部。脚端部角ばる。三方透し孔。	外面面取り後ナデ。内面柱状部左方向のヘラ削り, 裾部ハケ。端部ナデ。	内外面淡赤褐色。細砂粒を含む。脚径 11.2 cm。 (旧 9 H・S I 01, 120)
Po	9 311	低坏脚。坏部は浅く内湾気味に広がる。端部は角ばる。脚部は小さく「ハ」の字状に広がり, 端部は丸くさらに外方に広がる。	外面坏部放射状のヘラ磨き。脚部縦又は横方向のヘラ磨き。内面坏部放射状のヘラ磨き。端部直下は横方向のヘラ磨き。脚部は横ナデ。	内外面赤褐色。細砂粒を含む。口径 15.2 (推定), 脚径 4.0, 器高 4.65 cm。 (旧 9 H・S I 01, 114)

Po 10 311	低脚坏。口縁部内湾する浅い坏部と「ハ」の字状に開く脚部。口縁端部はカット。脚端部は丸く終わる。	外面坏部ハケ後横へラ磨き後ナデ、脚部横ナデ。内面上半横へラ磨き下半縦へラ磨き後ナデ、脚部は横ナデ。	内外面淡赤褐色。細砂粒を含む。口径12.7, 脚径5.2, 器高4.4 cm。 (旧9H・S I 01, 108)
S 1	砥石。半欠。凝灰岩質。	砥面6面, うち3面に浅い線刻が観察できる。	挿図311 (旧9H・S I 01, 116)

### S B 29

Po 1 312	甕口縁部。口縁部は外反する複合口縁。口縁端部はやや外側へ折れる。屈曲部の稜は鋭く水平方向に引き出される。屈曲部内面は強い段を有する。	口縁部内外面横ナデ, 内面肩部右方向のへラ削り。	内外面暗黄褐色。細砂粒を含む。口径14.0 (推定) cm。 (旧10I・S I 04周辺, 2009)
Po 2 312	甕口縁部。口縁部は外反する複合口縁。口縁端部はやや外側に折り曲げられ, 端部は凹面をなす。屈曲部の稜は水平方向に引き出される。	口頸部内外面とも横ナデ, 内面肩部右方向のへラ削り。	内外面橙褐色。細砂粒を多量に含む。特に雲母がめだつ。口径17.1 (推定) cm。 (旧10I・S I 04周辺, 2009)

### S B 30

Po 1 314	甕口縁部。やや強く外反する口縁部で端部は丸味をもち, 端部下位に1条の凹線を巡らし端部を外側へ張り出させている。屈曲部の稜はやや鋭い。屈曲部下位から肩部までなめらかな曲線を描く。	口縁部内外面横ナデ。外面肩部縦方向のハケ目をナデ消される。肩部内面右方向のへラ削り。	内外面淡褐色。外面スス付着細砂粒, 茶色微粒子混入。口径14.6 cm。 (旧10H・S D 03, 1078)
Po 2 314	高坏坏部。やや深い碗状を呈す。接合部は円板充填式で坏底部外面に小孔をもつ。	坏部外面ハケ目が残るが細かい単位のへラ磨きが認められる。坏底部には縦方向のへラ磨きが施されている。器面はあらい。内面, 坏底部にハケ目工具の痕が残るが縦方向のへラ磨きが施されている。坏口縁部は粗いハケ目?が施される。	内外面とも淡灰褐色。細砂粒を含む。 (旧10H・S D 03内P 2, 1074)
Po 3 314	高坏型器台。強く外反する口縁部で口縁端部は平坦面をもち外側につまみ出されている。屈曲部の稜はやや鋭い。底部と口縁部との接合面が坏部内面より推定できる。	外面口縁部縦方向のへラ磨き。坏底部器面の光沢から磨きの後のナデ調整が想定される。坏部内面横ナデ, 内面の器面は粗い。	外面淡黄褐色, 内面淡赤褐色, 内面とくに濃く丹痕跡あり。細砂粒を含む。口径12.8 (推定) cm。(旧10H・S D 05内SK 02, 1082)

### S B 40

Po 1 318	壺。口縁部外反する複合口縁。屈曲部の稜はやや鋭く, 口縁端部は丸味をもつ。頸部は長く, 外面に1条のへラ描沈線がみられる。	口縁部内外面横ナデ。外面頸部ハケ後ナデ, 胴部縦ハケか? 内面頸部ナデ。以下右方向のへラ削り。	内外面乳灰色。小砂粒含む。口径17.7 (推定) cm。 (旧11I・S I 04, 2676)
Po 2 318	壺口頸部。頸部に凸帯をもつ。複合口縁。頸部はほぼ直立し, 口縁は横に広く広がる。頸部凸帯は台形に近い。	口縁部内外面横ナデ。頸部外面縦ハケ後口頸部全体に横ナデ。内面頸部横ハケ後指頭圧痕著しい。肩部へラ削り。	内外面淡褐色。口縁部内面にスス付着。胎土1~2 mm大の粒子を多く含む。口径28.9 cm (旧11I・S I 04, 2648)

Po 3 318	壺。口縁部は短く内傾する複合口縁。屈曲部の稜は鋭い。口縁端部カット。頸部は長く、外反気味に立ち上がる。肩部に波状文が入る。	口縁・頸部内外面横ナデ。肩部横にナデる。内面左方向のヘラ削り。	外面淡褐色、内面淡赤褐色。細砂粒を含む。口径 13.6 cm。 (旧11 I・S I 04, 2719, S I 04内P 2, 2738, 11 I・S I 03, 2714)
Po 4 318	小型丸底壺。口縁部は複合口縁。	口頸部内外面横ナデ。胴部外面ハケ、内面ヘラ削り。	内外面淡灰褐色。胎土細かく均一。 口径 10.0, 器高 8.0 cm。 (旧11 I・S I 04, 2690)
Po 5 318	小型丸底壺。口縁部は外反気味に立ち上がる複合口縁。屈曲部の稜は鋭い。口縁端部は丸く終わる。最大径は口縁部にある。	外面口縁部横ヘラ磨き、部分的に縦ヘラ磨きが加わる。稜の上部に浅い沈線がめぐる。頸部横ナデ。胴部ハケ目で下位はナデ消す。内面口縁部・頸部横ナデで、稜の裏側凹む。胴部横ヘラ削り。底部指頭圧痕あり。	内外面明褐色。外面口縁部の一部、内面底部にスス附着。細砂粒を含む。 口径 11.0, 胴部最大径 9.8 cm (旧11 I・S I 04, 2662)
Po 6 318	甕。直立する複合口縁。屈曲部の稜は鋭い。口縁端部はカットし角ばる。頸部はやや長い。肩部に波状文が入る。	口縁・頸部内外面横ナデ。胴部外面ハケ目調整。内面右方向のヘラ削り。	内外面淡褐色。細砂粒を含む。口径 12.4 (推定) cm。 (旧11 I・P I・4)
Po 7 318	甕。口縁部は外反する複合口縁。屈曲部の稜はやや鈍い。口縁端部カットし内外にやや肥厚する。	口縁・頸部内外面横ナデ。外面肩部縦ハケ。内面右方向のヘラ削り。	内外面淡褐色。細砂粒を含む。口径 14.3 (推定) cm。 (旧11 I・P 4, 2692)
Po 8 318	甕。口縁部外反する短い複合口縁。屈曲部の稜はシャープ。口縁端部は丸味を帯びる。	内外面横にナデる。	内外面黄灰褐色。細砂粒を含む。口径 14.0 (推定) cm。 (旧11 I・S I 04, 2663)
Po 9 318	甕口縁部破片。口縁部外反して立ち上がる複合口縁。屈曲部は横へつまみ上げられ、稜は鋭い。口縁端部はナデられやや丸く終わる。	口縁部内外面強い横ナデ、外面頸部以下ハケ後横にナデる。内面頸部ナデる。以下右方向のヘラ削り。	内外面黄灰褐色。細砂粒を含む。口径 16.2 (推定) cm。 (旧11 I・S I 04, 2646)
Po 10 318	甕。口縁部は外反する複合口縁。屈曲部の稜はやや鋭い。口縁端部はカットしやや外側に肥厚する。	口縁・頸部内外面横ナデ。	外面黒褐色スス附着。内面淡褐色。細砂粒を含む。口径 17.5 (推定) cm。 (旧11 I・P 4, 2698)
Po 11 318	甕。口縁部は外反する複合口縁。屈曲部の稜は鈍い。口縁端部外側にやや肥厚する。	口縁・頸部内外面横ナデ。外面肩部横ハケ。内面右方向のヘラ削り。	内外面淡褐色。細砂粒を含む。口径 16.0 (推定) cm。 (旧11 I・S I 04, 2650)
Po 12 318	甕口縁部破片。やや外反する複合口縁で屈曲部の稜は鋭く、やや下方に引き出される。口縁端部は小さく角張る。器壁は薄い。	口縁部内外面横ナデ。屈曲部上位に沈線状の凹みが3条巡る。内面頸部ナデ。肩部右方向のヘラ削り。	内外面とも淡褐色。細砂粒を含む。口径 11.4 (推定) cm。 (旧11 I・S I 04, 2660)
Po 13 318	甕。口縁部外反する複合口縁。屈曲部の稜はシャープ。口縁端部は角ばり、頸部のくびれ弱い。肩は張り、胴部はソロバン玉状。肩部外面に平行線文巡る。器壁薄い。	口縁部内外面横ナデ。外面肩部櫛描凹線文、以下胴部中位まで横ハケ目、下半縦ハケ目。一部ナデが入る。内面頸部直下右方向・左上方向のヘラ削り。底部に指頭圧痕あり。	内外面黄灰色、外面所々スス附着。細砂粒を含む。口径 12.8, 器高 12.9 cm。 (旧11 I・S I 04, 2661)

Po 14 318	甕。口縁部外反する複合口縁。屈曲部の稜はシャープ。口縁端部はカット気味。頸部のくびれ弱く、扁平な球形を呈す胴部に続く。器壁は薄く、胴部中に穿孔がみられる。肩部外面に木口状工具による「ノ」の字文がめぐる。	口縁部内外面横ナデ。外面頸部ナデる。肩部ハケ後ナデる。胴部中位横ハケ目、以下ナデ消す。内面頸部直下高い所より右方向・左方向のヘラ削り。底部指頭圧痕残る。	内外面黄茶褐色。細砂粒を含む。 口径 11.1 (推定) cm。 (旧11 I・S I 04, 2718)
Po 15 318	甕。口縁部は外反する複合口縁。屈曲部の稜は横方向にひきだされ鋭い。口縁端部はやや丸味をもつ。胴部はやや肩の張る球形。器壁は口縁部・頸部でやや厚く、胴部は薄い。	口縁・頸部内外面横ナデ。胴部外面上部横ハケ目、下部縦ハケ目後ナデ消す。内面左方向のヘラ削り。底部指頭圧痕あり。	内面上部淡褐色、下部褐色。外面黒褐色スス付着。細砂粒を含む。 口径 13.0, 胴部最大径 13.3, 器高 11.3 cm。 (旧11 I・S I 04, 2659)
Po 16 319	甕。口縁部さらに外反する複合口縁。屈曲部は横へつまみ出されかなりシャープ。口縁端部はナデられるがやや平坦な面残る。器壁は頸部下で薄い。	口縁部内外面横ナデ。外面頸部・肩部横にナデる。以下横ハケ目、縦ハケ目、下方ナデる。内面頸部直下高い所より右方向・左方向・右上方向のヘラ削り。下方浅い指押え痕残る。	内外面乳白色。外面片側スス付着。細砂粒を含む。 口径 16.2 cm。 (旧11 I・P 4, 2695)
Po 17 319	甕。口縁部は外反する複合口縁。屈曲部の稜はやや鈍い。口縁端部は外側にカットし、やや肥厚する。頸部は短く縦長の胴部につづく。口縁・頸部の器壁は厚い。	口縁・頸部内外面横ナデ。胴部外面上半横方向の粗いハケ目、下半不定方向の粗いハケ目後ナデ消す。内面上半右方向のヘラ削り。下半上方向のヘラ削り。指頭圧痕あり。	外面黒褐色スス付着。内面淡褐色。砂粒を含む。 口径 16.3, 胴部最大径 23.8 cm (旧11 I・S I 04, 2709)
Po 18 319	甕。口縁部は外反する複合口縁。屈曲部の稜はやや鋭い。口縁端部はやや丸味をもち、外側に肥厚する。肩部に12条の平行線が巡る。	口縁・頸部内外面横ナデ。外面肩部ハケ後ナデ消す。内面右方向のヘラ削り。	外面黒褐色。スス付着。内面淡褐色。細砂粒を含む。 口径 14.8 (推定) cm。 (旧11 I・P 4, 2691)
Po 19 319	甕。口縁部外反してのびる複合口縁。屈曲部は横につまみ出され稜はシャープ。口縁端部は角ばる。器壁は胴部で薄い。	口縁部内外面横ナデ。外面頸部から肩部横にナデる。以下幅広のハケ目。内面胴部高い所より右方向のヘラ削り。	外面黄灰色、口縁部一部黒斑あり。内面暗灰色。細砂粒を含む。口径 17.9 (推定) cm。 (旧11 I・S I 04, 2658)
Po 20 319	甕。口縁部は外反する複合口縁。屈曲部の稜は鋭い。口縁端部カット気味で外側に肥厚する。頸部は短い。肩部に木口状工具による刻み目。櫛状工具による11本の平行線巡る。	口縁・頸部内外面横ナデ。外面胴部不定方向のハケ目後ナデ消す。内面右方向のヘラ削り。	内外面淡褐色、外面スス付着細砂粒を含む。 口径 15.2 cm。 (旧11 I・S I 04・S K 13, 2668)
Po 21 319	甕。口縁部外反する複合口縁。屈曲部の稜は所々ナデられるが全体的に鋭い。口縁端部はナデられ丸味をもつ。頸部のくびれ弱く、しりすばまりの胴部に続く。底部に外から内への穿孔あり。器壁は口縁・頸部で厚く、胴部は薄い。	口縁部内外面横ナデ。外面頸部横にナデる。肩部ナデる。所々ハケ目残る。以下重なり合う密なハケ目調整。底部ナデか？。内面頸部ナデる。胴部上方左方向・下方左上方向のヘラ削り、部分的に指押え跡みられる。	内外面灰褐色。外面胴部以下スス付着。細砂粒を含む。 口径 12.5, 器高 17.5 cm。 (旧11 I・S I 04, 2655)
Po 22 319	高坏坏部。坏部に稜をもつ。	内外面横ハケ後横ナデ、その後縦方向のヘラ磨き。外面ハケ目残る。	内外面淡灰褐色。胎土細かく均一。口径 27.6 cm (旧11 I・S I 04, 2651)

Po 23 319	高坏。直立する口縁部をもつ碗状の坏部と、広くひろがる脚部をもつ。	口縁部内外面ナデ後ヘラ磨き。脚部外面ハケ目。内面脚筒部ヘラ削り。脚裾部横ナデ。	内外面淡褐色。胎土3mm大の粒子を一部に含む。口径11.3, 脚径20.1, 器高9.9cm。 (旧11I・S I 04, 2677)
Po 24 319	高坏。外に開く坏部と直立する脚部。	口縁部内外面横ナデ。外面坏部縦ハケ後ナデ, 脚部ナデ。内面坏部横ハケ, 筒部ヘラ削り, 裾部横ナデ。裾端部ナデ。	内外面赤褐色。坏内面にスス付着?胎土2~3mm大の石英粒を非常に多く含む。口径16.0, 脚径12.6, 器高10.8cm (旧11I・S I 04, 2649)
Po 25 319	高坏。やや内傾し外反する坏部と外に開く脚部。	外面坏部ヘラ磨き, 脚部ヘラ磨き。内面坏部ヘラ磨き, 脚部絞り。	内外面淡灰褐色。細砂粒を含む。口径8.5cm (旧11I・S I 04, 2673)
Po 26 319	高坏脚部。柱状部は短く, 大きく開く裾部をもつ。接合部内面中央部に小孔あり。脚端部欠損。3方透し孔。	外面2段の縦ヘラ磨き。内面柱状部左方向のヘラ削り。裾部ハケ目後ナデ。	内外面淡赤褐色。細砂粒を含む。 (旧11I・S I 04, 2737)
Po 27 319	低脚坏。内湾気味に立ち上がる深い坏部。脚部欠損。	外面坏部2段の縦ヘラ磨き。内面縦ヘラ磨き, 一部横ハケ目残る。	内外面淡赤褐色。細砂粒を含む。口径13.8cm。 (旧11I・P 3, 2726, P 2, 2724, P 1, 2725)
Po 28 319	低脚坏破片。脚部を欠く。浅い碗状をなす。口縁端部丸味をもちながらも小さく角張る。	坏部外面ハケ目調整の後縦方向のヘラ磨き。ヘラ磨きの単位は不明瞭で器面は粗い。内面丁寧な縦方向のヘラ磨き。	内外面とも淡褐色。細砂粒を含む。口径17.3(推定)cm。 (旧11I・S I 04, 2647)
Po 29 319	高坏型器台。坏部は浅く, 口縁部は外反する。口縁端部はカット気味。屈曲部の稜は鈍い。脚部は「ハ」の字状に開く。脚端部カットし角ばる。三方透し孔有り。接合部は円板充填式で中央部に小孔あり。	坏部外面横ヘラ磨き後ナデ。内面剥離著しいが横ヘラ磨き。脚部外面柱状部上部縦ヘラ磨き。以下縦方向のハケ目, 一部横にナデる。裾部横ナデ。内面柱状部左方向のヘラ削り。裾部ハケ目後ナデ。	内外面淡褐色。細砂粒を含む。口径11.3(推定), 脚径12.1(推定), 器高9.2cm。 (旧11I・S I 04, 2671)
Po 30 320	鼓形器台。受部上位欠損。筒部は短い。脚部はやや内湾気味に開き脚端部はカットしさらに開く。稜は鋭い。	外面横ナデ, 内面受部横ヘラ磨き。筒部削り後ナデ。脚部右ヘラ削り。脚端部横ナデ。	内外面淡赤褐色, 一部彩色。砂粒を含む。底径16.2cm。 (旧11I・S I 04, 2680)
Po 31 320	鼓形器台。受部強く外反し, 端部横方向に折り曲げる。脚部低く開く。	外面横ナデ。内面受部横方向のヘラ磨き。脚部左方向のヘラ削り, 脚端部横ナデ。	内外面淡褐色。胎土細く均一口径19.7, 底径19.2cm。 (旧11I・S I 04・P 4, 2697, 2689)
Po 32 320	鼓形器台。受部内湾気味に外方に開き, 口縁端部カットしさらに外方にのびる。筒部は短い。脚部は短く外反し, 脚端部はカットしさらに外方に開く。稜はやや鋭い。脚部に4条のヘラ記号あり。	外面横ナデ。内面受部削り後横ヘラ磨き。筒部削り後ナデ。脚部左方向のヘラ削り。脚部下位は右方向のヘラ削り。受部・脚部とも端部は横ナデ。	内外面淡赤褐色。砂粒を含む口径18.6(推定), 脚径17.6(推定), 器高10.4cm。 (旧11I・S I 04, 2664)
Po 33 320	コシキ型土器口縁。やや外方に開く口縁。口縁端部は平坦面をなす。	外面上位は横にナデる。下位縦ハケ目。内面上位横にナデる。下位左方向の削り。	外面淡黄褐色, 内面灰褐色。細砂粒を含む。口径31.0cm。 (旧11I・S I 04, 2644)



Po 34 319	コシキ型土器底部。タガ状の凸帯がつく底部。底部端部は平坦面をなす。	内外面とも横にナデる。	内外面明褐色。細砂粒を含む。底径 15.0 cm。 (旧11 I・S I 04, 2645)
Po 35 319	鉢。碗状をなす胴部からわずかに外反させた「く」の字状の口縁部をつくる。口縁端部内面若干稜をなす。	口縁部内外面とも横ナデ、外面胴部ハケ目調整の後ナデ消す。内面頸部ナデ、胴部ヘラ削り後ナデ。	外面黒灰色、内面淡褐色。細砂粒、黒雲母を多量に含む。口径 7.7, 脚部最大径 7.2 cm (推定)。(旧11 I・S I 04 内S D 03, 2730)
B 1	金銅製金具。表面だけメッキを施す。内側の縁が上に伸び、下部に6個の穴を持ち、外縁に6つの花弁を持つ。外縁は幅 1 mm にわたって斜めに削り溝とされている。	径 34.0, 高さ 8.0, 厚さ 0.6 mm	挿図321 (旧10 I・112)
M 1	櫛歯文鏡。青銅製の鏡で、縁は痛みが激しい。裏面は幅 5 mm のリング内に櫛歯文が刻まれている。裏面の中央に高さ 4 mm, 幅 6 mm の紐があり、孔径は 2.5 mm を測る。表面は凸面。	径 3.7 cm。厚さ 1.5 mm。	挿図321 (旧11 I・S E, 1146)
F 1	刀子。茎鹿角装。身は中央部より2つに折れているが、錆でくっついている。	最大幅、身 1.9, 茎 1.6, 厚さ身 0.4, 茎 0.5 cm。	挿図320 (旧11 I・N E, 2624)
F 2	鉄斧。取付部に木質が残る。	長さ 7.2, 幅は刃先で 5.2, 取り付け部 4.2。厚さ取り付け部 0.3, 刃部基部約 0.7 cm	挿図320 (旧11 I・S I 04, 2732)
F 3	鉢。	全長 11.1, 最大幅 0.9, 厚さ 0.3 cm	挿図320 (旧11 I・S E, 2623)
F 4	鉄鏃。	最大幅 1.7, 厚さ 0.4 cm。	挿図320 (旧11 I・S I 04, 2702)
F 5	鉄鏃。	最大幅 0.9, 厚さ 0.2 cm	挿図320 (旧11 I・P 1, 2727)
F 6	棒状鉄製品。	最大幅 0.6, 厚さ 0.3 cm	挿図320 (旧11 I・S I 04 内S K 14, 2723)
F 7	刀子?	最大幅 1.2, 厚さ 0.2 cm	挿図320 (旧11 I・S I 04, 2679)
J 1	有孔方形板。2孔のうち1孔は両面穿孔、他の1孔は貫通していない。	長さ 23.5, 幅 12.3, 厚さ 3.50, 孔径 3.5 ~ 2.5 mm。 軟質の碧玉。	挿図320 (旧11 I・S I 04, 2713)
J 2	管玉未製品。	長さ 18.0, 最大径 7.0 mm。軟質の碧玉。隣り合わない擦面3面が観察される。	挿図320 (旧11 I・S I 04, 2712)
J 3	碧玉製管玉。	深緑色。径 4.7, 孔径 2.2, 長さ 14.6 mm。	挿図320 (旧11 I・S I 04, 2729)
D 1	大型土錘。	最大径 5.0, 長さ 8.8 cm。 淡灰褐色。	挿図320 (旧11 I・S I 04。P 1, 2728)

SA 01・02

Po 1 322	甕。口縁部は外反する複合口縁で屈曲部の稜はやや鋭い。口縁端部若干丸味をもつ。	口縁部内外面横ナデ。肩部外面ハケ目後ナデ、下位にハケ目残る。内面頸部ナデ、肩部右ヘラ削り。	外面淡黄褐色、内面暗黄褐色。細砂粒を多量に含む。口径16.3 cm。(旧9 J・SW・SK 02, 361)
Po 2 322	甕。口縁部は直立気味に外反する複合口縁。口縁端部は丸味をもつ。屈曲部の稜はやや鋭い。	口頸部内外面横ナデ。	内外面淡褐色。外面スス付着。細砂粒を含む。口径16.8 (推定) cm。(旧9 J・SI 02, P6)

SD 01～09

Po 1 325	甕口縁部。厚手の口縁部で口縁端部は丸い。内面頸部鋭い稜をなす。頸部下位の器壁は薄い。	外面口頸部ハケ目調整後口縁部横ナデ、特に頸部に強い横ナデが走る。内面口縁部横方向のハケ目、肩部左方向のヘラ削り。	内外面暗赤褐色。細砂粒を含む。口径28.0 (推定) cm。(旧SX 05 E・SD 01内, 328)
Po 2 325	椀。正半球形ではなくやや歪。口縁端部は丸い。底部は比較的平らである。	外面底部ヘラ削りが認められるが全体をナデ仕上げ。内面丁寧な放射状ヘラ磨き。	内外面淡黄褐色。外面濃くスス付着。細砂粒少量含む。黒雲母含む。口径14.4 cm。(旧10 I・SX 05 E・SD 02, 516)
Po 3 325	須恵器有蓋高坏。坏部口縁部欠損たあがりは内傾の度合が大きく受部は鋭さに欠ける。脚部は長く裾部は大きく広がり、脚端部横方向に伸びる。筒部中位と下位に凹線がめぐる。透しは2段で2方にあけられている。	坏部内外面横ナデ。坏底部ナデ。脚端部内外面横ナデ。内面筒部絞り目若干残る。	内外面灰褐色。胎土精良。2 mm大の砂粒を少量含む。焼成良好。器高14.0, 脚径12.6 (推定) cm。(旧11H・SX 05 E・SD 01, 323, 326)

11 H・11 I 板石集石遺構

Po 1 329	甕。口縁端部は外に尖る。口縁端部に強い横ナデ。	口縁部内外面横ナデ。	内外面淡灰褐色。胎土細かく均一。口径14.0 cm色。(旧11H・73)
Po 2 329	甕。やや外に開き気味に直立する口縁部。肩のはる体部。内外面丹塗り。	胴部外面ハケの後、口縁部内外面横ナデ。胴部内面横方向のヘラ削り。	内外面淡褐色。胎土細かく均一。口径12.1 cm(旧11H・NE, 79)
Po 3 329	甕。口縁端部は角ばる。複合口縁	口縁部内外面横ナデ。胴部内面横方向のヘラ削り。	内外面淡灰褐色。胎土細かく均一。口径17.8 cm(旧11H・80)
Po 4 329	椀。口縁端部は角ばる。	外面細かい不定方向のハケ目後底部ナデ。内面ヘラ削り後縦方向の磨き。口縁内外面横ナデ。	内外面橙色。2～3 mm大の粒子を一部に含む。口径14.3, 器高4.0 cm
Po 5 329	土師質土器。椀。口縁部。	内外面横ナデ。	内外面橙色。胎土細かく均一。口径11.6 cm(旧11H, 57)
Po 6 329	土師質土器。皿底部。底部に糸切り痕。	内外面横ナデ。	内外面褐色。胎土細かく均一。底径8.0 cm(旧11H, 27, 57)

Po 7 329	須恵器蓋坏蓋。口縁部の破片。口縁端部は丸い。	口縁内外面横ナデ。	口径 16.3 cm。 (旧11H・NE, 76)
-------------	------------------------	-----------	------------------------------

11 I・SK 01

Po 1 331	小型丸底型。口縁部やや内湾気味に立ち上がる「く」の字状口縁。口縁端部丸く終わる。胴部は扁平な球形。最大径は胴部中央にある。	外面口縁部ナデ後横へら磨き。胴部上位ハケ後横へら磨き。中位ハケ、下位ハケ後ナデ。内面口縁部から胴部上位ナデ、以下へら削り。	内外面赤褐色。黒斑。砂粒を含む。 口径 8.4, 胴部最大径 10.0, 器高 9.1 cm。 (旧11 I・SK 01, 937)
Po 2 331	甕。口縁部内湾する「く」の字状口縁。口縁端部は内側に傾き平坦胴部下半欠損。	口縁・頸部内外面横ナデ。外面横ハケ後ナデ。内面右へら削り。	外面スス付着し黒色。内面褐色。砂粒を含む。口径 14.3 cm (旧11 I・Ⅱa, 269)
Po 3 331	甕。外湾ぎみに外傾する複合口縁。	口縁部内外面横ナデ、外面縦ハケ後横ハケ、内面へら削り。	内外面淡褐色。胎土細かく均一。口径 14.3 cm (旧11 I・SK 01, 943)
Po 4 331	小型器台脚部。「ハ」の字状にひらく。	外面くびれ部へら磨き。脚部ナデ。内面斜めのハケ目。	内外面赤褐色。黒斑。砂粒を含む。底径 11.2 cm。 (旧11 I・Ⅱa, 272)
J 1	滑石製勾玉。	両面穿孔?斜めに穿孔される。全体に歪。長さ 4.5, 孔径 2.0, 全長 12.0 mm。	挿図331 (旧11 I・SK 01, 565)

11 I・SK 20

Po 1 333	壺胴部破片。上位1条のへら描き沈線を施す。	胴部外面横方向のへら磨き。内面ナデ仕上げ。指頭圧痕残る。器面平滑。	内外面淡黄褐色。外面一部橙褐色。細砂粒多量に含む。胴部最大径 37.8 (推定) cm。 (旧11 I・SK 20, 2741, 2742)
Po 2 333	甕口縁部破片。ほとんど傾斜をもたないでまっすぐにのびる胴部から頸部でやや凹ませ、短く外反する口縁部をつける。頸部外面に接合部が観察される。口縁端部外面に刻み目、頸部下位に2条のへら描き沈線、沈線間に刻みを施す。	口縁部内外面横ナデ、口縁部外面に指頭圧痕残る。胴部外面ハケ目調整後ナデ? 内面胴部ハケ目調整後ナデ仕上げ。	外面暗灰褐色。スス付着。内面淡黄褐色。細砂粒を多量に含む。 口径 18.0 (推定) cm。 (旧11 I・SK12周辺, 2641)
Po 3 333	甕口縁部破片。短く外反する口縁部で端部は丸味をもつ。端部外面刻み目を施す。	口頸部内外面横ナデ。外面胴部ナデ。内面胴部表面摩滅のため調整不明、ナデか?	内外面暗褐色。外面丹塗。スス付着。小砂粒を多量に含む。 口径 20.0 (推定) cm。 (旧11 I・SK12周辺, 2710)

10 H・SK 05

Po 1 336	壺。口縁部直立する複合口縁。屈曲部はナデられ、稜は退化している。口縁端部はカット後ナデられ端面凹む。頸部短い。外面頸部下方に1条の沈線状の凹みめぐり。器壁厚い。	口縁部内外面横ナデ。外面頸部縦ハケ目後横にナデる。肩部ハケ目調整。内面頸部ナデる。肩部右方向の粗いへら削り。	外面黄褐色と暗茶褐色。口縁部黒斑あり。内面暗灰茶褐色。石英小砂粒めだつ。 口径 15.5 (推定) cm。 (旧10H・SK 05, 656)
-------------	--	--	---

Po 2 336	小型丸底壺。口縁部内湾気味にのびる長めの「く」の字状口縁。口縁端部は先太りし、丸く終わる。器壁は胴部下半で厚い。	外面口縁部から胴部上半横方向に磨く。以下ハケ目後磨き。ハケ目調整。内面口縁部横ナデ。胴部上半指ナデ。以下右方向・左方向のヘラ削り。底部に深い指頭圧痕1個みられる。	内外面淡茶褐色。細砂粒を含む。口径8.7, 胴部最大径10.4, 器高9.6cm。(旧10H・SK 05, 659)
Po 3 336	小型丸底壺。口縁部外方に開く長めの「く」の字状口縁。口縁端部つまみ上げられ丸く終わる。器壁は頸部で薄くなる。最大径は胴部中位。	外面口縁部から胴部中位にかけて密な横磨き。胴部中位幅広いハケ目後ナデ。以下ハケ目調整。内面口縁部から胴部中位横方向にナデ。以下左方向のヘラ削り。	外面明黄灰色, 黒斑がみられる。内面明黄灰色。細砂粒を含む。口径8.9, 胴部最大径9.9, 器高10.1cm。(旧10H・SK 05, 717)
Po 4 336	小型丸底壺。口縁部内湾気味に立ち上がる短い「く」の字状口縁。口縁端部は先細りに丸く終わる。器壁は頸部のくびれ弱く, 扁平な球形の胴部につづく。最大径は胴部中位。	口縁部内外面横ナデ後ヘラ磨き, 外面胴部上半ナデ後磨く。下半幅広いハケ目。内面胴部上方指ナデ, 中位左方向のヘラ削り, 下方削り後指頭によるナデ。	内外面淡褐色。極細砂粒を含む。口径8.2, 胴部最大径10.2, 器高8.4cm。(旧10H・SK 05, 657)
Po 5 336	甕。口縁部内湾する短い「く」の字状口縁。口縁端部は上向きにカットされる。頸部のくびれ弱く, やや扁平な球形を呈す胴部につづく。外面肩部に刺突痕2個, 口縁部にヘラによる刻み目1個。	口縁部内外面横ナデ。外面肩部ハケ目後ナデ。胴部中位ハケ目所々ナデられる。以下ハケ目調整。内面肩部指ナデ。胴部中位左方向のヘラ削り。底部削り後ナデ。	内外面暗灰褐色。小砂粒を含む。口径11.8, 器高11.8cm。(旧10H・SK 05, 648)
Po 6 336	甕。口縁部は「く」の字状口縁で頸部に強い横ナデが走り, 稜を呈す。口縁端部は内側に肥厚し鈍い稜をなす。胴部は球形。肩部に全周しない木口状工具による刻み目3条を有す。	口縁部内外面横ナデ。外面ハケ目調整の後ナデ消し。内面肩部ナデ。胴部右方向のヘラ削り。下部に左上方向のヘラ削りが認められる。	内外面暗褐色。外面スス付着小砂粒を比較的多量に含む。茶色粒子を少量含む。口径14.0cm。(旧10H・SK 05, 718)
Po 7 336	甕。口縁部直立気味に立ち上がり端部で外反する複合口縁。屈曲部はナデられるが鋭さを残す。口縁端部は外側へカット。頸部短い。肩部外面に刻み目を施す。胴部やや扁平な球形。器壁は一様。	口縁部内外面横ナデ。外面肩部横にナデ。胴部極めて雑なハケ目調整。下方に所々ナデが施される。内面肩部指頭圧痕が残る。以下左方向のヘラ削り, 底部所々ナデがみられる。	外面暗灰褐色。全面スス付着特に胴部中位著しい。内面暗黄灰色。石英の小砂粒めだつ口径14.2, 器高25.9(推定)cm。(旧10H・SK 05, 652)
Po 8 336	高坏。広い底部から鋭く外方にのび, 端部で角ばる坏部と, 比較的小さな脚部を持つ。脚端部は丸味を帯びる。脚部差し込み式。	坏部外面ハケ目後ナデ。最後疎らな磨き。中位は強くナデられる。内面磨き。脚部外面柱状部上方ハケ目残る。面取り後所々磨き。内面上方不明, 下方紋目残る。裾部上方に爪跡著しい。裾部ハケ目後ナデ仕上げ。	内外面明赤黄色。細砂粒を含む。口径17.5, 脚径10.2, 器高11.8cm。(旧10H・SK 05, 651)
Po 9 336	高坏。広い平坦な底部からシャープにのびる浅い坏部。口縁端部はカット後ナデられ丸味を帯びる所がある。脚部は差し込み式。坏底部外面に脚部ヘラ削り時にできたえぐり跡見られる。	坏部外面ハケ目後全面ナデ。最後に疎らな横磨き。内面横磨き後密な放射状磨き。	内外面茶黄色と黒灰色。胎土精良。口径17.4(推定)cm。(旧10H・SK 05, 660, 716)

Po 10 336	高坏。坏部上半を欠く。広い平坦な坏底部と、低い所からゆるやかに「ハ」の字状に開く裾部を持つ脚部。脚端部は鋭くカット。脚部差し込み式。	坏部外面ハケ目後ナデ後磨き。内面横・縦に磨く。柱状部外面面取り後横磨き。上方にハケ目残る。内面絞り。裾部外面ナデ後横磨き。内面重なり合うハケ目調整。	内外面明赤黄色。細砂粒を含む。 脚径 10.1 cm。 (旧10H・SK 05, 649)
Po 11 336	高坏。広い平坦な坏底部から斜めに開く口縁部を持つ。口縁端部はやや外反し、端面角ばる。脚部は坏部に比べ細く、小さい。脚端部は丸い。器壁は接合部で厚い。	坏部外面縦ハケ目後ナデ、中位にハケ目跡残る。最後に疎らな磨き。内面横磨き後放射状磨き。脚部外面面取り後横磨き。上方にハケ目残る。内面柱状部抉る。下方絞目残る。裾部ハケ目後指押え。	内外面明茶黄色。胎土精良。 口径 17.4, 脚径 9.7, 器高 12.7 cm。 (旧10H・SK 05, 659, 714)
Po 12 336	低脚坏。坏部大半欠損。低い所から大きく「ハ」の字状に開き、脚端部で丸く終わる。脚端部にヘラ状工具による刻み跡が乱雑にめぐる。	外面横方向にナデる。内面坏部磨き? 脚部ナデ仕上げ。	内外面乳白色。細砂粒を含む。 脚径 8.1 cm。 (旧10H・SK 05, 653)
F 1	鉄鎌。	最大幅 2.2, 厚さ 0.3 cm	挿図335 (旧10H・NE, 790)
J 1	滑石製小玉。側面に稜が入る。	黒灰色。径4.95, 孔径 2.0, 厚さ 2.4~2.15 mm。	挿図335 (旧10H・SK 05, 646)
S 1	敲石か? 使用痕らしきものは認められず。	全長13.2, 最大幅 7.0 cm。	挿図335 (旧10H・SK 05, 720)

### 11 H・SK 01

Po 1 338	壺。頸部に凸帯をもつ。やや中ぶくらみで外に開く複合口縁。頸部はやや外傾気味に直立する。	口縁部内外面横ナデ。頸部内外面横ナデ。肩部内面指頭圧痕。	内外面淡灰褐色。胎土 1 mm 大の粒子を均一に含む。 口径 26.1 cm (旧11H・SK 01, 413)
Po 2 338	甕。口縁上端部に擬凹線? やや外傾する複合口縁。口縁端部は丸い。胴部中央部はやや直立する。	胴部外面主として横方向のハケ目の後肩部以上にナデ。内面ヘラ削り。口縁部内外面横ナデ。	内外面淡灰褐色。胎土 2 mm 大の粒子を含む。胎土中に土器片を含む。 口径 17.2 cm (旧11H・SK 01, 410)
Po 3 338	甕。外傾し、端部で外反する複合口縁。	口縁部内外面横ナデ。胴部内面ヘラ削り。	内外面淡灰褐色。胎土細かく均一。口径 16.8 cm (旧11H・SK 01, 399, 397, 402)
Po 4 338	甕。口縁端部やや角ばる。やや外反する複合口縁。卵形の胴部。外面全体にスス附着。	胴部外面下から上への数度のハケ目。内面底部指頭圧痕。下から上を横のヘラ削り。口縁部内外面横ナデ。	内外面淡灰褐色。胎土 2 mm 大の粒子を含む。 口径 14.7 cm (旧11H・SK 01, 414)
Po 5 338	鼓形器台。稜は角ばる。脚端部に強い横ナデ。	外面全体に横ナデ。脚部内面ヘラ削り。受部ヘラ磨き後ナデ。脚端部横ナデ。	内外面淡灰褐色。胎土 1~2 mm 大の粒子を含む。 脚径 18.7 cm (旧11H・SK 01, 411)

Po 6 338	鼓形器台。稜はやや尖る。口縁端部は丸くふくらみ角ばる。脚端部はややあがる。	外面全体に横ナデ。脚部内面横のへら削り。受部内面横のへら磨き後ナデ。口縁部・脚部内外面端部横ナデ。	内外面淡灰褐色。胎土1~2mm大の粒子を含む。口径20.8, 脚径17.5, 器高9.8cm (旧11H・SK 01, 412)
-------------	---------------------------------------	---	---

SE 06

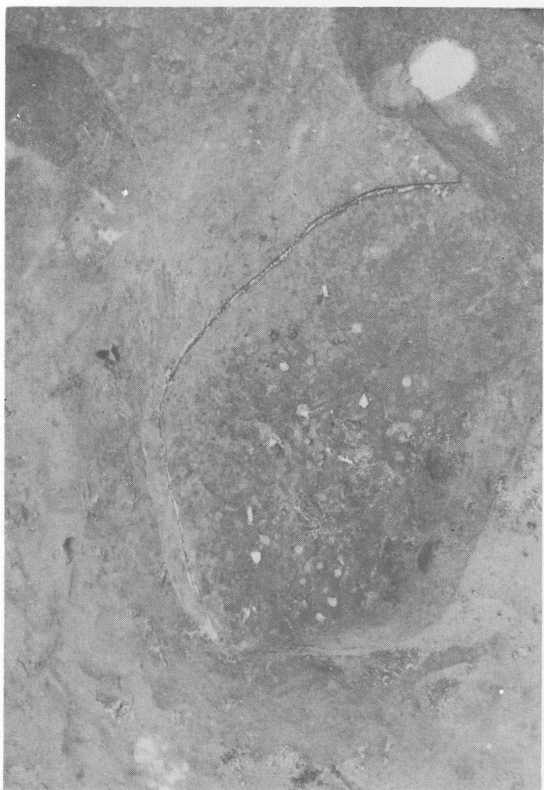
Po 1 340	小型丸底壺。内湾気味に立ち上がる口縁部で端部は丸味をもって小さくおさめる。口縁部の器壁は厚い。胴部は扁平な球形をなすと思われる。	外面全面横方向のへら磨き。細かいへら磨きではあるが粗く、なめらかな面を呈しない。ハケ目が若干残る。内面口縁部横ナデ、胴部右方向のへら削り、胴部最大径位で稜をなす。	内外面赤橙色。細砂粒をやや多量に含む。 口径11.0, 胴部最大径10.0cm。 (旧9I・SE 01, 475)
Po 2 340	甕口縁部破片。口縁部は複合口縁で口縁端部は平坦面をなす。屈曲部の稜は鈍く水平方向にのびる。器壁は厚い。	口縁部内外面とも横ナデ、外面肩部ハケ目調整。内面肩部上位ナデ、定間隔に指頭圧痕が残る。下位右方向のへら削り。	外面黒褐色、内面橙褐色。3mm大の石英粒子を少量含む。口径18.2(推定)cm。 (旧9I・SE 01, 570)
Po 3 340	高坏坏部。丸味をもちながら外反する坏部で大きく開く。口縁端部は凹線が入る。	坏部外面縦方向のへら磨き、上位にハケ目残る。内面横方向のへら磨き後縦方向のへら磨き。	内外面淡褐色。内外面とも丹塗り。細砂粒、特に金雲母を含む。口径22.9cm (旧9I・SE 01, 465)
F 1	刀子。	長さ11.1, 最大幅刃1.6, 茎幅0.8, 厚さ刃0.4, 茎0.4cm	挿図340 (旧9I・SW, 560)

石囲い遺構

Po 1 342	甕。口縁部内湾気味に立ち上がる短い「く」の字状口縁。口縁端部はやや内傾し、端面角ばる。頸部のくびれはゆるやかで、縦長の球形を呈す胴部につづく。肩部外面に木口状工具による平行の刻みが見られる。器壁は口縁・胴部上半で厚い。	口縁部内外面横ナデ。外面頸部から肩部ナデる。胴部中位ハケ目。以下スス付着著しく調整不明。下方ハケ目みえる。内面頸部・胴部上方指ナデ。以下右方向・左方向・左上方向へら削り。下方浅い指頭圧痕残る。	外面暗灰褐色。胴部肩部下スス濃く付着。内面暗灰褐色ベンガラ付着。小砂粒目立つ 口径14.8(推定)cm。 (旧9I・SW, 280)
S 1 342	敲石。施溝2ヶ所。	長さ15.3cm, 敲面は2面, 又2面に, 使い易くするために彫られたと推定される抉り状の溝, 他所はすべて光沢のあるなめらかな面。	(旧9I・SW, 279)
S 2 342	敲石。施溝1ヶ所。	長さ15.6cm, 敲面は2面, 他は光沢のあるなめらかな面。1面は持ち易くするためつくられたと思われる抉り状の溝がある。	(旧9I・SW, 278)
S 3 342	敲石。敲面一部欠損。	長さ22.9cm, 敲面は2面だが一面は使用しているうちに破損したと思われる。擦り面は1面。	(旧9I・SW, 277)



上 SF04  
下 SF05



上 SF02  
下 SF03



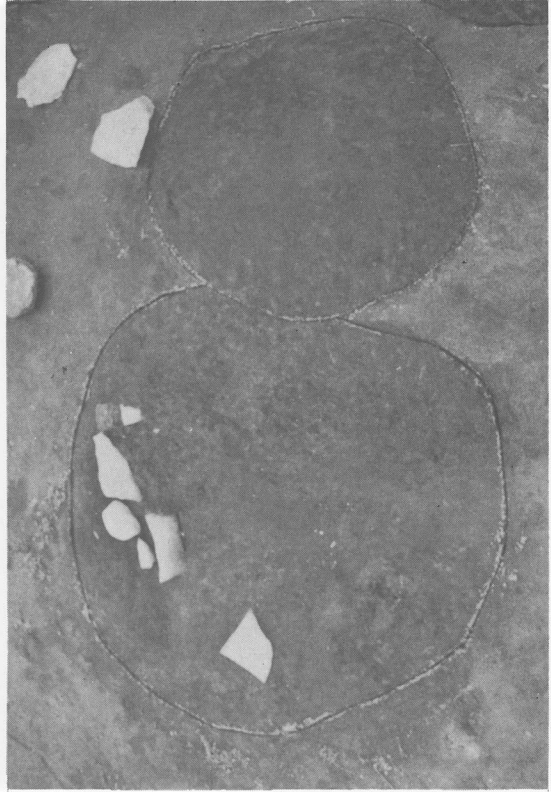
上 SF 08  
下 SF 08, SF 18

上 SF 06  
下 SF 07

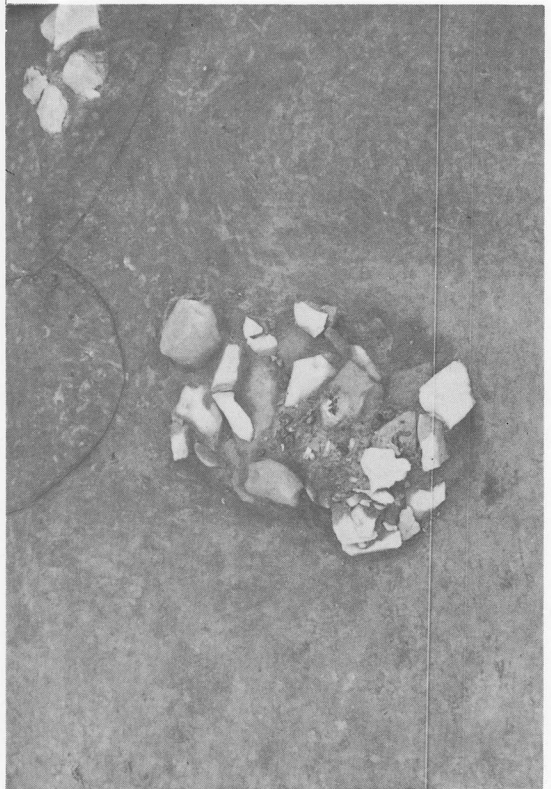
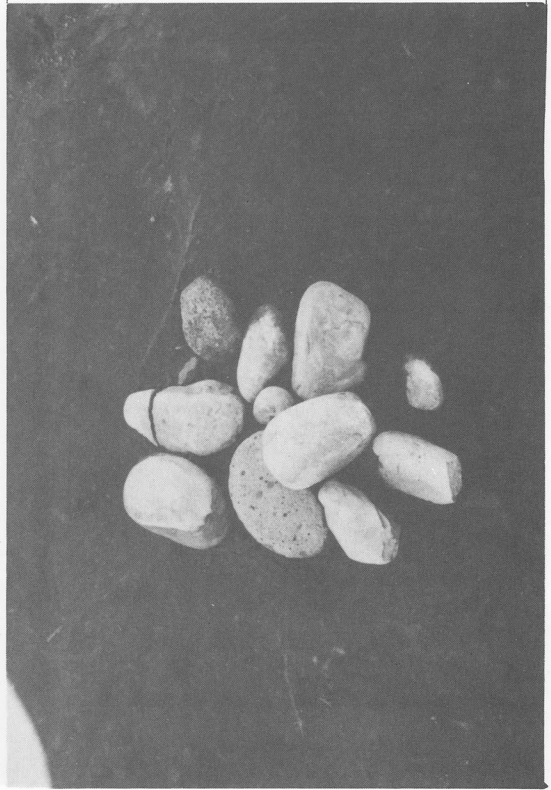




上 SF 11  
下 SF 12, 13(手前)

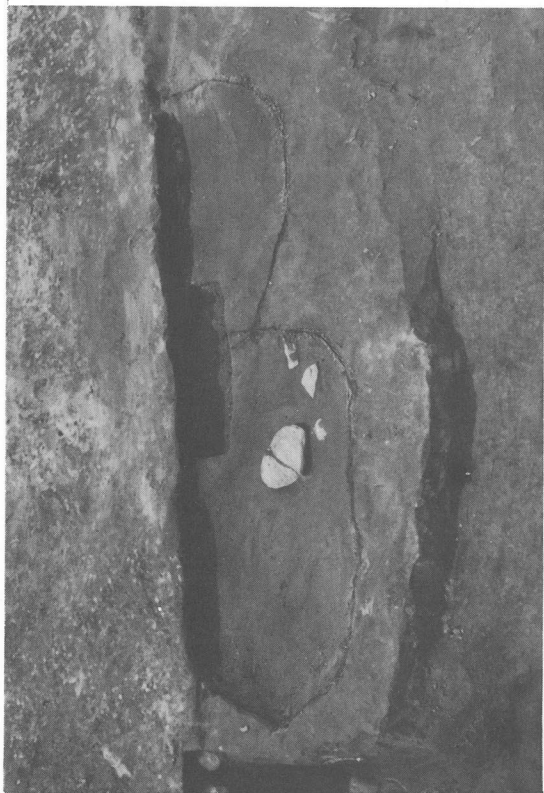


上 火葬墓群(19D地区)  
下 SF 09(左), 10(右)

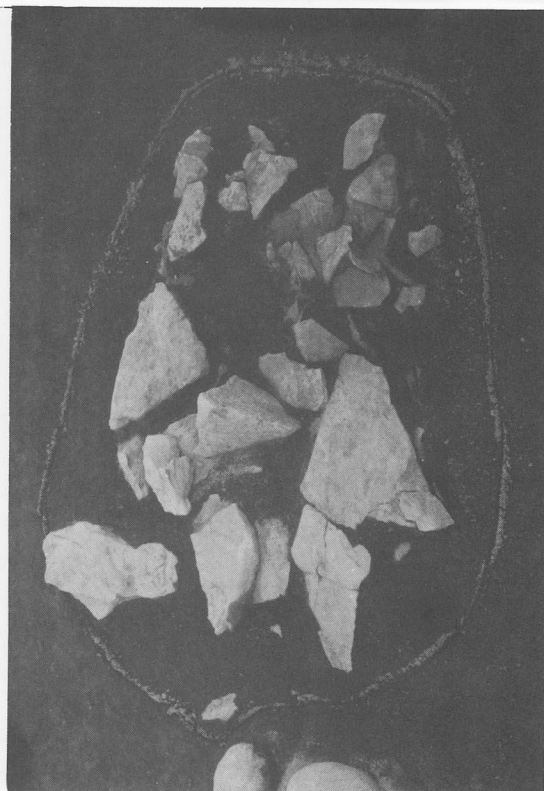


上 SF19  
下 SF20

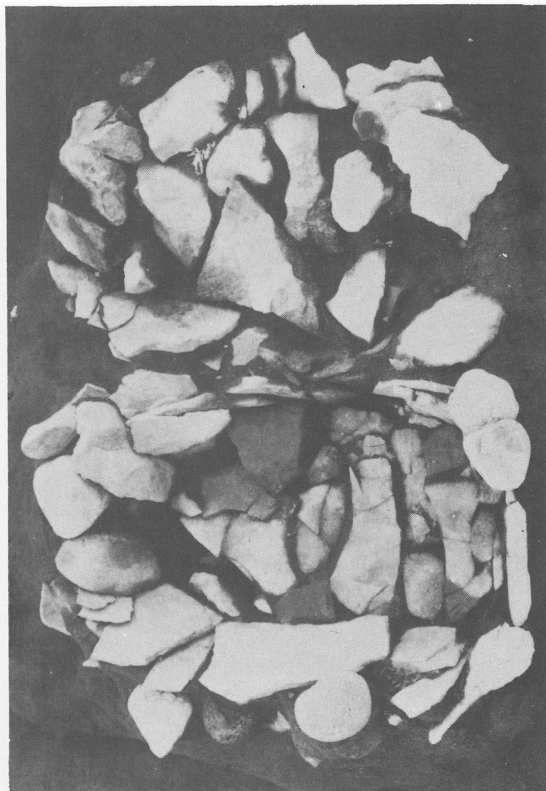
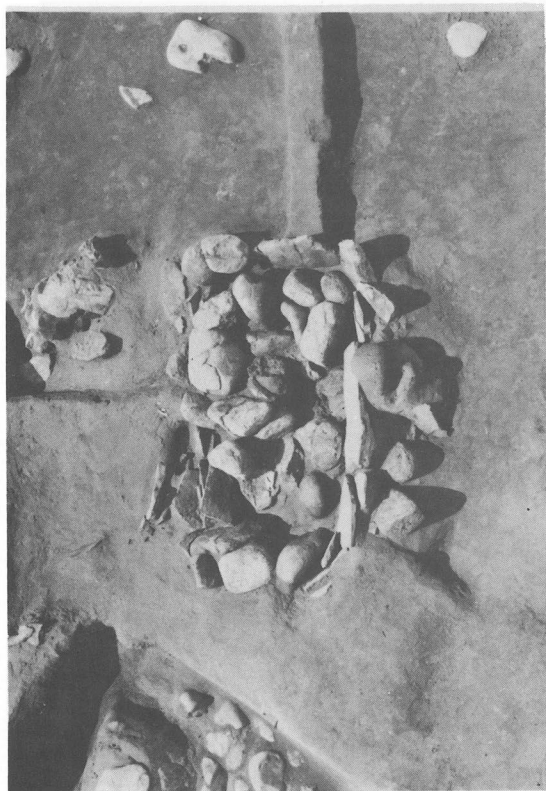
上 SF14, 15, 16  
下 SF17



上 SF 26(左), 27(右)  
下 SF 31

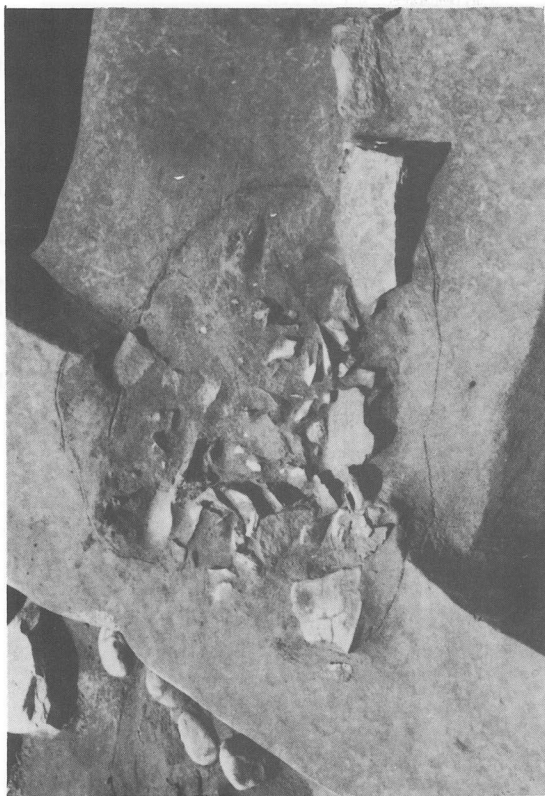


上 SF 21, 22, 23  
下 SF 23

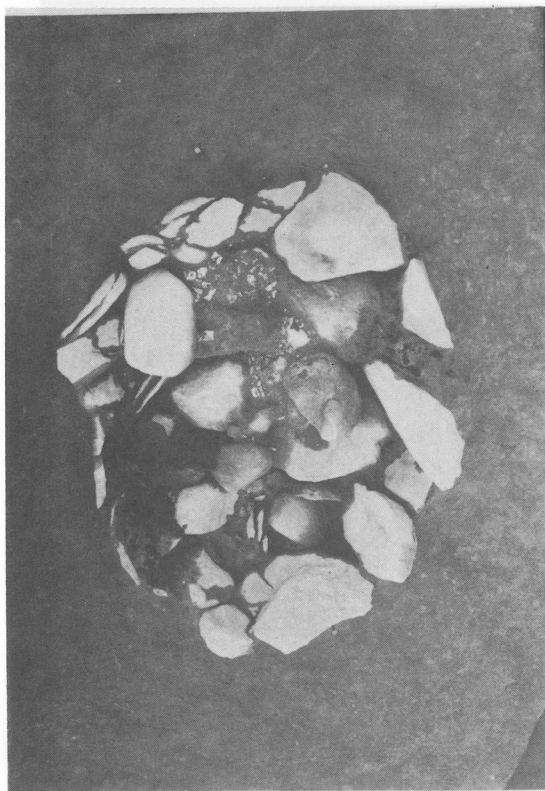


上 S F 39  
下 S F 43, 44

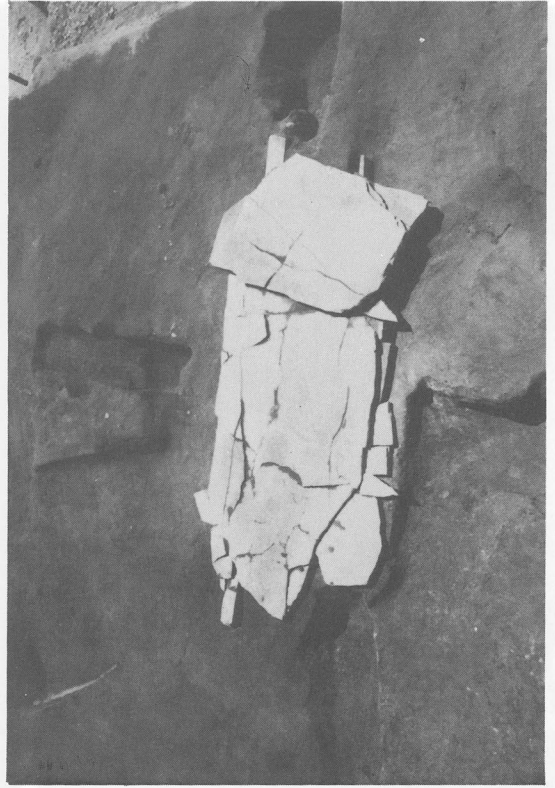
上 S F 35, 36, 37  
下 S F 39, 43, 44



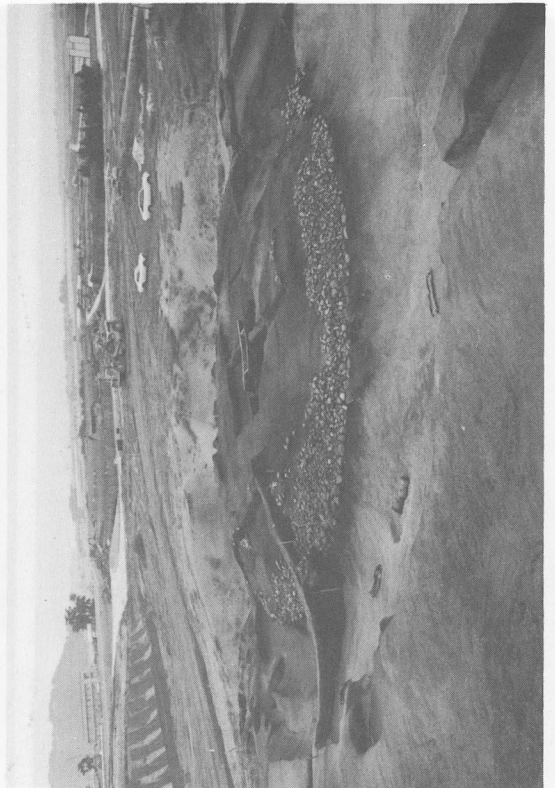
上 SF42  
下 SF45



上 SF44  
下 SF41



上 1号墳 北西より  
下 1号墳 第1埋葬施設 蓋石



上 SF48  
下 1号墳 北東より



第1号墳 第1号墳  
上 下

第1埋葬施設

第2区遺物出土状況



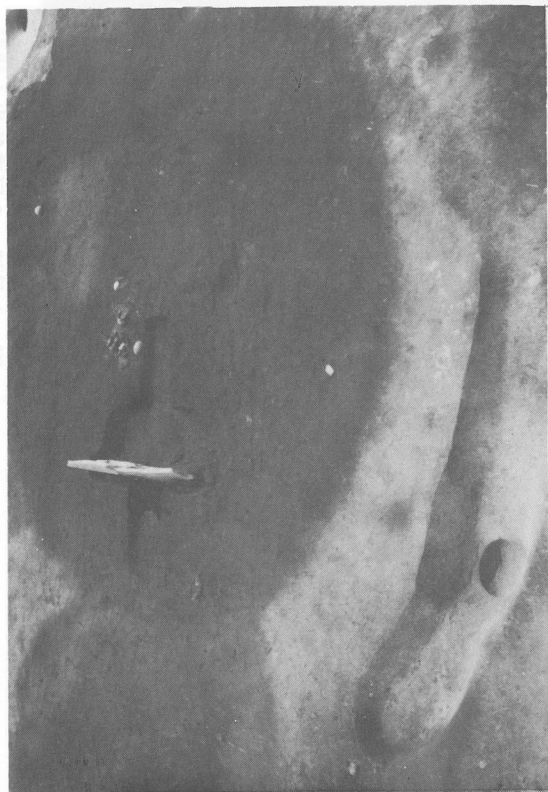
第1号墳 第1号墳  
上 下

第1埋葬施設

鐵刀出土状況

土山古墳 第1号墳

土山古墳 第1号墳

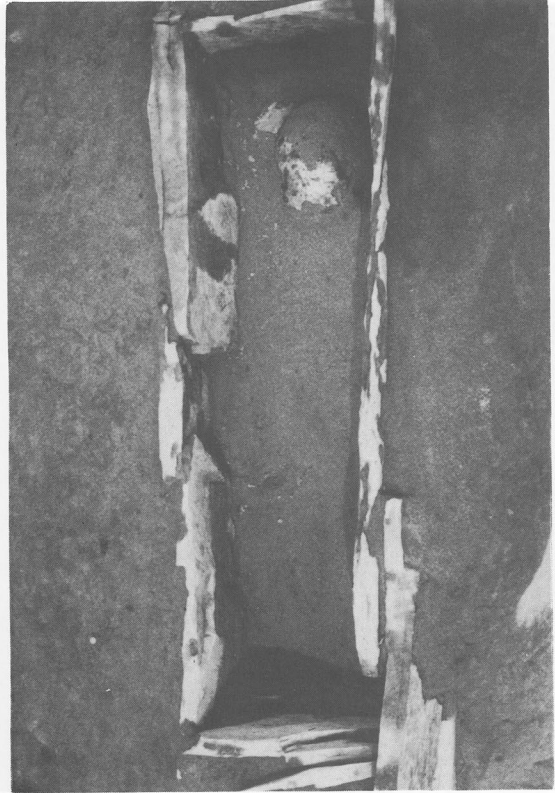


上  
47号墳  
47号墳  
全体  
西より  
第1埋葬施設

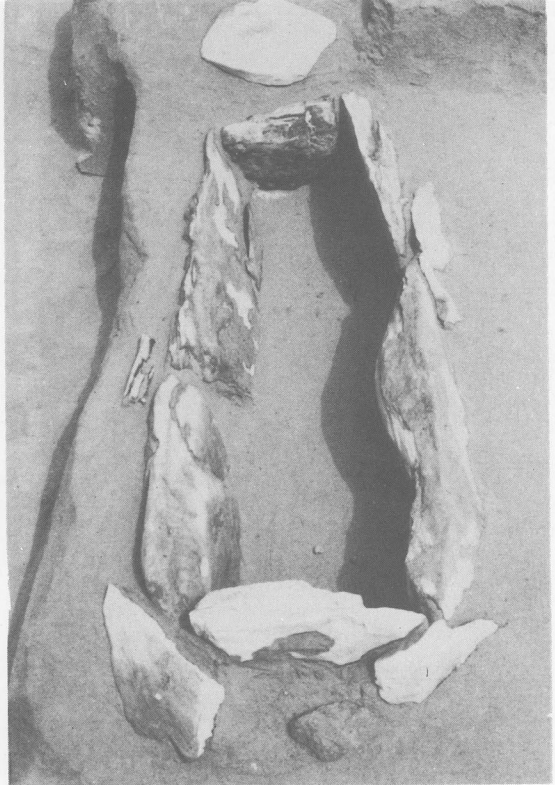


上  
1号墳  
47号墳  
6区遺物出土状況  
調査前

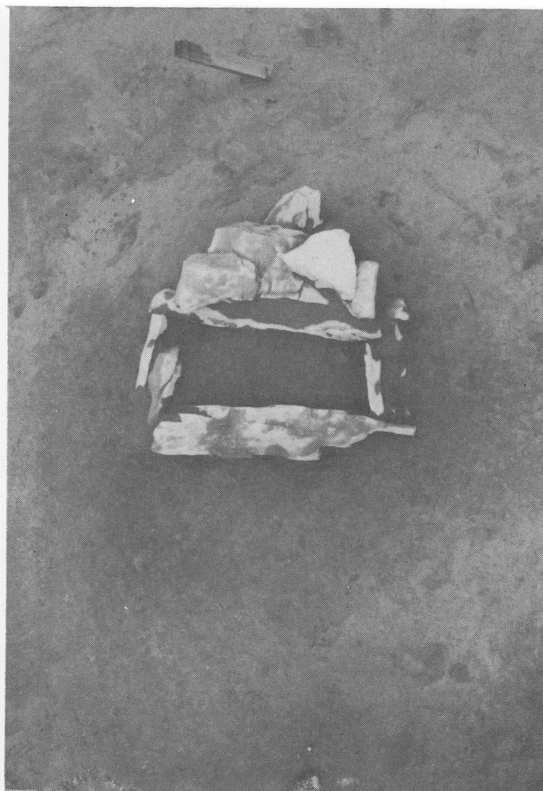




上 SX 42 蓋石  
下 SX 42



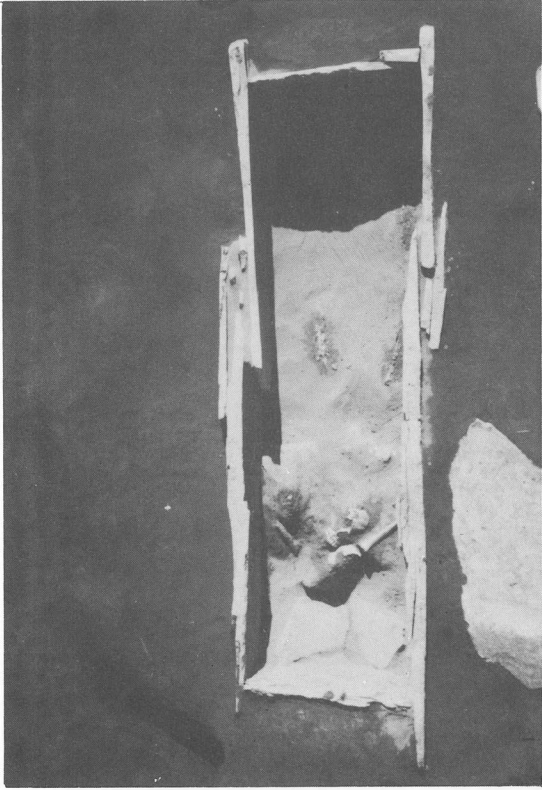
上 SX 41 蓋石  
下 SX 41



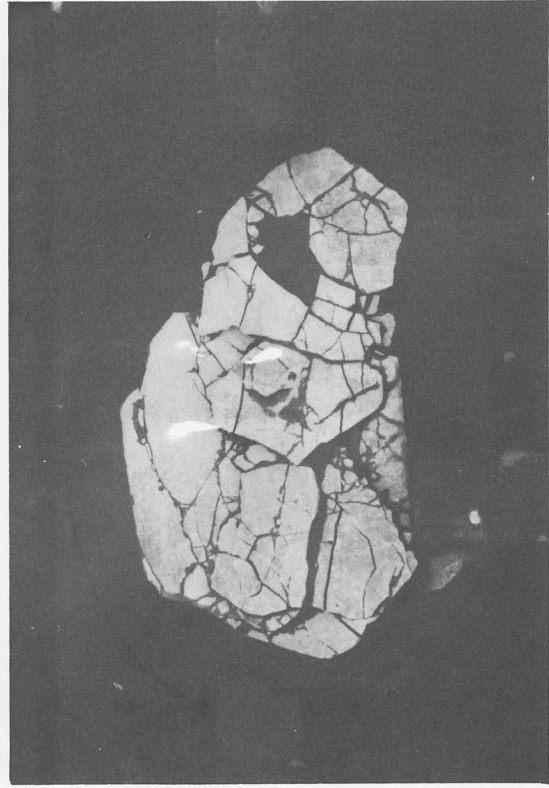
上 SX 44 蓋石  
下 SX 44



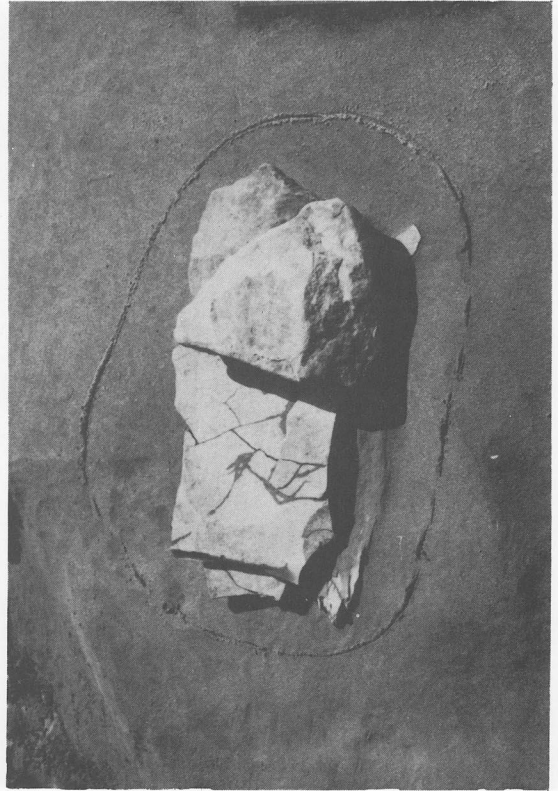
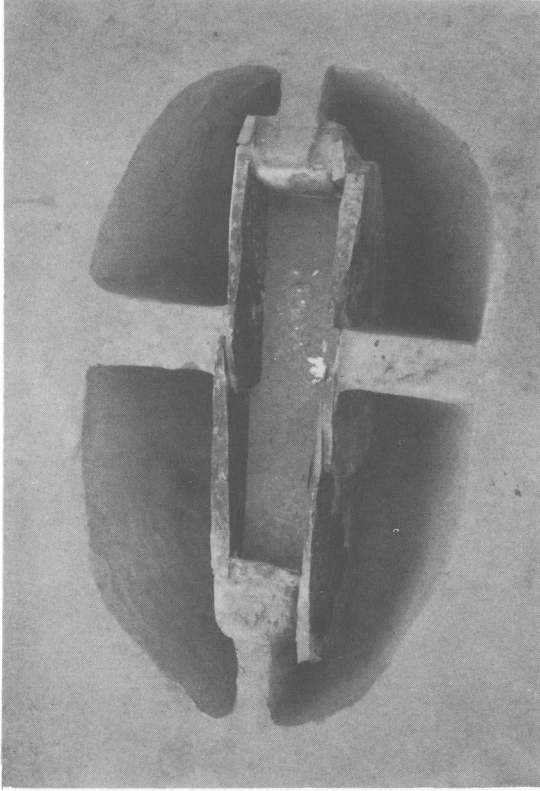
上 SX 43 蓋石  
下 SX 43



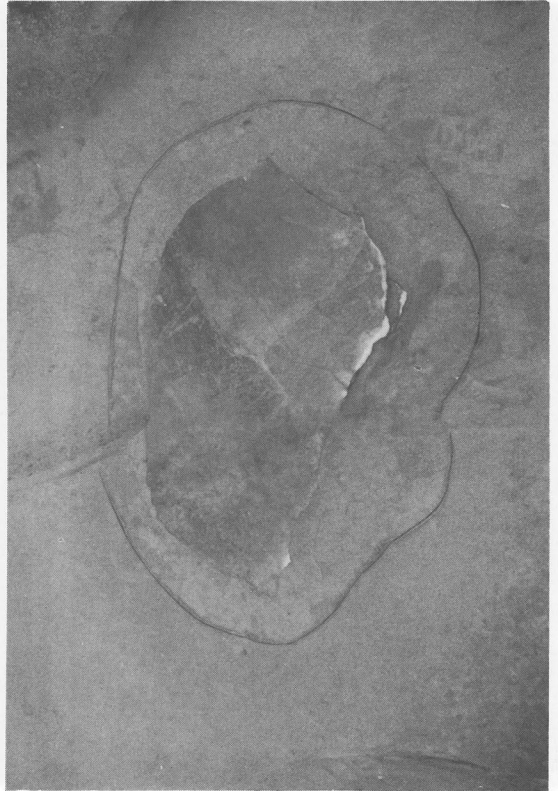
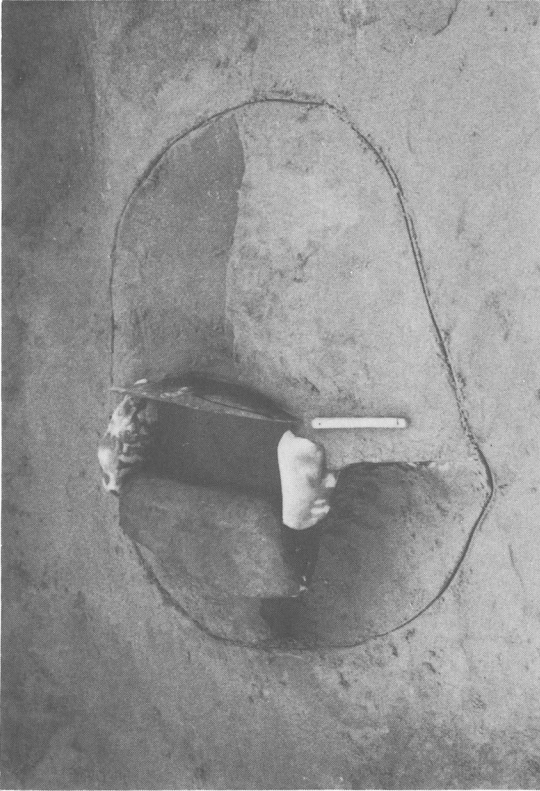
上 SX 46  
下 SX 48 蓋石



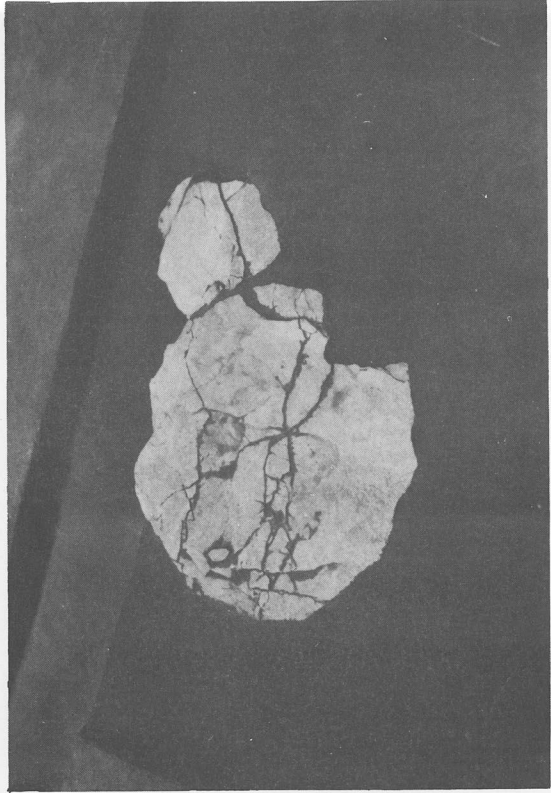
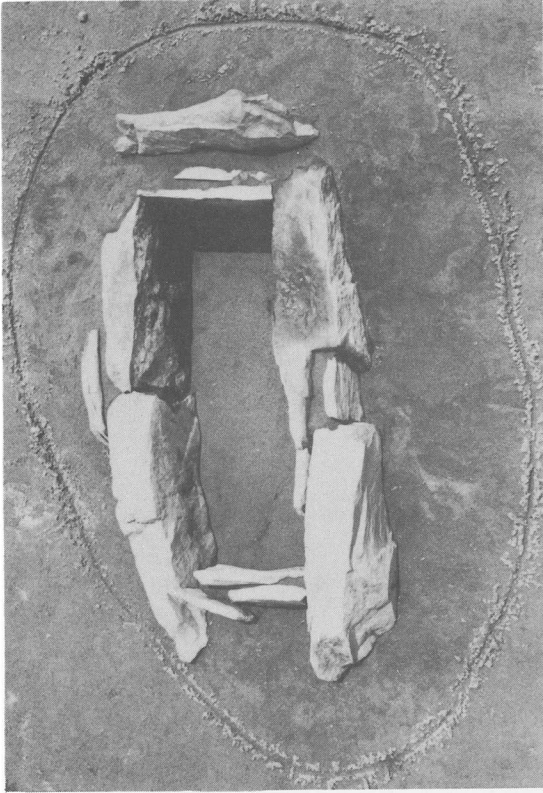
上 SX 45  
下 SX 46 蓋石



上 SX 49  
下 SX 50 蓋石



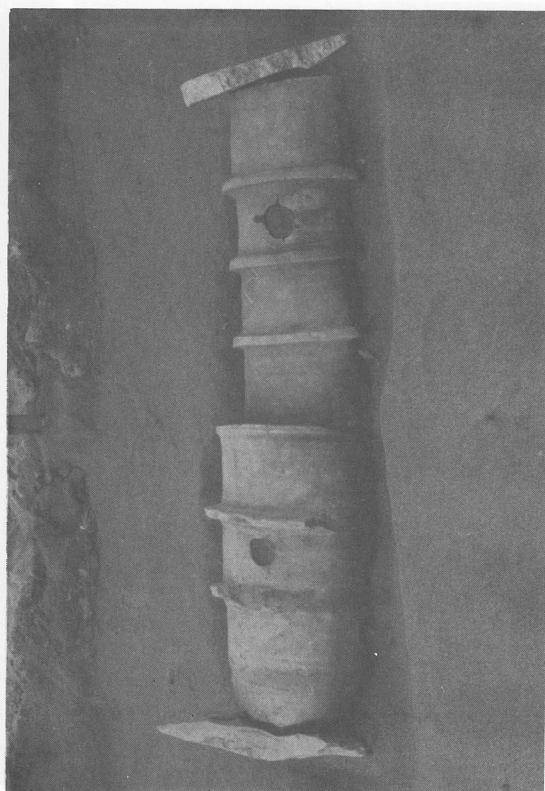
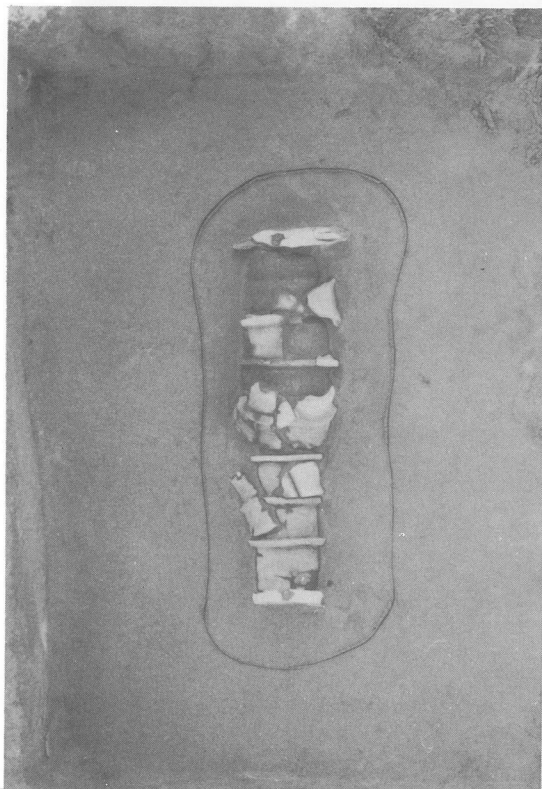
上 SX 48  
下 SX 49 蓋石



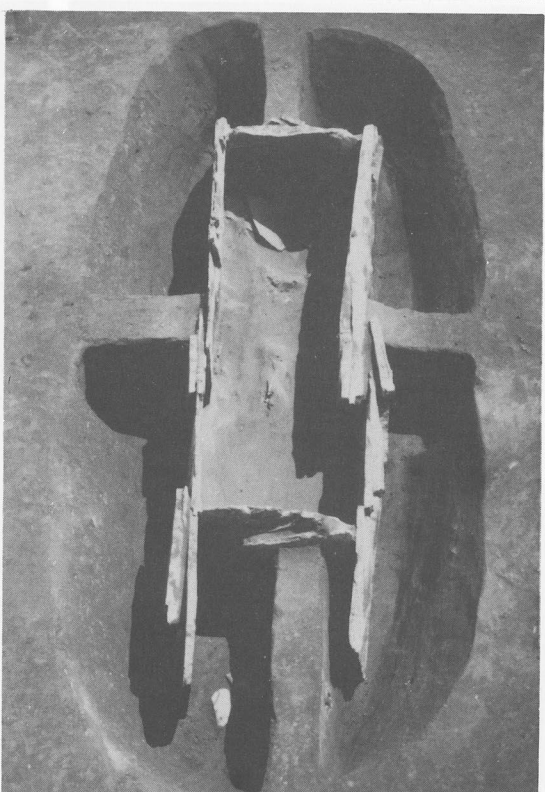
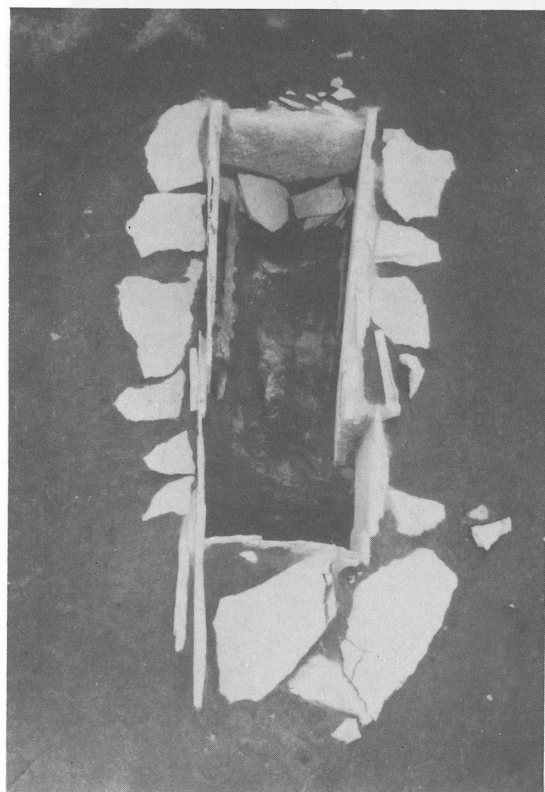
上 SX 51  
下 SX 52 蓋石



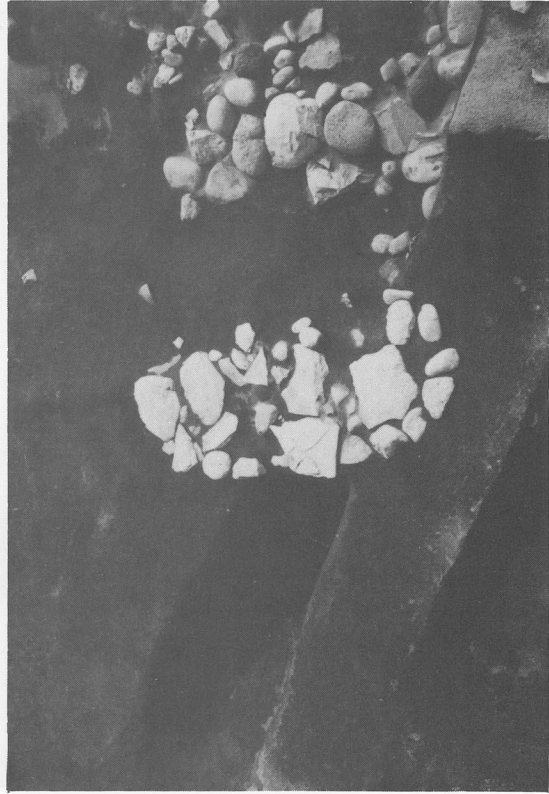
上 SX 50  
下 SX 51 蓋石



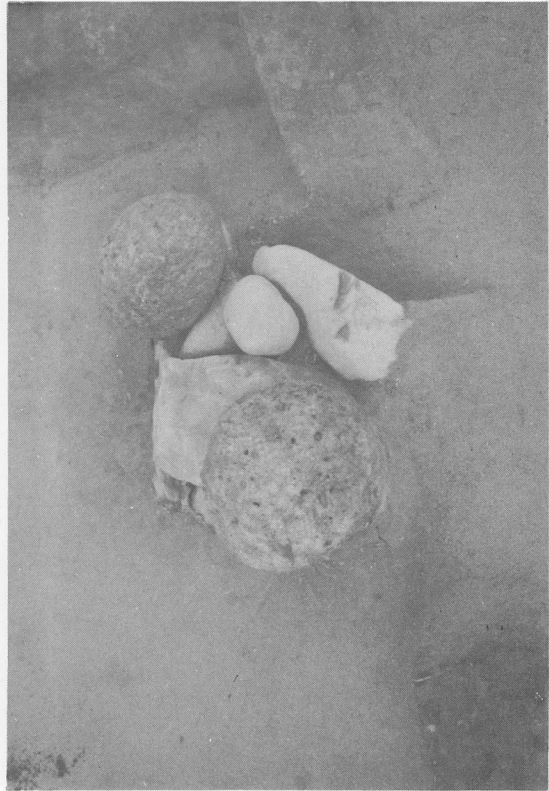
上 SX 53  
下 SX 53



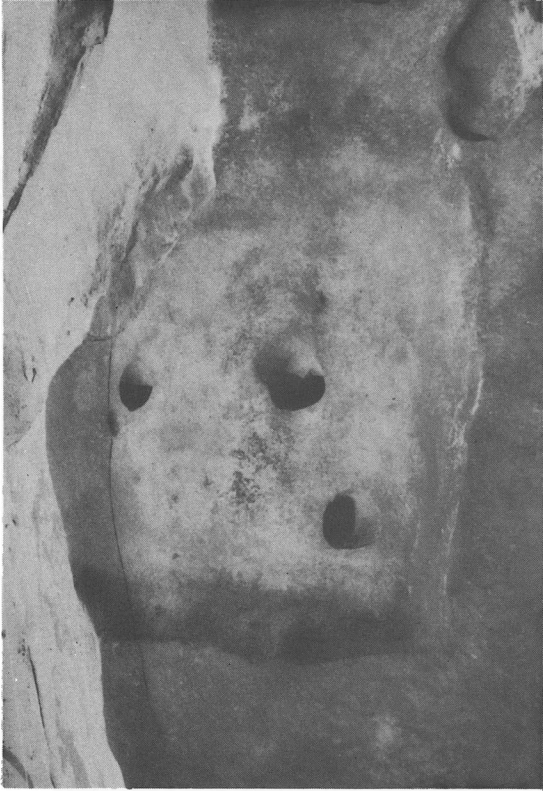
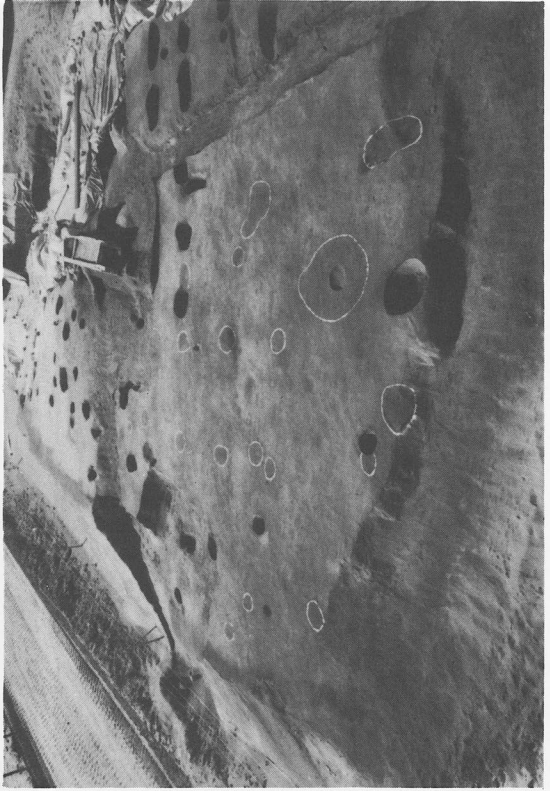
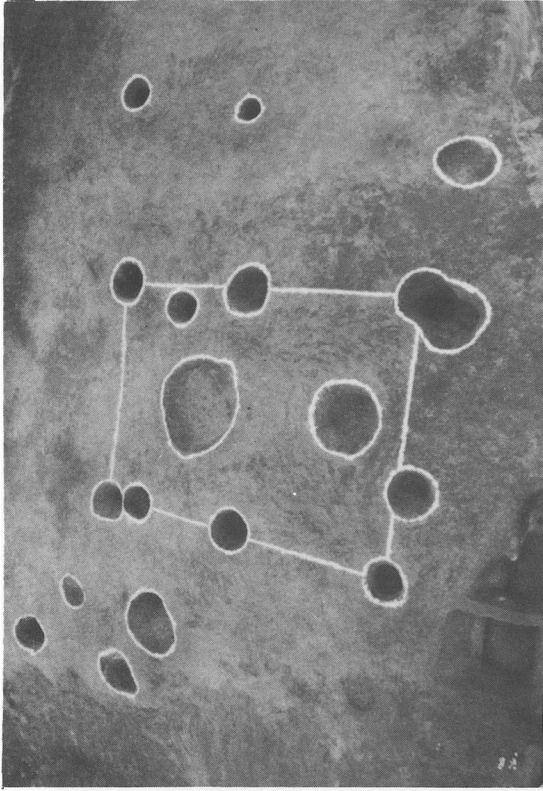
上 SX 52  
下 SX 52



S X 54  
石蓋土墩  
上  
下



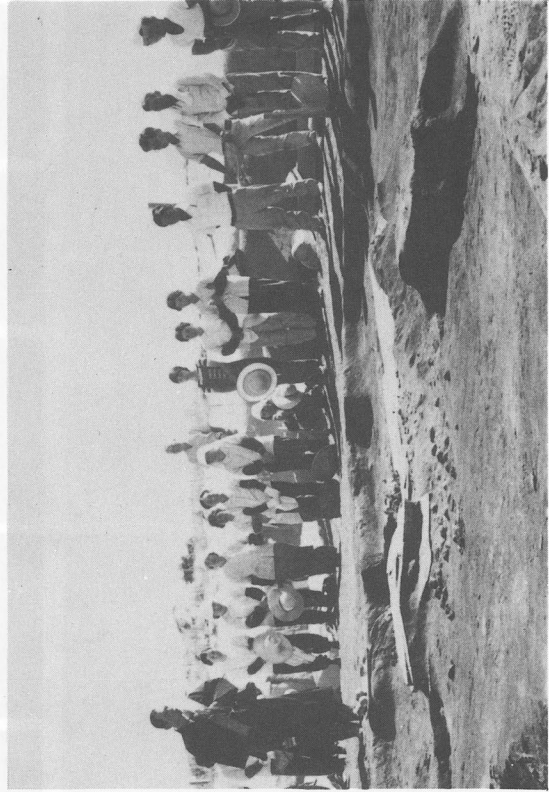
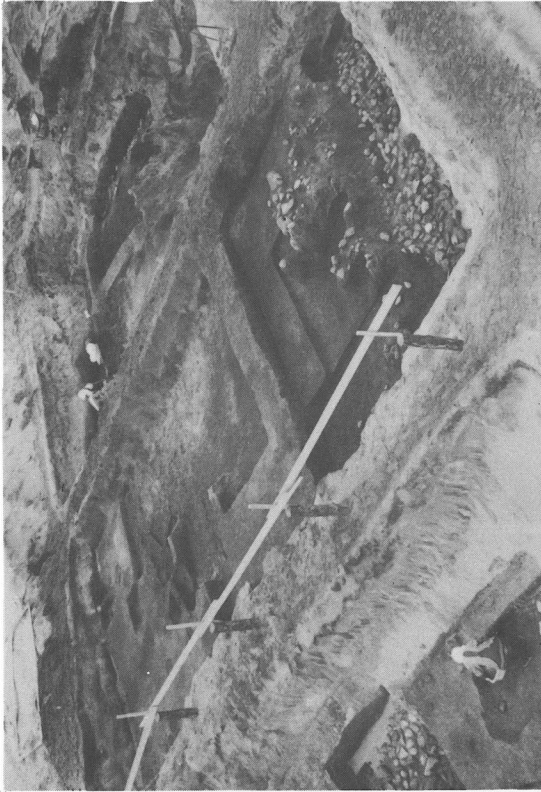
S X 53 頭蓋骨出土狀況  
S X 54 蓋石  
上  
下



上 SB 38  
下 SB 39

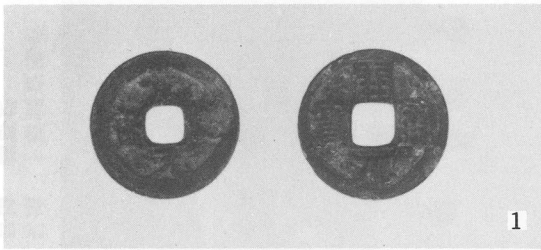
上 SI 92  
下 SI 96, 97





上層調査風景  
上 1号墳 下 1号墳 鎮靈祭

上 19D S K 01, 20D S K 01  
下 S A 01, 02



1



2



3



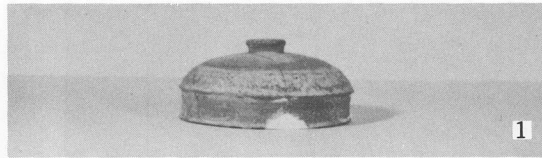
4



5



6



1



2



3



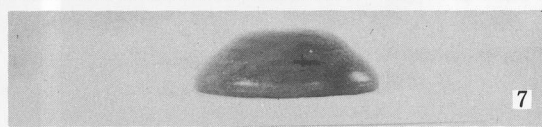
4



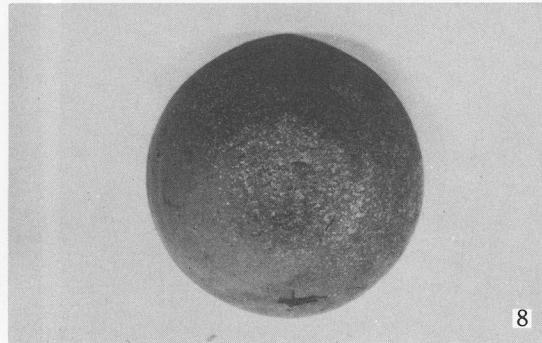
5



6



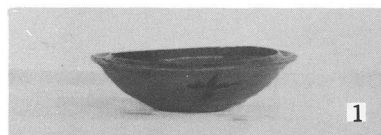
7



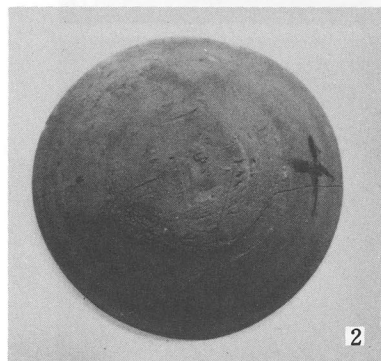
8

1. 右SF 37 C 1      4. 1号墳      P o 3  
 左    "    C 2      5.    "      P o 4  
 2. 1号墳      P o 1      6.    "      P o 5  
 3.    "      P o 2

1. 1号墳      P o 6      5. 1号墳      P o 11  
 2.    "      P o 7      6.    "      P o 12  
 3.    "      P o 9      7.    "      P o 14  
 4.    "      P o 10      8.    "      "



1



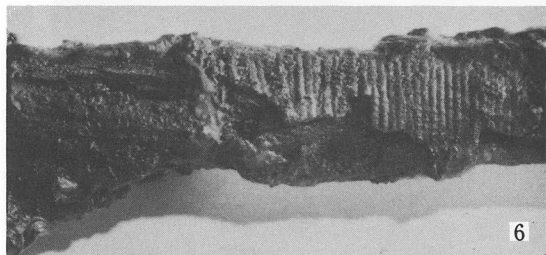
2



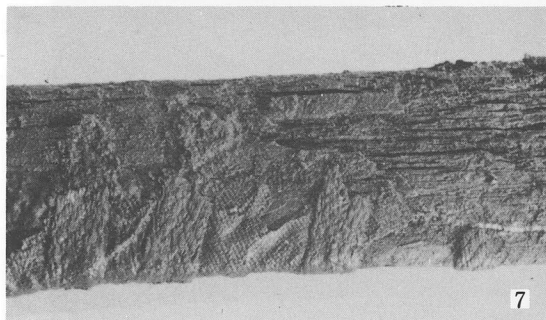
3



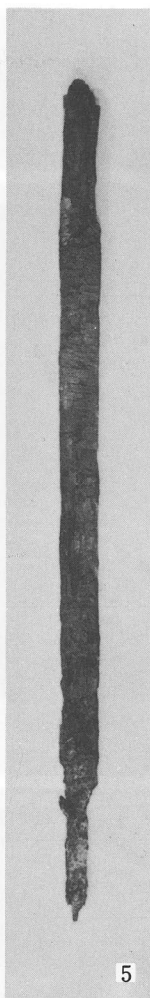
4



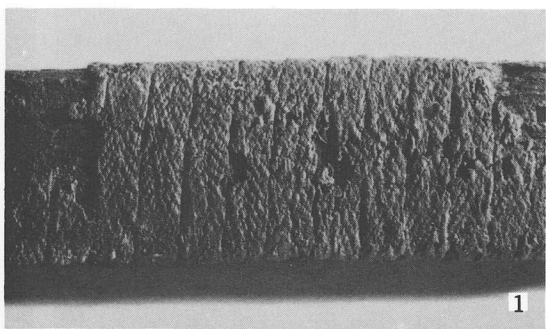
6



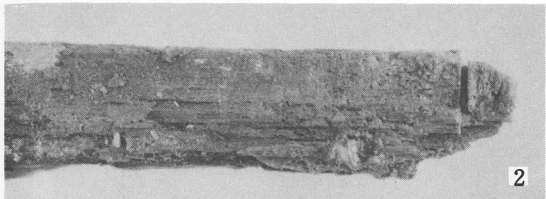
7



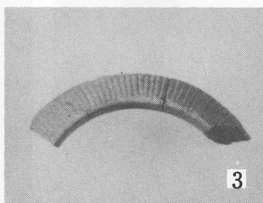
5



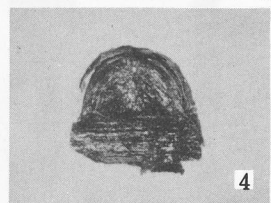
1



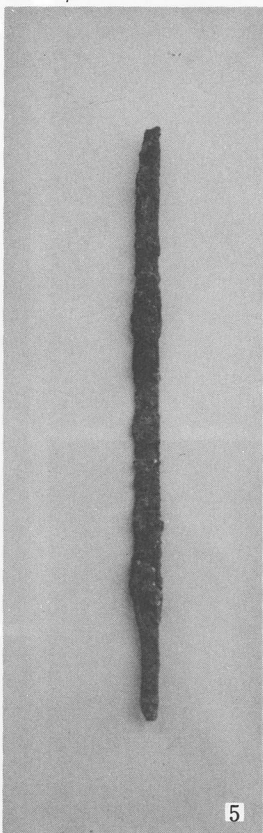
2



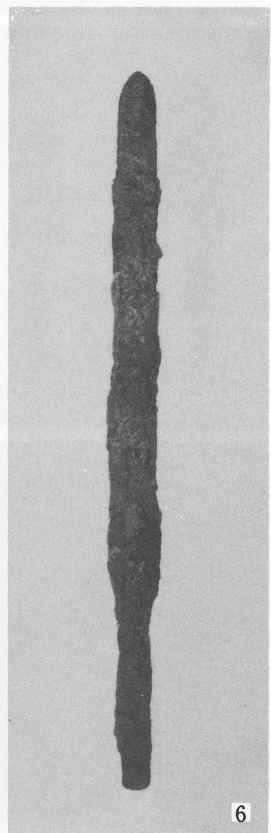
3



4



5



6

1. 1号墳 P o 15  
2. " " "  
3. " P o 19  
4. " P o 20

5. 1号墳 F 1  
6. " F 1 柄部  
7. " F 1 中央部

1. 1号墳 F 1  
2. " F 1  
3. " S 1

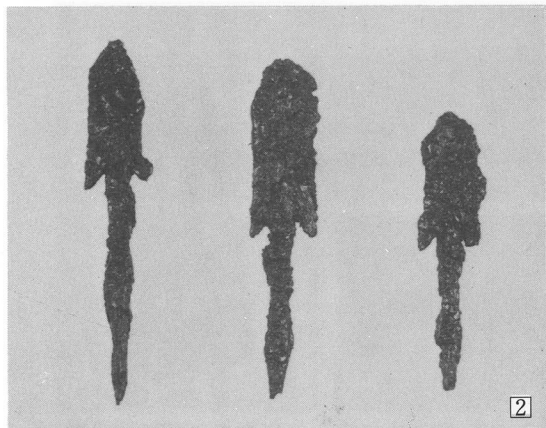
4. 1号墳 W 1  
5. S X 52 F 1  
6. " F 2



1



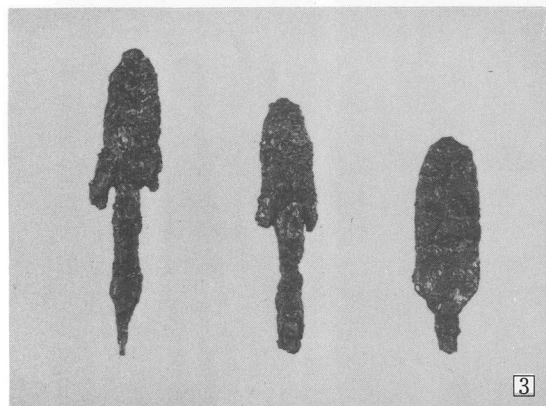
1



2



2



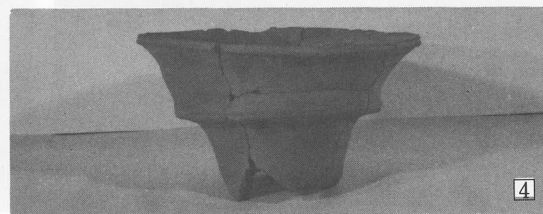
3



3



4



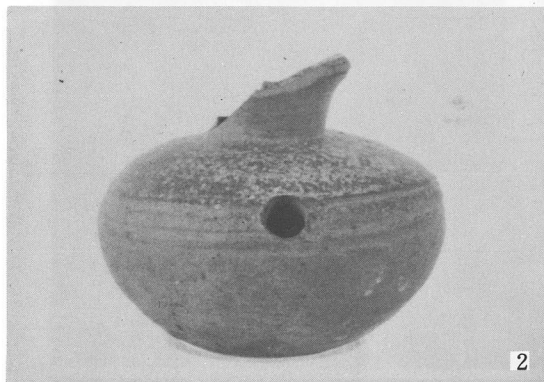
4

- 1. SX42 Po 1
- 2. SX52 F 3, F 5, F 6
- 3. SX52 F 4, F 7, F 8
- 4. SX53 Po 2

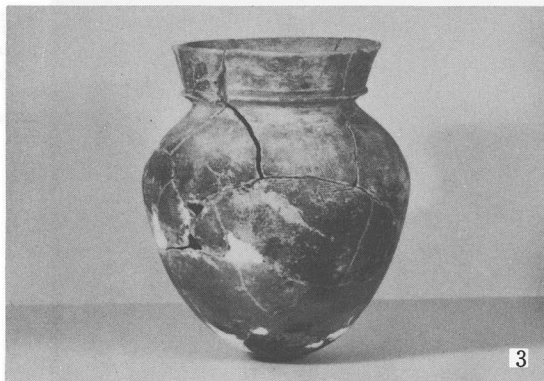
- 1. SX53 Po 3
- 2. " H 1
- 3. " H 2
- 4. " H 3



1



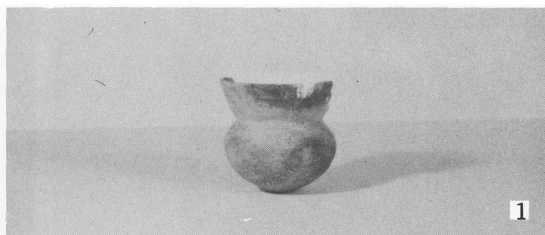
2



3



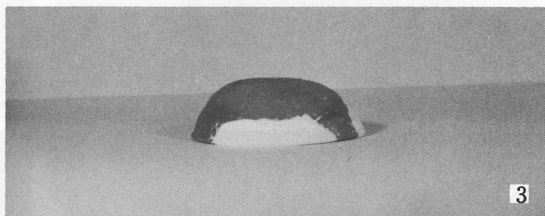
4



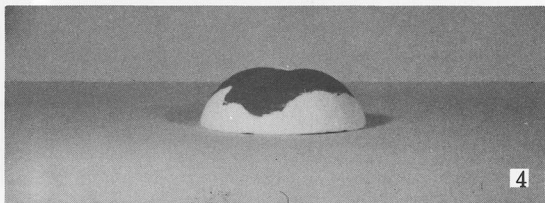
1



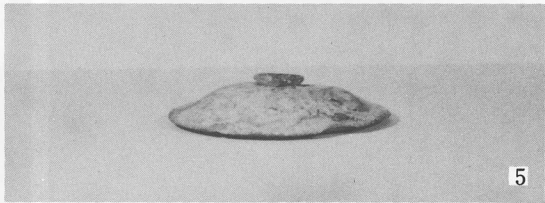
2



3



4



5



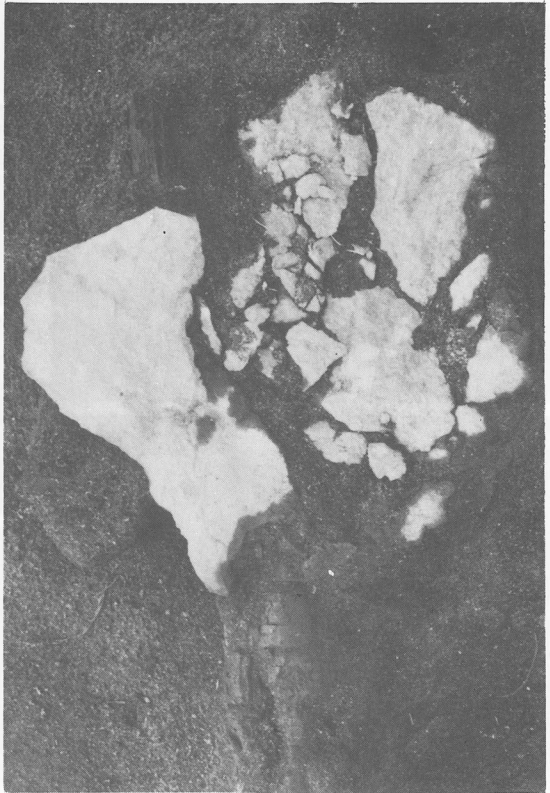
6

1. SX 54 H 1  
 2. SI 92 P o 1  
 3. SI 96, 97 P o 2  
 4. SA 01, 02, P o 2

1. 遺構外出土 P o 4      4. 遺構外出土 P o 22  
 2.     "      P o 12      5.     "      P o 23  
 3.     "      P o 21      6.     "      P o 24

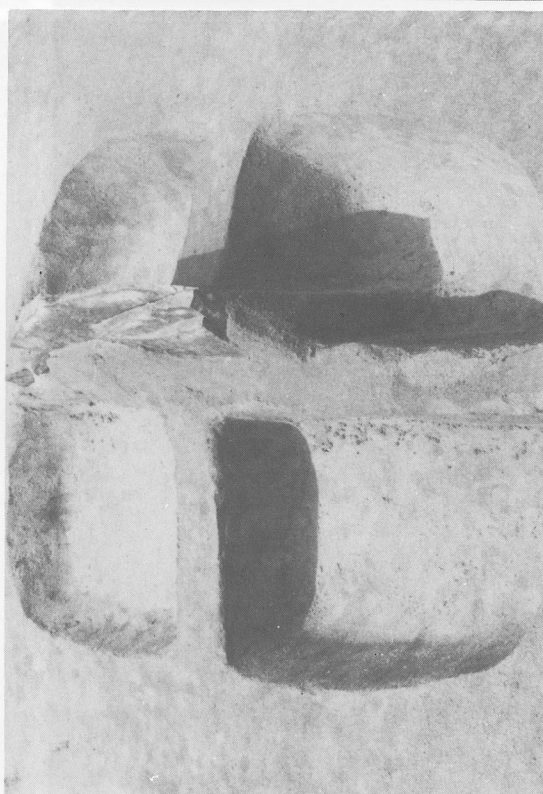
全景 62号墳  
全景 64号墳  
上  
下

S F 71  
S F 72  
上  
下

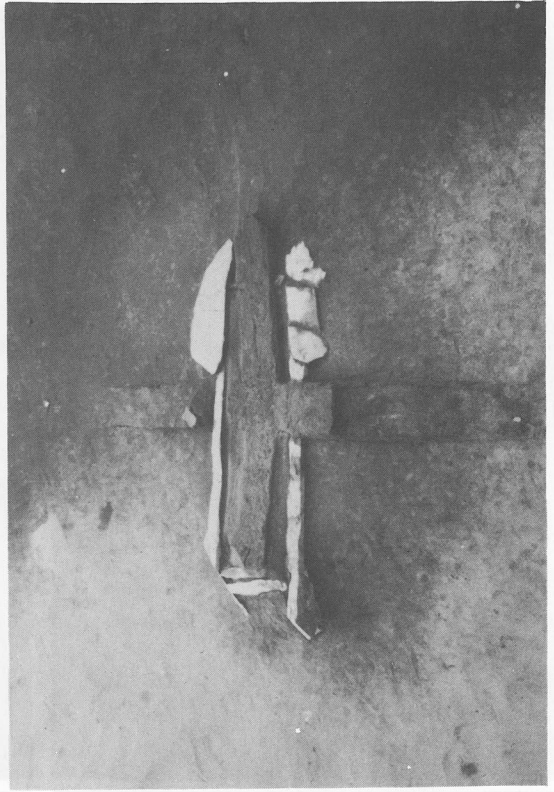
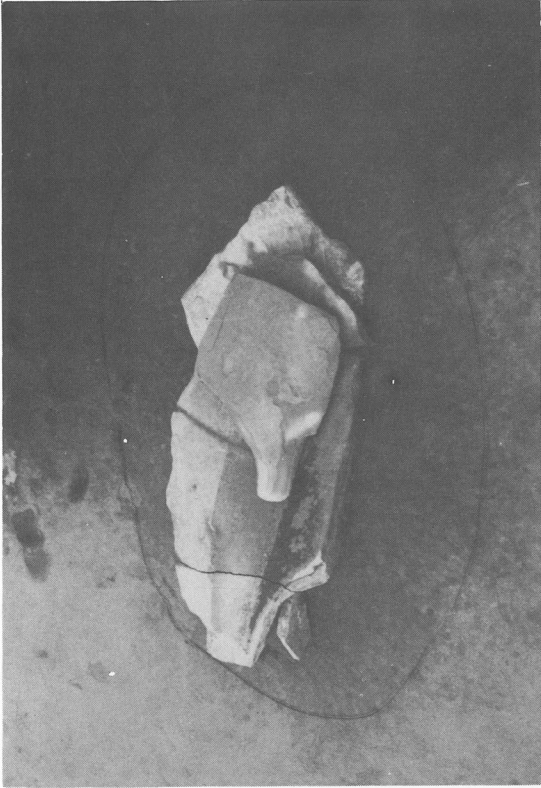




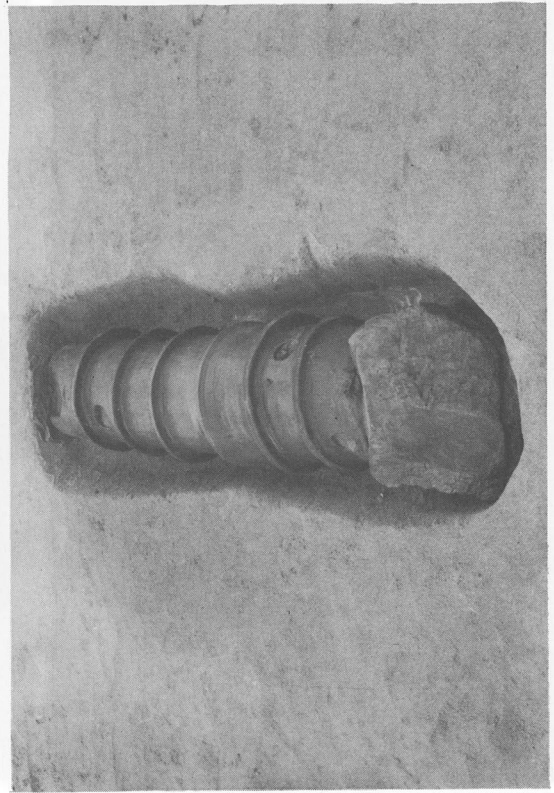
上 67号墳 全景  
下 S X 40蓋石



上 64号墳 第1埋葬施設  
下 64号墳 第2埋葬施設

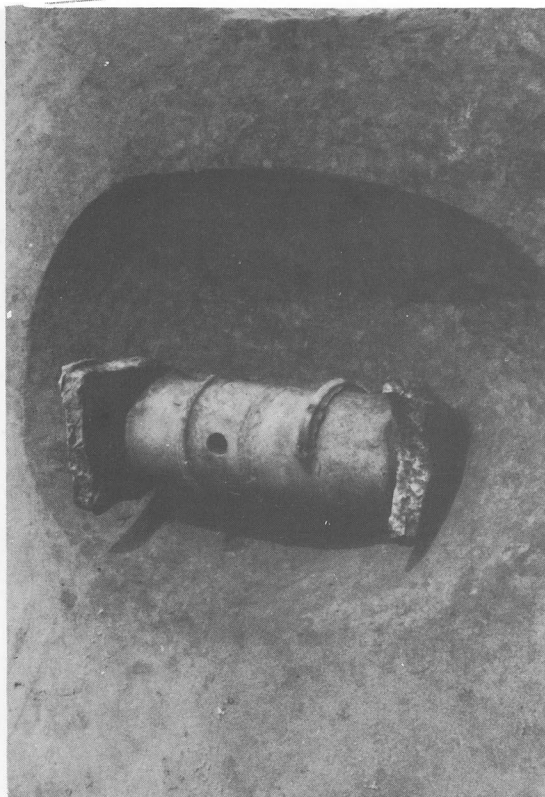
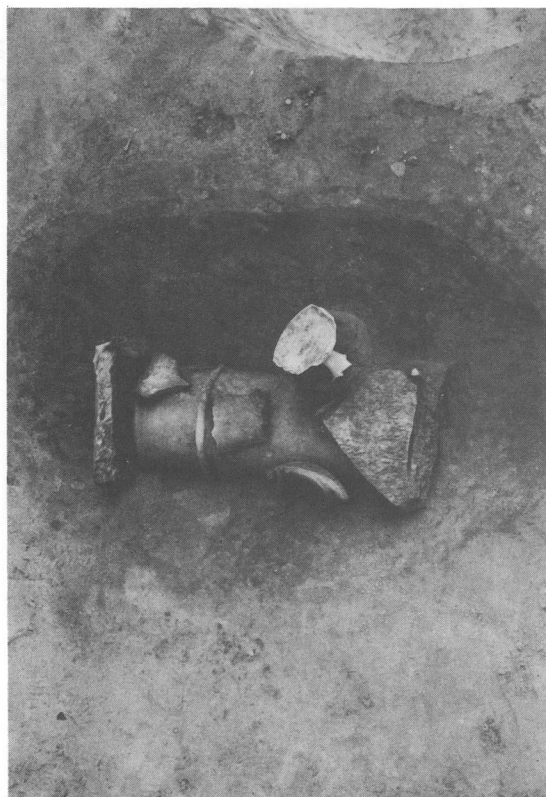


上 S X 56 蓋石  
下 S X 56

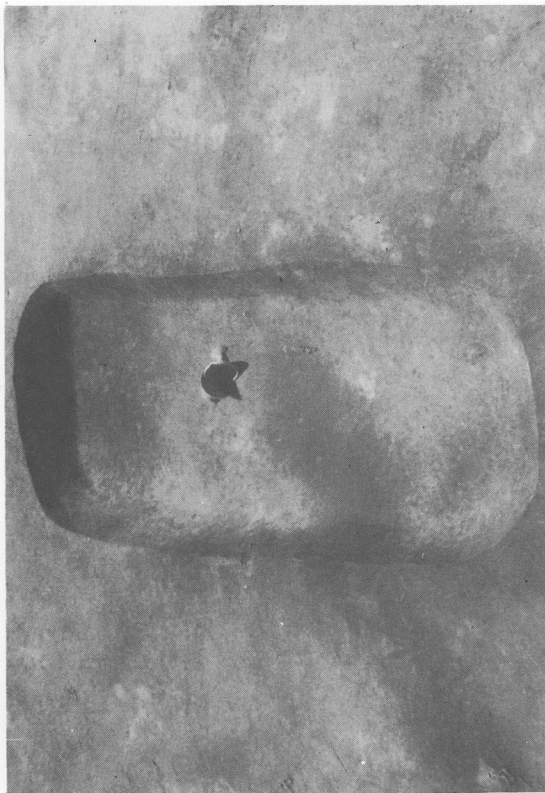
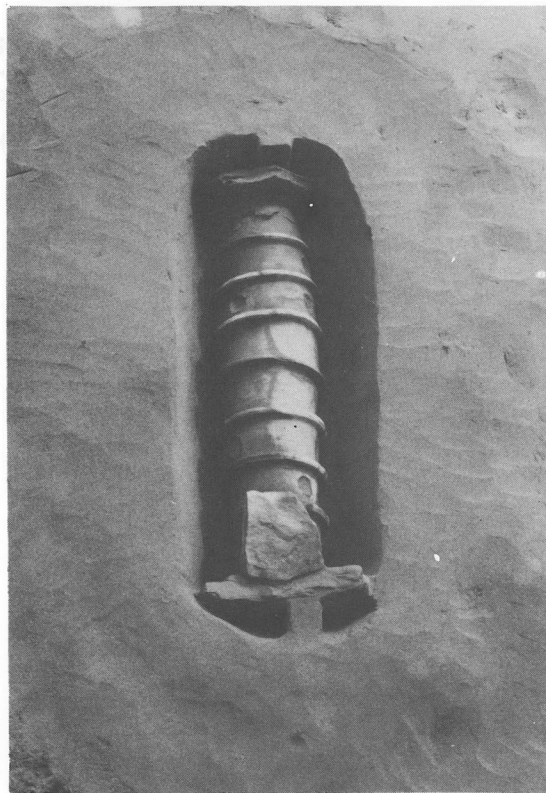


上 S X 40  
下 S X 55





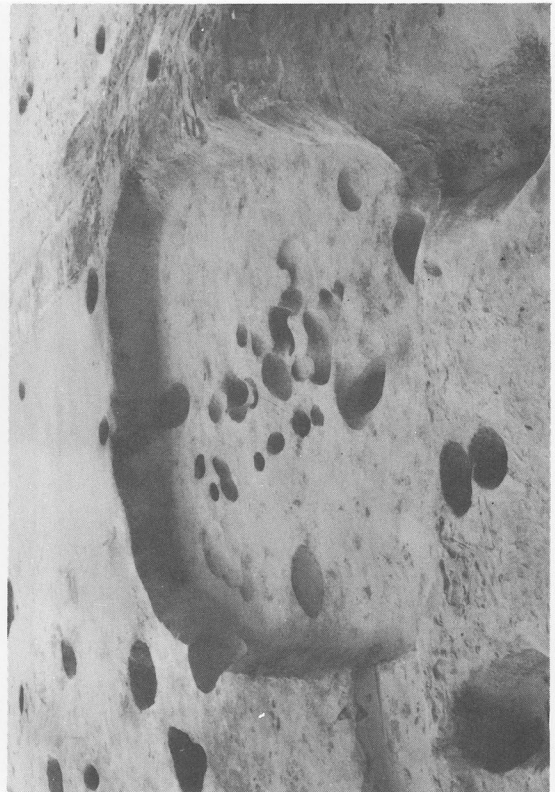
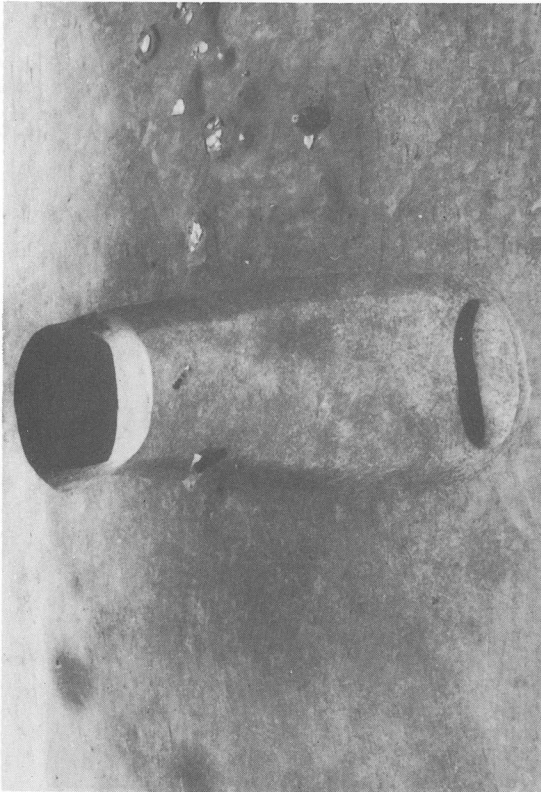
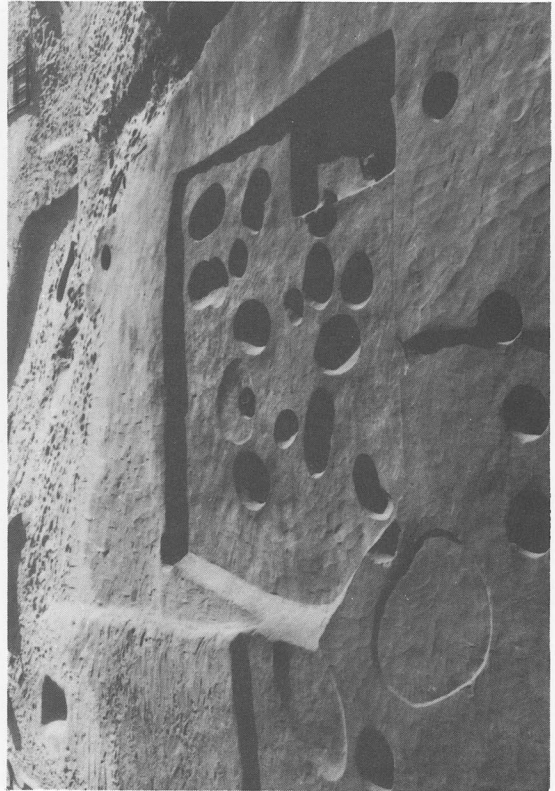
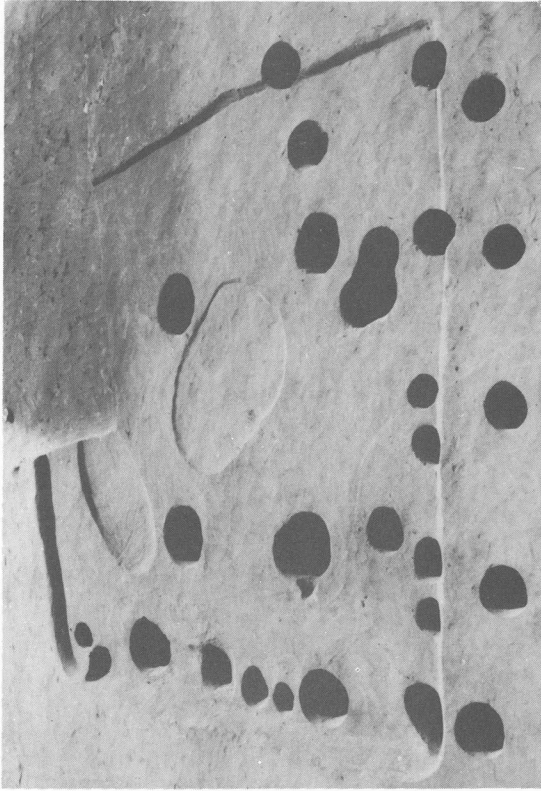
上 SX 65  
下 SX 65

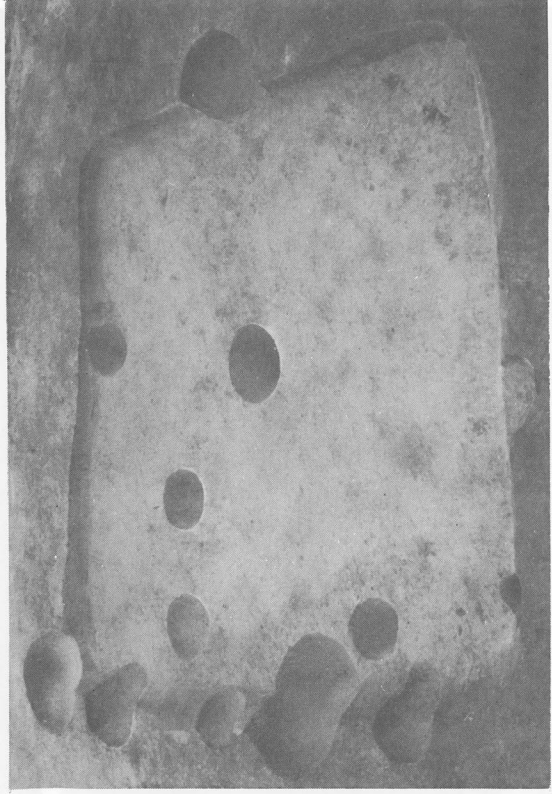


上 SX 57  
下 SX 63

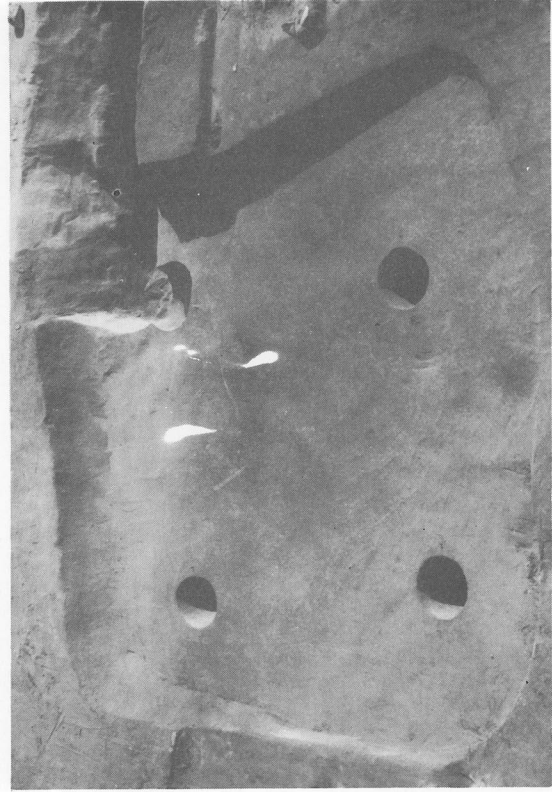
上 SI 93  
下 SI 94

上 SX 66  
下 SI 91





上 SI-98, 99  
下 SI 111



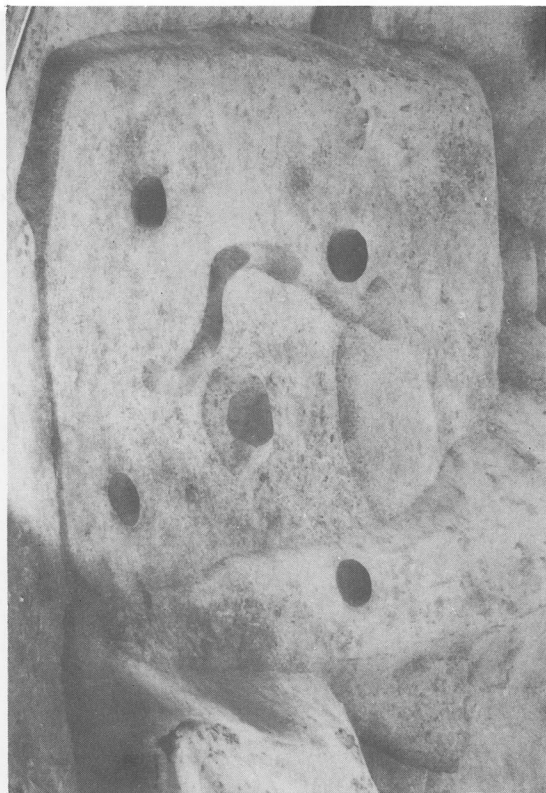
上 SI 95  
下 SI 98



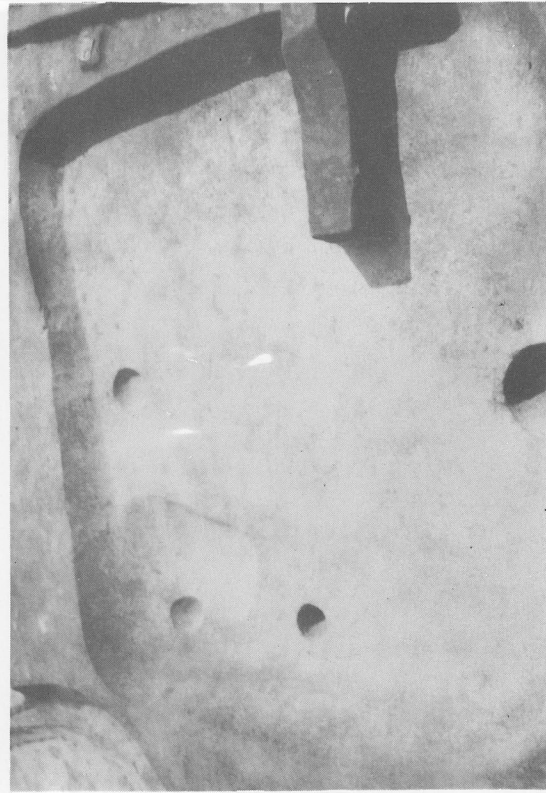
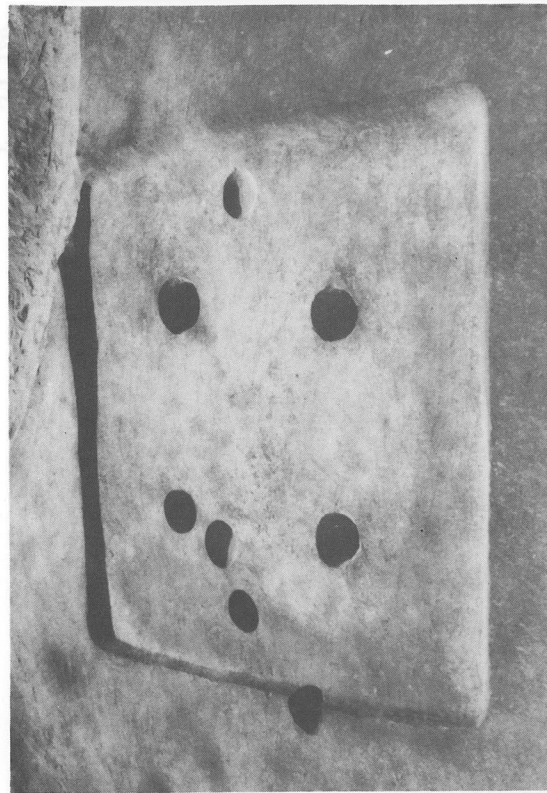
上 SI 113, 112  
下 SI 114



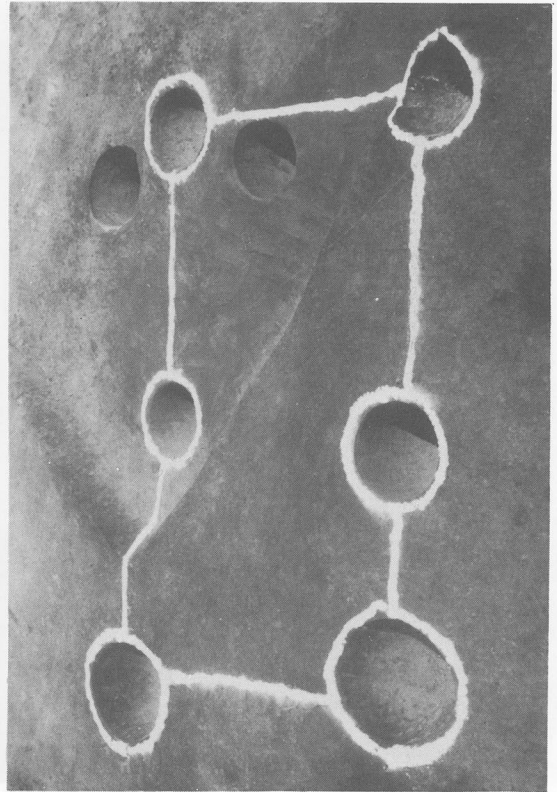
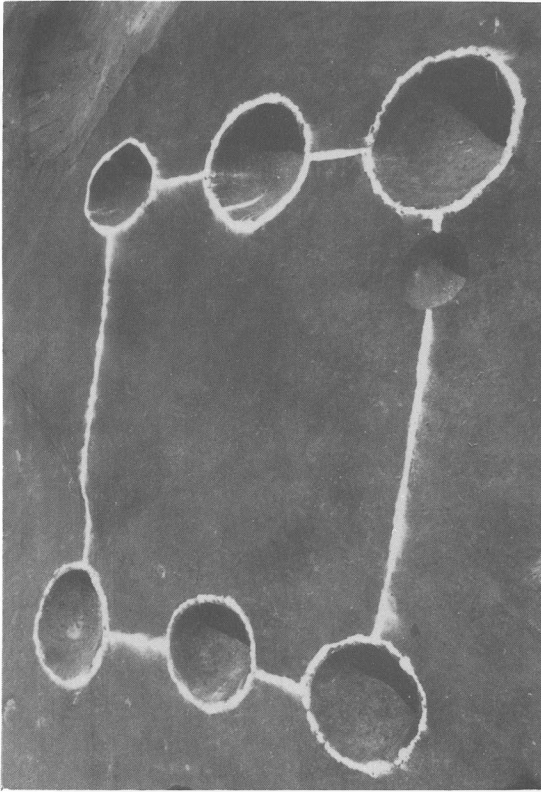
上 SI 112  
下 SI 112内S K 01土器出土状况



上 SI 116, 117  
下 SI 118



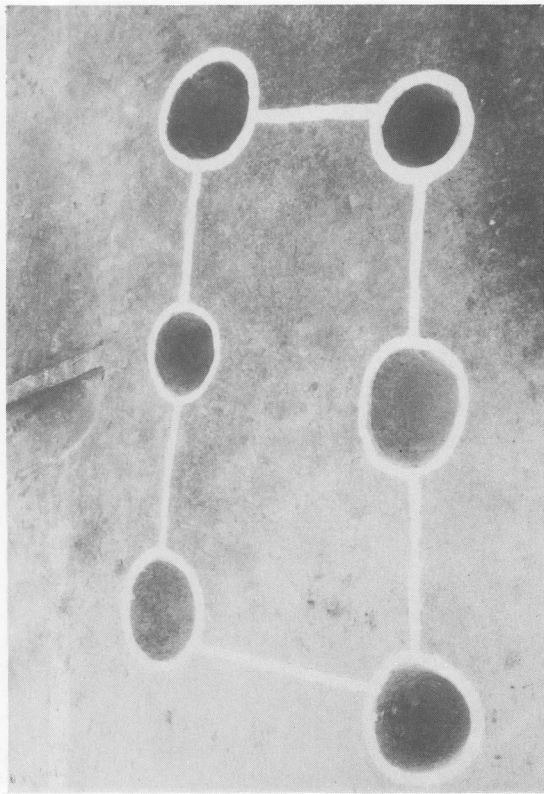
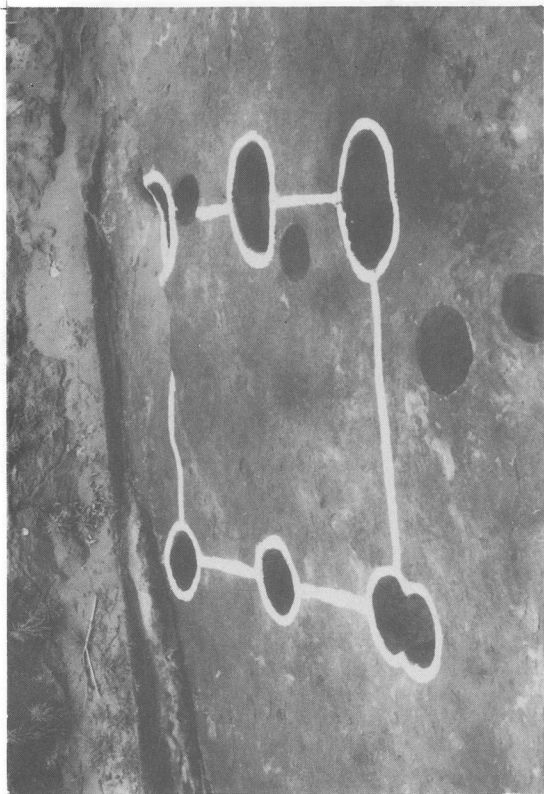
上 SI 115  
下 SI 116



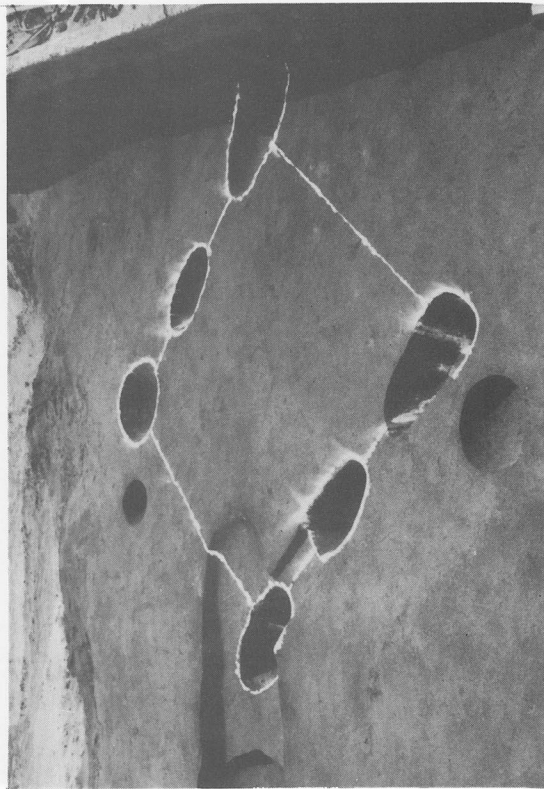
上 SB 22  
下 SB 23



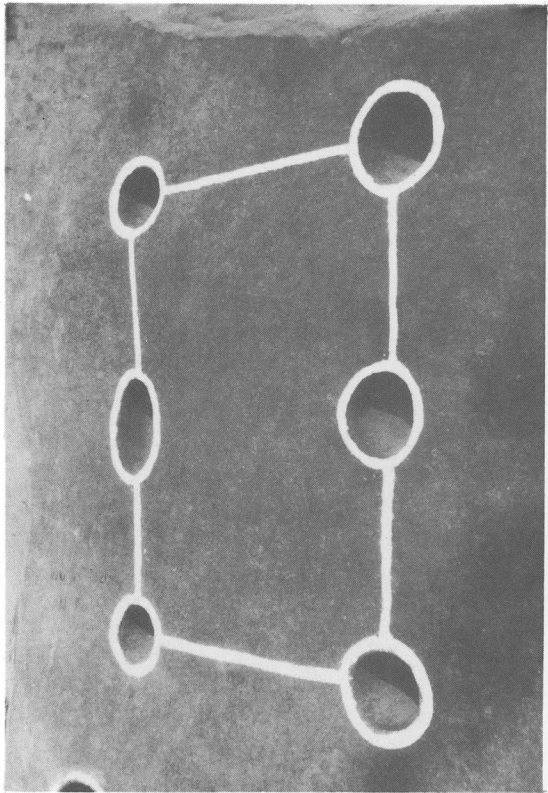
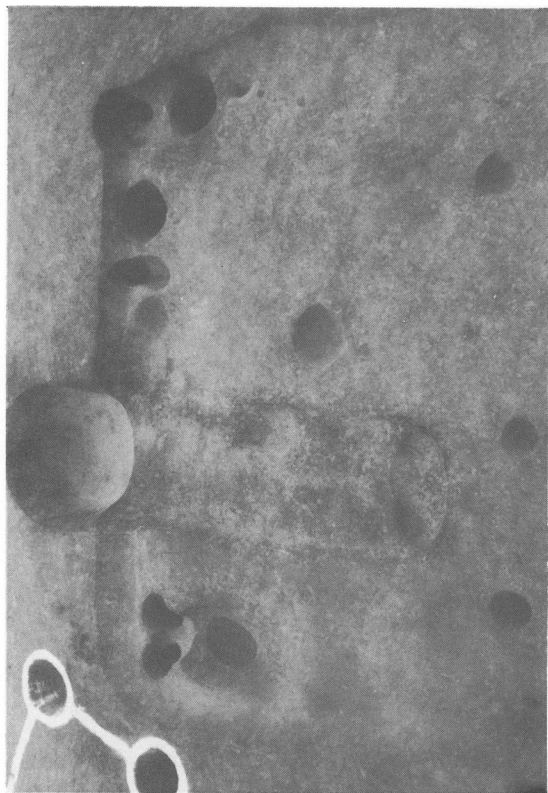
上 SI 119  
下 SI 120



上 S B 26  
下 S B 27



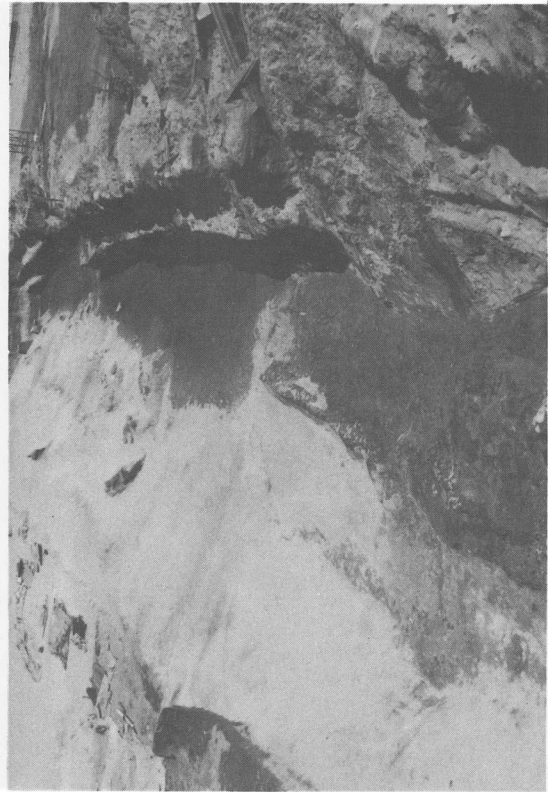
上 S B 24  
下 S B 25



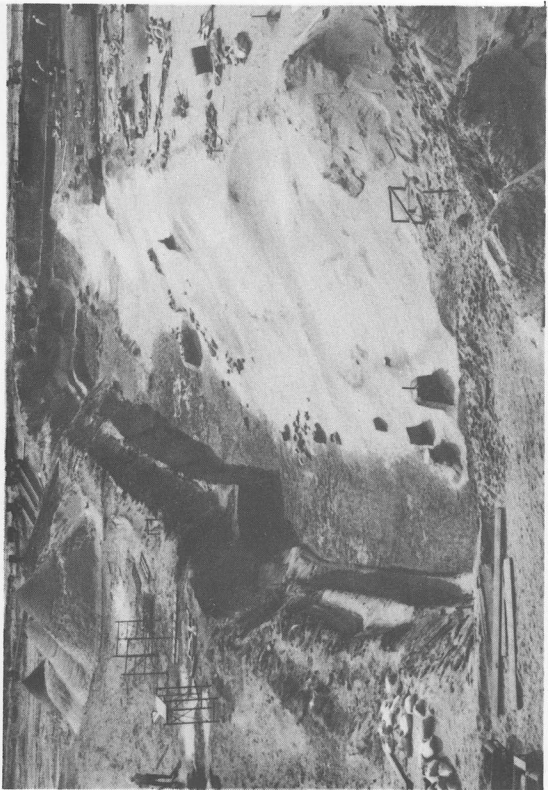
上 20F SK 03  
下 20F SK 03内ピット1遺物出土状況

上 SB 28  
下 20E SK 01

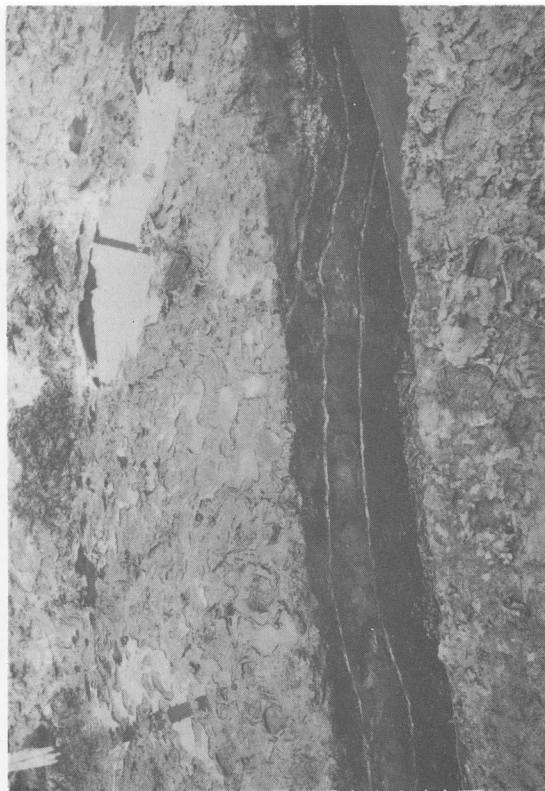
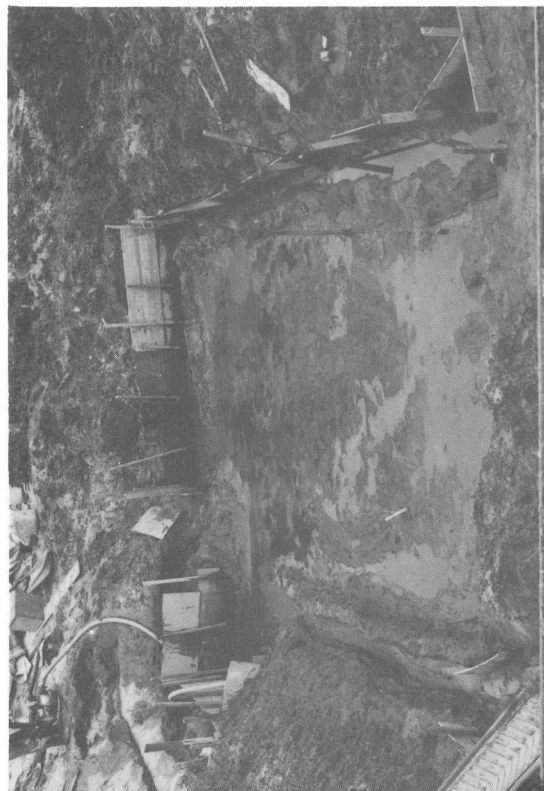




上 東側水田面 西より (第1粘土層)  
下 南側斜面全景 西より (第2粘土層)



上 21E S K 03  
下 南側斜面全景 東より



上  $f_2$  地区全景南より  
下  $f_2$  地区粘土層断面



上 西側水田面 西より (第2粘土層)  
下 浜井戸



1



1



2



2



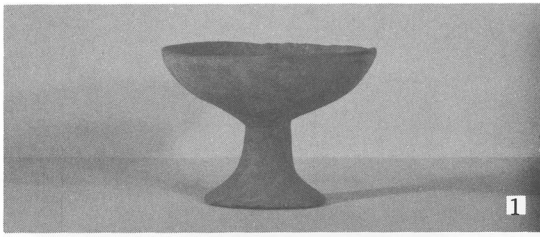
3



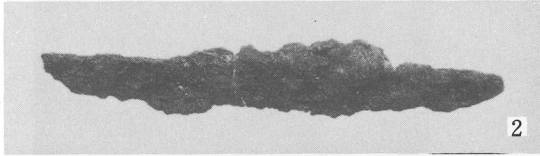
3

1. 62号填 P o 1  
2. S X 55 H 1  
3. / H 2

1. S X 57 H 1  
2. / H 2  
3. S X 63 P o 1



1



2



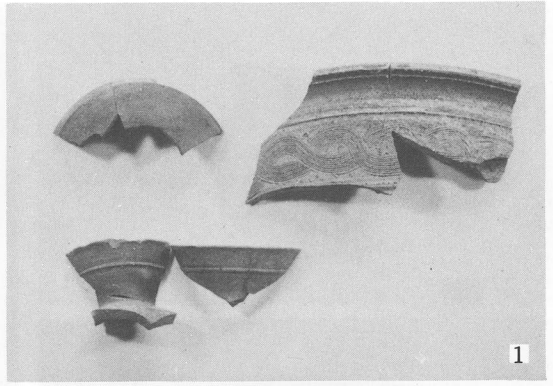
3



4



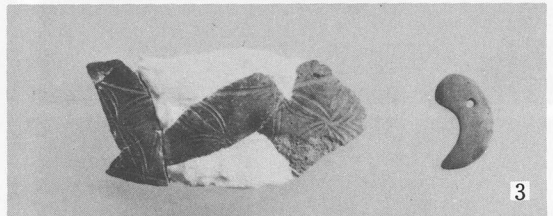
5



1



2



3



4

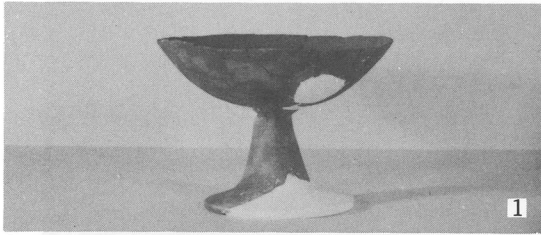


5

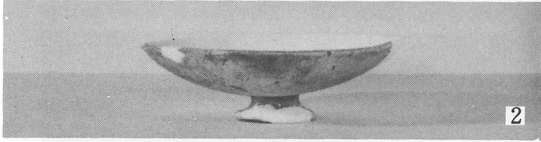
1. SX 63 Po 2  
2. " F 1  
3. SX 65 H 1

4. SI 91 Po 4  
5. " F 1

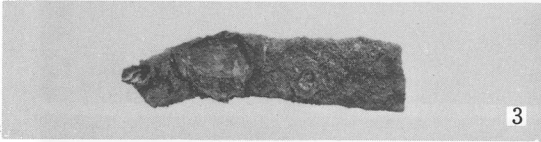
1. 左上 SI 93 Po 11 3. 左 SI 94 Po 16  
右上 " Po 9 右 " J 1  
左下 " Po 10 4. SI 95 Po 5  
2. SI 94 Po 4 5. " Po 8



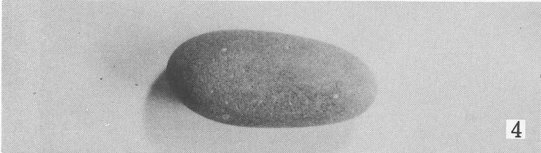
1



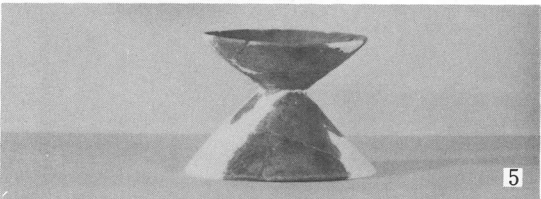
2



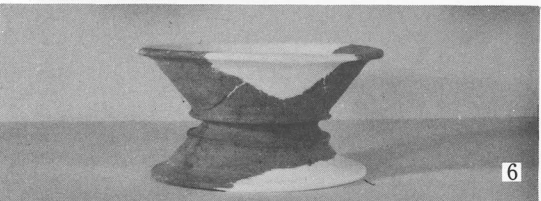
3



4



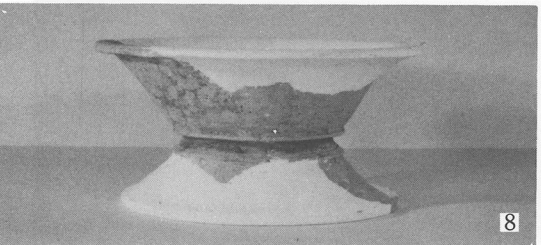
5



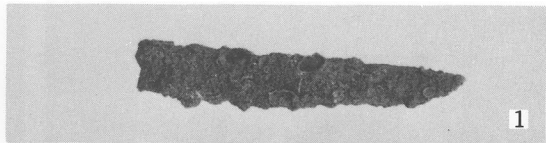
6



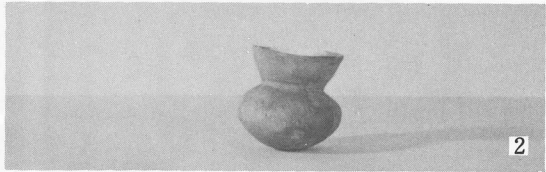
7



8



1



2



3



4



5



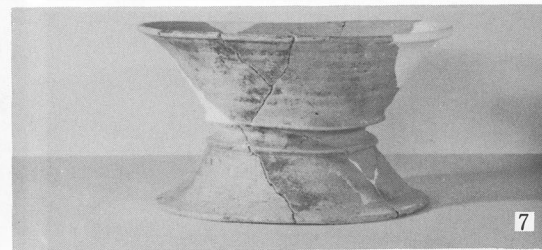
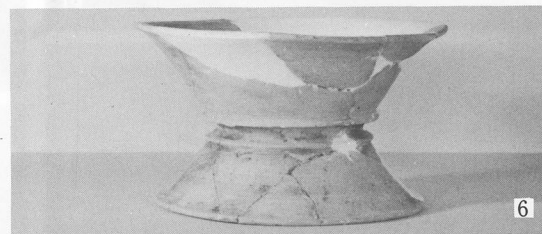
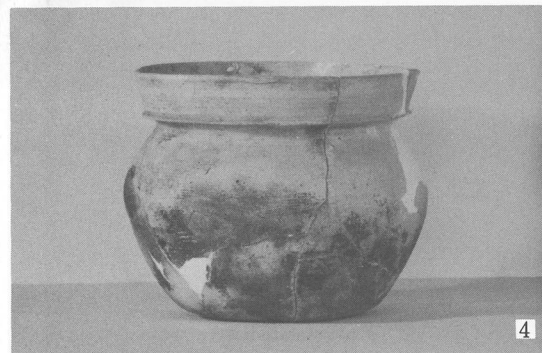
6

1. SI 95 Po 9  
2. " Po 10  
3. " F 1  
4. " S 1

5. SI 98 Po 3  
6. " Po 4  
7. SI 111 Po 3  
8. " Po 6

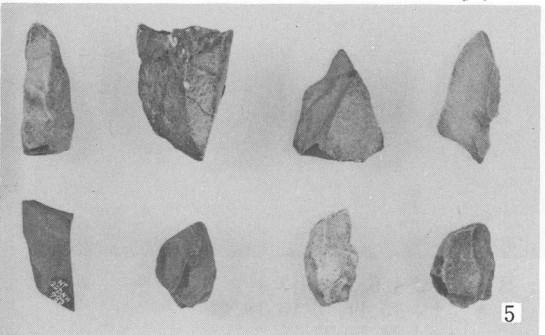
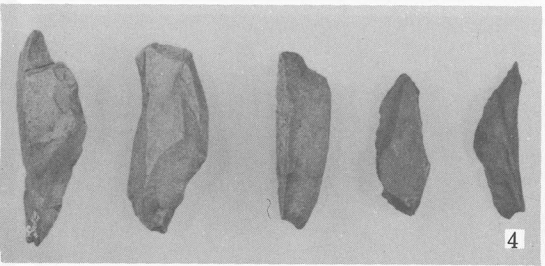
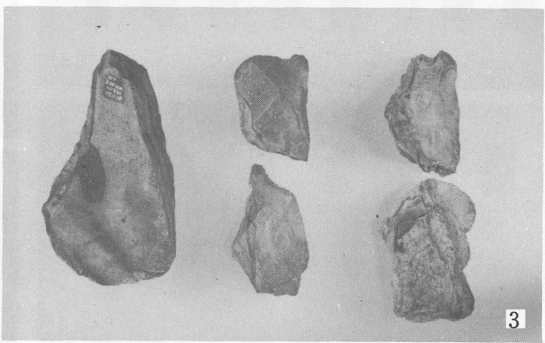
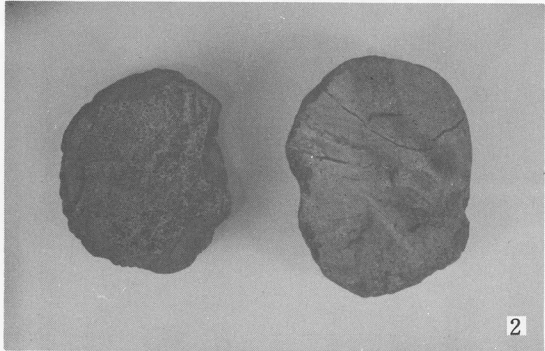
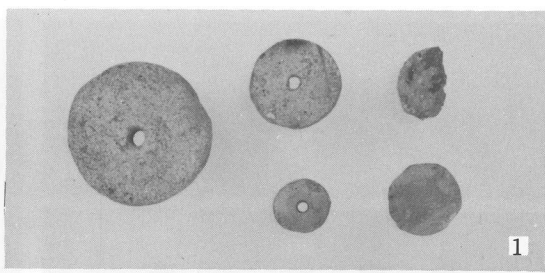
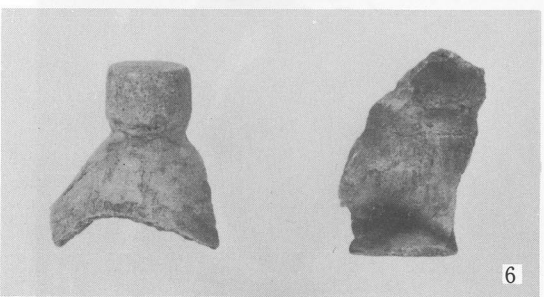
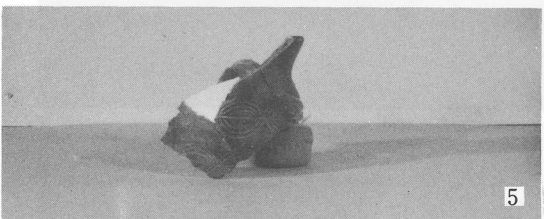
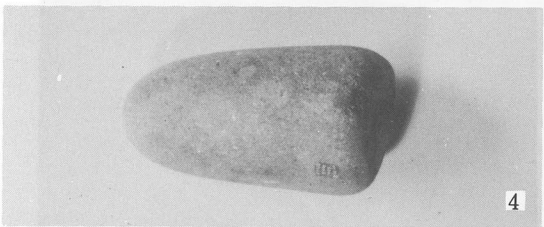
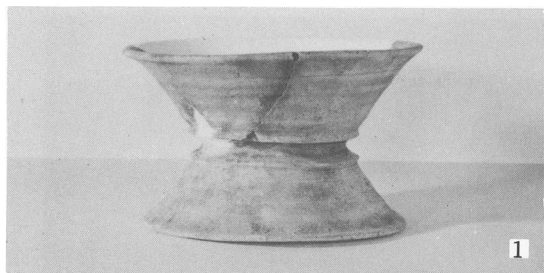
1. SI 111 F 1  
2. SI 112 Po 1  
3. " Po 2

4. SI 112 Po 4  
5. " Po 5  
6. " Po 6



1. SI 112 P o 7  
 2. " P o 8  
 3. " P o 9  
 4. " P o 12

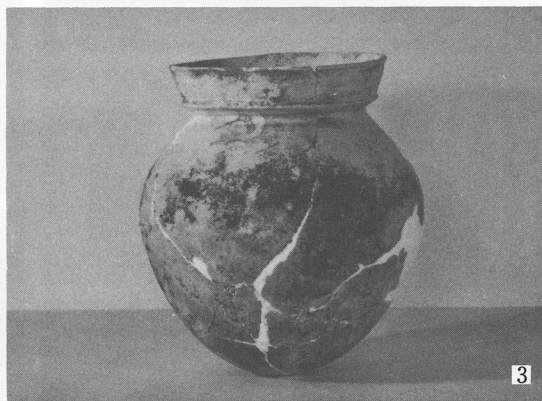
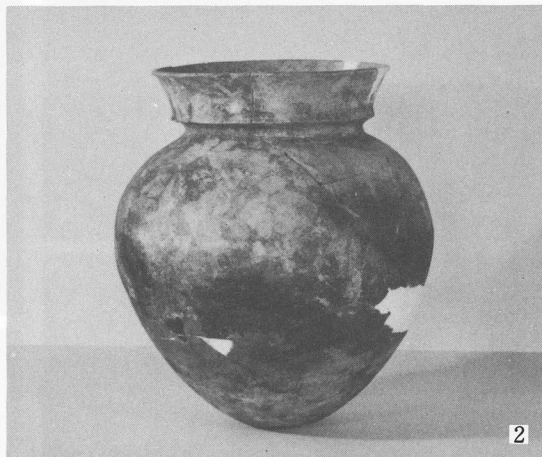
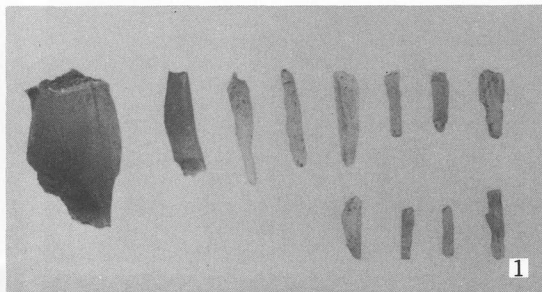
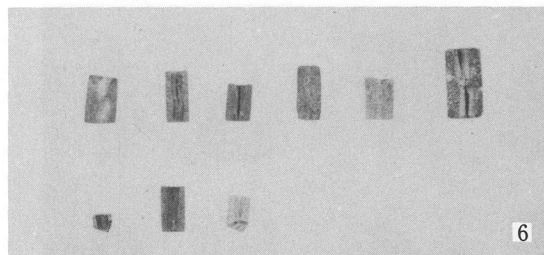
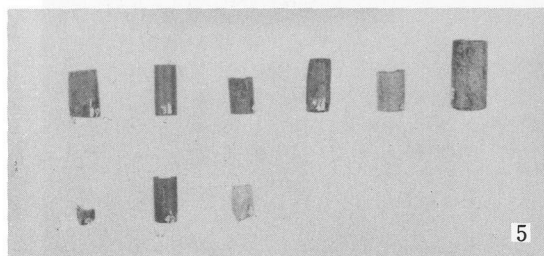
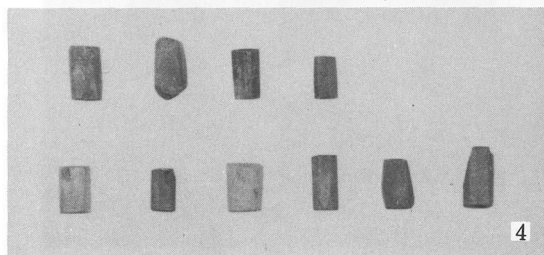
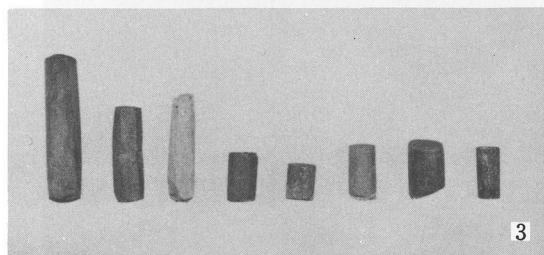
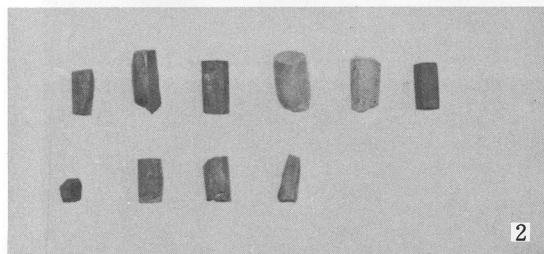
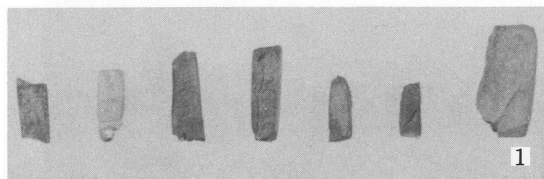
1. SI 112 P o 13  
 2. " P o 14  
 3. " P o 15  
 4. SI 112 P o 17  
 5. " P o 18  
 6. " P o 19  
 7. " P o 20



1. SI 112 P o 21  
2. " P o 22  
3. " P o 23

4. SI 112 S 1  
5. SI 113 P o 1  
6. 左 SI 113 P o 4  
右 " P o 3

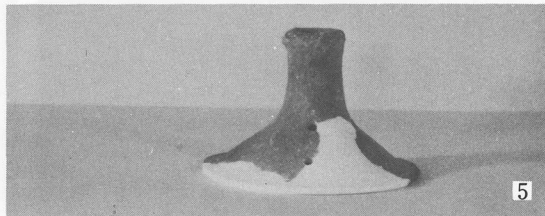
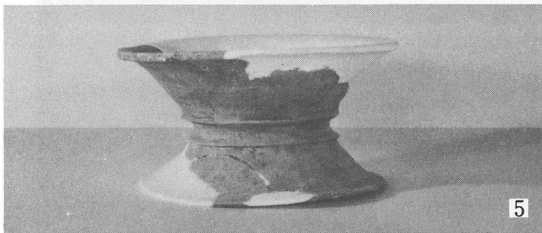
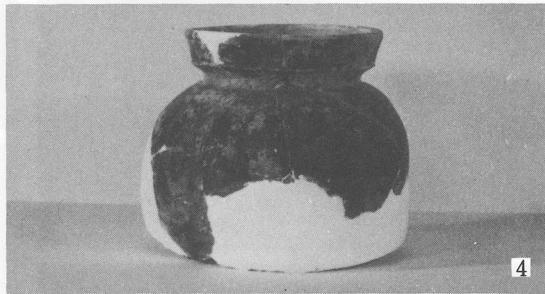
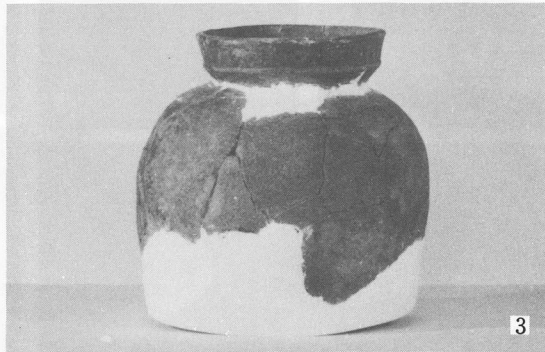
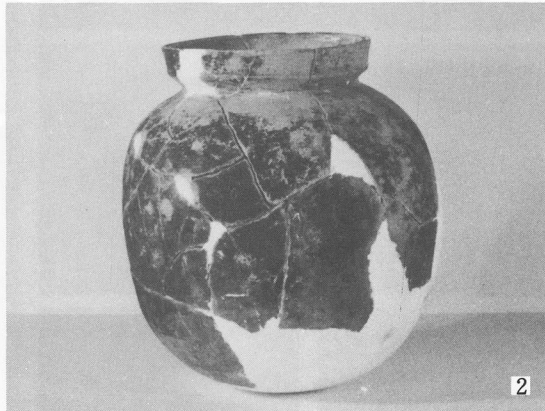
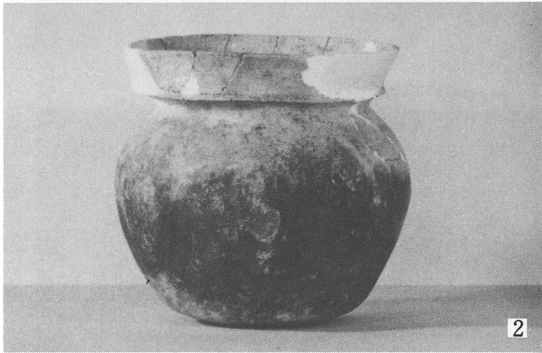
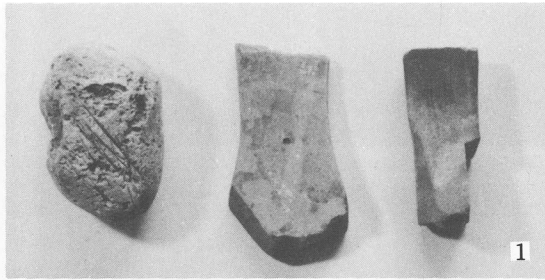
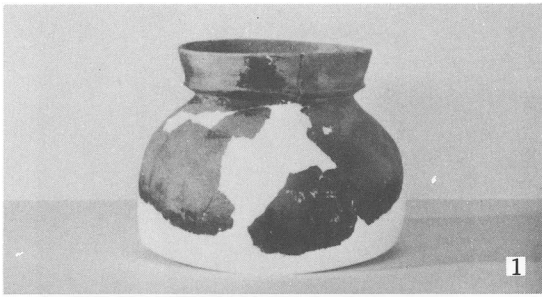
1. SI 113 D2 D1 D3  
S4 S5  
2. " S2 S1  
3. " S9 S8  
S6 S10 S7  
4. SI 113 S11·15·12·17·13  
5. SI 113 S16·14·18·20  
S21·23·19·22



- 1. SI 113 J 4,6,3,2,5,7,1
- 2. 〃 上J 15,11,10,13,19,12  
下J 29,14,27,28
- 3. 〃 J 16,18,17,23,24,21,20,22
- 4. 〃 上J 31,30,32,33  
下J 35,38,34,37,36,39
- 5. 〃 上J 43,44,46,48,47,42  
下J 50,45,49
- 6. 5の裏

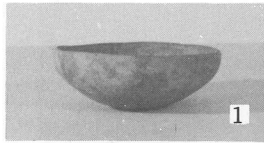
- 1. SI 113 玉髓と玉髓錐
- 2. SI 114 P o 3
- 3. 〃 P o 4
- 4. 〃 P o 5



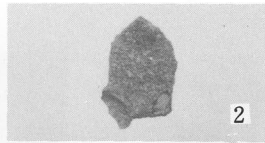


1. SI 114 Po 9	4. SI 114 Po 17
2. " Po 13	5. " Po 25
3. " Po 14	6. " Po 32

1. SI 114, S1, 2, 3	4. SI 115 Po 4
2. SI 115 Po 2	5. " Po 8
3. " Po 3	



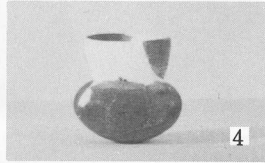
1



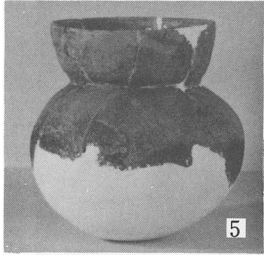
2



3



4



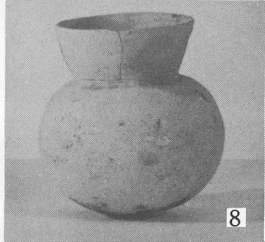
5



6



7



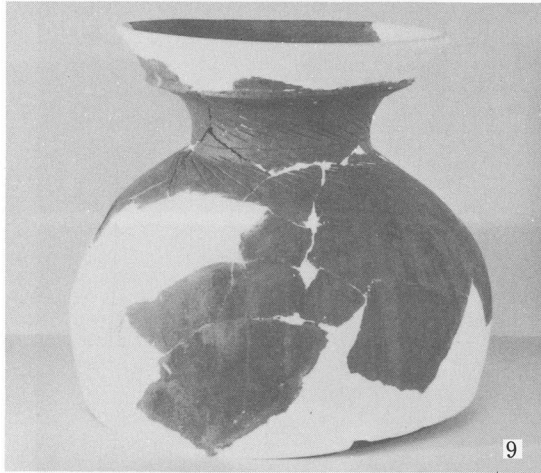
8



1



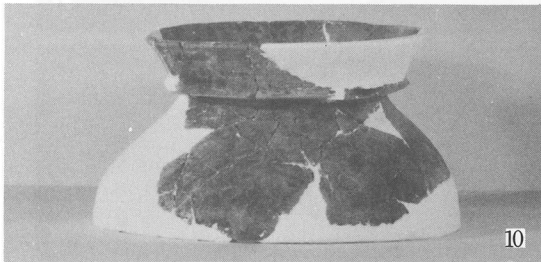
2



9



3



10



4

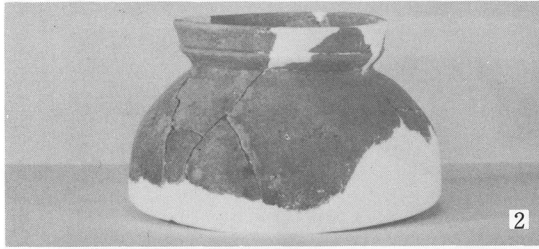
1. SI 115 P o 9  
2. " F 1  
3. SI 117 P o 1  
4. " P o 2  
5. " P o 5

6. SI 117 P o 6  
7. " P o 7  
8. " P o 8  
9. " P o 10  
10. " P o 11

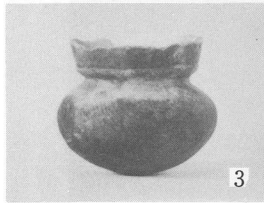
1. SI 117 P o 15  
2. " P o 16  
3. " P o 17  
4. " P o 18



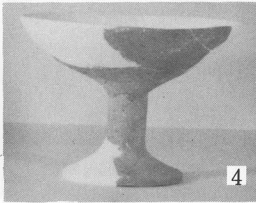
1



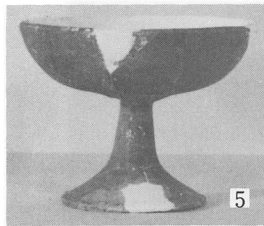
2



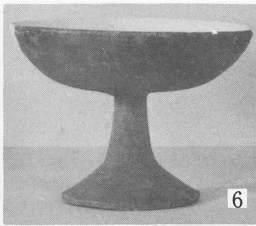
3



4



5



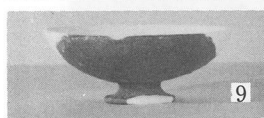
6



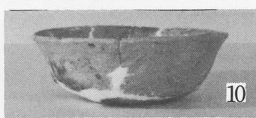
7



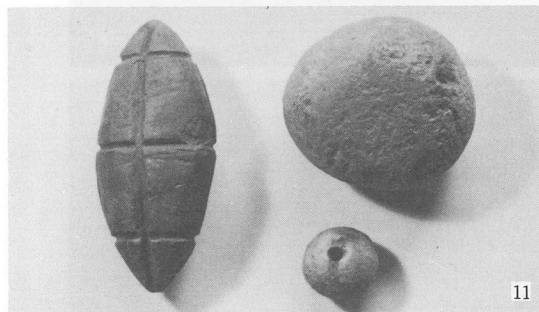
8



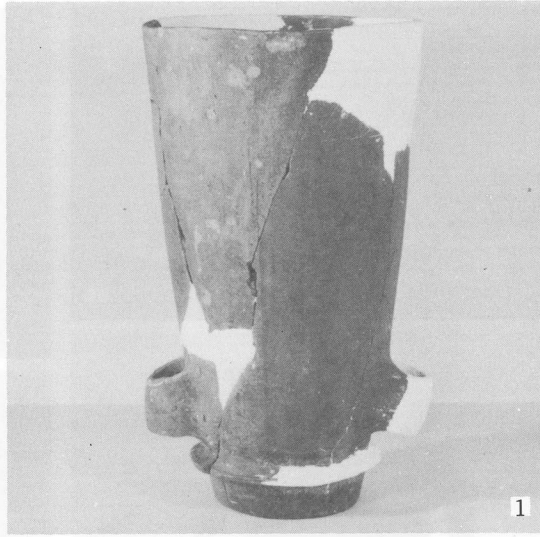
9



10



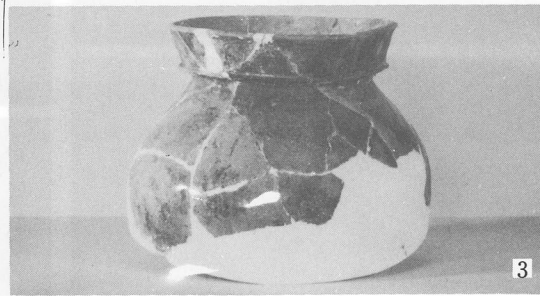
11



1



2



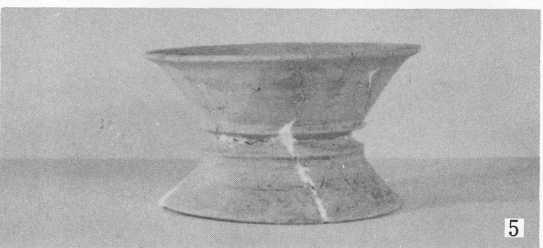
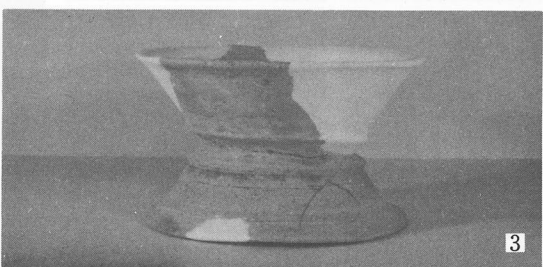
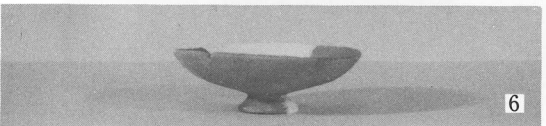
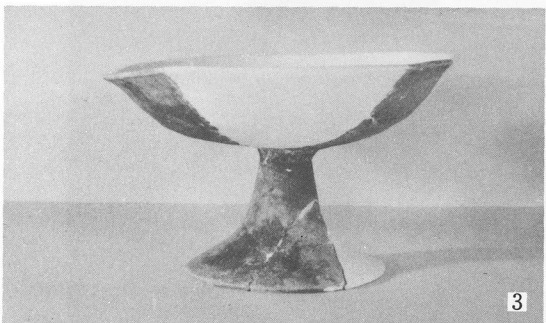
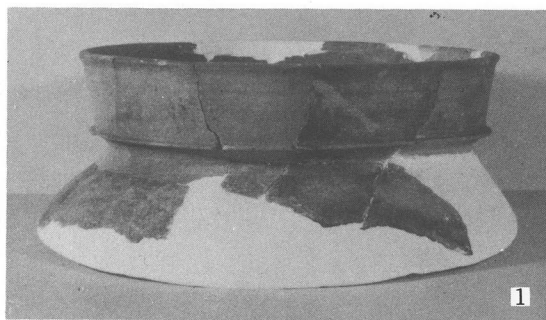
3



4

1.	SI 117	Po 20	7.	SI 117	Po 52
2.	"	Po 26	8.	"	Po 53
3.	"	Po 22	9.	"	Po 54
4.	"	Po 32	10.	"	Po 58
5.	"	Po 41	11.	"	D1, S1
6.	"	Po 42			D2

1.	SI 117	Po 60
2.	SI 118	Po 1
3.	"	Po 2
4.	"	Po 4



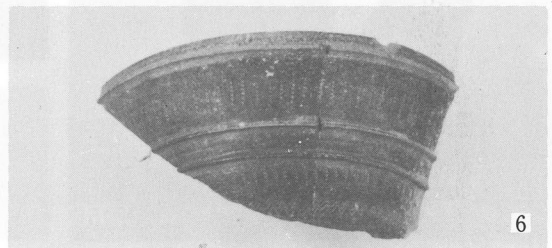
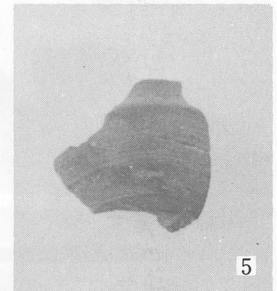
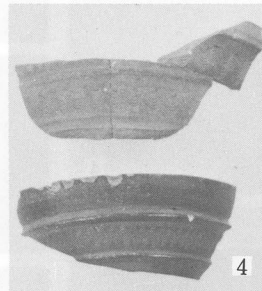
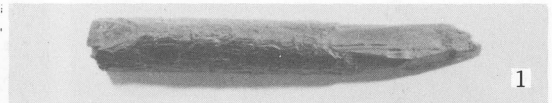
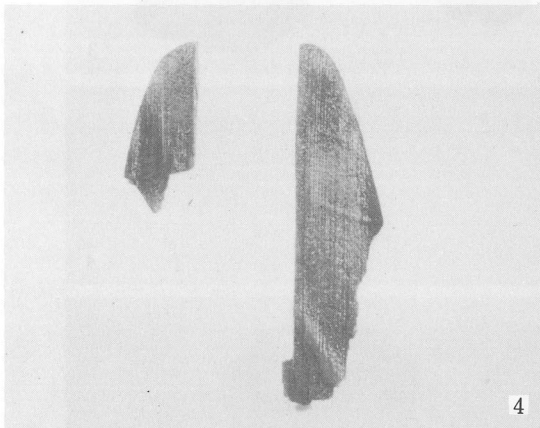
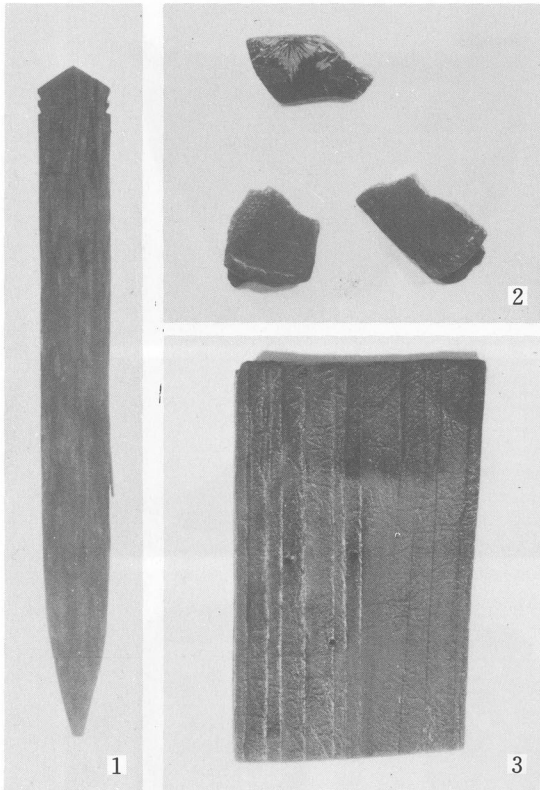
1. SI 118 P o 5  
2. " P o 10  
3. " P o 19

4. SI 118 P o 22  
5. " P o 26  
6. SI 119 P o 2

1. SI 120 P o 1  
2. " P o 3  
3. " P o 13

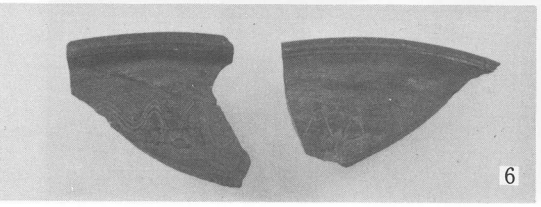
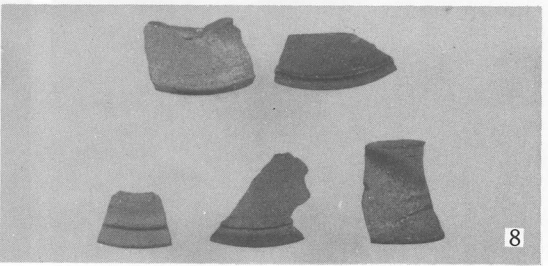
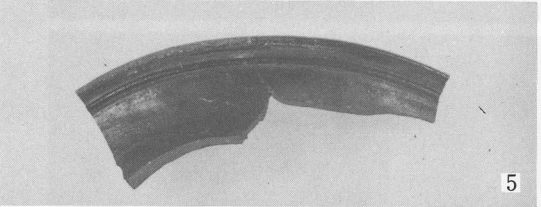
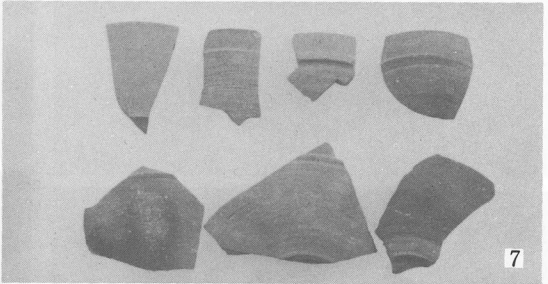
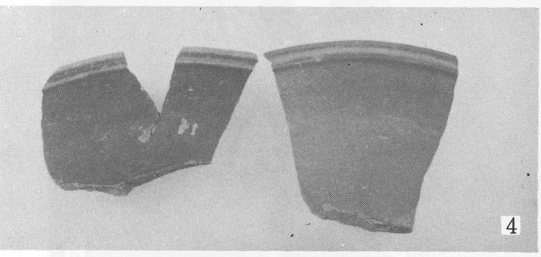
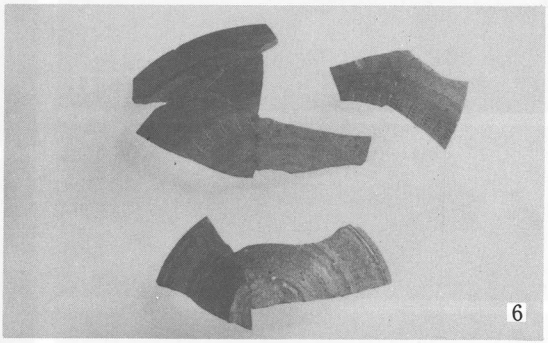
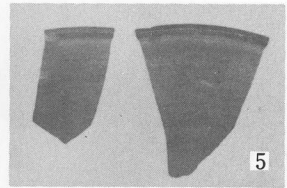
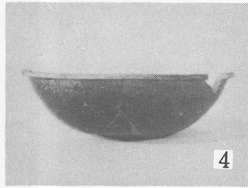
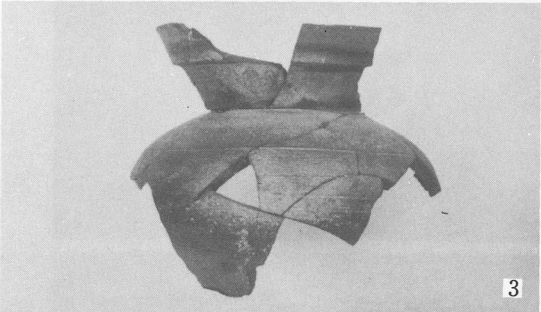
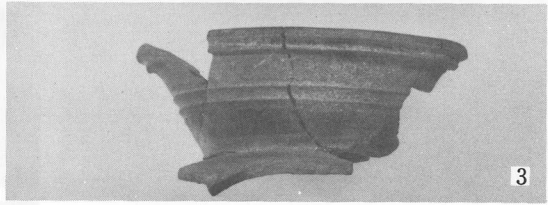
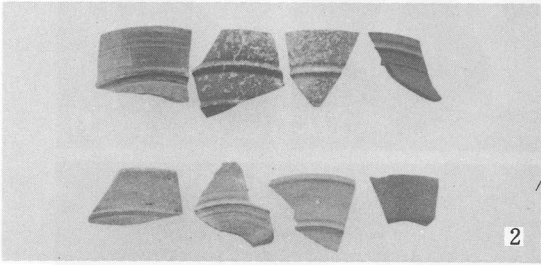
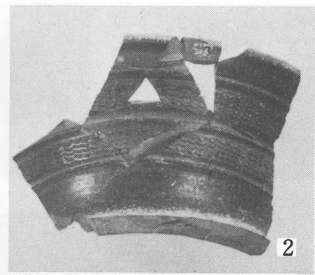
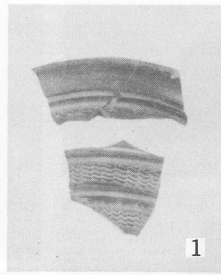
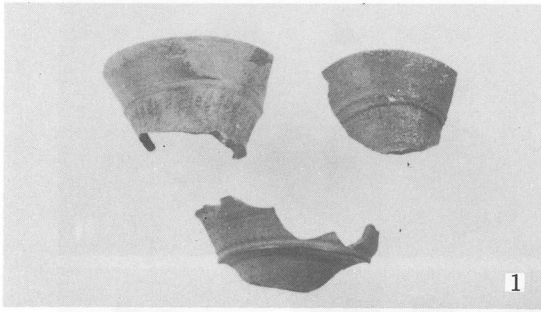
4. SI 120 P o 14  
5. " P o 15





1. 南側斜面 W 3  
 2. f<sub>2</sub>地区 P o 9  
 3. " W 2  
 4. f<sub>2</sub>地区 W 3  
 5. " W 5

1. f<sub>2</sub>地区 W 8  
 2. f<sub>1</sub>地区弥生土器 P o 7  
 3. " P o 48  
 4. f<sub>1</sub>地区初期須恵器 P o 7  
 P o 1  
 5. " P o 6  
 6. " P o 8



f<sub>1</sub>地区初期須惠器

1. P o 10, P o 9  
P o 11

2. P o 3, 2, 4, 5,  
P o 15, 12, 16, 13

3. P o 17

4. P o 18

5. P o 19

6. P o 20

f<sub>1</sub>地区初期須惠器

1. P o 21 5. P o 26, 25

2. P o 22 6. P o 35

3. P o 23 P o 27

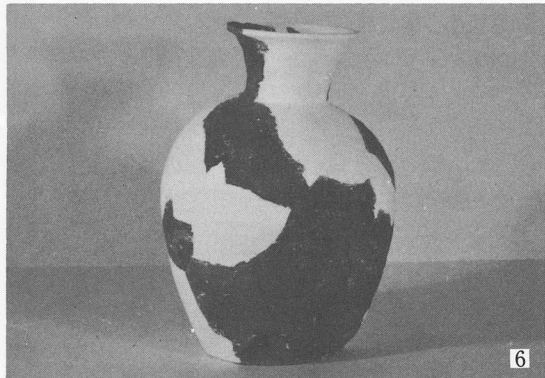
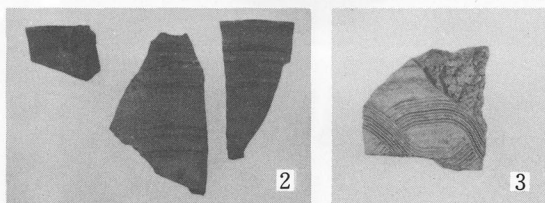
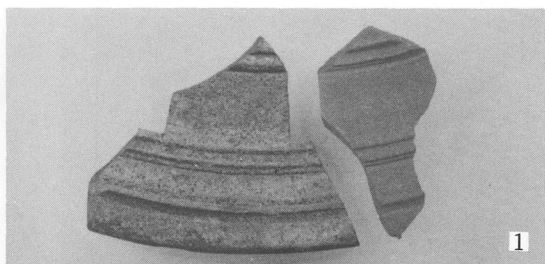
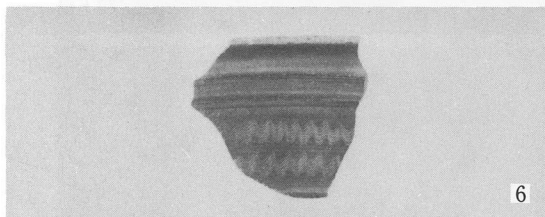
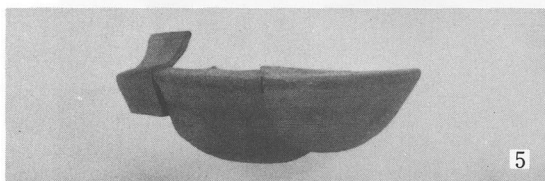
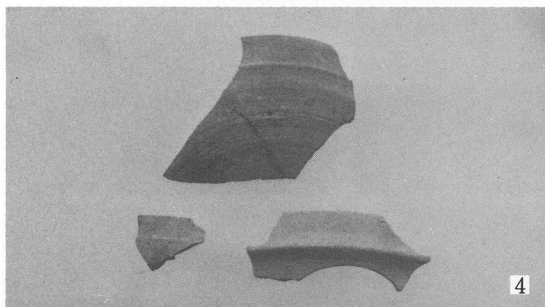
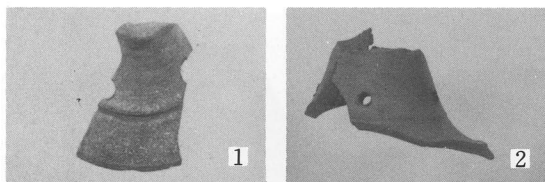
4. P o 24

7. P o 32, 29, 28, 33

P o 31, 30, 34

8. P o 39, 36

P o 37, 38, 40



f<sub>1</sub>地区初期須恵器

- 1. P o 41
- 2. P o 42
- 3. P o 43

4. P o 44

P o 51, 45

5. P o 46

6. P o 47

7. P o 48

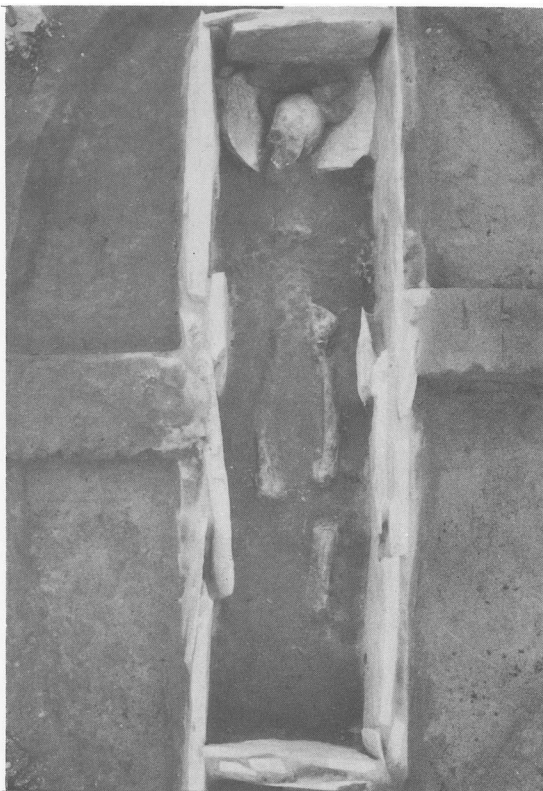
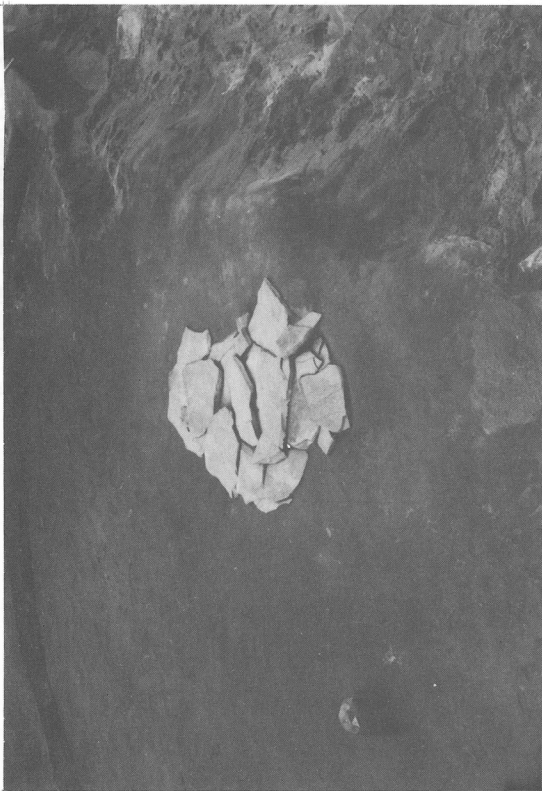
f<sub>1</sub>地区初期須恵器

- 1. P o 49
- 2. P o 50
- 3. P o 53

f<sub>1</sub>地区須恵器

- 4. P o 1
- 5. P o 2
- 6. P o 3





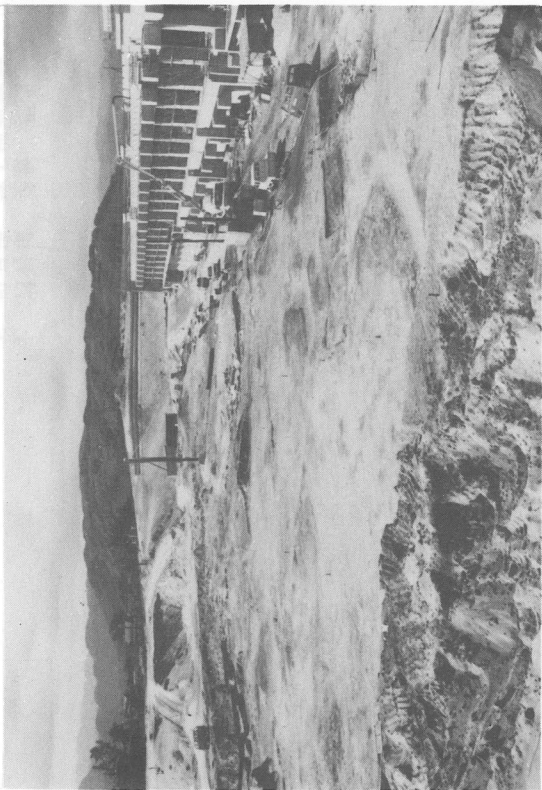
蓋石  
棺内

第1埋葬施設

5号墳  
5号墳

上

下



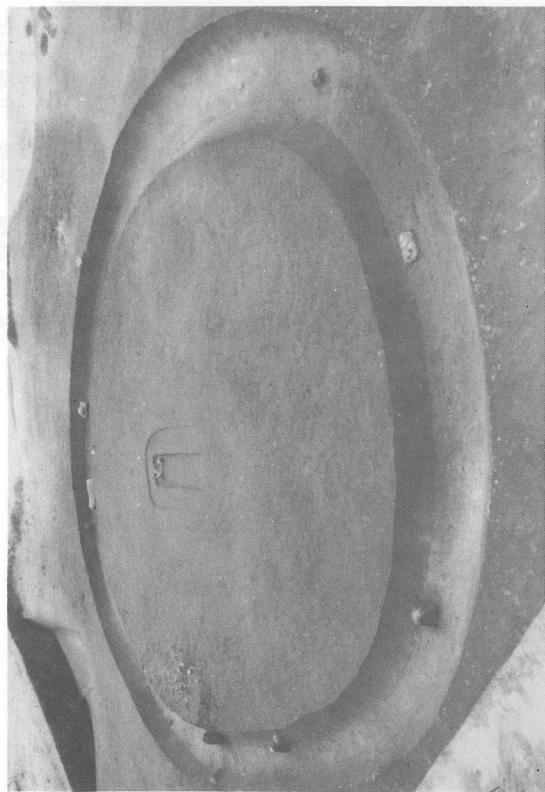
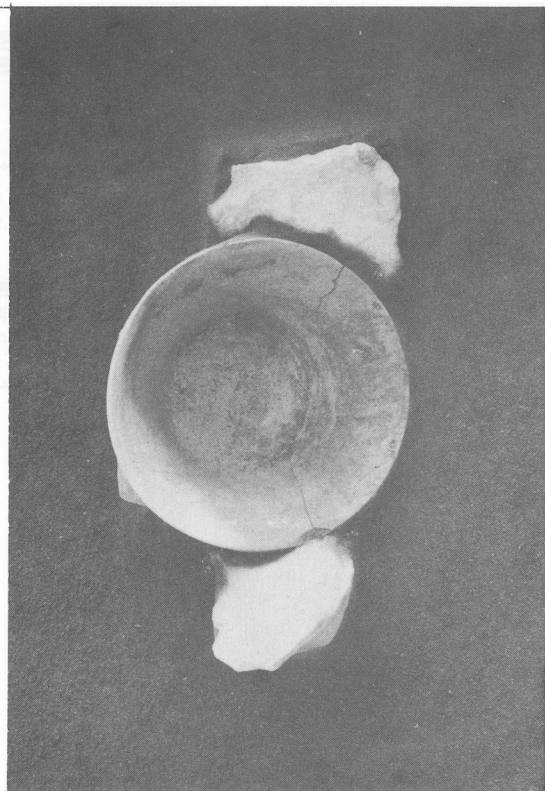
調査前  
北西より

地区  
全景

g 5号墳

上

下

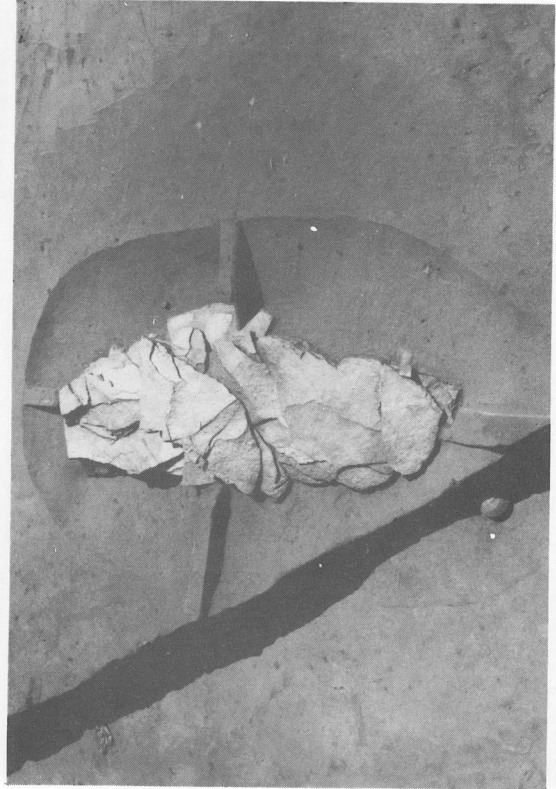
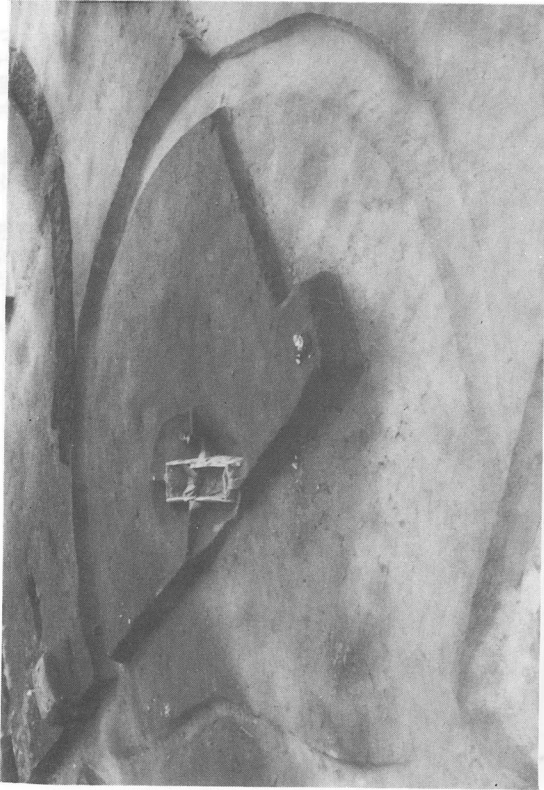
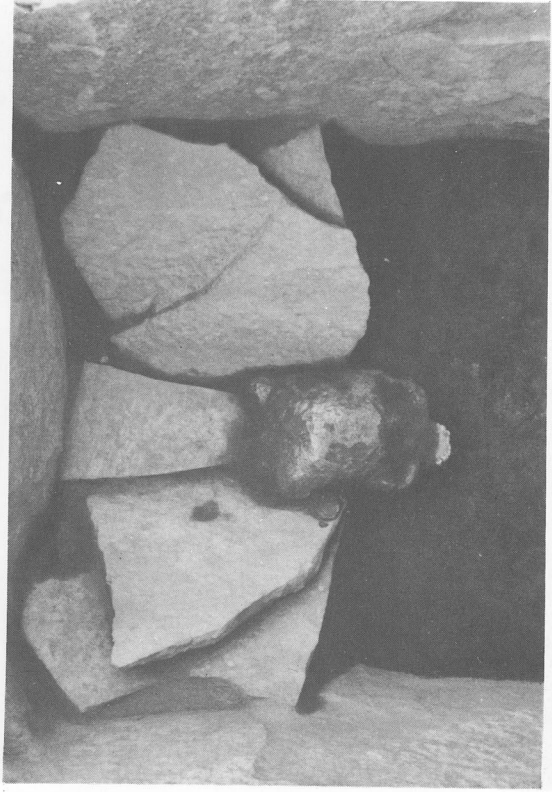
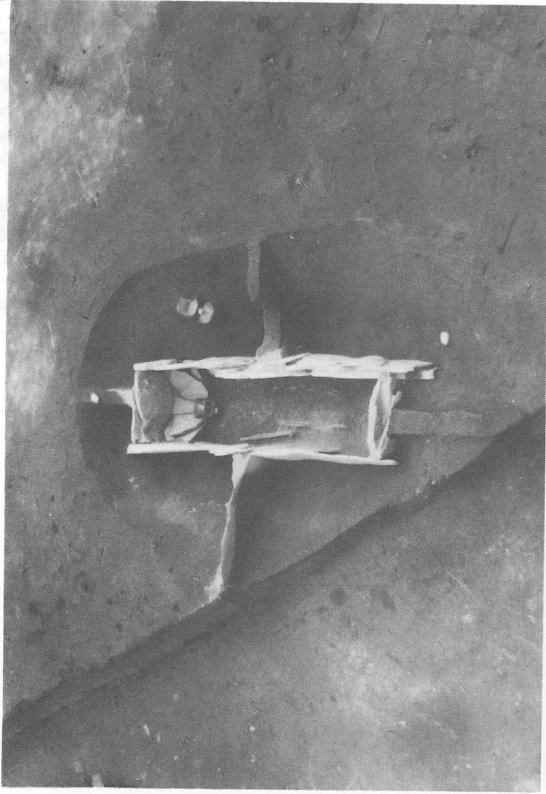


枕  
第1埋葬施設  
周溝内遺物(P. 3)

北西より  
全景  
第1埋葬施設

上 71号墳  
下 71号墳

上 71号墳  
下 71号墳

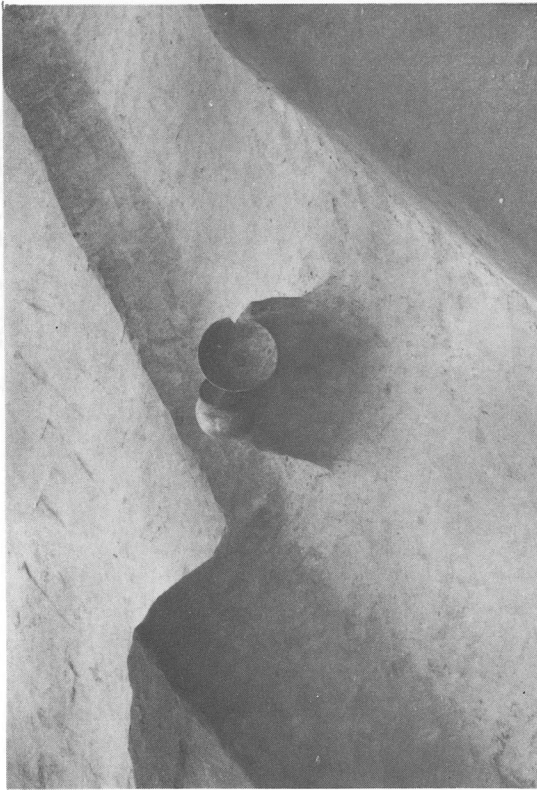


上 75号墳 第1埋葬施設  
 下 75号墳 第1埋葬施設 頭部近接

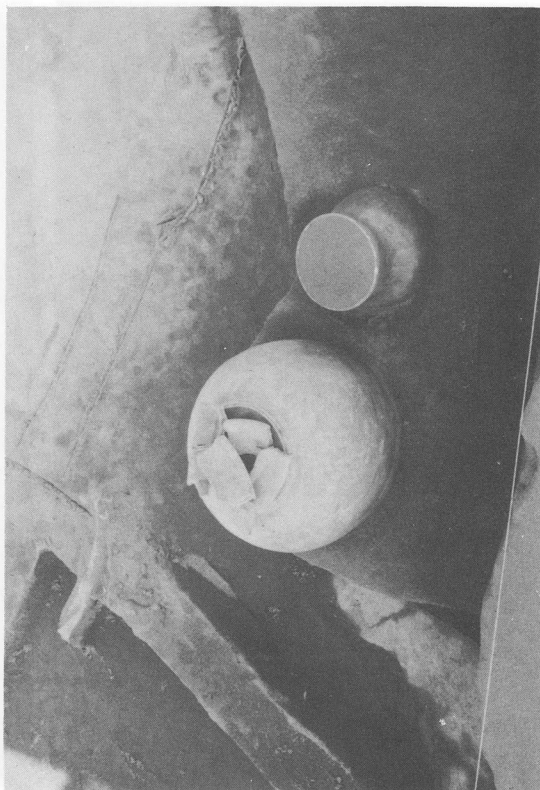
上 75号墳 全景 北西より  
 下 75号墳 第1埋葬施設 蓋石



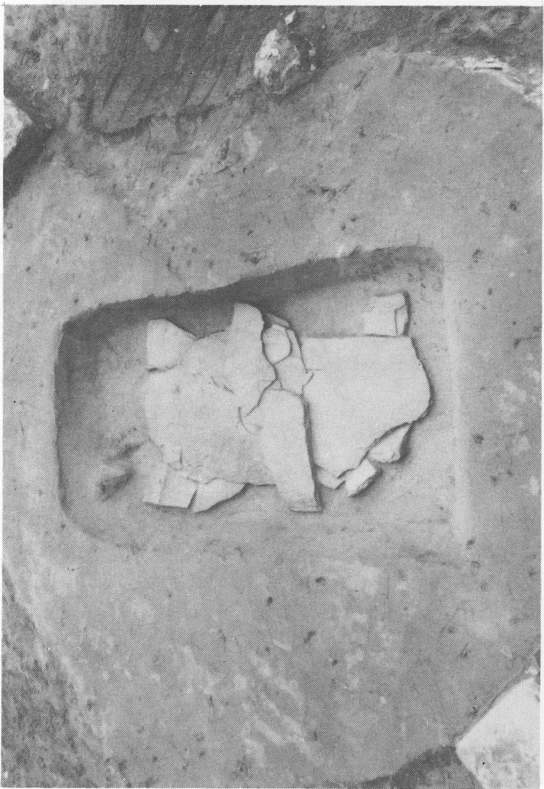
上 76号墳 第1埋葬施設  
下 77号墳 全景北西より



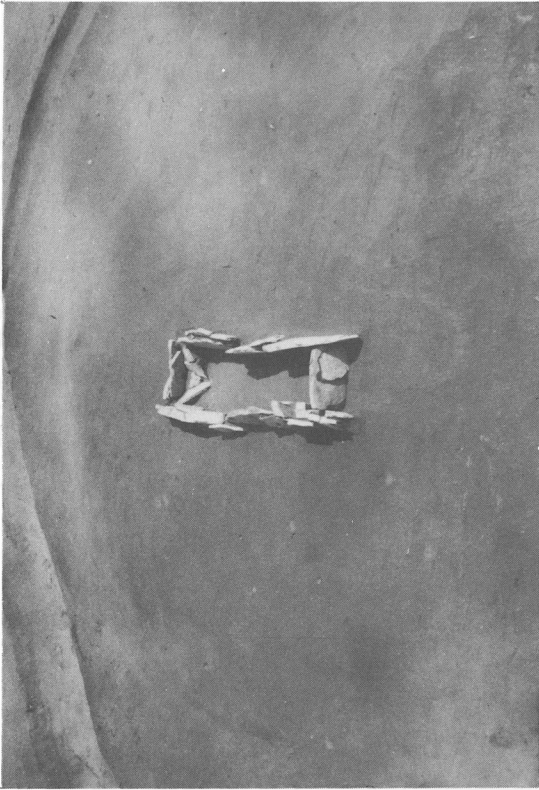
上 75号墳 周溝内遺物  
下 76号墳 全景北西より



77号墳 第1埋葬施設 第2埋葬施設  
上 下  
勾玉出土状況 上面



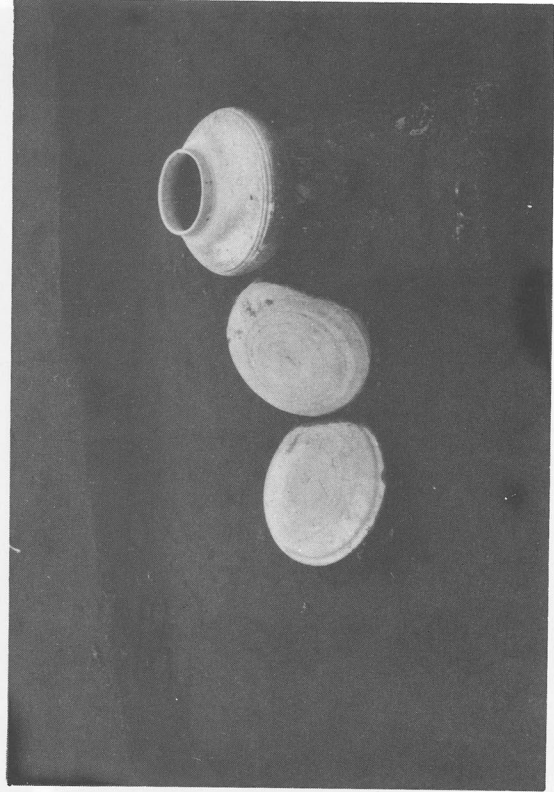
77号墳 第1埋葬施設 第1埋葬施設  
上 下  
蓋石



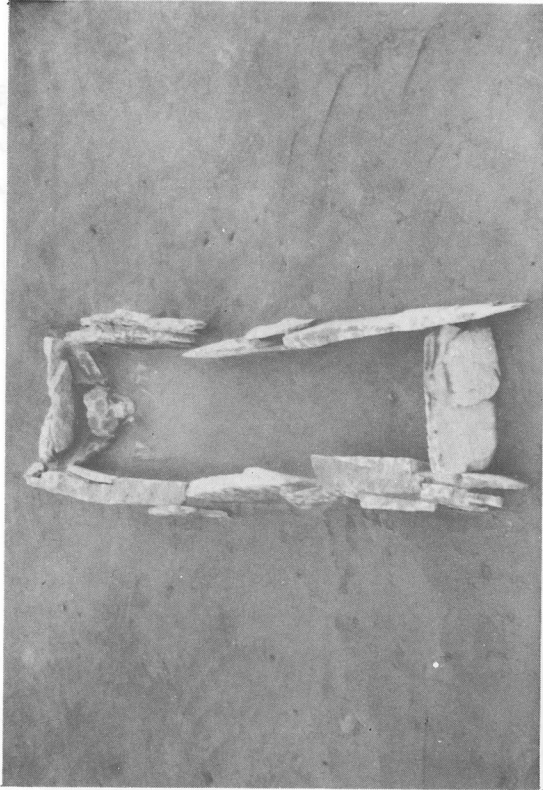
上  
78号墳  
墳  
第1埋葬施設  
北西より  
全景  
蓋石



上  
77号墳  
墳  
第2埋葬施設  
蓋石  
第2埋葬施設  
下



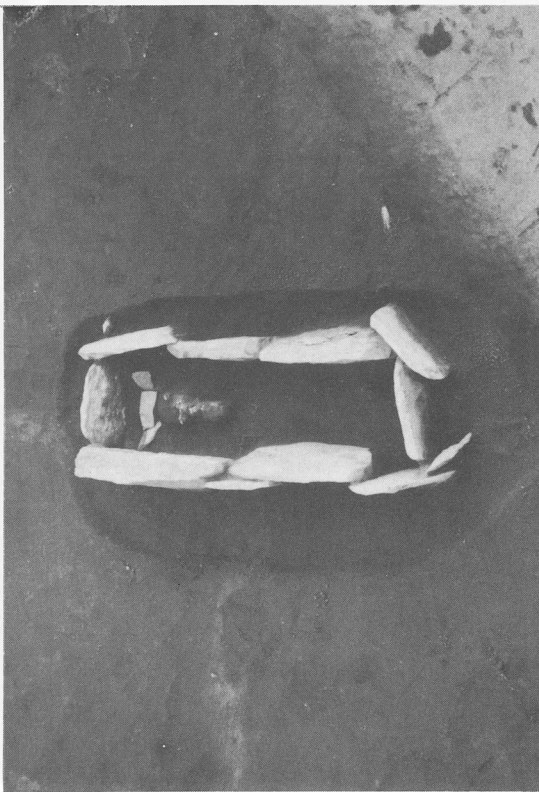
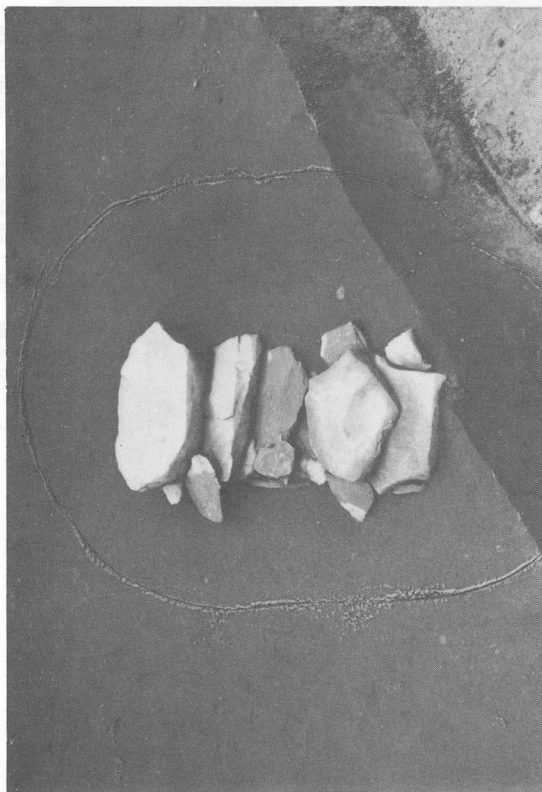
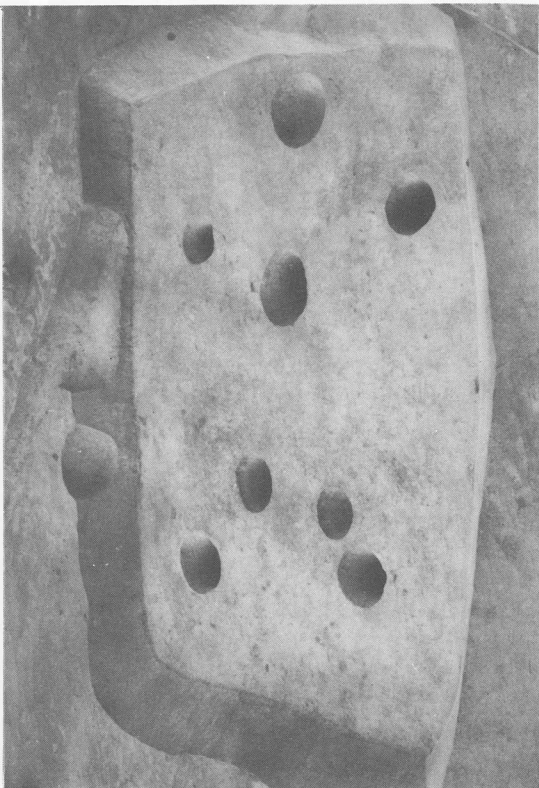
上 S X 68  
下 S X 68 土器 枕 他



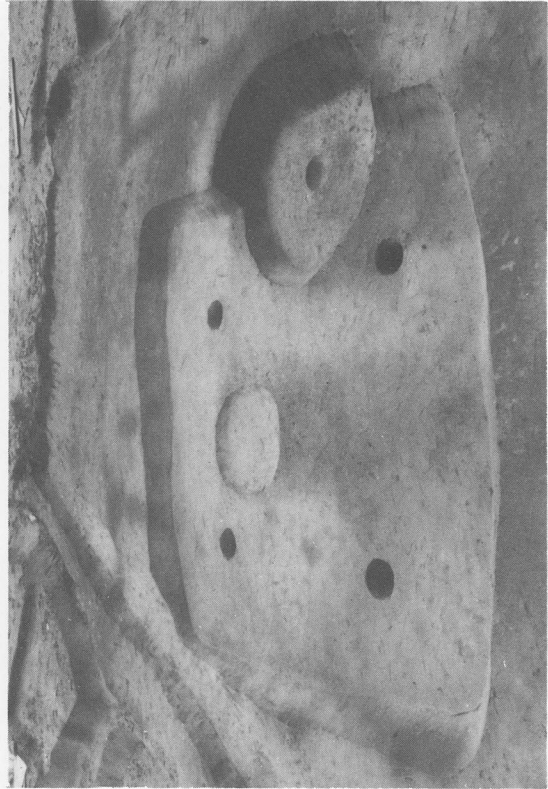
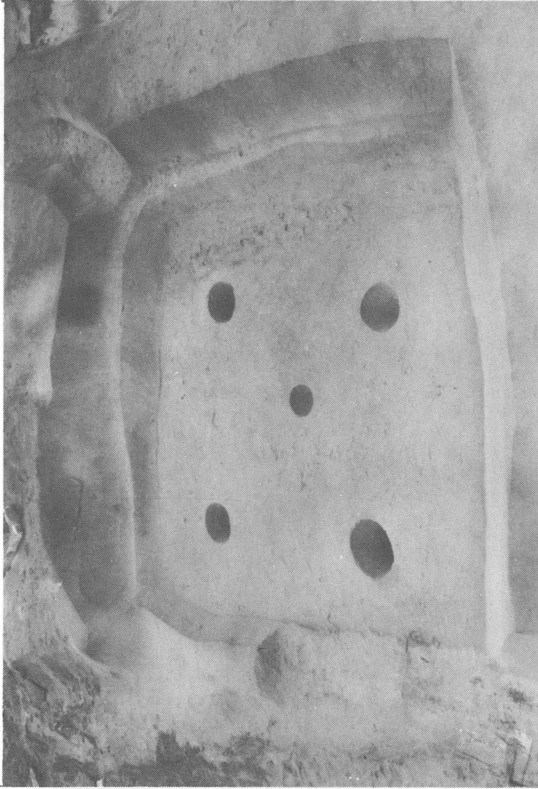
上 78号墳  
下 78号墳  
第1埋葬施設  
第1埋葬施設  
頭部近接

上 SX 70  
下 SI 121

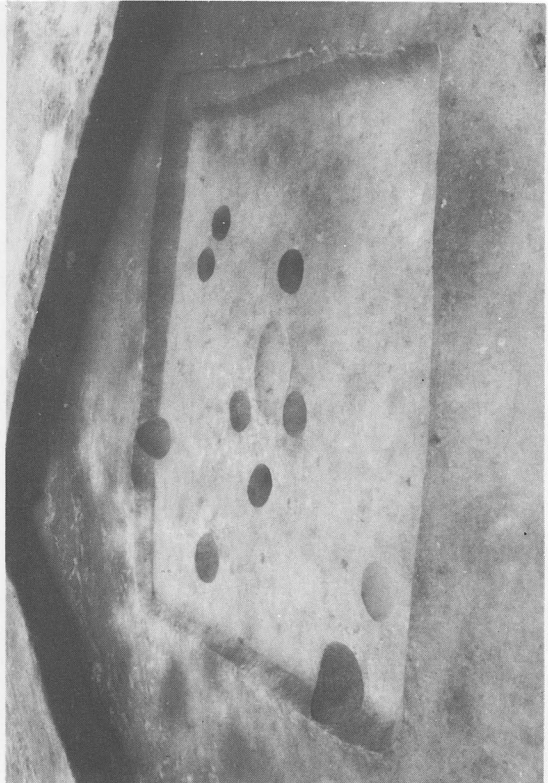
上 SX 69 蓋石  
下 SX 69



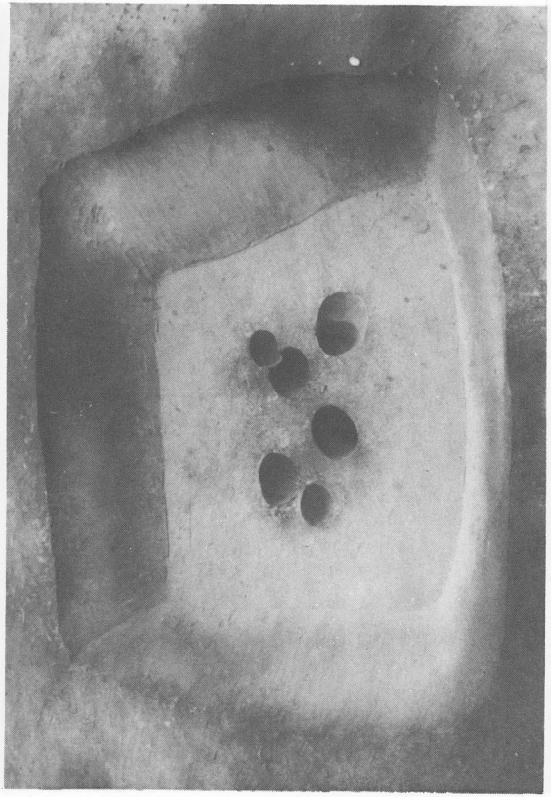
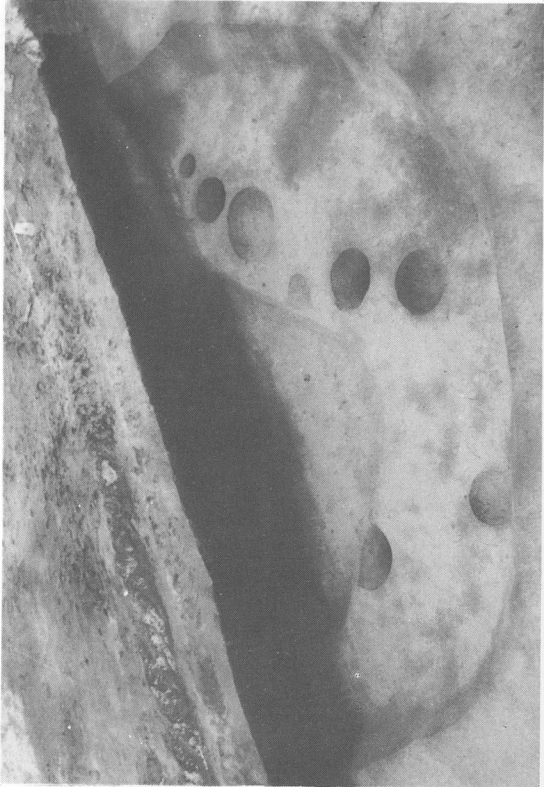




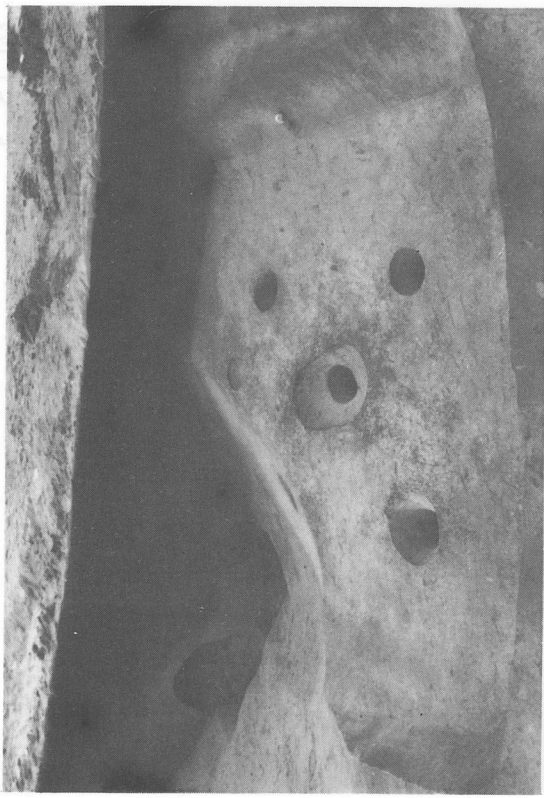
上 SI 124  
下 SI 125



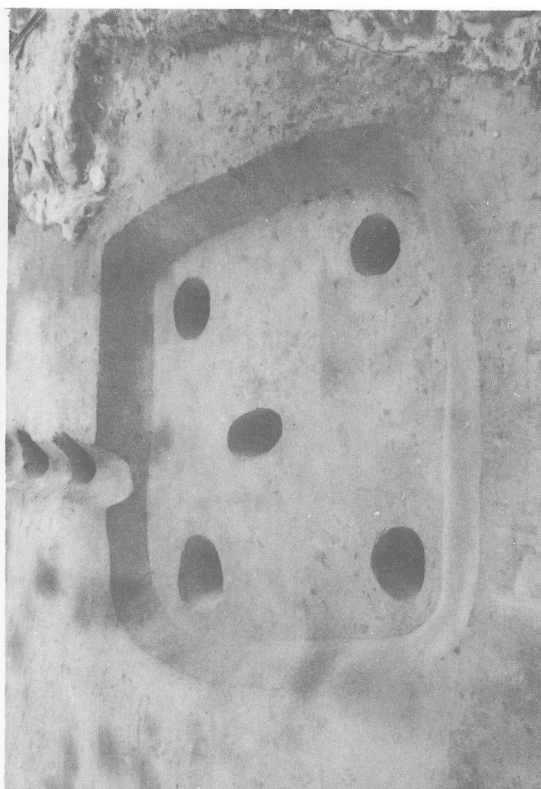
上 SI 122  
下 SI 123



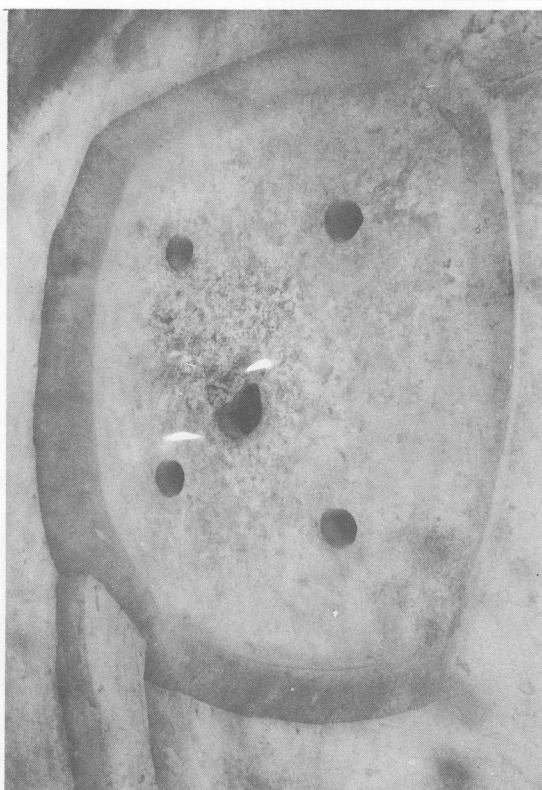
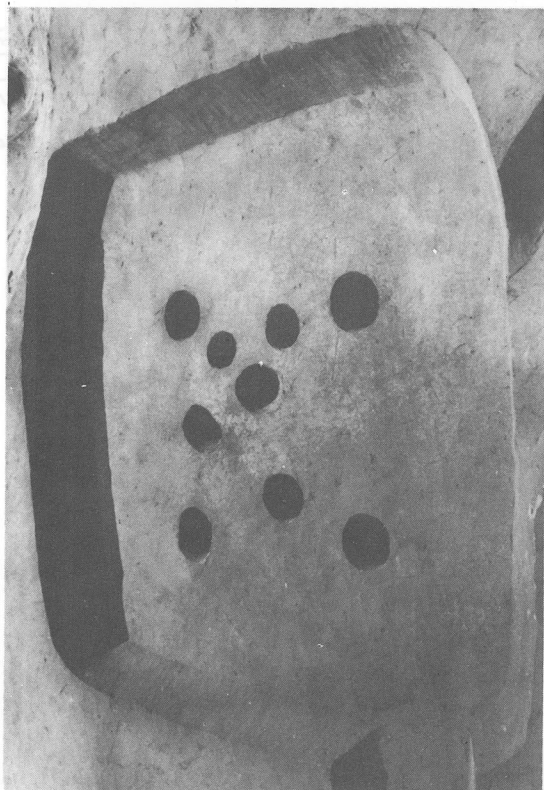
上 SI 129 · 134  
下 SI 130



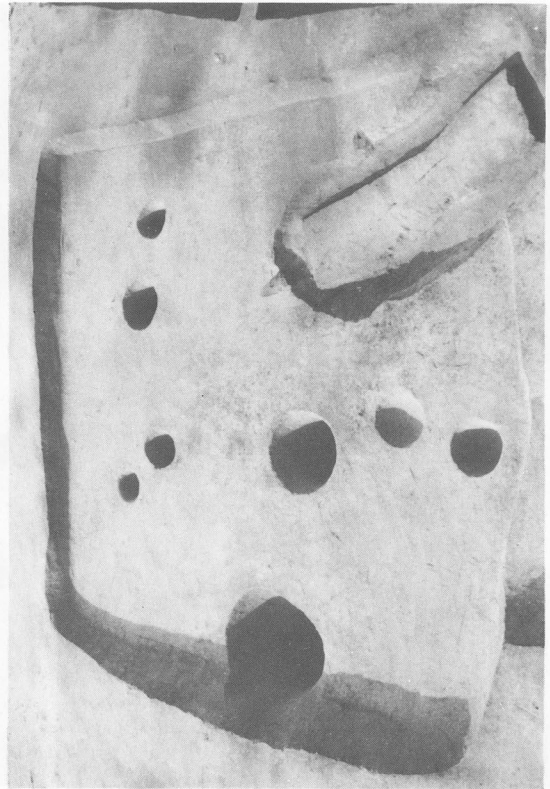
上 SI 126  
下 SI 127



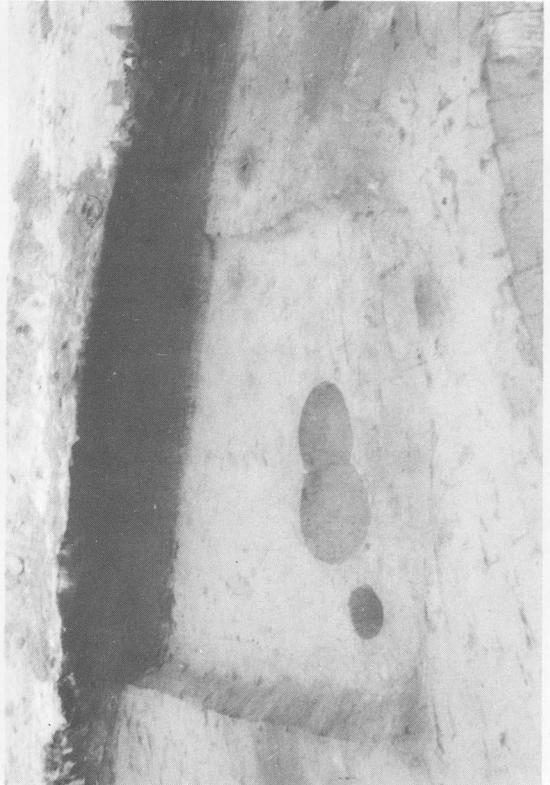
上 SI 133, 10J SK 02  
下 SI 135



上 SI 131  
下 SI 132



上 SI 138  
下 SI 139



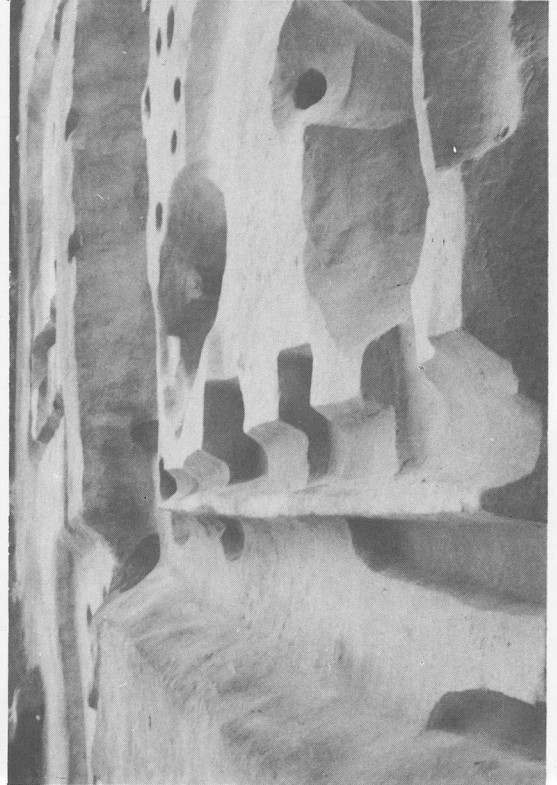
上 SI 136  
下 SI 137



上 S B 30  
下 S B 40 南より

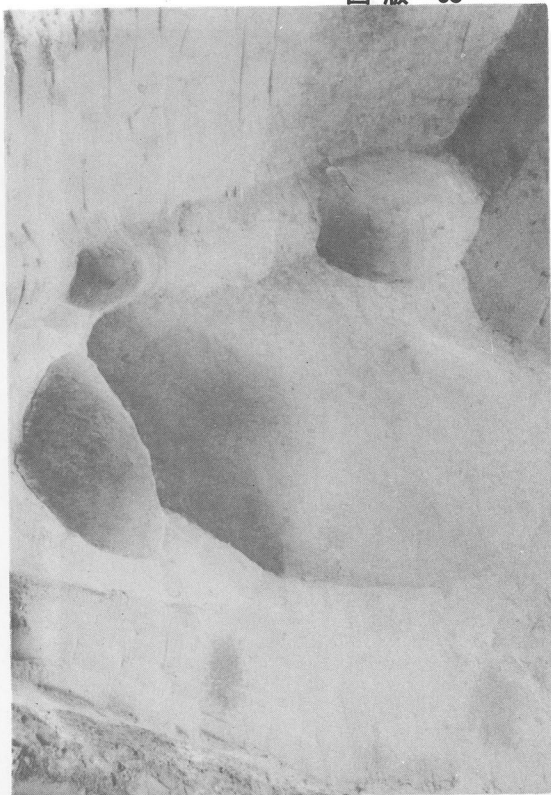


上 S I 140  
下 S B 29

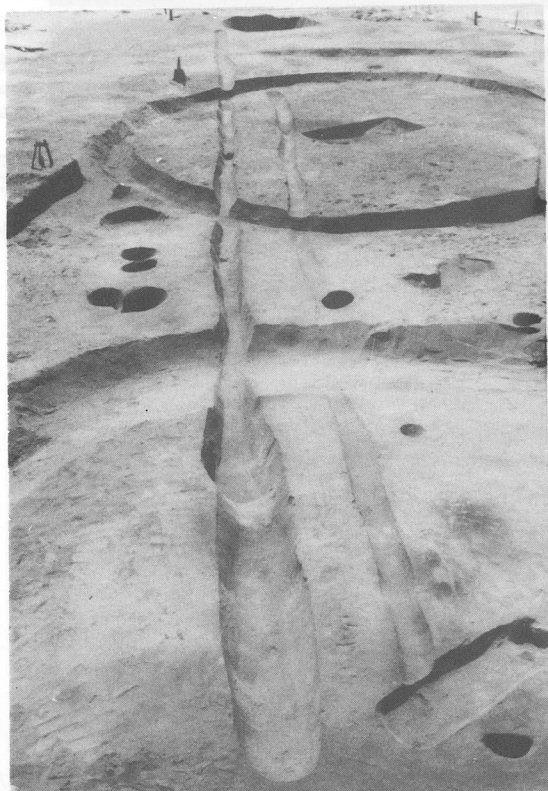


上 SA01, 02  
下 SD01~05

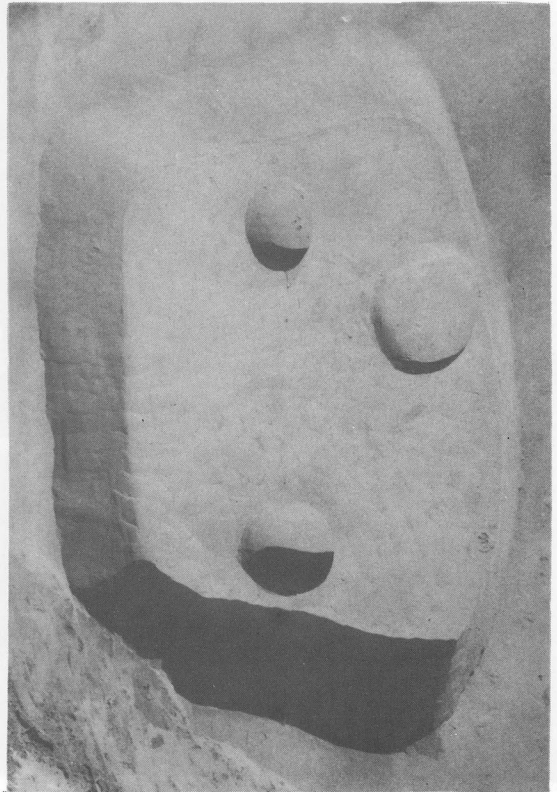
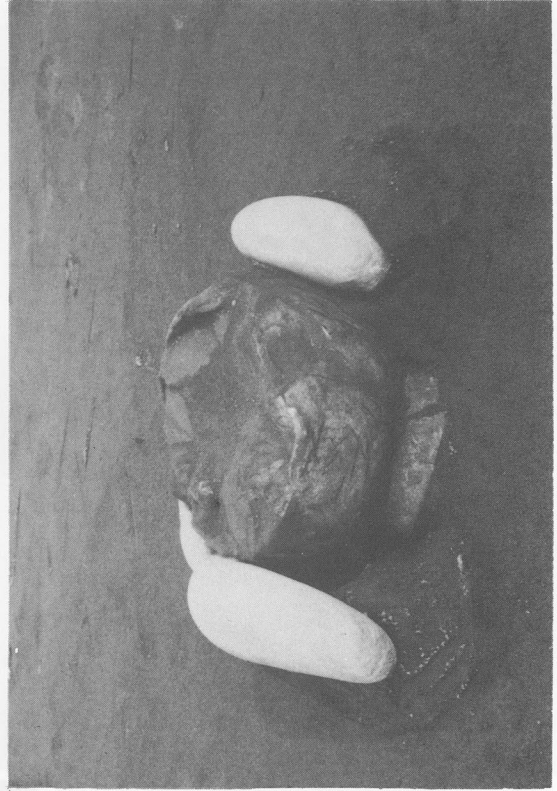
上 SB40 西より  
下 SB40 P2 付近近接



上 10J  
下 11I  
SK 01  
SK 20



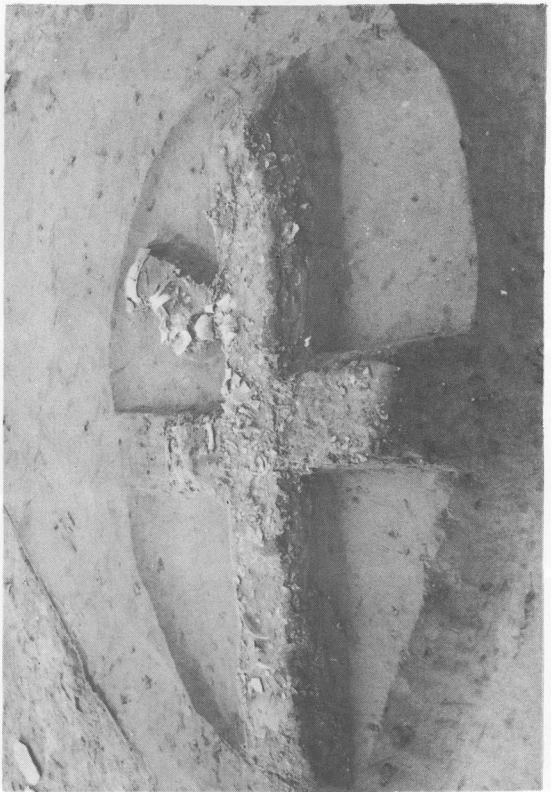
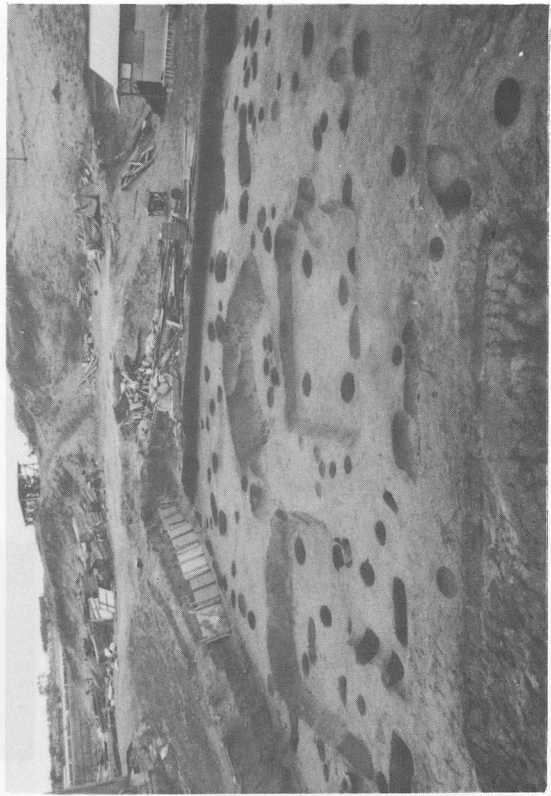
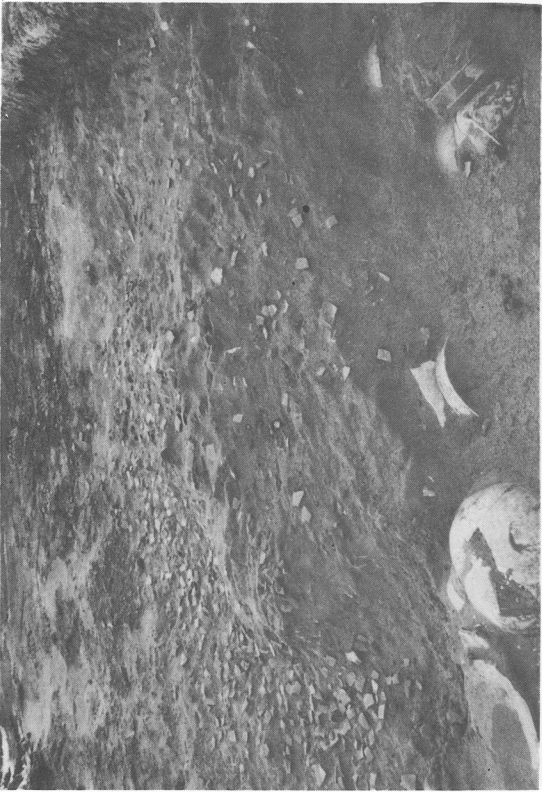
上 SD08, 09  
下 11H · 11I  
板石集積遺構



上 SE 06  
下 石囲い遺構

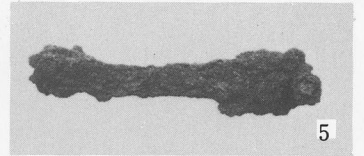
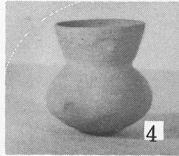
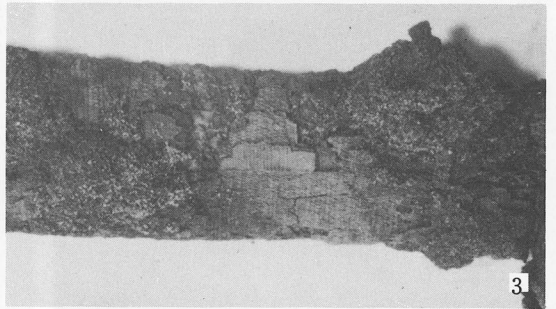
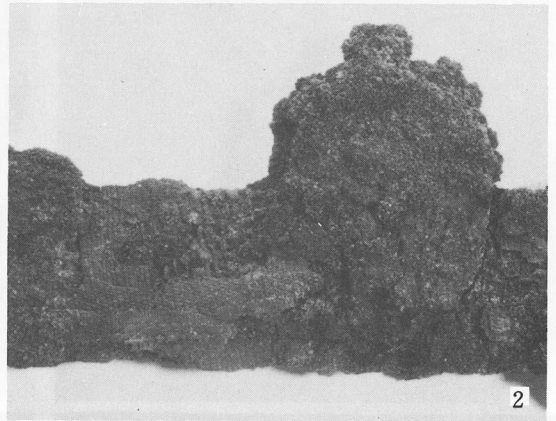
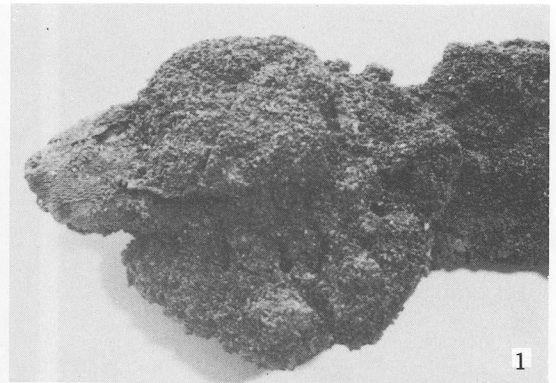
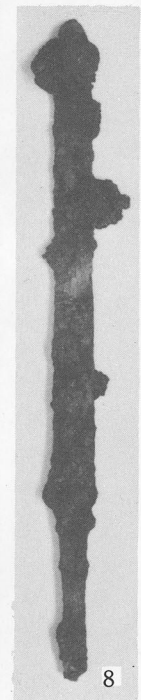
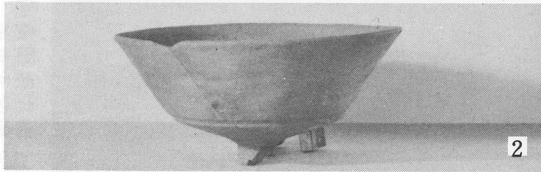
上 10H SK 05  
下 11H SK 01





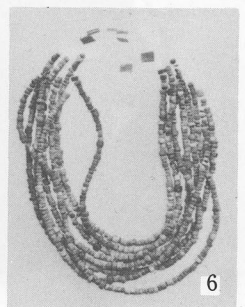
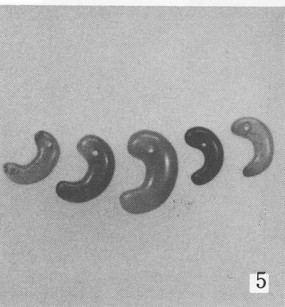
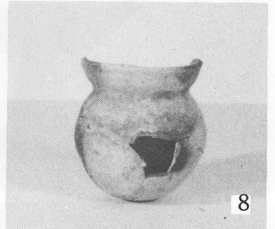
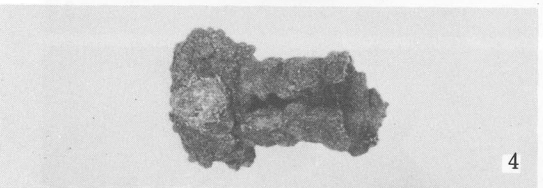
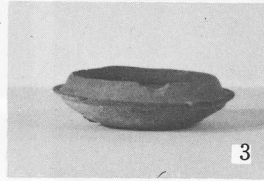
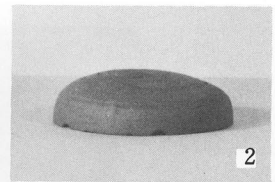
土器片集積遺構  
下 g 地区北東部 南より

土器片集積遺構  
上 土器片集積遺構



1. 5号墳 小玉  
 2. 71号墳 Po 1  
 3. " Po 2  
 4. " Po 3  
 5. 75号墳 Po 1  
 6. " Po 2  
 7. " Po 3  
 8. " F 1

1. 75号墳 F 1  
 2. " "  
 3. " "  
 4. 76号墳 Po 1  
 5. " F 1  
 6. 77号墳 Po 1



1. 77号墳 Po 2 4. 77号墳 F 1  
 2. " Po 3 5. " J 3,2,5,4,1  
 3. " Po 4 6. " 小玉

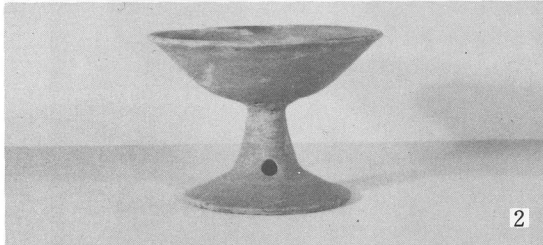
1. SX 68 Po 1 6. SI 121 Po 5  
 2. " Po 2 7. " Po 6  
 3. " Po 3 8. " Po 7  
 4. SI 121 Po 3 9. " Po 9  
 5. " Po 4 10. " Po 12



1



1



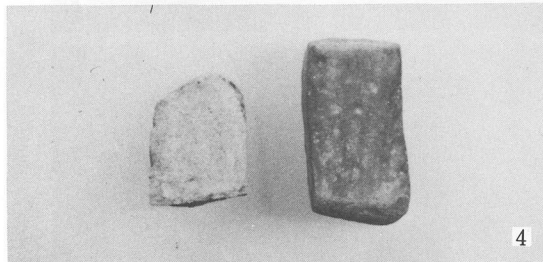
2



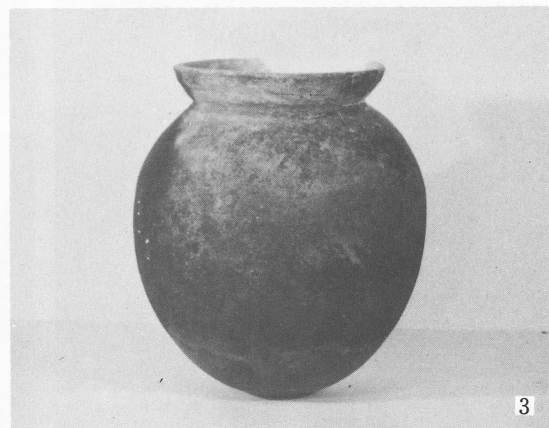
2



3



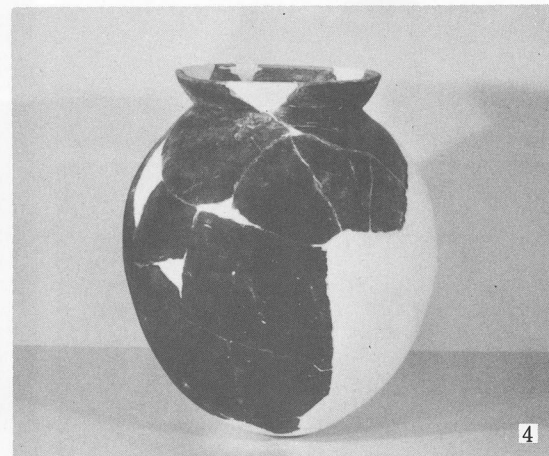
4



3



5



4



6



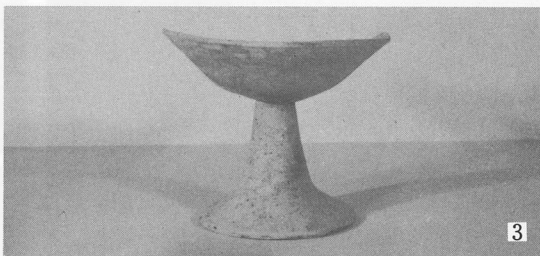
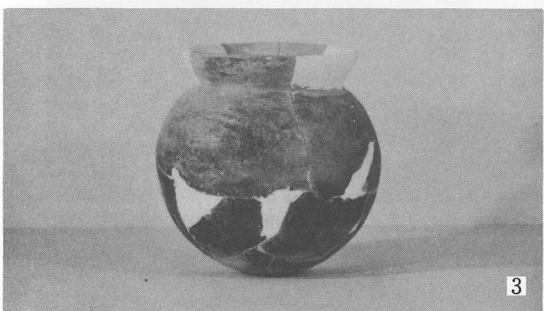
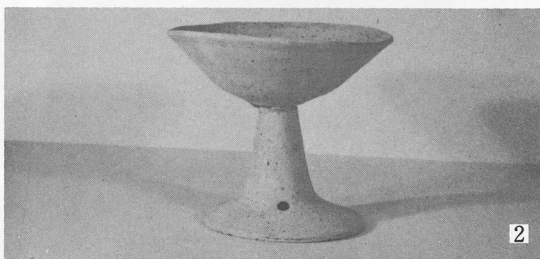
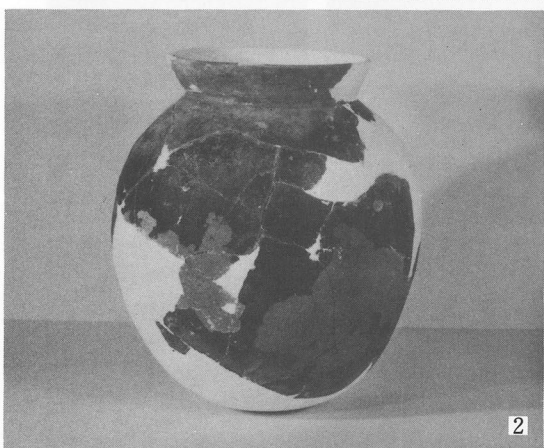
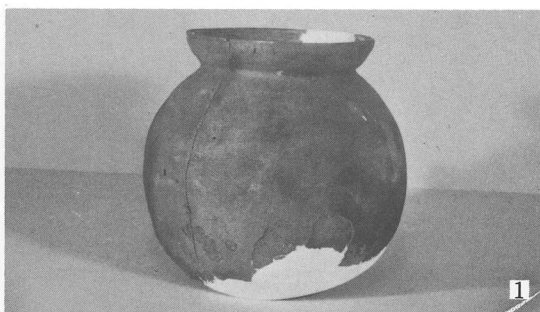
7

1. SI 121 Po 10  
 2. " Po 14  
 3. " Po 17  
 4. " 左S2, 右S1

5. SI 122 Po 1  
 6. " Po 6  
 7. " Po 7

1. SI 122 Po 8  
 2. " Po 10

3. SI 122 Po 14  
 4. " Po 16

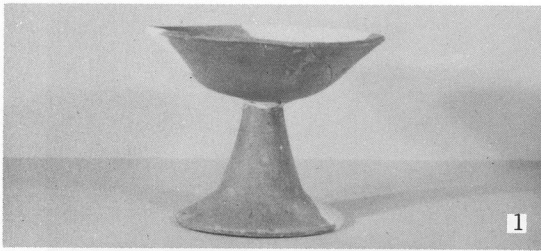


1. SI 122 P o 17  
2. " P o 29

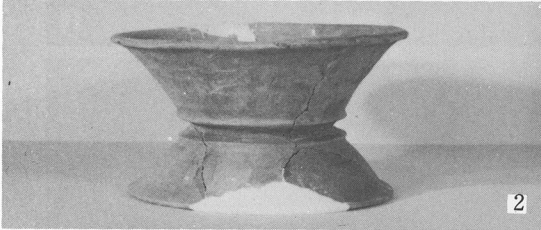
3. SI 122 P o 31  
4. " P o 32

1. SI 122 P o 33  
2. " P o 37  
3. " P o 38

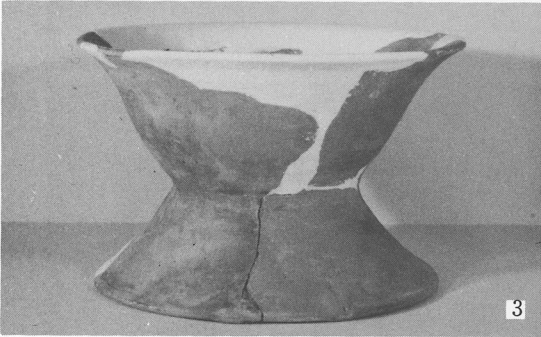
4. SI 122 P o 39  
5. " P o 44  
6. " P o 45



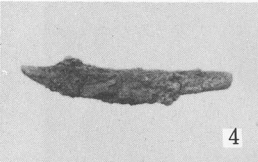
1



2



3



4



5



6



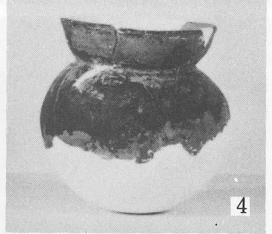
1



2



3



4



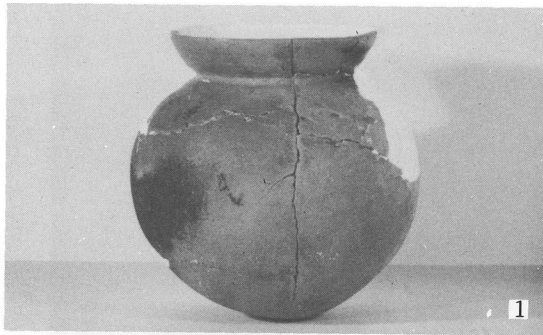
5



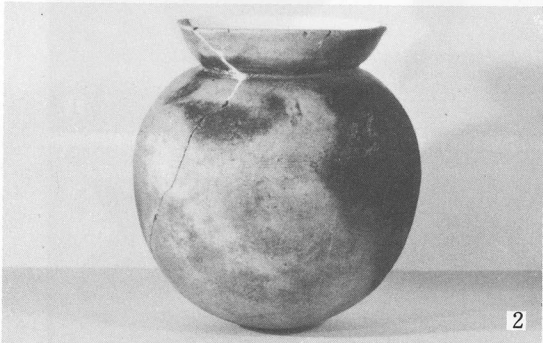
6

1. SI 122 P o 47 4. SI 122 F 1  
2. " P o 50 5. " 内SK01 P o 1  
3. " P o 51 6. SI 123 P o 1

1. SI 123 P o 2 4. SI 123 P o 6  
2. " P o 3 5. " P o 10  
3. " P o 4 6. " P o 14



1



2



3



4



5



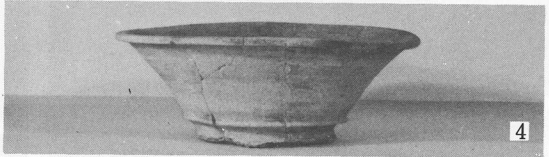
1



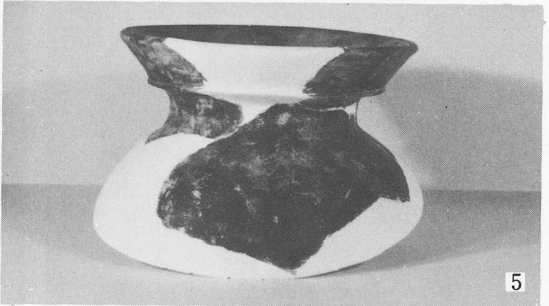
2



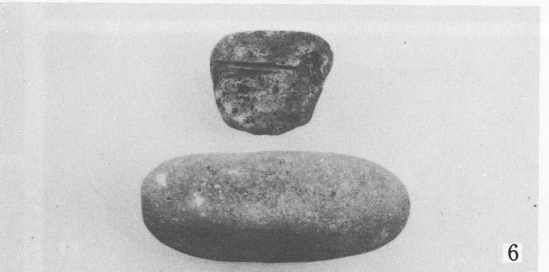
3



4



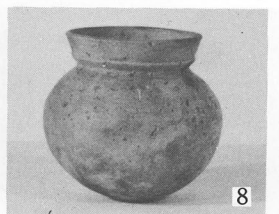
5



6



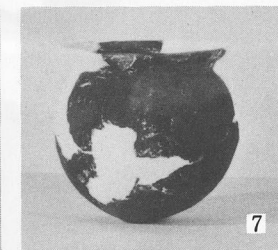
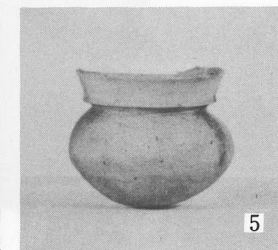
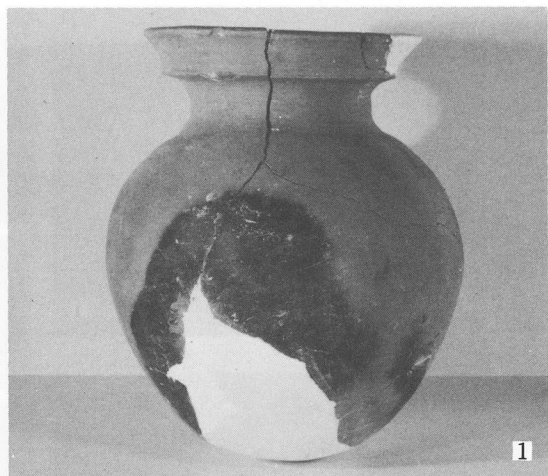
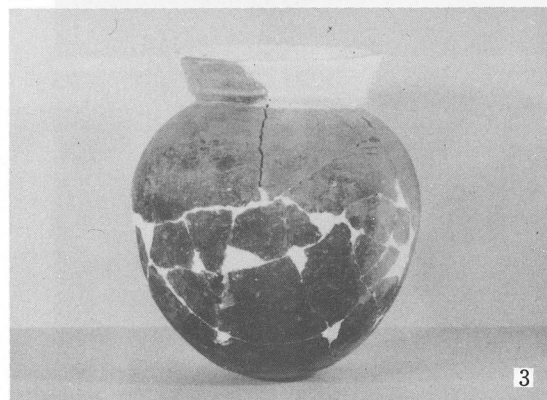
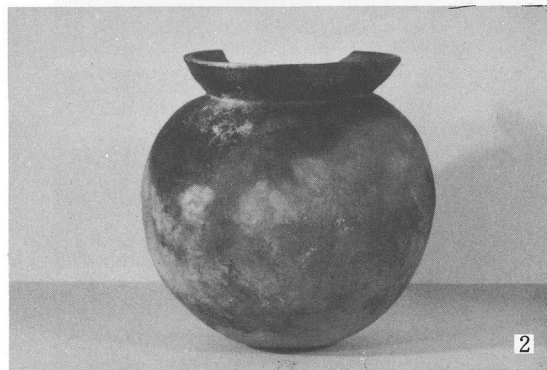
7



8

1. SI 123 P o 15  
2. " P o 16  
3. " P o 17  
4. SI 123 P o 18  
5. " P o 26

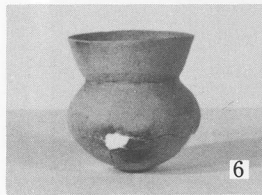
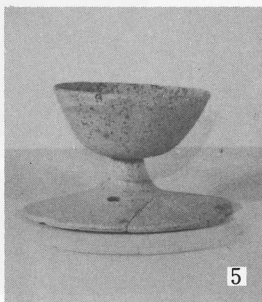
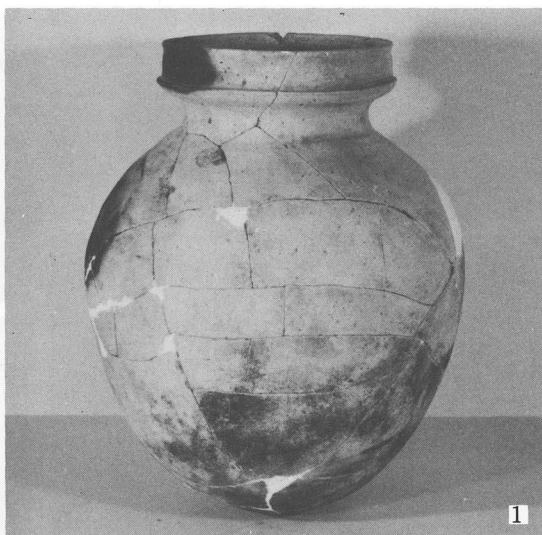
1. SI 123 P o 27  
2. SI 124 P o 13  
3. " P o 16  
4. " P o 19  
5. SI 125 P o 2  
6. " 上S2 下S1  
7. 10H SK01 P o 4  
8. " P o 7



1. 10H SK01 P o 8  
 2. " " P o 10  
 3. " " P o 11  
 4. 10H SK01 P o 14  
 5. SI 126 P o 3

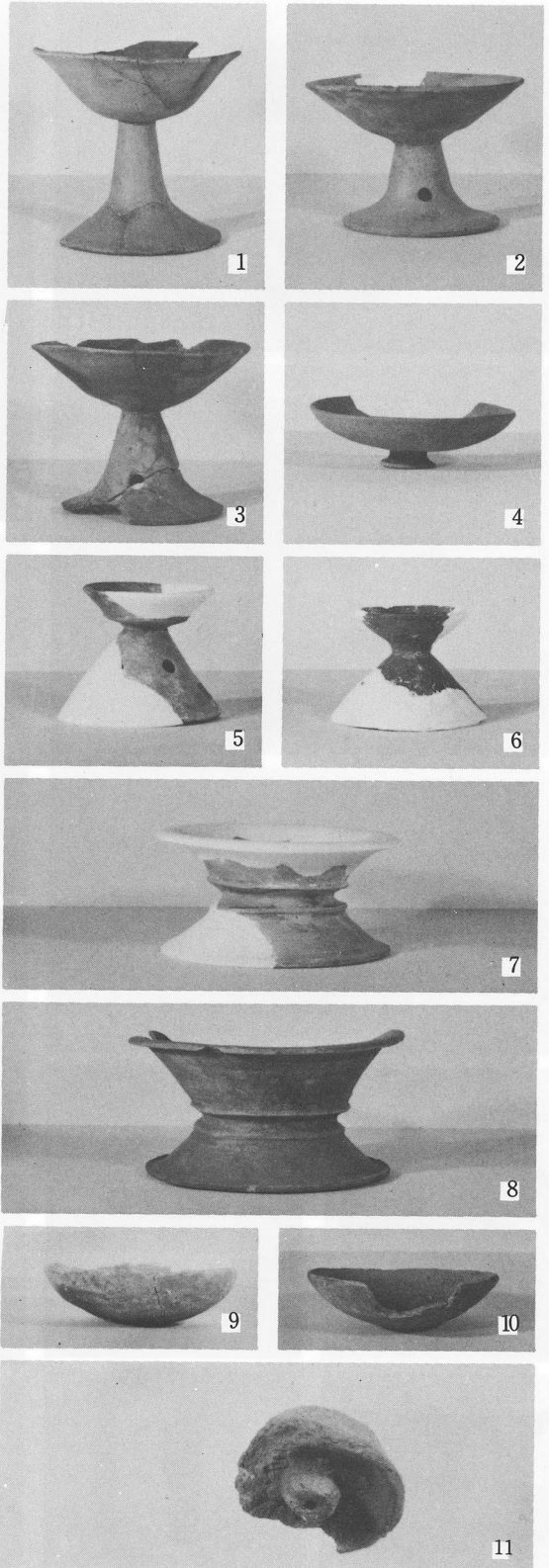
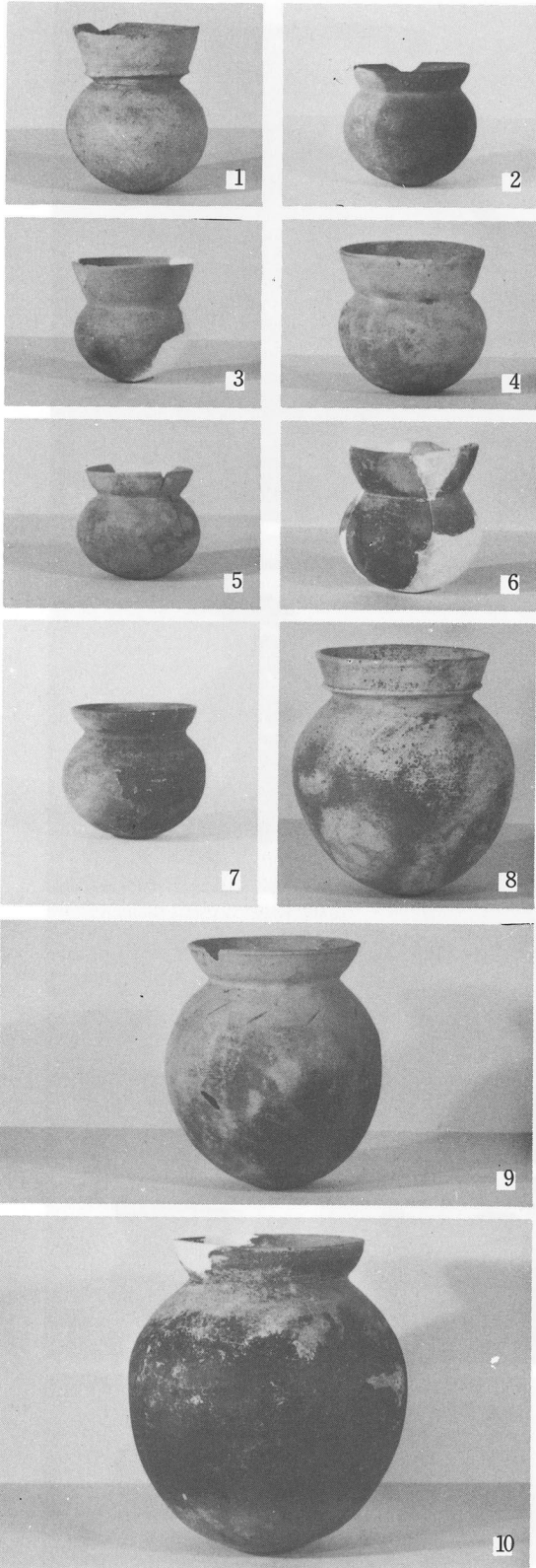
1. SI 126 P o 4  
 2. " " P o 7  
 3. " " P o 8  
 4. " " P o 9  
 5. SI 126 P o 10  
 6. " " P o 11  
 7. " " P o 12  
 8. " " P o 18





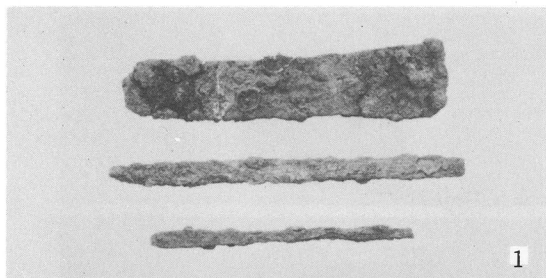
1. SI 126 Po 20  
 2. " Po 23  
 3. " Po 27  
 4. " Po 28  
 5. SI 126 Po 40  
 6. " Po 45  
 7. " F 1,4,5

1. SI 127 Po 2  
 2. " Po 8  
 3. " Po 9  
 4. " Po 11  
 5. SI 127 Po 17  
 6. " Po 18  
 7. " Po 19

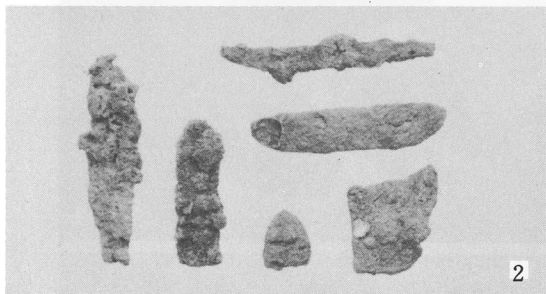


1. S I 127 P o 16  
 2. " P o 17  
 3. " P o 18  
 4. " P o 19  
 5. " P o 20  
 6. S I 127 P o 21  
 7. " P o 22  
 8. " P o 25  
 9. " P o 29  
 10. " P o 30

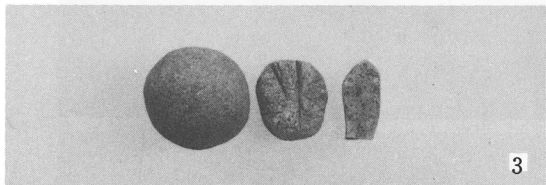
1. S I 127 P o 32 5. S I 127 P o 50 9. S I 127 P o 61  
 2. " P o 33 6. " P o 54 10. " P o 62  
 3. " P o 43 7. " P o 57 11. " D 1  
 4. " P o 47 8. " P o 59



1



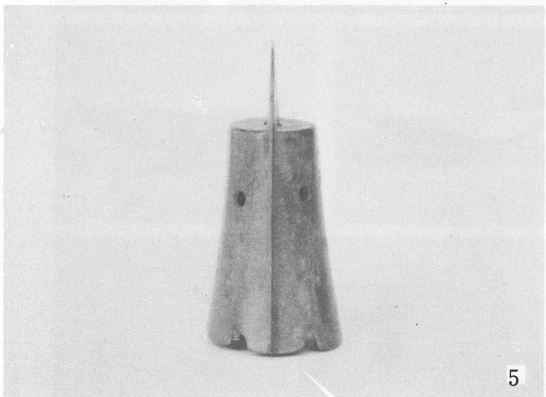
2



3



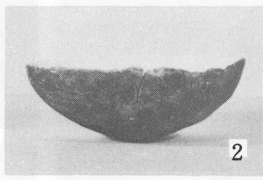
4



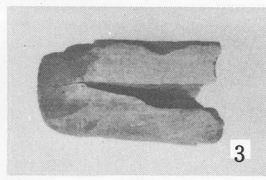
5



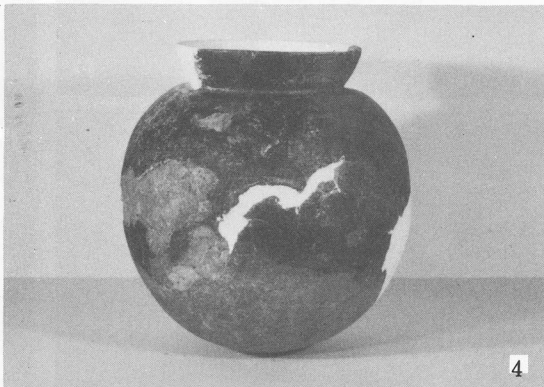
1



2



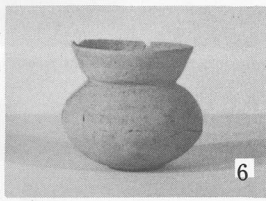
3



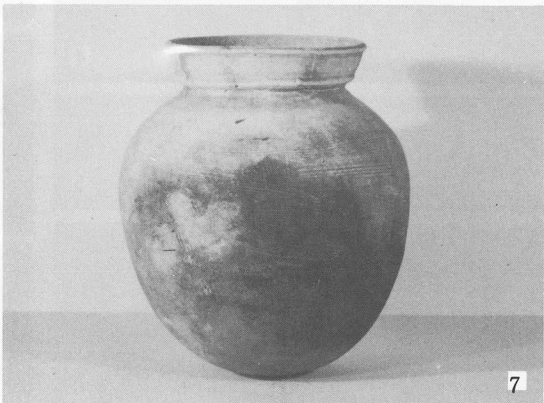
4



5



6



7

1. SI 127 上からF 1, 9, 7  
 2. " 右上からF5,6 左からF18,16,17,2  
 3. " 左から S 1, 4, 3  
 4. " B 1 5, SI 127 B 1

1. SI 127 B 1  
 2. SI 129 P o 27  
 3. " S 1  
 4. SI 130 P o 3  
 5. SI 130 P o 8  
 6. SI 131 P o 3  
 7. " P o 4



1



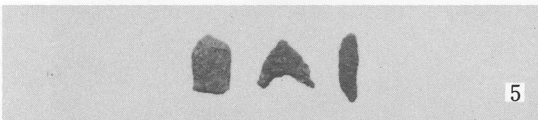
2



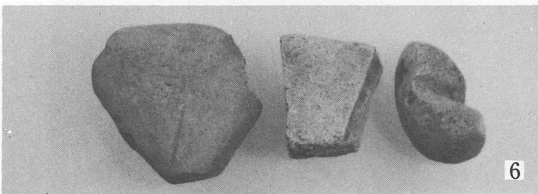
3



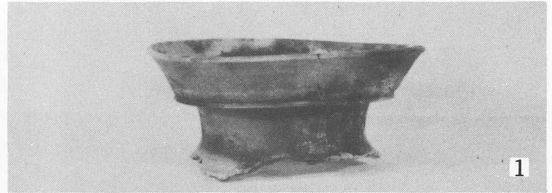
4



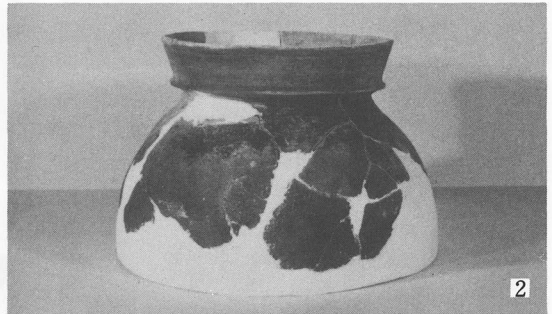
5



6



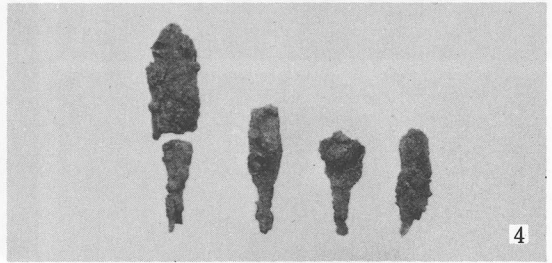
1



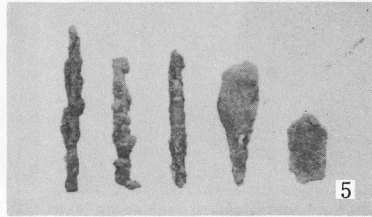
2



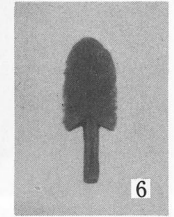
3



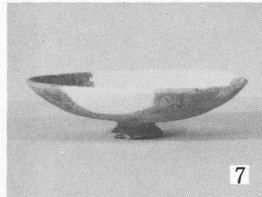
4



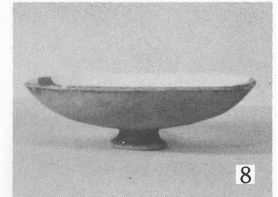
5



6



7



8



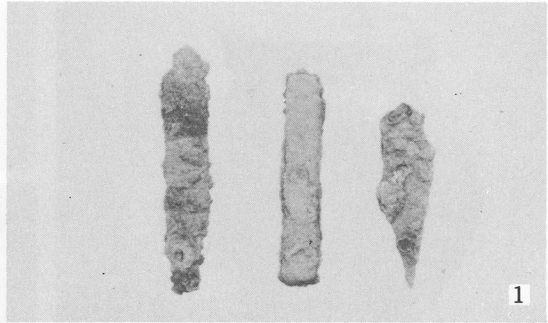
9

1. SI 131 Po 5 4. SI 131 Po 17  
 2. " Po 6 5. " F 4, 2, 5  
 3. " Po 8 6, " S 2, 1, 3

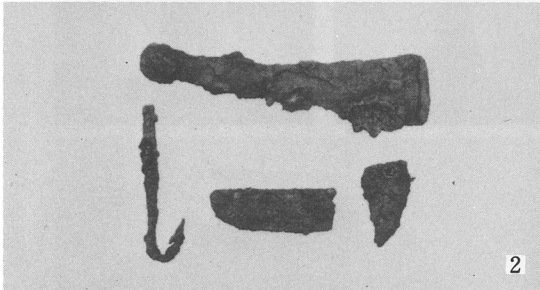
1. SI 132 Po 2 6. SI 132 B 1  
 2. " Po 14 7. SI 133 Po 21  
 3. " Po 28 8. " Po 22  
 4. " F 1, 3, 4, 2 9. " Po 23  
 5. " F 10, 11, 9, 7, 6



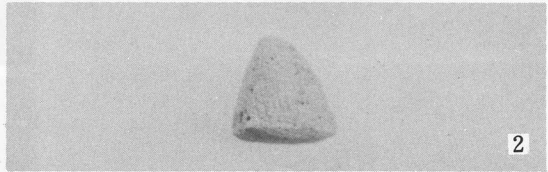
1



1



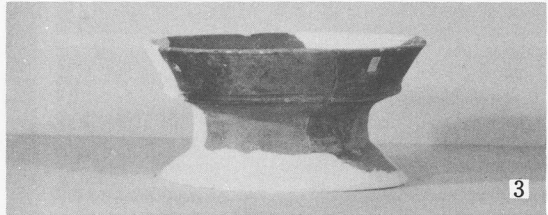
2



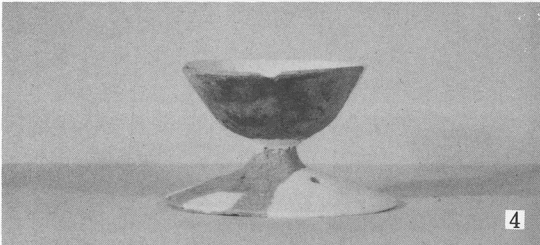
2



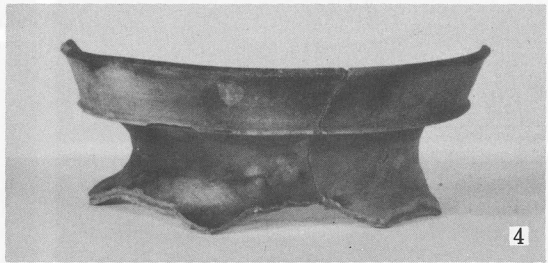
3



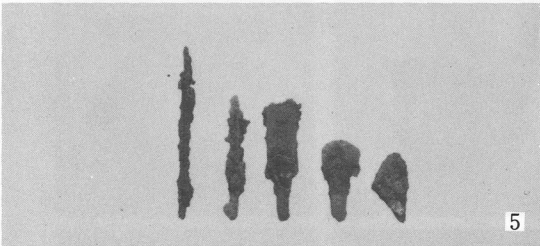
3



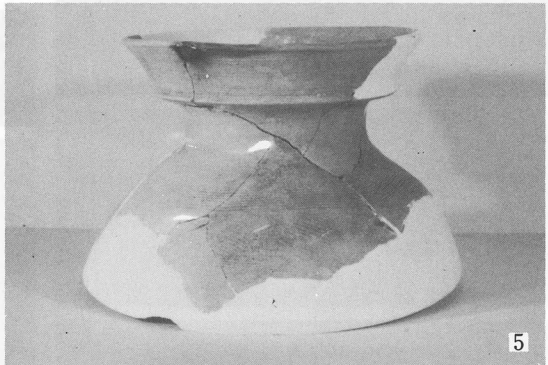
4



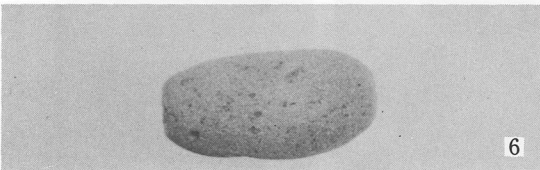
4



5



5



6



6



7

1. SI 133 P o 27    4. 10J SK02 P o 3  
2.    " 上, F 1    5.    "    左より  
下, 左より F 2, 3, 4    F 6, 7, 11, 10, 9  
3. 10J SK02 P o 1    6. SI 135 S 1

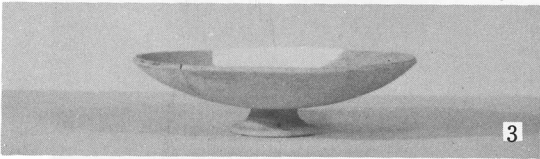
1. SI 136 F 1, SI 135 F 2, SI 136 F 2  
2. SI 136 S 1    5. SI 138 P o 8  
3.    " P o 4    6.    " P o 13  
4. SI 138 P o 7    7.    " P o 14



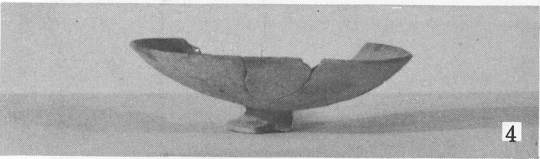
1



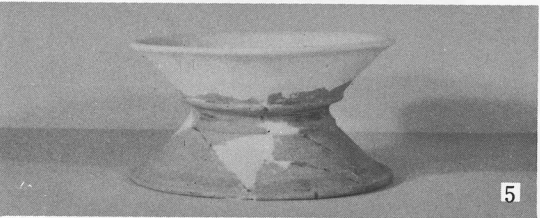
2



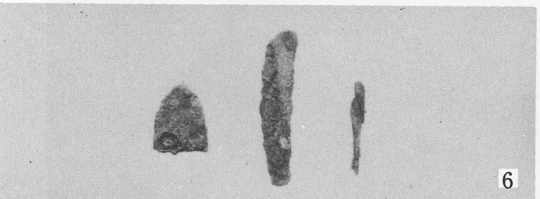
3



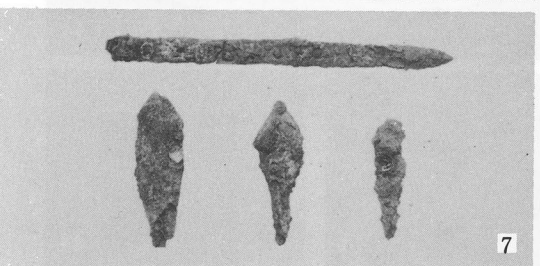
4



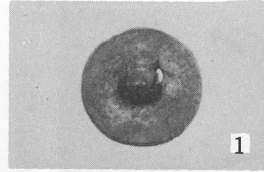
5



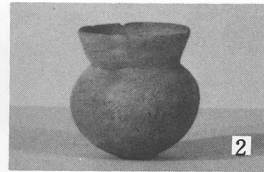
6



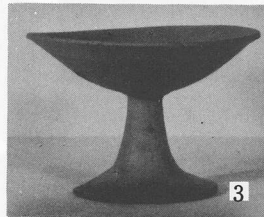
7



1



2



3



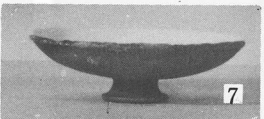
4



5



6



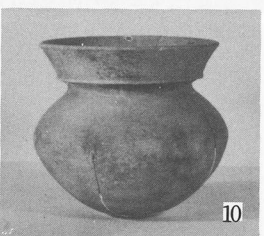
7



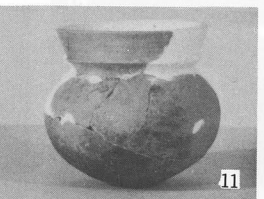
8



9



10



11



12

1. SI 138 Po 23  
2. " Po 43  
3. " Po 45  
4. " Po 46  
5. SI 138 Po 49  
6. " F 2,1,8  
7. " F 7  
F 5,4,6

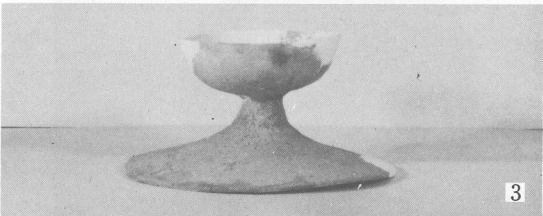
1.SI 138 M 1 5.SI 140 Po 5 9.SB40 Po 5  
2.SI-139 Po 1 6. " Po 7 10. " Po 13  
3. " Po 4 7. " Po 9 11. " Po 14  
4. " Po 5 8. " Po 10 12. " Po 15



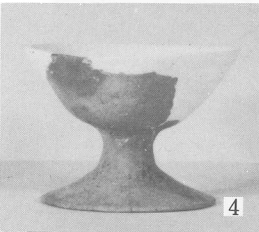
1



2



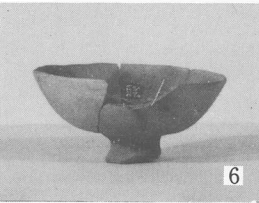
3



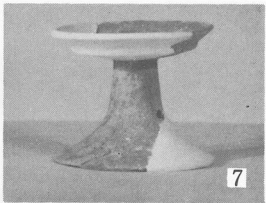
4



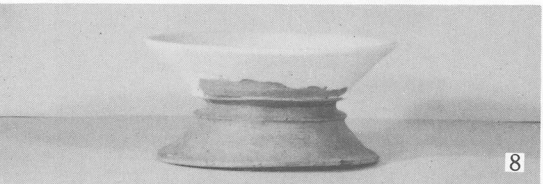
5



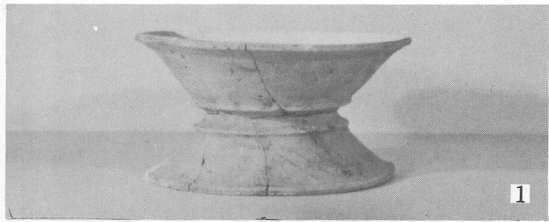
6



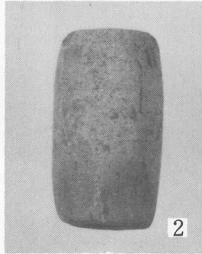
7



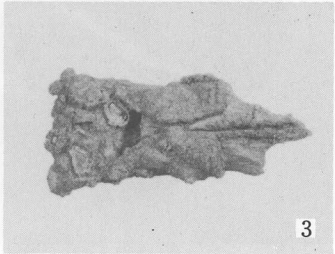
8



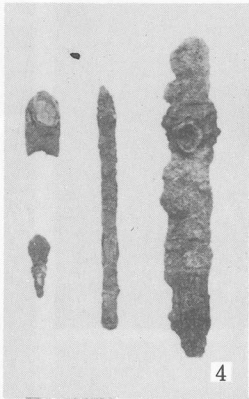
1



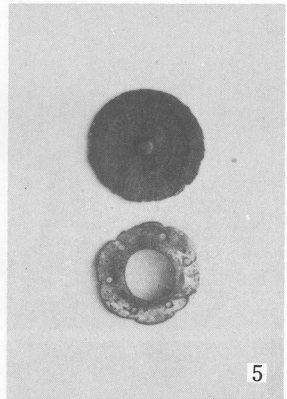
2



3



4



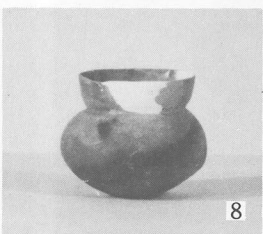
5



6



7



8



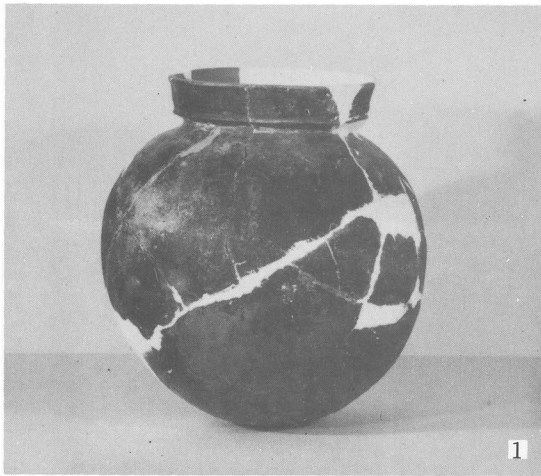
9



10

1. SB 40 P o 6  
2. " P o 21  
3. " P o 23  
4. " P o 24  
5. SB 40 P o 25  
6. " P o 27  
7. " P o 29  
8. " P o 30

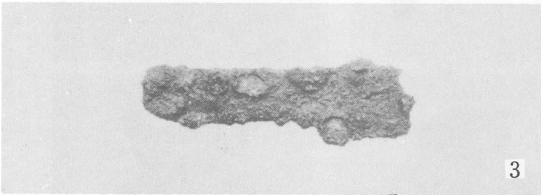
1. SB 40 P o 32  
2. " D 1  
3. " F 2  
4. " F 4,3,1  
F 5  
5. SB 40 上M 1, 下B1  
6. 10H SK 05 P o 2  
7. " P o 3  
8. " P o 4  
9. " P o 5  
10. " P o 8



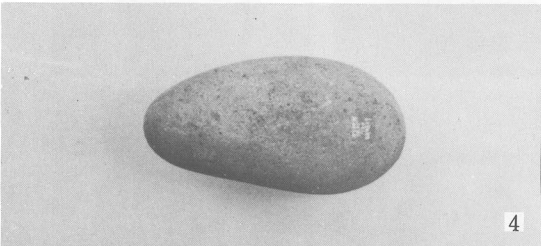
1



2



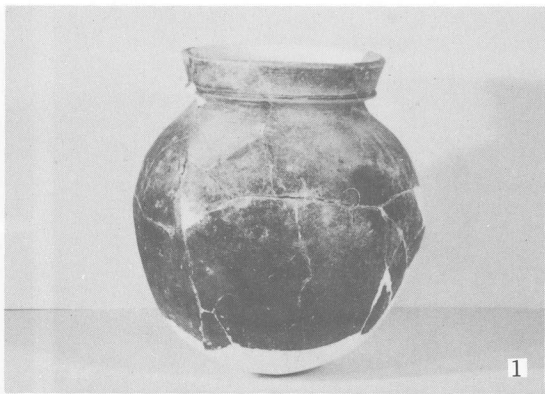
3



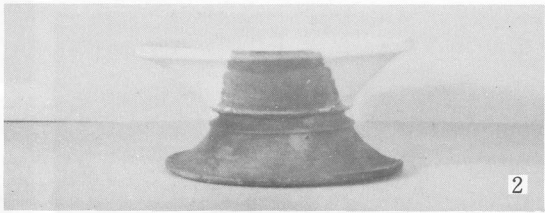
4



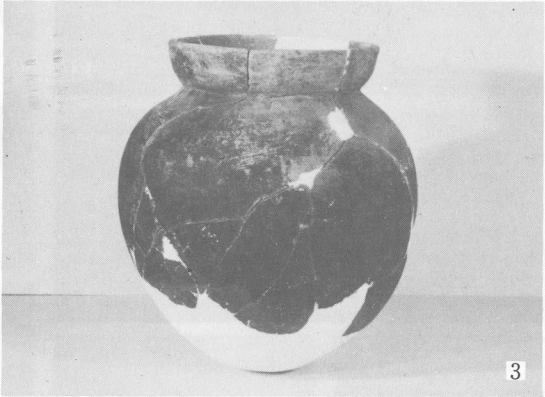
5



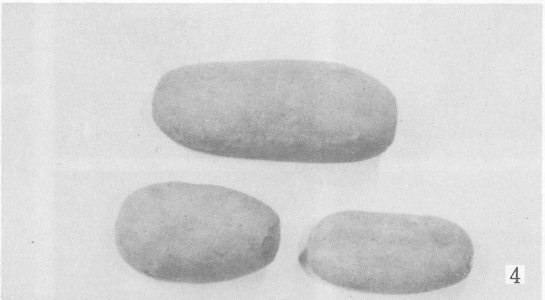
1



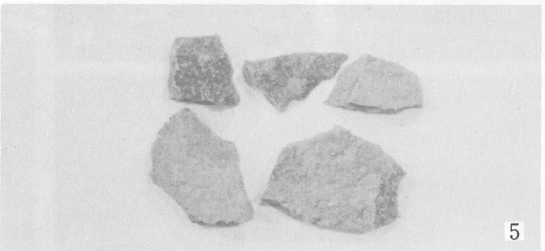
2



3



4



5

1. 10H SK05 P o 7 4.10H SK05 S1  
 2. " P o 11 5.11H SK01 P o 1  
 3. " F 1

1. 11H SK01 P o 1 4. 石囲い遺構 S 3  
 2. " P o 6 S 2, S 1  
 3. 石囲い遺構 P o 1 5. " P o 1内の石



長瀬高浜遺跡発掘調査報告書Ⅴ  
(図録編)

発行日 1983.(昭和58年) 3月

発行者 財団法人鳥取県教育文化財団

〒680 鳥取市扇町21

鳥取県社会教育福祉会館内

TEL (0857) 26—0920(代表)

印刷 (株) 矢谷印刷所

鳥取市幸町96番地